

# 大学・公的研究機関等における ポスドクター等の雇用状況調査

— 2006年度実績 —

平成20年 8月

文部科学省 科学技術政策研究所  
第1調査研究グループ  
齋藤 経史 三須 敏幸 角田 英之

文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課

# “Survey on Postdoctoral Fellows and Research Assistants (FY2006 Data)”

August 2008

Keiji SAITO, Toshiyuki MISU, Hideyuki TSUNODA  
1<sup>st</sup> Policy-Oriented Research Group  
National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP)

in cooperation with

Knowledge Infrastructure Policy Division  
Science and Technology Policy Bureau

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)  
JAPAN

# 【目次】

## はじめに

1. 調査の目的及び方法	1
1.1. 調査の目的	1
1.2. 調査方法、調査期間、配布機関	1
1.3. 調査対象	2
2. 調査結果	3
2.1. 概況	3
2.2. ポストドクター等の雇用状況	4
2.3. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の状況	16
3. まとめ	27
3.1. ポストドクター等の雇用状況	27
3.2. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の状況	29

## 参考資料

1. 調査結果の詳細
  - 参考資料1 目次
  - I. 総括（2006年度実績）
  - II. 機関種別（2006年度実績）
  - III. 分野別（2006年度実績）
  - IV. 財源別（2006年度実績）
  - V. 競争的資金　－　府省庁別（2006年度実績）
2. 調査票

## 【図表目次】

表1-2-1	調査票配布機関数および回答率(平成19年度調査)	1
図2-1-1	雇用者数の推移	3
図2-2-1	ポストドクター等の機関種別内訳(2006年度実績)	4
表2-2-1	ポストドクター等の機関種別内訳の推移	4
図2-2-2	ポストドクター等の財源別内訳(2006年度実績)	5
表2-2-2	ポストドクター等の財源別内訳の推移	5
図2-2-3	ポストドクター等の年齢構成(2006年度実績)	6
表2-2-3	ポストドクター等の年齢構成の推移	6
図2-2-4	ポストドクター等の男女比率(2006年度実績)	7
表2-2-4	ポストドクター等の男女比率の推移	7
図2-2-5	ポストドクター等の機関種別社会保険加入者〔事業者負担〕(2006年度実績)	8
表2-2-5	ポストドクター等の機関種別社会保険加入者〔事業者負担〕の推移	8
図2-2-6	ポストドクター等の分野別雇用者数(2006年度実績)	9
表2-2-6	ポストドクター等の分野別雇用者数の推移	9
図2-2-7	ポストドクター等の分野別年齢構成(2006年度実績)	10
表2-2-7	ポストドクター等の分野別年齢構成の推移	10
図2-2-8	ポストドクター等の分野別男女比率(2006年度実績)	11
表2-2-8	ポストドクター等の分野別男女比率の推移	11
図2-2-9	ポストドクター等の分野別外国人比率(2006年度実績)	12
表2-2-9	ポストドクター等の外国人比率の推移	12
図2-2-10	ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の機関種別内訳(2006年度実績)	13
図2-2-11	ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の財源別内訳(2006年度実績)	14
図2-2-12	ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の分野別内訳(2006年度実績)	15
図2-3-1	経済的支援を受ける博士課程在籍者の機関種別内訳(2006年度実績)	16
表2-3-1	経済的支援を受ける博士課程在籍者の機関種別内訳の推移	16
図2-3-2	経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別内訳(2006年度実績)	17
表2-3-2	経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別内訳の推移	17
図2-3-3	経済的支援を受ける博士課程在籍者の年齢構成(2006年度実績)	18
表2-3-3	経済的支援を受ける博士課程在籍者の年齢構成の推移	18
図2-3-4	経済的支援を受ける博士課程在籍者の男女比率(2006年度実績)	19
表2-3-4	経済的支援を受ける博士課程在籍者の男女比率の推移	19
図2-3-5	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別内訳(2006年度実績)	20
表2-3-5	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別内訳の推移	20
図2-3-6	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別年齢構成(2006年度実績)	21
表2-3-6	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別年齢構成の推移	21
図2-3-7	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別男女比率(2006年度実績)	22
表2-3-7	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別男女比率の推移	22
図2-3-8	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別外国人比率(2006年度実績)	23
表2-3-8	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別外国人比率の推移	23
図2-3-9	経済的支援を受ける博士課程在籍者の支給額内訳(2006年度実績)	24
表2-3-9	経済的支援を受ける博士課程在籍者の支給額内訳の推移	24
図2-3-10	経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別支給状況(2006年度実績)	25
表2-3-10	経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別支給状況の推移	25
図2-3-11	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別支給状況(2006年度実績)	26
表2-3-11	経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別支給状況(2006年度実績)	26

## 【概要】

本調査では、2006年度内に大学・公的研究機関等で研究活動に従事する研究者等のうち、競争的資金等の外部資金、運営費交付金や自己財源により一定期間採用され、当該研究機関において研究活動に従事する者（ポストドクター等、経済的支援を受ける博士課程在籍者など）の延べ人数\*を調べた。2007年10月に1,211の大学等の研究機関に対して調査票を送付し、うち1,041機関から回答（回収率86%）が得られた。

本報告書の主な結果は、以下の通り。

### ① 概況

- ・ ポストドクター等の延べ人数は16,394人であり、2005年度実績の15,496人からの増加率は5.8%である。
- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者の延べ人数は38,563人であり、2005年度実績の36,154人からの増加率は6.7%である。

### ② 財源別の雇用・支援状況

- ・ ポストドクター等では、競争的資金等の外部資金による雇用が46%と最も多く、次いで、運営費交付金等の内部資金による雇用が31%を占めている。
- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者では、運営費交付金等の内部資金による支援が最も多く58%を占めている。

### ③ 分野別の雇用・支援状況

- ・ ポストドクター等では、ライフサイエンス分野の占める割合が39%と最も高い。
- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者では、ライフサイエンス分野の占める割合が33%と最も高く、次いで人文・社会分野の20%となっている。

### ④ 男女比率

- ・ ポストドクター等に占める女性の割合は23%であるが、40歳以上では31%と高まる。
- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者に占める女性の割合は26%であるが、年齢が高くなるにつれて上昇する傾向にあり、40歳以上では50%となる。

### ⑤ 外国人比率

- ・ ポストドクター等の外国人比率は24%となっている。
- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者の外国人比率は22%となっている。

### ⑥ ポストドクター等に占める新規博士課程修了者

- ・ ポストドクター等に占める新規博士課程修了（2005年度修了）者は15%である。

### ⑦ 博士課程在籍者に対する経済的支援の状況

- ・ 支給額不明を除いて1ヶ月あたり1財源からの支給額が5万円未満の割合は53%、15万円未満の割合は80%である。

---

\* 本調査では、調査対象年度内における延べ人数を調べている関係上、年度内に複数の財源から支援を受けている場合や機関の異動がある場合等には、重複計上の可能性がある。



## はじめに

今後の我が国における科学技術の発展や国際競争力の維持・強化のためには、創造的・独創的な科学技術人材の養成・確保を図ることが重要である。このため、第1期、第2期科学技術基本計画の下、ポストドクター等支援施策を通じた若手研究者層の拡充が行なわれるとともに、優れた若手研究者がその能力を最大限発揮できるような研究環境の整備が図られてきた。これら支援施策の実施により、ポストドクター等若手研究者は確実に増加し、我が国における研究活動の展開に大きく寄与している。

その一方で、ポストドクター後のキャリアパスが不透明であるといった指摘もなされている。このため、第3期科学技術基本計画においては、「ポストドクターを自立して研究が行える若手研究者の前段階と位置付け、若手研究者の採用過程の透明化や自立支援を推進する」と同時に、「ポストドクターに対するアカデミックな研究職以外の進路も含めたキャリアサポートを推進する」ことが提言されている。

第3期科学技術基本計画で示されているポストドクター等に対する自立支援や多様なキャリアパス支援を促進するための施策を検討・実施する上でも、ポストドクター等の雇用実態を把握することが重要である。文部科学省 科学技術政策研究所 第1調査研究グループでは2005年度調査以降、文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課と連携して、大学、公的研究機関等で研究活動に従事しているポストドクター等の性別、年齢階層別、財源別、研究分野別の実数を継続して調査してきた。

今年度の調査では、従来の調査項目に加え、ポストドクター等に占める新規の博士課程修了者（満期退学者含む）数を調べている。これにより、我が国におけるポストドクター等の人材流入量を把握することが可能となった。なお、2006年度調査以前は、調査資料の副題に和暦で調査実施年度を記載していたが、本資料より西暦で調査対象年度を記載している。



## 1. 調査の目的及び方法

### 1.1. 調査の目的

本調査は、大学・公的研究機関等で研究しているポストドクター等の全体数、博士課程在籍者のうち雇用型等の経済的な支援を受けている者の実数を把握し、今後の研究者支援施策の参考とすることを目的としている。

このため、大学・公的研究機関等において、競争的資金等の外部資金、運営費交付金や自己財源により一定期間採用されるポストドクター等、雇用等による給付型の経済的支援を受けている博士課程在籍者の人数および属性を調べた。

### 1.2. 調査方法、調査期間、調査票配布機関

大学、研究機関（民間企業の研究所を含む）を対象に調査票<sup>1</sup>（参考資料 2）を送付し、①ポストドクター等<sup>2</sup>、②経済的支援を受けている博士課程在籍者、③その他の区分で、競争的資金等により支援されている延べ人数について記入してもらい、電子媒体にて回収した。

2007 年度調査においては、2007 年 10 月下旬に各機関に対して、2008 年 2 月 15 日を回答期限として調査票を発送した。なお、本調査の対象者が多数在籍すると考えられる機関については、回答期限を延長して、可能な限り回収に努めた（最終的には 2008 年 4 月まで延長して回収）。合計 1,211 機関に配布し、1,041 機関から回答（「該当者なし」の回答を含む）を得た。回収率は 86.0%である<sup>3</sup>。

表 1-2-1 調査票配布機関数および回答率（2007 年度調査）

機関	配布数	回答数	回収率
大学	743	678	91.3%
国立大学法人	87	87	100.0%
公立大学	77	69	89.6%
私立大学	575	518	90.1%
大学共同利用機関	4	4	100.0%
独立行政法人	90	62	68.9%
国立試験研究機関	27	23	85.2%
公設試験研究機関	96	85	88.5%
公益法人	192	148	77.1%
民間企業	63	45	71.4%
合計	1211	1041	86.0%

1 独立行政法人、公益法人、公設試験研究機関（地方公共団体の設置する研究所）及び民間企業については、科学研究費補助金の申請対象として文部科学大臣の指定を受けている機関を対象とした。

2 ポストドクター等については、給与等の支払がない場合（雇用関係にない場合）であっても、受入にあたり内規等に基づいているものについては調査対象者に含めた。

3 配布機関全体に関する 2005、2006 年度調査の回収率は、それぞれ 74.0%、74.8%である。また、大学に関する 2005、2006 年度調査の回収率は、それぞれ 85.7%、87.0%である。本調査の対象者が多数在籍すると考えられる機関に関しては、継続して回答が得られているが、調査結果の経年的な変化には回答率の増加が一部寄与していると考えられる。

### 1.3. 調査対象

本調査では、以下の「ポストドクター等」、「経済的支援を受ける博士課程在籍者」、「その他」に区分される研究従事者を調査対象としており、便宜上「雇用者」と総称する<sup>4</sup>。

#### 「Ⅰ ポストドクター等」

博士の学位を取得後、任期付で任用される者であり、①大学等の研究機関で研究業務に従事している者であって、教授・助教授・助手等の職にない者、②独立行政法人等の研究機関において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等でない者を指します。（博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者（いわゆる「満期退学者」）を含みます。）

#### 「Ⅱ 経済的支援を受ける博士課程在籍者」

当該研究機関の博士課程に在籍している者で、大学等からの経済的支援を受けている者を指します。ここでいう経済的支援は給付型のものを指します。返済義務のある日本学生支援機構の奨学金や財団及び大学独自の奨学金・学習奨励金のうち貸与型のものは含みません。

#### 「Ⅲ その他」

研究の補助的業務、技術的支援を行っている者、学士および修士の学位でポストドクターに準ずる研究業務に従事している者等、Ⅰ・Ⅱ以外の者で任期つきの者としします。（教授・助教授・助手等は含みません）

4 調査対象者の詳細は、記入要領(参考資料2)の「2. 調査対象について」を参照。

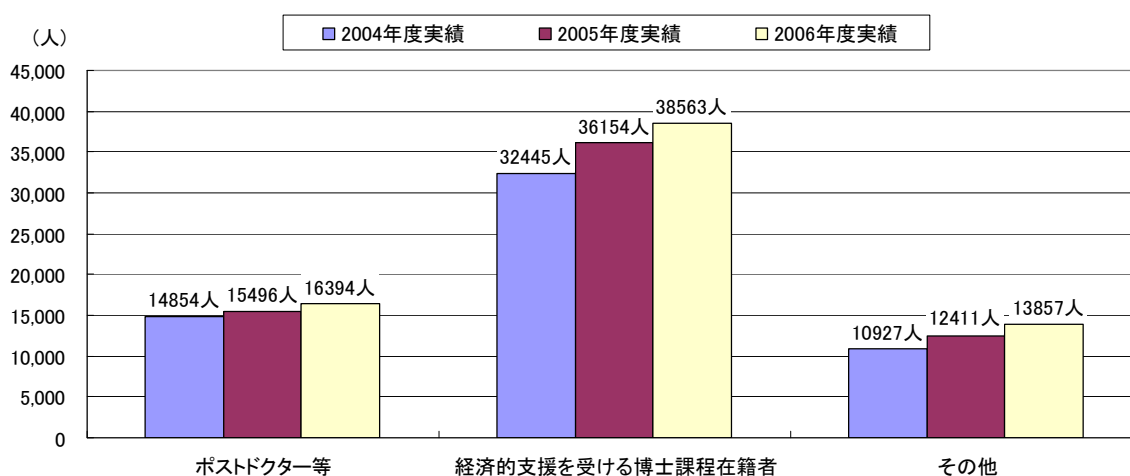
## 2. 調査結果

各研究機関等において研究活動に従事していた「雇用者」の実数を把握するため、調査票（参考資料2）に答えてもらった。本章では、「ポストドクター等」及び「経済的支援を受けている博士課程在籍者」に該当する者の雇用・支援状況を属性別に比較するとともに、2004年度以降の3年間の実績値の推移を示す。

### 2.1. 概況

ポストドクター等の延べ人数<sup>5</sup>（2006年度実績）は16,394人であり、2005年度実績の15,496人からの増加率は5.8%である。経済的支援を受ける博士課程在籍者（2006年度実績）は38,563人<sup>6</sup>であり、2005年度実績の36,154人からの増加率は6.7%である。ポストドクター等、経済的支援を受ける博士課程在籍者の延べ人数は過去3年間で増加傾向にある。[図2-1-1]

図 2-1-1 雇用者数の推移



5 本調査は、調査対象年度内における雇用者の延べ人数を調べている関係上、重複計上の可能性があることに留意する必要がある。

6 学校基本調査（文部科学省）によれば、2006年度の大学院博士課程の在籍者数は75,365人である。

## 2.2. ポストドクター等の雇用状況

各機関において研究活動に従事しているポストドクター等のうち、給与・謝金等の支給を受けている者に加え、各機関の内規等に基づいて受け入れている者の雇用状況を調査した。

### (1) ポストドクター等の概況

#### ①機関種別

機関種別内訳（2006 年度実績）では、大学が 66%と最も多く、独立行政法人が 31%で次いでいる。大学に所属するポストドクター等の割合は 2004 年度実績以降 57%、62%、66%と増加している。[図 2-2-1，表 2-2-1]

図 2-2-1 ポストドクター等の機関種別内訳(2006 年度実績)

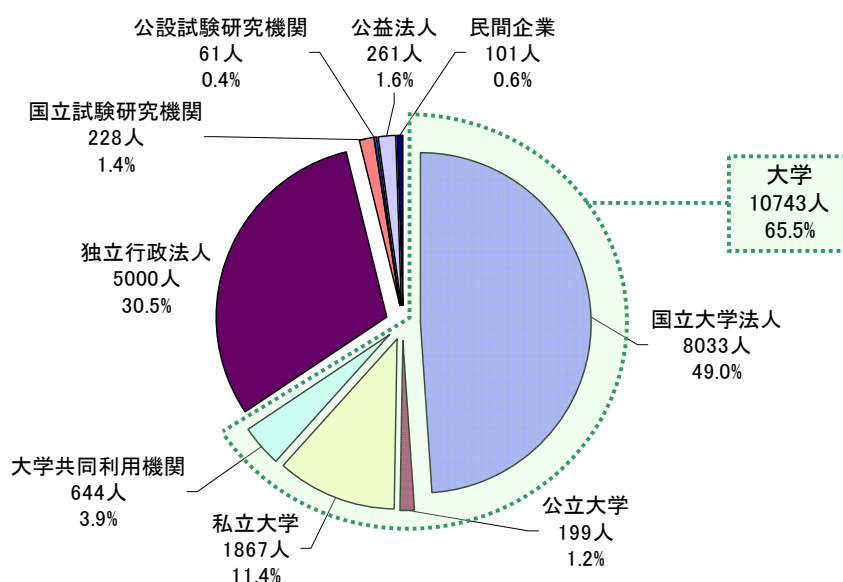


表 2-2-1 ポストドクター等の機関種別内訳の推移

機関分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
大学	8,484 (57.1%)	9,562 (61.7%)	10,743 (65.5%)
国立大学法人	6,297 (42.4%)	7,196 (46.4%)	8,033 (49.0%)
公立大学	192 (1.3%)	165 (1.1%)	199 (1.2%)
私立大学	1,468 (9.9%)	1,574 (10.2%)	1,867 (11.4%)
大学共同利用機関	527 (3.5%)	627 (4.0%)	644 (3.9%)
独立行政法人	5,695 (38.3%)	5,371 (34.7%)	5,000 (30.5%)
国立試験研究機関	72 (0.5%)	170 (1.1%)	228 (1.4%)
公設試験研究機関	56 (0.4%)	51 (0.3%)	61 (0.4%)
公益法人	264 (1.8%)	310 (2.0%)	261 (1.6%)
民間企業	283 (1.9%)	32 (0.2%)	101 (0.6%)
合計	14,854 (100.0%)	15,496 (100.0%)	16,394 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

## ②財源別

財源別内訳（2006 年度実績）では、「競争的資金・その他の外部資金」が 46%、「運営費交付金・その他の財源」（内部資金）が 31%となっている。2004 年度実績以降「競争的資金・その他の外部資金」の割合は約 45%、「運営費交付金・その他の財源」は約 31%と概ね横ばいで推移している。[図 2-2-2，表 2-2-2]

図 2-2-2 ポストドクター等の財源別内訳(2006 年度実績)

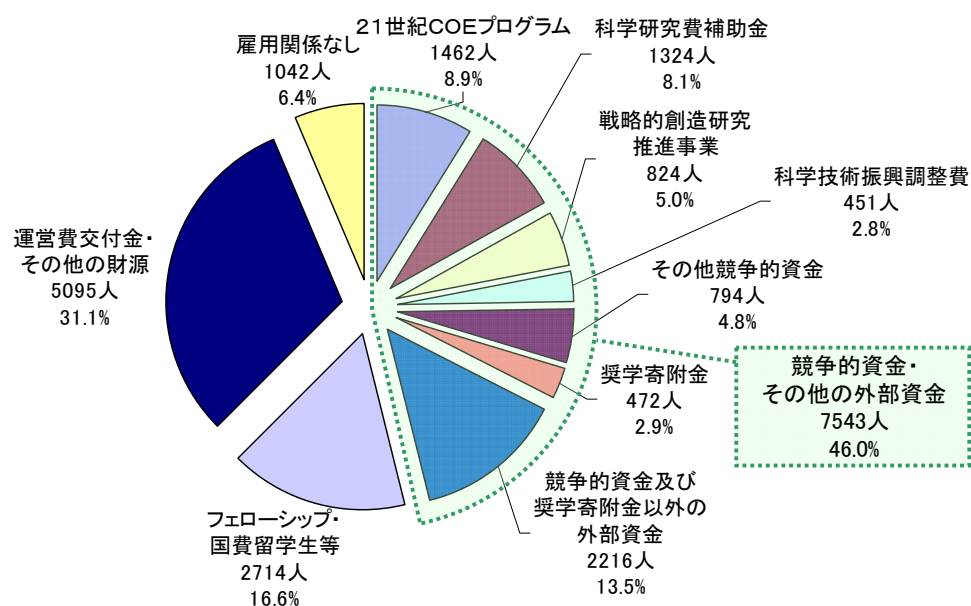


表 2-2-2 ポストドクター等の財源別内訳の推移

財源分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
競争的資金・その他の外部資金	6,407 (43.1%)	7,317 (47.2%)	7,543 (46.0%)
競争的資金	4,579 (30.8%)	4,752 (30.7%)	4,855 (29.6%)
21世紀COEプログラム	1,436 (9.7%)	1,511 (9.8%)	1,462 (8.9%)
科学研究費補助金	958 (6.4%)	1,163 (7.5%)	1,324 (8.1%)
戦略的創造研究推進事業	1,231 (8.3%)	1,294 (8.4%)	824 (5.0%)
科学技術振興調整費	464 (3.1%)	404 (2.6%)	451 (2.8%)
その他競争的資金	490 (3.3%)	380 (2.5%)	794 (4.8%)
奨学寄附金	256 (1.7%)	394 (2.5%)	472 (2.9%)
競争的資金及び奨学寄附金以外の外部資金	1,572 (10.6%)	2,171 (14.0%)	2,216 (13.5%)
フェローシップ・国費留学生等	2,705 (18.2%)	2,766 (17.8%)	2,714 (16.6%)
運営費交付金・その他の財源	4,929 (33.2%)	4,663 (30.1%)	5,095 (31.1%)
雇用関係なし	813 (5.5%)	750 (4.8%)	1,042 (6.4%)
合計	14,854 (100.0%)	15,496 (100.0%)	16,394 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

### ③年齢構成

年齢層別（2006 年度実績）では、30～34 歳の年齢層のポストドクター等が 44%と最も割合が高い。また、男性に比べ女性のポストドクター等の方が高い年齢層の占める割合が高い。ポストドクター等に占める 35 歳以上の割合は、2004 年度実績以降 26%、28%、29%と増加している。[図 2-2-3，表 2-2-3]

図 2-2-3 ポストドクター等の年齢構成（2006 年度実績）

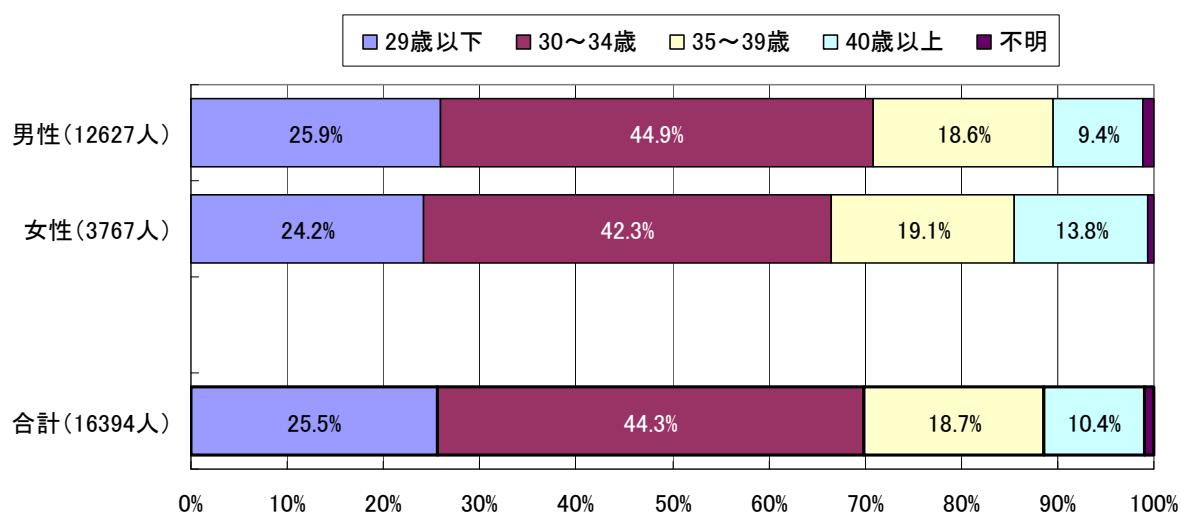


表 2-2-3 ポストドクター等の年齢構成の推移

年齢層分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
29歳以下	4,126 (27.8%)	3,985 (25.7%)	4,185 (25.5%)
30～34歳	6,840 (46.0%)	7,095 (45.8%)	7,268 (44.3%)
35～39歳	2,442 (16.4%)	2,754 (17.8%)	3,072 (18.7%)
40歳以上	1,375 (9.3%)	1,590 (10.3%)	1,706 (10.4%)
不明	71 (0.5%)	72 (0.5%)	163 (1.0%)
合計	14,854 (100.0%)	15,496 (100.0%)	16,394 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

#### ④男女比率

ポストドクター等の女性比率（2006 年度実績）は 23%である。ポストドクター等に占める女性比率は、年齢の上昇とともに増加する傾向がある。ポストドクター等に占める女性の割合は、2004 年度実績の 21%から 2006 年度実績の 23%へ上昇している。[図 2-2-4, 表 2-2-4]

図 2-2-4 ポストドクター等の男女比率（2006 年度実績）

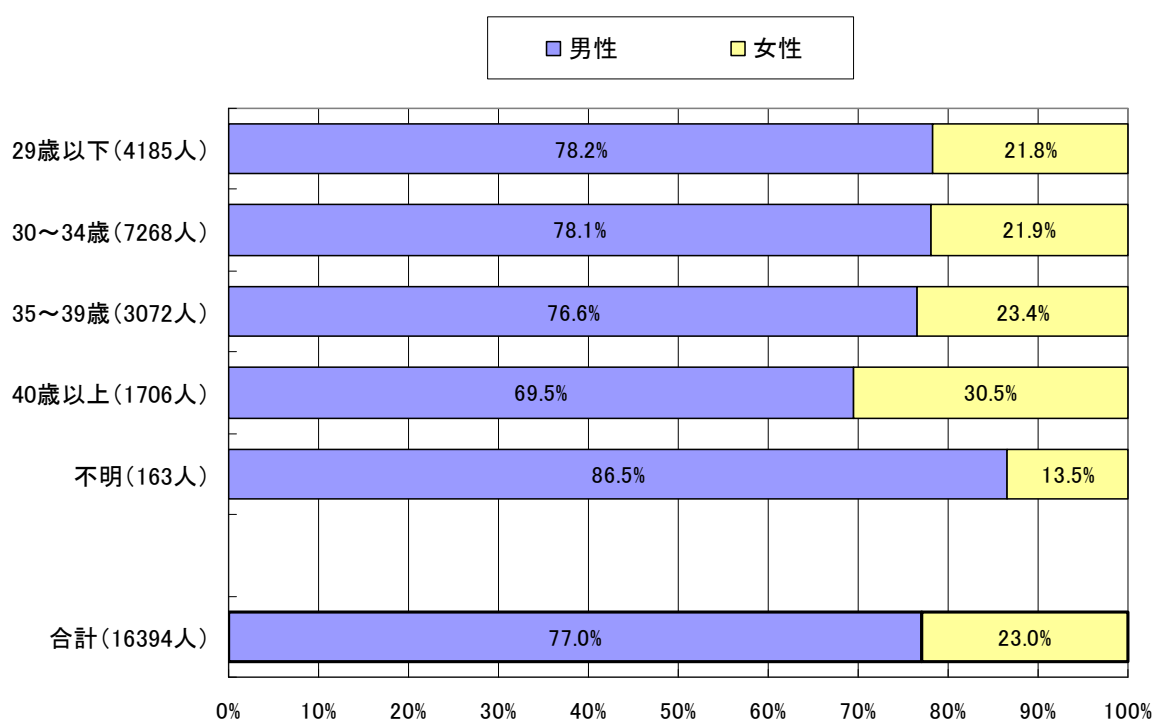


表 2-2-4 ポストドクター等の男女比率の推移

年齢層分類	2004年度実績		2005年度実績		2006年度実績	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
29歳以下	3,280 (79.5%)	846 (20.5%)	3,190 (80.1%)	795 (19.9%)	3,274 (78.2%)	911 (21.8%)
30～34歳	5,436 (79.5%)	1,404 (20.5%)	5,606 (79.0%)	1,489 (21.0%)	5,675 (78.1%)	1,593 (21.9%)
35～39歳	1,934 (79.2%)	508 (20.8%)	2,160 (78.4%)	594 (21.6%)	2,352 (76.6%)	720 (23.4%)
40歳以上	1,012 (73.6%)	363 (26.4%)	1,167 (73.4%)	423 (26.6%)	1,185 (69.5%)	521 (30.5%)
不明	53 (74.6%)	18 (25.4%)	57 (79.2%)	15 (20.8%)	141 (86.5%)	22 (13.5%)
合計	11,715 (78.9%)	3,139 (21.1%)	12,180 (78.6%)	3,316 (21.4%)	12,627 (77.0%)	3,767 (23.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度の年齢層分類に占める割合〉

## ⑤社会保険加入者数（事業者負担）

本調査においては、雇用者のうち常時勤務者に近い労働時間で研究活動に従事している人数を数える指標として、雇用者における社会保険加入者<sup>7</sup>の内数（事業者負担の対象となっている人数）を調べた。

2006年度実績値において、ポストドクター等に占める社会保険加入者（事業者負担）の割合は61%である。機関種別に見ると、大学では48%、独立行政法人では86%が社会保険加入者となっている。2004年度実績以降の推移を見ると、ポストドクター等に占める社会保険加入者の割合は55%、58%、61%と増加している。[図 2-2-5，表 2-2-5]

図 2-2-5 ポストドクター等の機関種別社会保険加入者〔事業者負担〕(2006 年度実績)

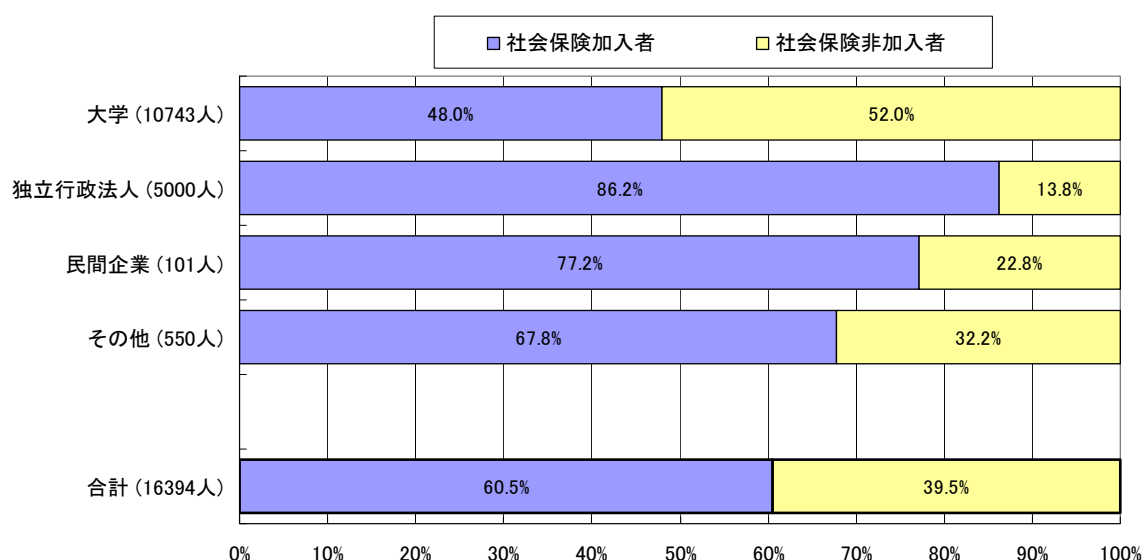


表 2-2-5 ポストドクター等の機関種別社会保険加入者〔事業者負担〕の推移

機関分類	2004年度実績		2005年度実績		2006年度実績	
	加入者	非加入者	加入者	非加入者	加入者	非加入者
大学	3,404 (40.1%)	5,080 (59.9%)	4,139 (43.3%)	5,423 (56.7%)	5,158 (48.0%)	5,585 (52.0%)
独立行政法人	4,318 (75.8%)	1,377 (24.2%)	4,453 (82.9%)	918 (17.1%)	4,311 (86.2%)	689 (13.8%)
民間企業	272 (96.1%)	11 (3.9%)	32 (100.0%)	0 (0.0%)	78 (77.2%)	23 (22.8%)
その他	231 (58.9%)	161 (41.1%)	342 (64.4%)	189 (35.6%)	373 (67.8%)	177 (32.2%)
合計	8,225 (55.4%)	6,629 (44.6%)	8,966 (57.9%)	6,530 (42.1%)	9,920 (60.5%)	6,474 (39.5%)

〈単位：人、括弧内は各年度の機関分類に占める割合〉

7 本調査では、調査対象機関が社会保険を負担している場合のみを計上している。所定労働日数及び所定労働時間が当該機関における通常の就労者のおおむね 3/4 に満たない場合、または「フェローシップ・国費留学生等」のように雇用関係がない場合などは、事業者には社会保険の負担義務がないため、基本的には非加入者に計上される。さらに、人材派遣会社等との雇用関係により社会保険に加入している場合は、調査対象機関が社会保険を負担していないため、非加入者に計上される。

## (2) ポストドクター等の分野別雇用状況

本調査では、2005 年度調査（2004 年度実績を調べたもの）と同じ分野分類、すなわち第 2 期科学技術基本計画上の重点 8 分野（「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」、「ナノテクノロジー・材料」、「エネルギー」、「製造技術」、「社会基盤」、「フロンティア」）に、「人文・社会」、「その他」、「不明」を合わせた合計 11 分類<sup>8</sup>にて雇用状況を調査した。

### ①分野別の雇用者数

ポストドクター等の分野別の割合（2006 年度実績）は、ライフサイエンス分野が 39%と最も多い。分野別の割合は 2004 年度実績と比べ、情報通信、製造技術、人文・社会分野で増加し、ナノテクノロジー・材料、エネルギー分野で減少している。[図 2-2-6、表 2-2-6]

図 2-2-6 ポストドクター等の分野別雇用者数(2006 年度実績)

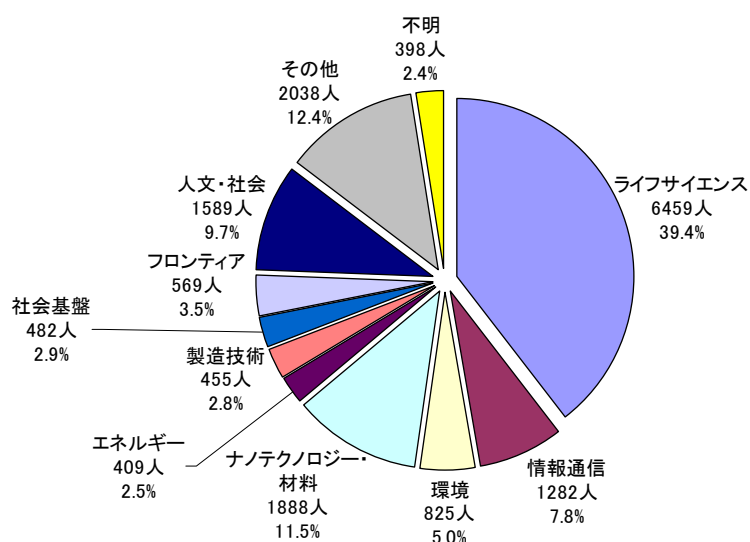


表 2-2-6 ポストドクター等の分野別雇用者数の推移

分野分類	2004年度実績	2006年度実績
ライフサイエンス	6,042 (40.7%)	6,459 (39.4%)
情報通信	1,057 (7.1%)	1,282 (7.8%)
環境	794 (5.3%)	825 (5.0%)
ナノテクノロジー・材料	2,091 (14.1%)	1,888 (11.5%)
エネルギー	527 (3.5%)	409 (2.5%)
製造技術	248 (1.7%)	455 (2.8%)
社会基盤	476 (3.2%)	482 (2.9%)
フロンティア	441 (3.0%)	569 (3.5%)
人文・社会	1,218 (8.2%)	1,589 (9.7%)
その他	1,751 (11.8%)	2,038 (12.4%)
不明	209 (1.4%)	398 (2.4%)
合計	14,854 (100.0%)	16,394 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

<sup>8</sup> 2006 年度調査(2005 年度実績を調べたもの)の分野分類は「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「人文・社会科学」、「その他」、「不明」であったため、本調査の分野分類との比較はできない。

## ②分野別の年齢構成

いずれの分野分類においても、調査区分の年齢層の中で30～34歳のポストドクター等が最大の割合を占めている。35歳以上のポストドクター等の割合は、ライフサイエンス分野で高く、フロンティア分野で低い。2004年度実績と比べると、人文・社会、ナノテクノロジー・材料分野で35歳以上の年齢層の占める割合が高くなっている。[図2-2-7、表2-2-7]

図2-2-7 ポストドクター等の分野別年齢構成(2006年度実績)

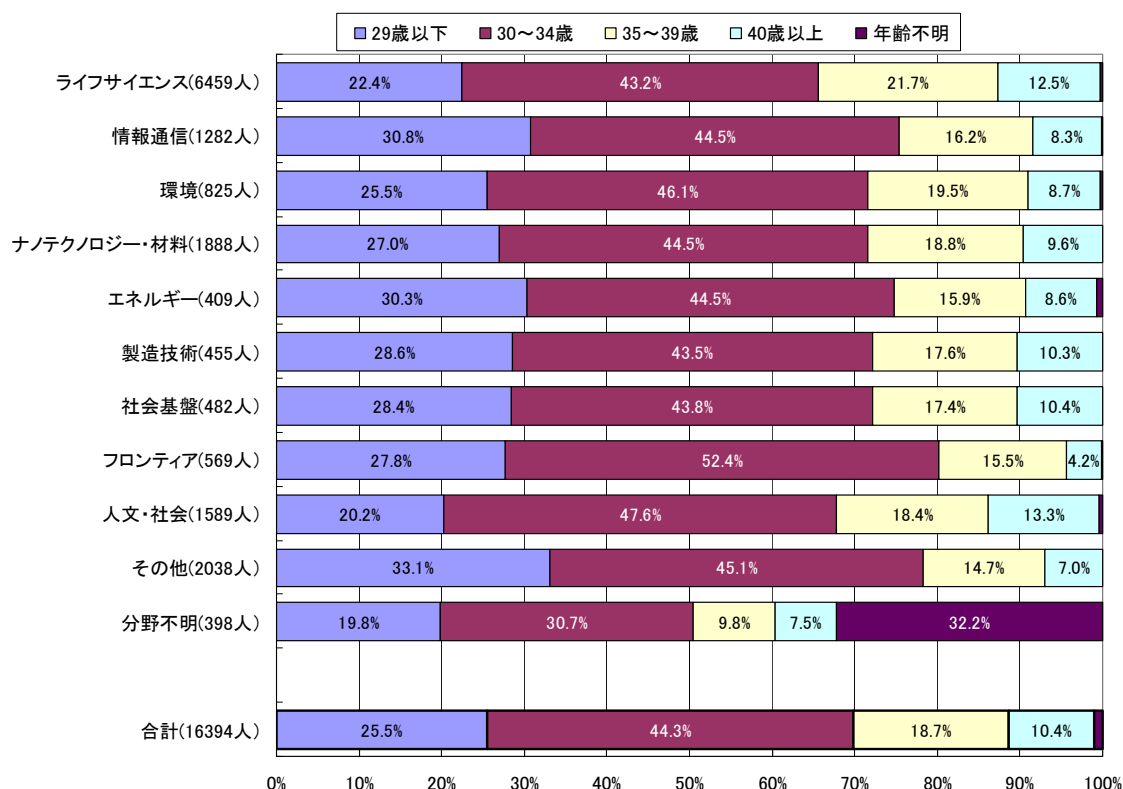


表2-2-7 ポストドクター等の分野別年齢構成の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	34歳以下	35歳以上	34歳以下	35歳以上
ライフサイエンス	4,301 (71.2%)	1,691 (28.0%)	4,237 (65.6%)	2,204 (34.1%)
情報通信	789 (74.6%)	267 (25.3%)	966 (75.4%)	315 (24.6%)
環境	559 (70.4%)	234 (29.5%)	590 (71.5%)	233 (28.2%)
ナノテクノロジー・材料	1,546 (73.9%)	542 (25.9%)	1,350 (71.5%)	537 (28.4%)
エネルギー	389 (73.8%)	138 (26.2%)	306 (74.8%)	100 (24.4%)
製造技術	168 (67.7%)	80 (32.3%)	328 (72.1%)	127 (27.9%)
社会基盤	353 (74.2%)	123 (25.8%)	348 (72.2%)	134 (27.8%)
フロンティア	364 (82.5%)	77 (17.5%)	456 (80.1%)	112 (19.7%)
人文・社会	935 (76.8%)	274 (22.5%)	1,077 (67.8%)	504 (31.7%)
その他	1,406 (80.3%)	344 (19.6%)	1,594 (78.2%)	443 (21.7%)
不明	156 (74.6%)	47 (22.5%)	201 (50.5%)	69 (17.3%)
合計	10,966 (73.8%)	3,817 (25.7%)	11,453 (69.9%)	4,778 (29.1%)

〔単位: 人、括弧内は各年度実績に占める割合(年齢不明があるため、34歳以下と35歳以上の和は100%にならない。)]

### ③分野別の男女比率

ポストドクター等に占める女性の割合（2006 年度実績）は、人文・社会分野において 39%と最も高く、次いでライフサイエンス分野の 30%となっている。2004 年度実績と比べると、情報通信、社会基盤分野を除く分野において、女性の占める割合は増加している。[図 2-2-8, 表 2-2-8]

図 2-2-8 ポストドクター等の分野別男女比率（2006 年度実績）

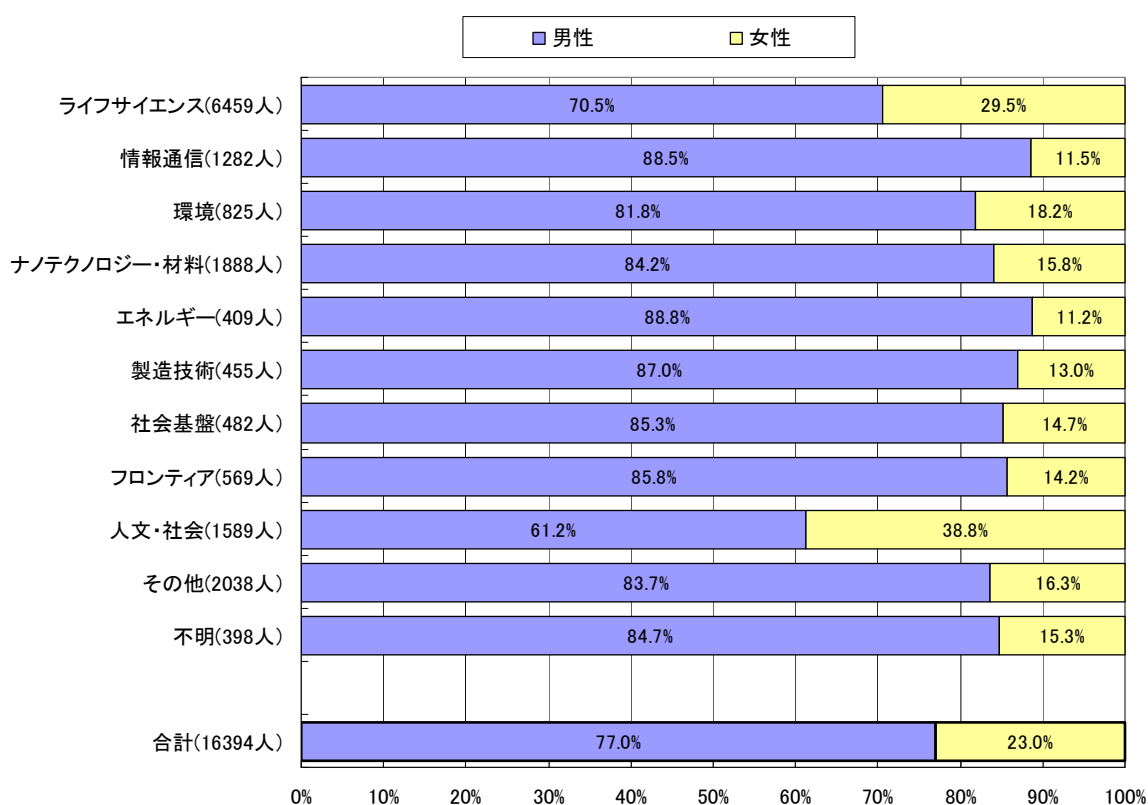


表 2-2-8 ポストドクター等の分野別男女比率の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	男性	女性	男性	女性
ライフサイエンス	4,350 (72.0%)	1,692 (28.0%)	4,555 (70.5%)	1,904 (29.5%)
情報通信	928 (87.8%)	129 (12.2%)	1,135 (88.5%)	147 (11.5%)
環境	655 (82.5%)	139 (17.5%)	675 (81.8%)	150 (18.2%)
ナノテクノロジー・材料	1,872 (89.5%)	219 (10.5%)	1,589 (84.2%)	299 (15.8%)
エネルギー	470 (89.2%)	57 (10.8%)	363 (88.8%)	46 (11.2%)
製造技術	225 (90.7%)	23 (9.3%)	396 (87.0%)	59 (13.0%)
社会基盤	393 (82.6%)	83 (17.4%)	411 (85.3%)	71 (14.7%)
フロンティア	390 (88.4%)	51 (11.6%)	488 (85.8%)	81 (14.2%)
人文・社会	773 (63.5%)	445 (36.5%)	973 (61.2%)	616 (38.8%)
その他	1,491 (85.2%)	260 (14.8%)	1,705 (83.7%)	333 (16.3%)
不明	168 (80.4%)	41 (19.6%)	337 (84.7%)	61 (15.3%)
合計	11,715 (78.9%)	3,139 (21.1%)	12,627 (77.0%)	3,767 (23.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度の分野分類に占める割合〉

#### ④分野別の外国人比率

ポストドクター等に占める外国人比率は 24%である。分野別に見ると、ナノテクノロジー・材料分野が 38%と最も高く、次いで情報通信分野の 34%となっている。ポストドクター等に占める外国人の割合は、2004 年度実績以降 24%で横ばいとなっている。[図 2-2-9、表 2-2-9]

図 2-2-9 ポストドクター等の分野別外国人比率(2006 年度実績)

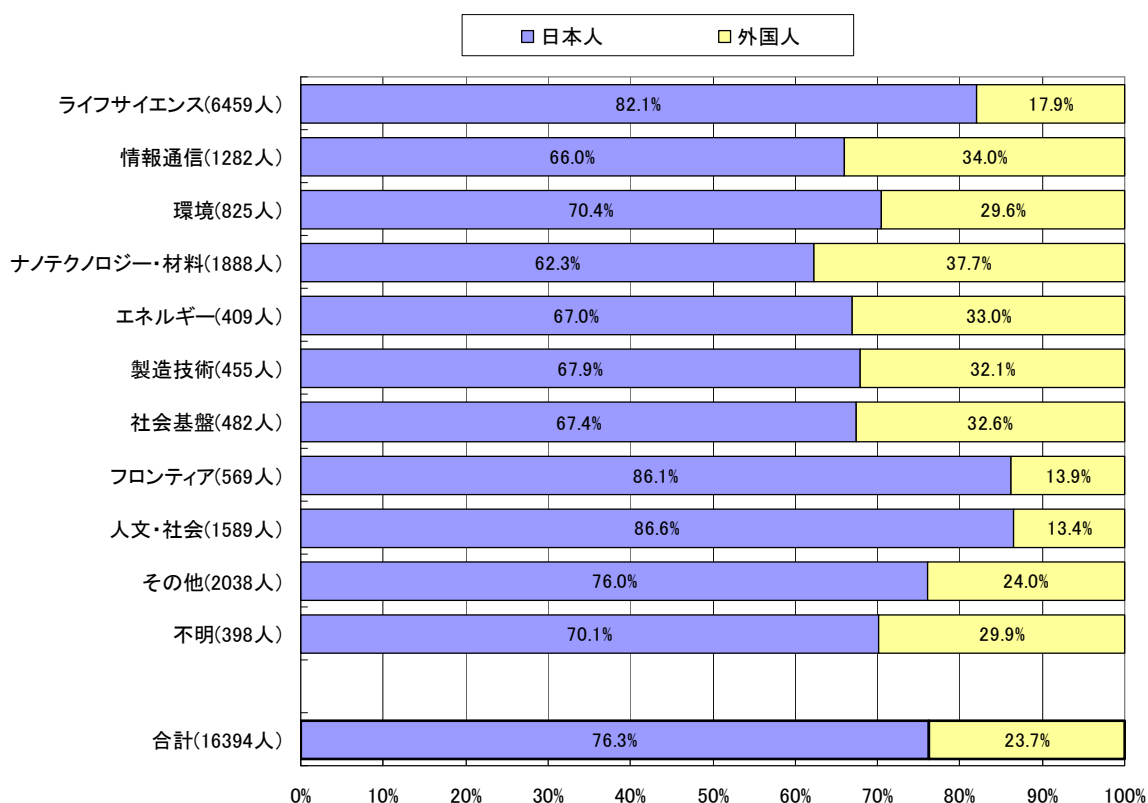


表 2-2-9 ポストドクター等の分野別外国人比率の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	日本人	外国人	日本人	外国人
ライフサイエンス	4,995 (82.7%)	1,047 (17.3%)	5,300 (82.1%)	1,159 (17.9%)
情報通信	736 (69.6%)	321 (30.4%)	846 (66.0%)	436 (34.0%)
環境	569 (71.7%)	225 (28.3%)	581 (70.4%)	244 (29.6%)
ナノテクノロジー・材料	1,361 (65.1%)	730 (34.9%)	1,177 (62.3%)	711 (37.7%)
エネルギー	350 (66.4%)	177 (33.6%)	274 (67.0%)	135 (33.0%)
製造技術	139 (56.0%)	109 (44.0%)	309 (67.9%)	146 (32.1%)
社会基盤	316 (66.4%)	160 (33.6%)	325 (67.4%)	157 (32.6%)
フロンティア	374 (84.8%)	67 (15.2%)	490 (86.1%)	79 (13.9%)
人文・社会	1,042 (85.6%)	176 (14.4%)	1,376 (86.6%)	213 (13.4%)
その他	1,320 (75.4%)	431 (24.6%)	1,549 (76.0%)	489 (24.0%)
不明	145 (69.4%)	64 (30.6%)	279 (70.1%)	119 (29.9%)
合計	11,347 (76.4%)	3,507 (23.6%)	12,506 (76.3%)	3,888 (23.7%)

〈単位: 人、括弧内は各年度の分野分類に占める割合〉

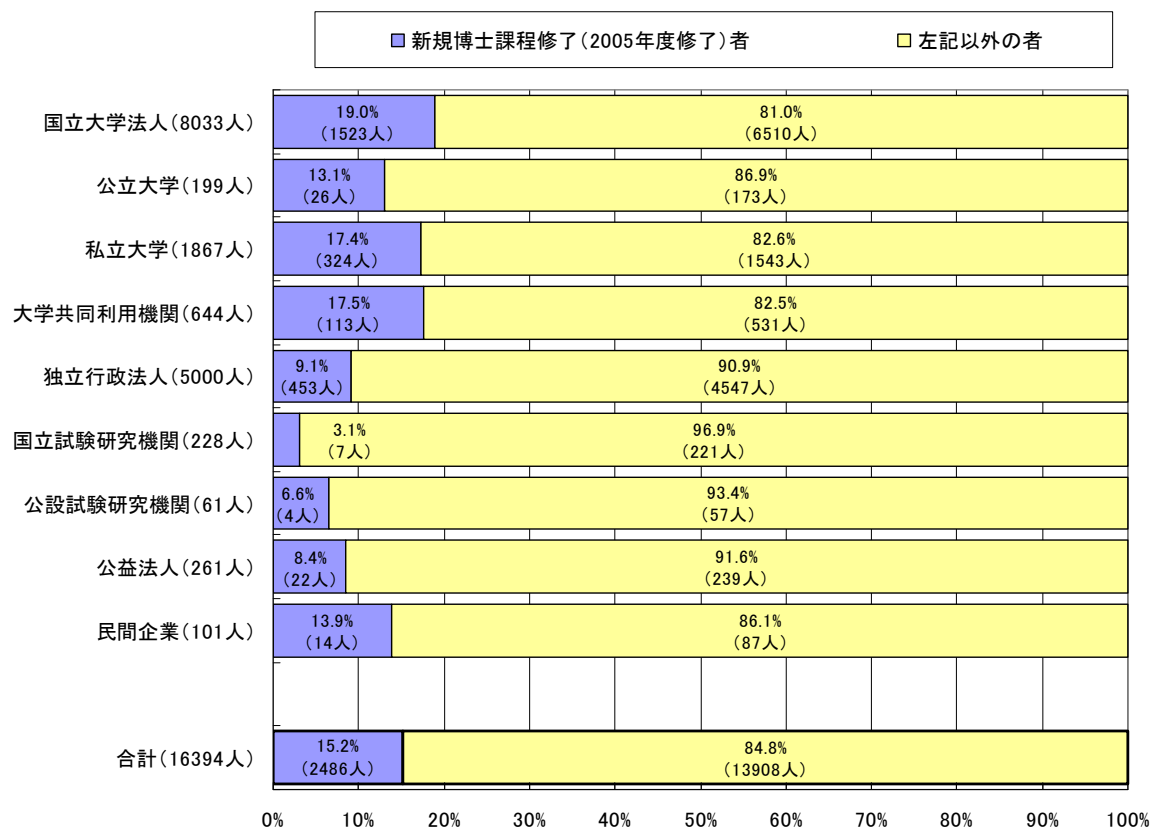
(3) ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の状況〔新規調査項目〕

今回の調査では、ポストドクター等に関して「平成 17 年度博士課程修了者」の項目を追加することで、ポストドクター等に占める新規博士課程修了(2005 年度修了)者数を調べた。ここで、新規博士課程修了者とは、本調査の対象年度(2006 年度)の前年度に博士課程を修了した者(満期退学者を含む)を指す。この調査項目の追加により、ポストドクター等への新規博士課程修了者の流入状況を把握することが可能となった。

①概況

ポストドクター等に占める新規博士課程修了者(2006 年度実績)は 15%である。機関種別に見ると、国立大学法人において新規博士課程修了者が占める割合が 19%と最も高くなっている。[図 2-2-10]

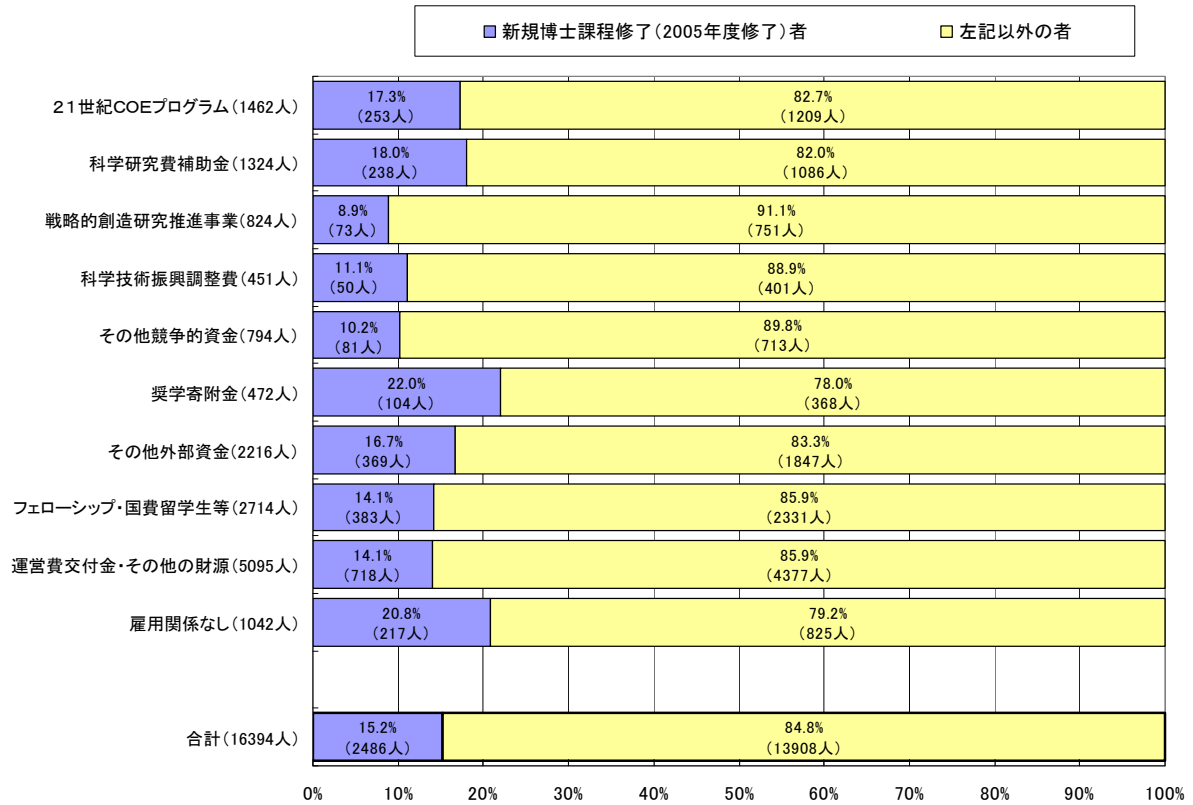
図 2-2-10 ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の機関種別内訳(2006 年度実績)



## ②財源別

新規博士課程修了（2005 年度修了）者はポストドクター等の全体に比べ、奨学寄付金を財源としている割合が高い。[図 2-2-11]

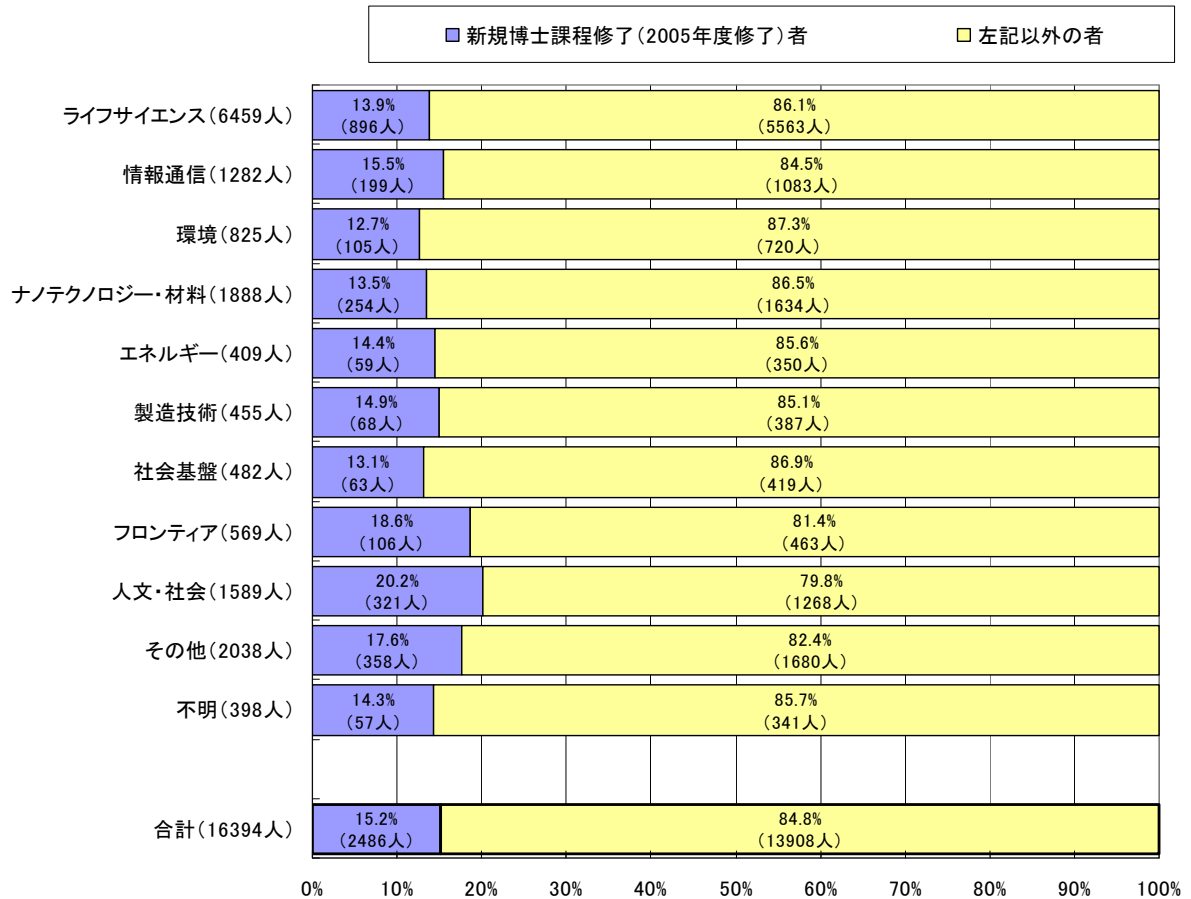
図 2-2-11 ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の財源別内訳（2006 年度実績）



### ③分野別

ポストドクター等に占める新規博士課程修了者（2006 年度実績）の割合は、人文・社会分野において 20%と最も高くなっている。[図 2-2-12]

図 2-2-12 ポストドクター等に占める新規博士課程修了者の分野別内訳（2006 年度実績）



## 2.3. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の状況

大学等から給付型の経済的支援を受けている博士課程在籍者<sup>9</sup>について調査した。

### (1) 経済的支援を受ける博士課程在籍者の概況

#### ①機関種別

機関種別の割合（2006 年度実績）を見ると、国立大学法人に所属する博士課程在籍者が 79%と最も多く、次いで私立大学の 17%となっている。また、私立大学に所属する割合は、2004 年度実績の 13%から 2006 年度実績の 17%へ上昇している。[図 2-3-1, 表 2-3-1]

図 2-3-1 経済的支援を受ける博士課程在籍者の機関種別内訳(2006 年度実績)

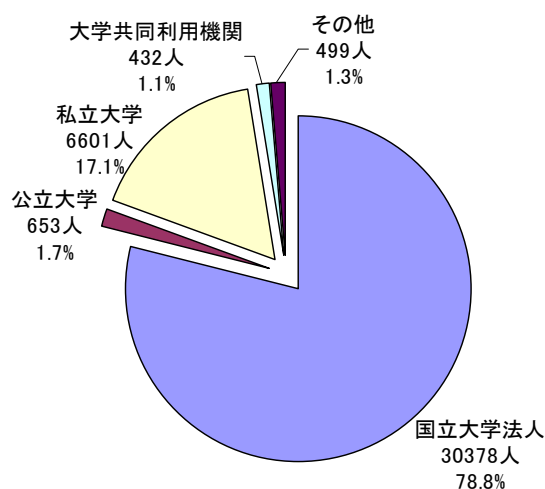


表 2-3-1 経済的支援を受ける博士課程在籍者の機関種別内訳の推移

機関分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
大学	31,469 (97.0%)	35,478 (98.1%)	38,064 (98.7%)
国立大学法人	26,378 (81.3%)	28,677 (79.3%)	30,378 (78.8%)
公立大学	453 (1.4%)	390 (1.1%)	653 (1.7%)
私立大学	4,181 (12.9%)	5,957 (16.5%)	6,601 (17.1%)
大学共同利用機関	457 (1.4%)	454 (1.3%)	432 (1.1%)
その他	976 (3.0%)	676 (1.9%)	499 (1.3%)
合計	32,445 (100.0%)	36,154 (100.0%)	38,563 (100.0%)

〈単位: 人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

<sup>9</sup> 本調査では、財源毎に支給額別の延べ人数を調べている関係上、年度内に財源が変更になる場合や複数の財源から支援を受けている場合等には、重複計上となることに留意する必要がある。

## ②財源別

経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源は、「運営費交付金・その他の財源」が占める割合が最も高く 58%（2006 年度実績）となっている。2004 年度実績以降の推移を見ると、「運営費交付金・その他の財源」が占める割合は 61%から 58%へ減少する一方で、「フェローシップ・国費留学生等」が占める割合は 12%から 16%へ増加している。〔図 2-3-2、表 2-3-2〕

図 2-3-2 経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別内訳(2006 年度実績)

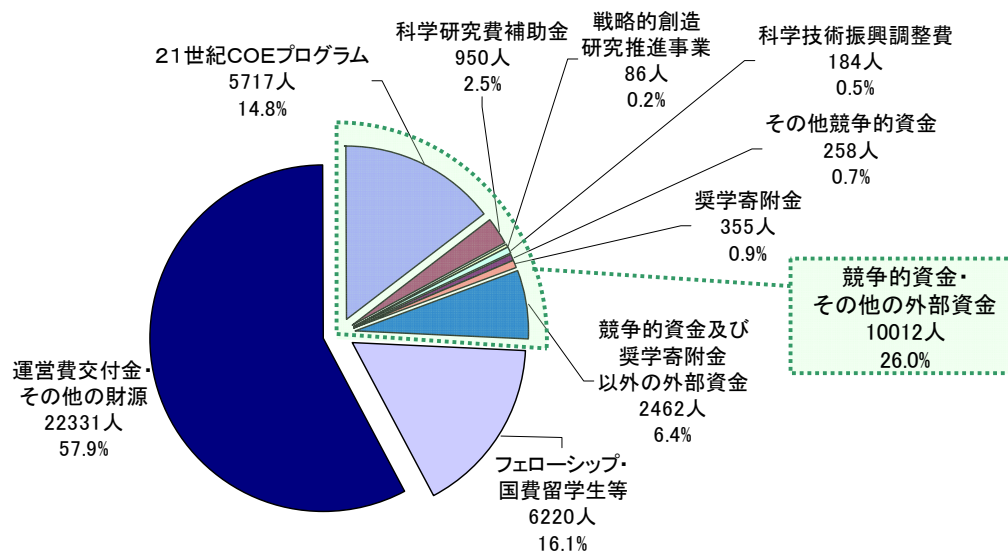


表 2-3-2 経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別内訳の推移

財源分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
競争的資金・その他の外部資金	8,429 (26.0%)	9,591 (26.5%)	10,012 (26.0%)
競争的資金	7,217 (22.2%)	7,341 (20.3%)	7,195 (18.7%)
21世紀COEプログラム	5,336 (16.4%)	5,863 (16.2%)	5,717 (14.8%)
科学研究費補助金	978 (3.0%)	875 (2.4%)	950 (2.5%)
戦略的創造研究推進事業	570 (1.8%)	337 (0.9%)	86 (0.2%)
科学技術振興調整費	178 (0.5%)	151 (0.4%)	184 (0.5%)
その他競争的資金	155 (0.5%)	115 (0.3%)	258 (0.7%)
奨学寄附金	167 (0.5%)	272 (0.8%)	355 (0.9%)
競争的資金及び奨学寄附金以外の外部資金	1,045 (3.2%)	1,978 (5.5%)	2,462 (6.4%)
フェローシップ・国費留学生等	4,039 (12.4%)	5,265 (14.6%)	6,220 (16.1%)
運営費交付金・その他の財源	19,898 (61.3%)	21,298 (58.9%)	22,331 (57.9%)
雇用関係なし	79 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	32,445 (100.0%)	36,154 (100.0%)	38,563 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

### ③年齢構成

年齢層別（2006 年度実績）に見ると、経済的支援を受ける博士課程在籍者のうち 29 歳以下の占める割合は 70%である。29 歳以下の占める割合は、2004 年度実績の 72%から 70%へ減少している。[図 2-3-3、表 2-3-3]

図 2-3-3 経済的支援を受ける博士課程在籍者の年齢構成（2006 年度実績）

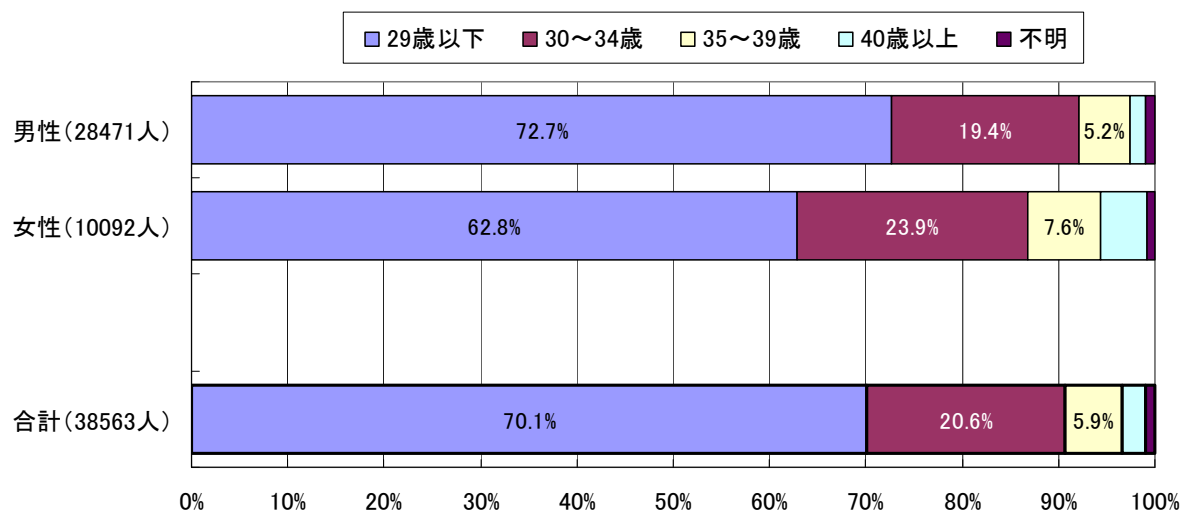


表 2-3-3 経済的支援を受ける博士課程在籍者の年齢構成の推移

年齢層分類	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績
29歳以下	23,503 (72.4%)	25,876 (71.6%)	27,049 (70.1%)
30～34歳	6,277 (19.3%)	7,265 (20.1%)	7,934 (20.6%)
35～39歳	1,789 (5.5%)	1,999 (5.5%)	2,258 (5.9%)
40歳以上	748 (2.3%)	823 (2.3%)	957 (2.5%)
不明	128 (0.4%)	191 (0.5%)	365 (0.9%)
合計	32,445 (100.0%)	36,154 (100.0%)	38,563 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

#### ④男女比率

経済的支援を受ける博士課程在籍者に占める女性の割合は 26%（2006 年度実績）である。年齢の上昇とともに女性の占める割合が高くなり、40 歳以上では 50%に達する。女性の割合は 2004 年度実績の 24%から 2006 年度実績の 26%へ増加している。[図 2-3-4，表 2-3-4]

図 2-3-4 経済的支援を受ける博士課程在籍者の男女比率(2006 年度実績)

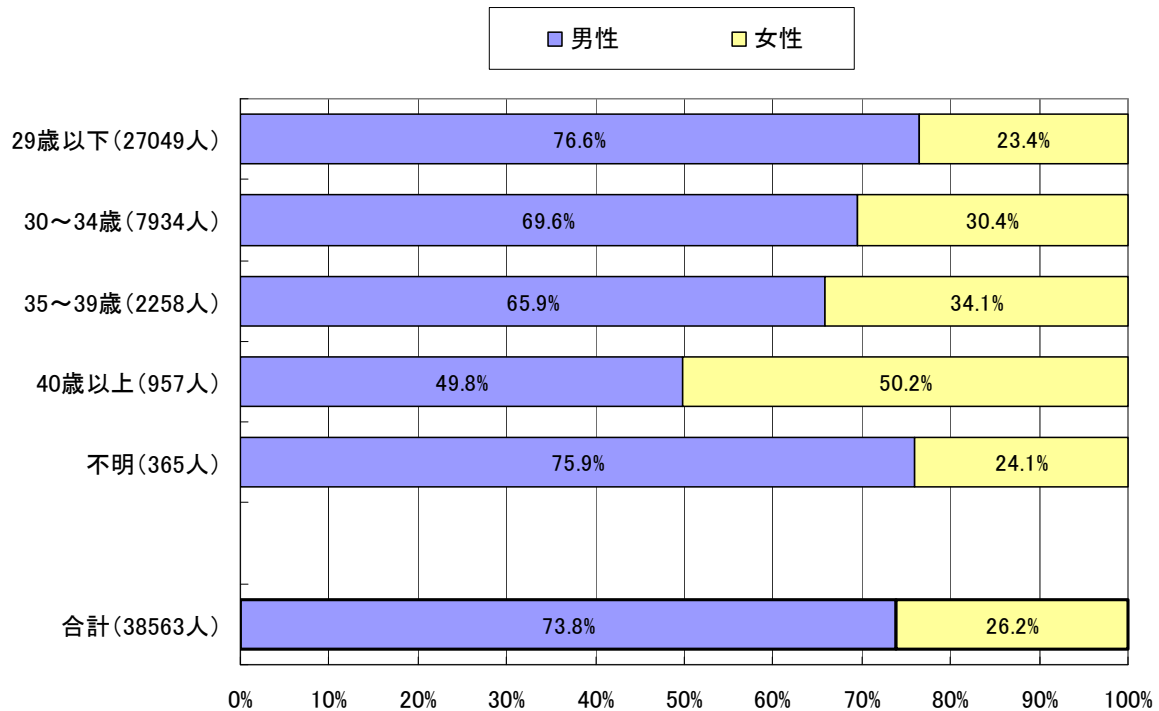


表 2-3-4 経済的支援を受ける博士課程在籍者の男女比率の推移

年齢層分類	2004年度実績		2005年度実績		2006年度実績	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
29歳以下	18,313 (77.9%)	5,190 (22.1%)	19,832 (76.6%)	6,044 (23.4%)	20,707 (76.6%)	6,342 (23.4%)
30～34歳	4,501 (71.7%)	1,776 (28.3%)	5,096 (70.1%)	2,169 (29.9%)	5,522 (69.6%)	2,412 (30.4%)
35～39歳	1,180 (66.0%)	609 (34.0%)	1,311 (65.6%)	688 (34.4%)	1,488 (65.9%)	770 (34.1%)
40歳以上	436 (58.3%)	312 (41.7%)	439 (53.3%)	384 (46.7%)	477 (49.8%)	480 (50.2%)
不明	85 (66.4%)	43 (33.6%)	114 (59.7%)	77 (40.3%)	277 (75.9%)	88 (24.1%)
合計	24,515 (75.6%)	7,930 (24.4%)	26,792 (74.1%)	9,362 (25.9%)	28,471 (73.8%)	10,092 (26.2%)

〈単位: 人、括弧内は各年度の年齢層分類に占める割合〉

## （２）経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別支援状況

本調査では、経済的支援を受ける博士課程在籍者に関しても、ポストドクター等と同様の 11 分野にて、その人数を調べた。

### ①分野別の支援状況

経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別の割合（2006 年度実績）は、ライフサイエンス分野が 33%と最も多く、次いで人文・社会分野が 20%となっている。2004 年度実績と比べると、ライフサイエンス分野の占める割合は 35%から 33%へ減少し、人文・社会分野の占める割合は 16%から 20%へ増加している。[図 2-3-5、表 2-3-5]

図 2-3-5 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別内訳(2006 年度実績)

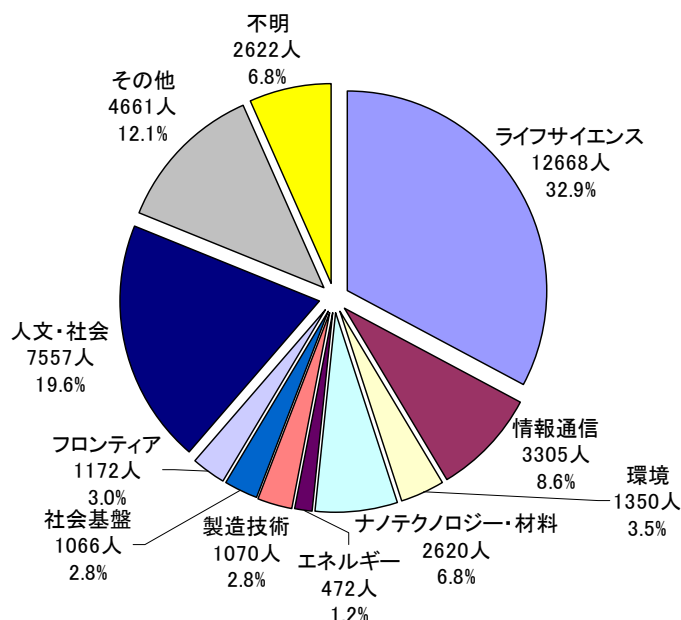


表 2-3-5 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別内訳の推移

分野分類	2004年度実績	2006年度実績
ライフサイエンス	11,455 (35.3%)	12,668 (32.9%)
情報通信	2,688 (8.3%)	3,305 (8.6%)
環境	985 (3.0%)	1,350 (3.5%)
ナノテクノロジー・材料	2,587 (8.0%)	2,620 (6.8%)
エネルギー	480 (1.5%)	472 (1.2%)
製造技術	675 (2.1%)	1,070 (2.8%)
社会基盤	805 (2.5%)	1,066 (2.8%)
フロンティア	490 (1.5%)	1,172 (3.0%)
人文・社会	5,241 (16.2%)	7,557 (19.6%)
その他	4,555 (14.0%)	4,661 (12.1%)
不明	2,484 (7.7%)	2,622 (6.8%)
合計	32,445 (100.0%)	38,563 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

## ②分野別の年齢構成

いずれの分野においても、経済的支援を受ける博士課程在籍者（2006 年度実績）は 29 歳以下が最も多い。2004 年度実績と比べると、情報通信、製造技術、その他の分野を除いて 30 歳以上の経済的支援を受ける博士課程在籍者の割合が増加している。[図 2-3-6、表 2-3-6]

図 2-3-6 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別年齢構成（2006 年度実績）

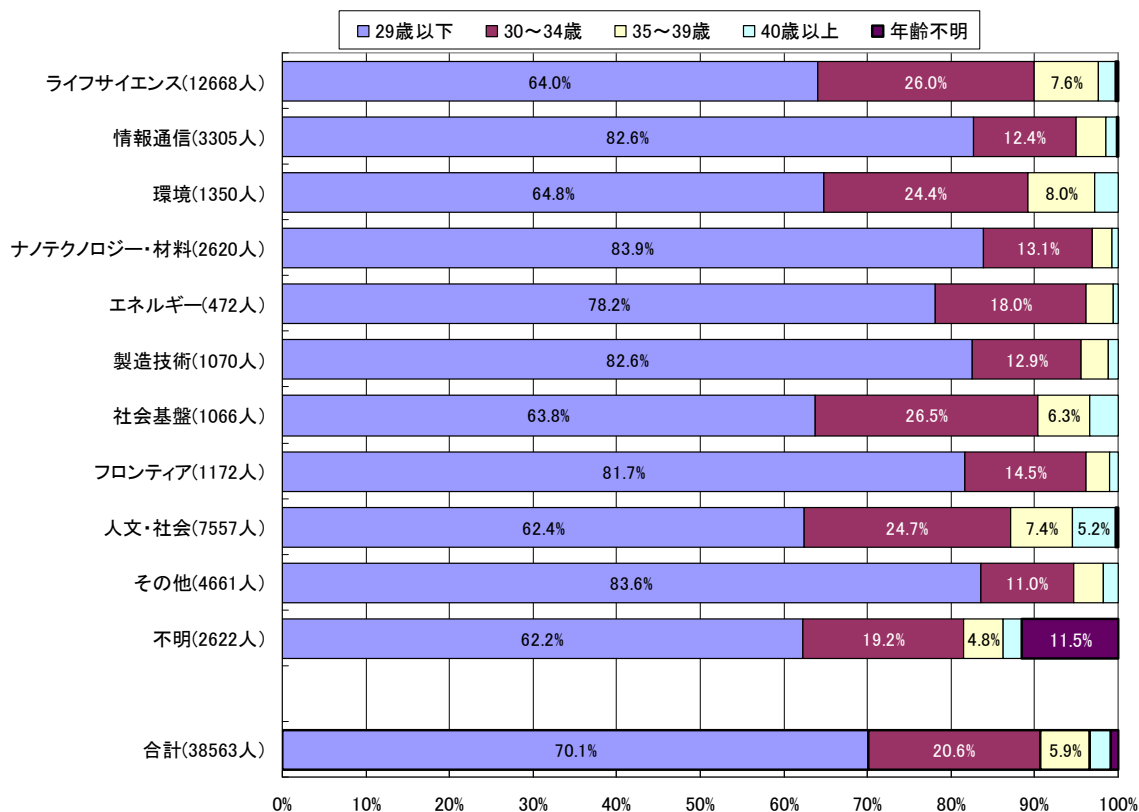


表 2-3-6 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別年齢構成の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	29歳以下	30歳以上	29歳以下	30歳以上
ライフサイエンス	7,798 (68.1%)	3,575 (31.2%)	8,110 (64.0%)	4,522 (35.7%)
情報通信	2,179 (81.1%)	507 (18.9%)	2,731 (82.6%)	570 (17.2%)
環境	709 (72.0%)	274 (27.8%)	875 (64.8%)	475 (35.2%)
ナノテクノロジー・材料	2,216 (85.7%)	371 (14.3%)	2,198 (83.9%)	422 (16.1%)
エネルギー	379 (79.0%)	101 (21.0%)	369 (78.2%)	103 (21.8%)
製造技術	550 (81.5%)	125 (18.5%)	884 (82.6%)	186 (17.4%)
社会基盤	545 (67.7%)	259 (32.2%)	680 (63.8%)	386 (36.2%)
フロンティア	419 (85.5%)	70 (14.3%)	957 (81.7%)	215 (18.3%)
人文・社会	3,335 (63.6%)	1,887 (36.0%)	4,715 (62.4%)	2,821 (37.3%)
その他	3,651 (80.2%)	903 (19.8%)	3,898 (83.6%)	761 (16.3%)
不明	1,722 (69.3%)	742 (29.9%)	1,632 (62.2%)	688 (26.2%)
合計	23,503 (72.4%)	8,814 (27.2%)	27,049 (70.1%)	11,149 (28.9%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合（年齢不明があるため、29歳以下と30歳以上の和は100%にならない。）〉

### ③分野別の男女比率

経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別男女比率（2006 年度実績）を見ると、人文・社会分野において女性の割合が 42%と最も高く、次いでライフサイエンス分野の 30%となっている。2004 年度実績と比較すると、ライフサイエンス、情報通信、エネルギー分野を除いて、女性の割合が増加している。[図 2-3-7，表 2-3-7]

図 2-3-7 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別男女比率（2006 年度実績）

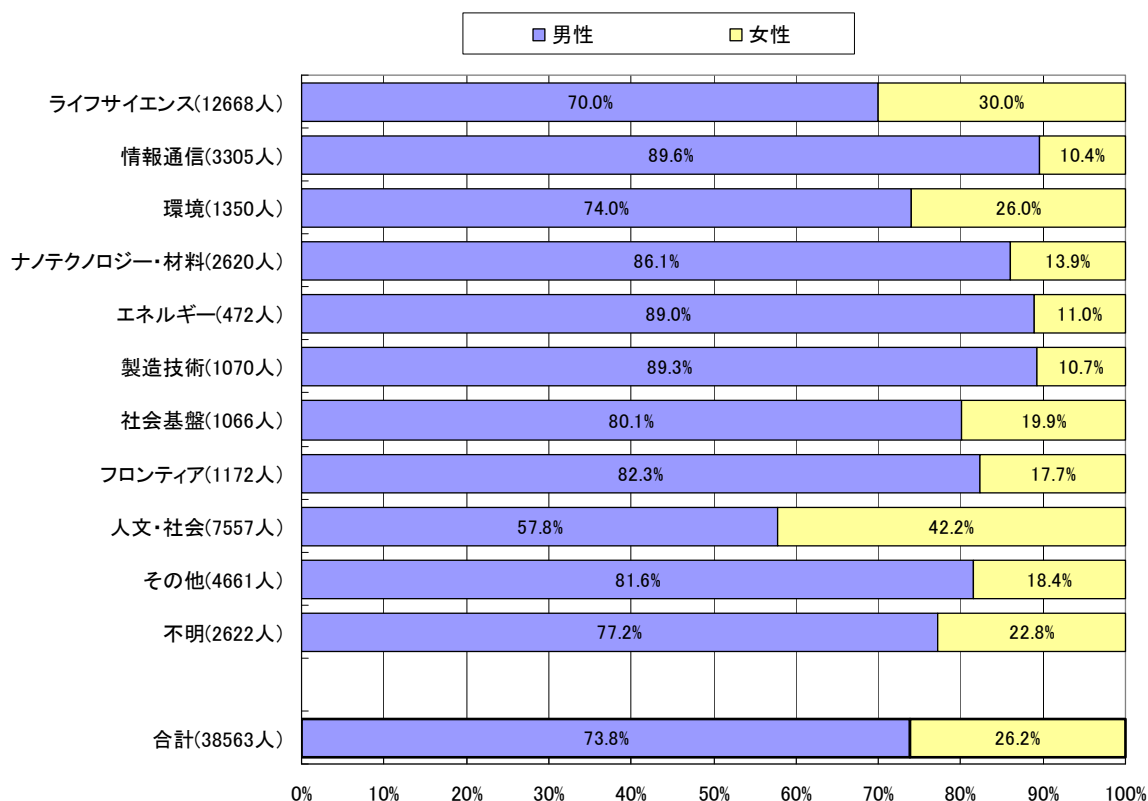


表 2-3-7 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別男女比率の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	男性	女性	男性	女性
ライフサイエンス	8,015 (70.0%)	3,440 (30.0%)	8,866 (70.0%)	3,802 (30.0%)
情報通信	2,386 (88.8%)	302 (11.2%)	2,960 (89.6%)	345 (10.4%)
環境	746 (75.7%)	239 (24.3%)	999 (74.0%)	351 (26.0%)
ナノテクノロジー・材料	2,268 (87.7%)	319 (12.3%)	2,256 (86.1%)	364 (13.9%)
エネルギー	421 (87.7%)	59 (12.3%)	420 (89.0%)	52 (11.0%)
製造技術	613 (90.8%)	62 (9.2%)	955 (89.3%)	115 (10.7%)
社会基盤	656 (81.5%)	149 (18.5%)	854 (80.1%)	212 (19.9%)
フロンティア	410 (83.7%)	80 (16.3%)	965 (82.3%)	207 (17.7%)
人文・社会	3,103 (59.2%)	2,138 (40.8%)	4,371 (57.8%)	3,186 (42.2%)
その他	3,836 (84.2%)	719 (15.8%)	3,802 (81.6%)	859 (18.4%)
不明	2,061 (83.0%)	423 (17.0%)	2,023 (77.2%)	599 (22.8%)
合計	24,515 (75.6%)	7,930 (24.4%)	28,471 (73.8%)	10,092 (26.2%)

〈単位：人、括弧内は各年度の分野分類に占める割合〉

#### ④分野別の外国人比率

経済的支援を受ける博士課程在籍者の外国人比率（2006 年度実績）は 22%である。環境、社会基盤分野における外国人比率はそれぞれ 34%、33%であり、他の分野に比べて高い。経済的支援を受ける博士課程在籍者に占める外国人の割合は、2004 年度実績の 20%から 2006 年度実績の 22%へ増加している。〔図 2-3-8、表 2-3-8〕

図 2-3-8 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別外国人比率(2006 年度実績)

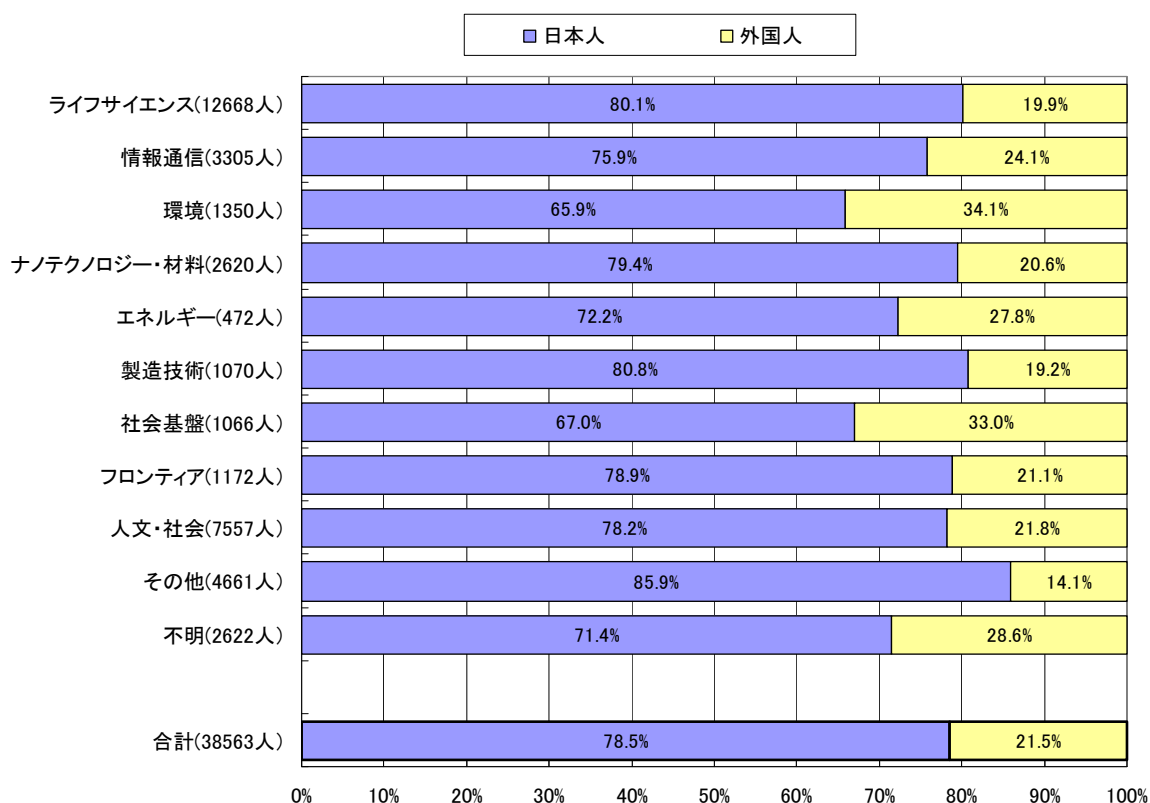


表 2-3-8 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別外国人比率の推移

分野分類	2004年度実績		2006年度実績	
	日本人	外国人	日本人	外国人
ライフサイエンス	9,570 (83.5%)	1,885 (16.5%)	10,148 (80.1%)	2,520 (19.9%)
情報通信	2,079 (77.3%)	609 (22.7%)	2,507 (75.9%)	798 (24.1%)
環境	645 (65.5%)	340 (34.5%)	890 (65.9%)	460 (34.1%)
ナノテクノロジー・材料	2,088 (80.7%)	499 (19.3%)	2,081 (79.4%)	539 (20.6%)
エネルギー	348 (72.5%)	132 (27.5%)	341 (72.2%)	131 (27.8%)
製造技術	508 (75.3%)	167 (24.7%)	865 (80.8%)	205 (19.2%)
社会基盤	519 (64.5%)	286 (35.5%)	714 (67.0%)	352 (33.0%)
フロンティア	432 (88.2%)	58 (11.8%)	925 (78.9%)	247 (21.1%)
人文・社会	4,069 (77.6%)	1,172 (22.4%)	5,908 (78.2%)	1,649 (21.8%)
その他	3,795 (83.3%)	760 (16.7%)	4,004 (85.9%)	657 (14.1%)
不明	1,857 (74.8%)	627 (25.2%)	1,873 (71.4%)	749 (28.6%)
合計	25,910 (79.9%)	6,535 (20.1%)	30,256 (78.5%)	8,307 (21.5%)

〈単位：人、括弧内は各年度の分野分類に占める割合〉

### (3) 経済的支援を受ける博士課程在籍者への支給状況

経済的支援を受ける博士課程在籍者に関して、財源毎の1ヶ月あたりの支給概算額を「5万円未満」、「5万円以上、10万円未満」、「10万円以上、15万円未満」、「20万円以上」、「不明」の区分で調査した。

#### ① 支給額別の支援状況

支給額不明を除いて1ヶ月あたり1財源からの支給額（2006年度実績）が5万円未満の割合は53%、15万円未満の割合は80%である。支給額の割合は、2005年度実績から概ね横ばいとなっている。[図2-3-9、表2-3-9]

図2-3-9 経済的支援を受ける博士課程在籍者の支給額内訳（2006年度実績）

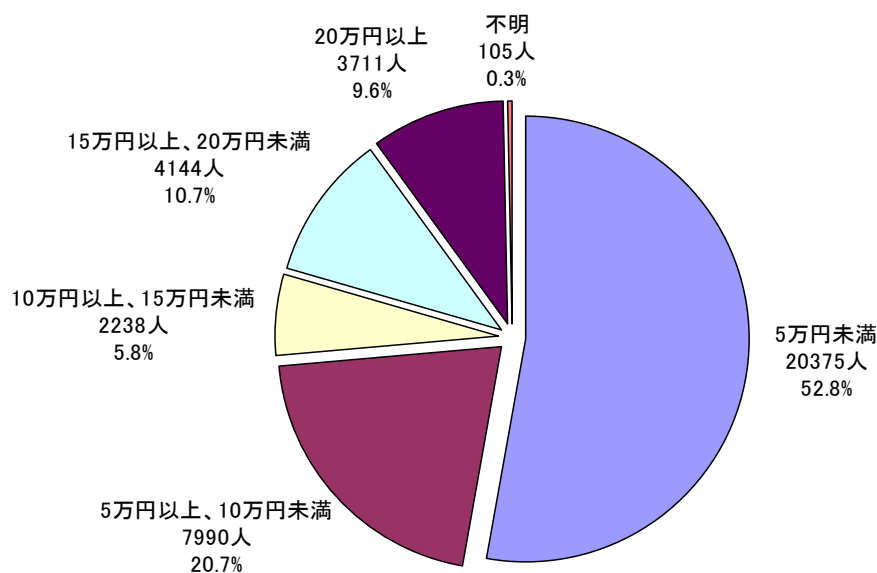


表2-3-9 経済的支援を受ける博士課程在籍者の支給額内訳の推移

支給額別	2005年度実績	2006年度実績
5万円未満	18,993 (52.5%)	20,375 (52.8%)
5万円以上、10万円未満	7,601 (21.0%)	7,990 (20.7%)
10万円以上、15万円未満	2,258 (6.2%)	2,238 (5.8%)
15万円以上、20万円未満	3,917 (10.8%)	4,144 (10.7%)
20万円以上	3,100 (8.6%)	3,711 (9.6%)
不明	285 (0.8%)	105 (0.3%)
合計	36,154 (100.0%)	38,563 (100.0%)

〈単位：人、括弧内は各年度実績に占める割合〉

## ②財源別の支給状況

財源別に1ヶ月あたり1財源からの支給額（2006年度実績）を見ると「運営費交付金・その他の財源」において、他の財源に比べて支給額が低い。〔図2-3-10、表2-3-10〕

図2-3-10 経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別支給状況（2006年度実績）

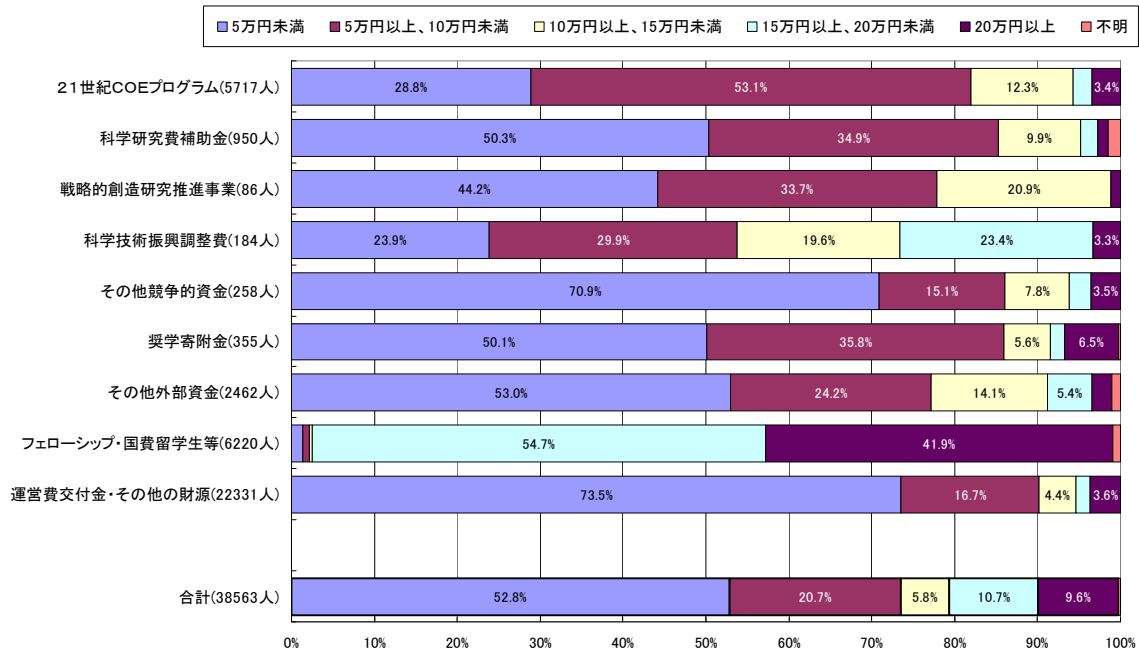


表2-3-10 経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別支給状況の推移

財源分類	2005年度実績						合計
	5万円未満	5万円以上、10万円未満	10万円以上、15万円未満	15万円以上、20万円未満	20万円以上	不明	
21世紀COEプログラム	1,576 (26.9%)	3,166 (54.0%)	743 (12.7%)	147 (2.5%)	230 (3.9%)	1 (0.0%)	5,863
科学研究費補助金	343 (39.2%)	356 (40.7%)	111 (12.7%)	20 (2.3%)	44 (5.0%)	1 (0.1%)	875
戦略的創造研究推進事業	128 (38.0%)	122 (36.2%)	58 (17.2%)	11 (3.3%)	9 (2.7%)	9 (2.7%)	337
科学技術振興調整費	38 (25.2%)	37 (24.5%)	40 (26.5%)	33 (21.9%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	151
その他競争的資金	30 (26.1%)	47 (40.9%)	23 (20.0%)	9 (7.8%)	6 (5.2%)	0 (0.0%)	115
奨学寄附金	135 (49.6%)	83 (30.5%)	31 (11.4%)	12 (4.4%)	11 (4.0%)	0 (0.0%)	272
その他外部資金	897 (45.3%)	561 (28.4%)	355 (17.9%)	98 (5.0%)	55 (2.8%)	12 (0.6%)	1,978
フェローシップ・国費留学生等	13 (0.2%)	20 (0.4%)	16 (0.3%)	3,005 (57.1%)	2,176 (41.3%)	35 (0.7%)	5,265
運営費交付金・その他の財源	15,833 (74.3%)	3,209 (15.1%)	881 (4.1%)	582 (2.7%)	566 (2.7%)	227 (1.1%)	21,298
合計	18,993 (52.5%)	7,601 (21.0%)	2,258 (6.2%)	3,917 (10.8%)	3,100 (8.6%)	285 (0.8%)	36,154

財源分類	2006年度実績						合計
	5万円未満	5万円以上、10万円未満	10万円以上、15万円未満	15万円以上、20万円未満	20万円以上	不明	
21世紀COEプログラム	1,649 (28.8%)	3,038 (53.1%)	701 (12.3%)	134 (2.3%)	195 (3.4%)	0 (0.0%)	5,717
科学研究費補助金	478 (50.3%)	332 (34.9%)	94 (9.9%)	20 (2.1%)	12 (1.3%)	14 (1.5%)	950
戦略的創造研究推進事業	38 (44.2%)	29 (33.7%)	18 (20.9%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	86
科学技術振興調整費	44 (23.9%)	55 (29.9%)	36 (19.6%)	43 (23.4%)	6 (3.3%)	0 (0.0%)	184
その他競争的資金	183 (70.9%)	39 (15.1%)	20 (7.8%)	7 (2.7%)	9 (3.5%)	0 (0.0%)	258
奨学寄附金	178 (50.1%)	127 (35.8%)	20 (5.6%)	6 (1.7%)	23 (6.5%)	1 (0.3%)	355
その他外部資金	1,304 (53.0%)	596 (24.2%)	346 (14.1%)	133 (5.4%)	58 (2.4%)	25 (1.0%)	2,462
フェローシップ・国費留学生等	87 (1.4%)	45 (0.7%)	23 (0.4%)	3,403 (54.7%)	2,606 (41.9%)	56 (0.9%)	6,220
運営費交付金・その他の財源	16,414 (73.5%)	3,729 (16.7%)	980 (4.4%)	398 (1.8%)	801 (3.6%)	9 (0.0%)	22,331
合計	20,375 (52.8%)	7,990 (20.7%)	2,238 (5.8%)	4,144 (10.7%)	3,711 (9.6%)	105 (0.3%)	38,563

〈単位：人、括弧内は各年度の財源分類に占める割合〉

### ③分野別の支給状況

分野別にみると、1ヶ月あたり1財源からの支給額が15万円未満となる割合（支給額不明を除く）は、ライフサイエンス分野で83%、人文・社会分野で82%と他の分野に比べて高い。[図2-3-11、表2-3-11]

図2-3-11 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別支給状況（2006年度実績）

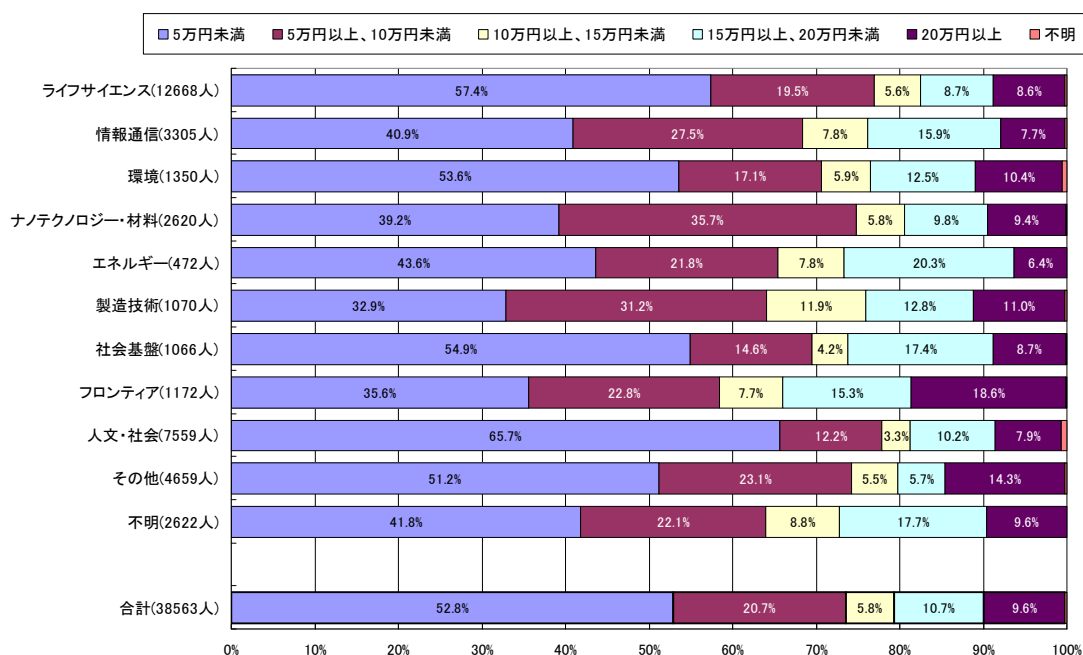


表2-3-11 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別支給状況（2006年度実績）

分野分類	5万円未満	5万円以上、10万円未満	10万円以上、15万円未満	15万円以上、20万円未満	20万円以上	不明	合計
ライフサイエンス	7,269 (57.4%)	2,476 (19.5%)	711 (5.6%)	1,096 (8.7%)	1,092 (8.6%)	24 (0.2%)	12,668
情報通信	1,352 (40.9%)	909 (27.5%)	257 (7.8%)	524 (15.9%)	254 (7.7%)	9 (0.3%)	3,305
環境	723 (53.6%)	231 (17.1%)	79 (5.9%)	169 (12.5%)	141 (10.4%)	7 (0.5%)	1,350
ナノテクノロジー・材料	1,026 (39.2%)	935 (35.7%)	151 (5.8%)	258 (9.8%)	247 (9.4%)	3 (0.1%)	2,620
エネルギー	206 (43.6%)	103 (21.8%)	37 (7.8%)	96 (20.3%)	30 (6.4%)	0 (0.0%)	472
製造技術	352 (32.9%)	334 (31.2%)	127 (11.9%)	137 (12.8%)	118 (11.0%)	2 (0.2%)	1,070
社会基盤	585 (54.9%)	156 (14.6%)	45 (4.2%)	186 (17.4%)	93 (8.7%)	1 (0.1%)	1,066
フロンティア	417 (35.6%)	267 (22.8%)	90 (7.7%)	179 (15.3%)	218 (18.6%)	1 (0.1%)	1,172
人文・社会	4,963 (65.7%)	925 (12.2%)	253 (3.3%)	771 (10.2%)	600 (7.9%)	47 (0.6%)	7,559
その他	2,386 (51.2%)	1,074 (23.1%)	256 (5.5%)	265 (5.7%)	667 (14.3%)	11 (0.2%)	4,659
不明	1,096 (41.8%)	580 (22.1%)	232 (8.8%)	463 (17.7%)	251 (9.6%)	0 (0.0%)	2,622
合計	20,375 (52.8%)	7,990 (20.7%)	2,238 (5.8%)	4,144 (10.7%)	3,711 (9.6%)	105 (0.3%)	38,563

〈単位：人、括弧内は各分野分類に占める割合〉

### 3. まとめ

#### 3.1. ポストドクター等の雇用状況

##### 2006 年度実績

###### ① 概況

ポストドクター等の延べ人数は、2006 年度実績で 16,394 人である。

###### ② 機関種別の雇用状況

ポストドクター等の所属機関は、大学が 66%と最も多く、独立行政法人が 31%で次いでいる。

###### ③ 財源別の雇用状況

「競争的資金・その他の外部資金」が 46%、「運営費交付金・その他の財源」（内部資金）が 31%となっている。

###### ④ 年齢構成

30～34 歳の年齢層のポストドクター等が 44%と最も割合が高い。また、男性に比べ女性のポストドクター等の方が高い年齢層の占める割合が高い。

###### ⑤ 男女比率

ポストドクター等の女性比率は 23%である。女性比率は、年齢の上昇とともに増加する傾向がある。分野別内訳では、人文・社会分野において女性の占める割合が 39%と最も高く、次いでライフサイエンス分野の 30%となっている。

###### ⑥ 外国人比率

ポストドクター等の外国人比率は 24%となっている。分野別内訳では、ナノテクノロジー・材料分野が 38%と最も高く、次いで情報通信分野の 34%となっている。

###### ⑦ 分野別の雇用状況

ライフサイエンス分野が 39%と最も多く、次いでナノテクノロジー・材料分野の 12%となっている。

###### ⑧ 社会保険加入（事業者負担）

ポストドクター等に占める社会保険加入者（事業者負担）の割合は 61%である。

###### ⑨ 新規流入状況〔新規調査項目〕

ポストドクター等に占める新規博士課程修了（2005 年度修了）者の割合は 15%である。

## 推移

### ① 概況

ポストドクター等の延べ人数は、2005 年度実績の 15,496 人からの 16,394 人へ増加し、増加率は 5.8%である。

### ② 機関種別の雇用状況

大学に所属するポストドクター等の割合は、2004 年度実績以降 57%、62%、66%と増加している。

### ③ 財源別の雇用状況

2004 年度実績以降「競争的資金・その他の外部資金」の割合は約 45%、「運営費交付金・その他の財源」は約 31%と概ね横ばいで推移している。

### ④ 年齢構成

ポストドクター等に占める 35 歳以上の割合は、2004 年度実績以降 26%、28%、29%と増加している。

### ⑤ 男女比率

ポストドクター等に占める女性の割合は、2004 年度実績の 21%から 2006 年度実績の 23%へ上昇している。

### ⑥ 外国人比率

ポストドクター等に占める外国人の割合は、2004 年度実績以降 24%で横ばいとなっている。

### ⑦ 分野別の雇用状況

ポストドクター等に占める分野別の割合は、2004 年度実績と比べ、情報通信、製造技術、人文・社会分野で増加し、ナノテクノロジー・材料、エネルギー分野で減少している。

### ⑧ 社会保険加入（事業者負担）

ポストドクター等に占める社会保険加入者(事業者負担)の割合は、2004 年度実績以降 55%、58%、61%と増加している。

### 3.2. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の状況

#### 2006 年度実績

##### ① 概況

経済的支援を受ける博士課程在籍者の延べ人数は、2006 年度実績で 38,563 人である。

##### ② 機関種別の支援状況

国立大学法人に所属する経済的支援を受ける博士課程在籍者が 79%と最も多く、次いで私立大学の 17%となっている。

##### ③ 財源別の支援状況

「運営費交付金・その他の財源」が占める割合が最も高く 58%となっている。

##### ④ 年齢構成

経済的支援を受ける博士課程在籍者のうち 29 歳以下の占める割合は 70%である。いずれの分野においても、経済的支援を受ける博士課程在籍者は 29 歳以下が最も多い。

##### ⑤ 男女比率

経済的支援を受ける博士課程在籍者に占める女性の割合は 26%である。年齢が高くなるにつれて女性の割合が上昇する傾向にあり、40 歳以上では 50%に達する。分野別では、人文・社会分野に占める女性の割合が 42%と最も高く、次いでライフサイエンス分野の 30%となっている。

##### ⑥ 外国人比率

経済的支援を受ける博士課程在籍者の外国人比率は 22%となっている。環境、社会基盤分野における外国人比率はそれぞれ 34%、33%であり、他の分野に比べて高い。

##### ⑦ 分野別の支援状況

経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別の割合は、ライフサイエンス分野が 33%と最も多く、次いで人文・社会分野が 20%となっている。

##### ⑧ 支給額

支給額不明を除いて 1 ヶ月あたり 1 財源からの支給額が 5 万円未満の割合は 53%、15 万円未満の割合は 80%である。

## 推移

### ① 概況

経済的支援を受ける博士課程在籍者の延べ人数は、2005 年度実績の 36,154 人からの 38,563 人へ増加し、増加率は 6.7%である。

### ② 機関種別の支援状況

私立大学に所属している割合は、2004 年度実績の 13%から 2006 年度実績の 17%へ上昇している。

### ③ 財源別の支援状況

2004 年度実績と比べ「運営費交付金・その他の財源」が占める割合は 61%から 58%へ減少する一方で、「フェローシップ・国費留学生等」が占める割合は 12%から 16%へ増加している。

### ④ 年齢構成

29 歳以下の占める割合は、2004 年度実績の 72%から 2006 年度実績の 70%へ減少している。

### ⑤ 男女比率

女性の割合は、2004 年度実績の 24%から 2006 年度実績の 26%へ増加している。

### ⑥ 外国人比率

外国人の割合は、2004 年度実績の 20%から 2006 年度実績の 22%へ増加している。

### ⑦ 分野別の支援状況

2004 年度実績と比べると、ライフサイエンス分野の占める割合は 35%から 33%へ減少し、人文・社会分野の占める割合は 16%から 20%へ増加している。

### ⑧ 支給額

1 ヶ月あたり 1 財源からの支給額の割合（支給額不明を除く）は、2005 年度実績から概ね横ばいとなっている。

# 【総括表(2006 年度実績)】

	ポストドクター等	経済的支援を受ける博士課程在籍者
概況	延べ人数：16,394人	延べ人数：38,563人
機関種別状況	〔比率の高い機関種順に〕 大学：66% うち国立大学法人：49% 独立行政法人：31%	〔比率の高い機関種順に〕 国立大学法人：79% 私立大学：17% 公立大学：2%
財源別状況	〔比率の高い財源順に〕 競争的資金等の外部資金：46% 運営費交付金等の内部資金：31%	〔比率の高い財源順に〕 運営費交付金等の内部資金：58% 競争的資金等の外部資金：26%
分野別状況	〔比率の高い分野順に〕 ライフサイエンス：39% その他：12% ナノテクノロジー・材料：12% 人文・社会：10% 情報通信：8%	〔比率の高い分野順に〕 ライフサイエンス：33% 人文・社会：20% その他：12% 情報通信：9% ナノテクノロジー・材料：7%
男女比率	a. ポストドクター等の23%が女性 b. 年齢とともに女性の割合は上昇 (40歳以上では31%) c. 〔女性比率が高い分野順に〕 人文・社会：39% ライフサイエンス：30% 環境：18%	a. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の26%が女性 b. 年齢とともに女性の割合は上昇 (40歳以上では50%) c. 〔女性比率が高い分野順に〕 人文・社会：42% ライフサイエンス：30% 環境：26%
外国人比率	a. ポストドクター等の24%が外国人 b. 〔外国人比率が高い分野順に〕 ナノテクノロジー・材料：38% 情報通信：34% エネルギー：33% 社会基盤：33%	a. 経済的支援を受ける博士課程在籍者の22%が外国人 b. 〔外国人比率が高い分野順に〕 環境：34% 社会基盤：33% エネルギー：28%
その他	a. ポストドクター等に占める社会保険 (事業者負担)の加入者割合：61% b. ポストドクター等に占める新規博士 課程修了(2005年度修了)者の 割合：15%	経済的支援を受ける博士課程在籍者に 占める1ヶ月あたり1財源からの 支給額の割合(支給額不明を除く) 5万円未満：53% 15万円未満：80%

## 【謝辞】

本調査では、大学、独立行政法人、国立試験研究機関、公設試験研究機関、公益法人及び民間企業の計 1,211 機関に調査票を配布した。そのうち 1,041 機関から回答が得られ、86%の高い回収率となった。今年度はポストドクター等のうち新規博士課程修了（2005 年度修了）者数の調査項目が新たに加わり、各機関の担当者の皆様には多大な作業をしていただいた。また、ポストドクター等の多様な雇用形態の実情や博士課程在籍者への支援状況等に関して御説明いただき、有益な情報を得ることができた。

本調査は、多くの研究機関の関係者のご協力によって実施することができた。ここに深く感謝を申し上げたい。

## 【調査業務・報告書作成の分担】

### 文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課（調査実施主体）

- ・ 調査票の設計（科学技術政策研究所と共同）
- ・ 調査票の発送および回収（科学技術政策研究所と共同）
- ・ 報告書の確認（科学技術政策研究所と共同）

### 科学技術政策研究所 第 1 調査研究グループ（データ分析主体：担当者）

- ・ 調査票の設計（基盤政策課と共同）      : 三須敏幸
- ・ 機関が提出したデータの確認            : 水越彩香、三須敏幸
- ・ データの集計・分析                       : 齋藤経史
- ・ 報告書の作成                               : 齋藤経史
- ・ 報告書の確認（基盤政策課と共同）      : 角田英之、三須敏幸、水越彩香
- ・ 調査結果の公表（基盤政策課と共同）

## 参考資料1. 調査結果の詳細



## 【参考資料1 目次】

### I. 総括 (2006年度実績)

I-1. 機関種別内訳	A-1
I-2. 分野別内訳	A-2
I-3. 財源別内訳	A-3
I-4. 年齢構成	A-4
I-5. 男女比率	A-5
I-6. 外国人比率	A-5
I-7. 社会保険加入率	A-5

### I I. 機関種別 (2006年度実績)

#### I I-1. 国立大学法人

I I-1-1. 分野別内訳	A-6
I I-1-2. 財源別内訳	A-7
I I-1-3. 男女別年齢構成	A-8
I I-1-4. 外国人比率	A-9
I I-1-5. 社会保険加入率	A-9

#### I I-2. 公立大学

I I-2-1. 分野別内訳	A-10
I I-2-2. 財源別内訳	A-11
I I-2-3. 男女別年齢構成	A-12
I I-2-4. 外国人比率	A-13
I I-2-5. 社会保険加入率	A-13

#### I I-3. 私立大学

I I-3-1. 分野別内訳	A-14
I I-3-2. 財源別内訳	A-15
I I-3-3. 男女別年齢構成	A-16
I I-3-4. 外国人比率	A-17
I I-3-5. 社会保険加入率	A-17

#### I I-4. 大学共同利用機関

I I-4-1. 分野別内訳	A-18
I I-4-2. 財源別内訳	A-19
I I-4-3. 男女別年齢構成	A-20
I I-4-4. 外国人比率	A-21
I I-4-5. 社会保険加入率	A-21

I I - 5. 独立行政法人	
I I - 5 - 1. 分野別内訳	A-22
I I - 5 - 2. 財源別内訳	A-23
I I - 5 - 3. 男女別年齢構成	A-24
I I - 5 - 4. 外国人比率	A-25
I I - 5 - 5. 社会保険加入率	A-25
I I - 6. 国立試験研究機関	
I I - 6 - 1. 分野別内訳	A-26
I I - 6 - 2. 財源別内訳	A-27
I I - 6 - 3. 男女別年齢構成	A-28
I I - 6 - 4. 外国人比率	A-29
I I - 6 - 5. 社会保険加入率	A-29
I I - 7. 公設試験研究機関	
I I - 7 - 1. 分野別内訳	A-30
I I - 7 - 2. 財源別内訳	A-31
I I - 7 - 3. 男女別年齢構成	A-32
I I - 7 - 4. 外国人比率	A-33
I I - 7 - 5. 社会保険加入率	A-33
I I - 8. 公益法人	
I I - 8 - 1. 分野別内訳	A-34
I I - 8 - 2. 財源別内訳	A-35
I I - 8 - 3. 男女別年齢構成	A-36
I I - 8 - 4. 外国人比率	A-37
I I - 8 - 5. 社会保険加入率	A-37
I I - 9. 民間企業	
I I - 9 - 1. 分野別内訳	A-38
I I - 9 - 2. 財源別内訳	A-39
I I - 9 - 3. 男女別年齢構成	A-40
I I - 9 - 4. 外国人比率	A-41
I I - 9 - 5. 社会保険加入率	A-41
I I I. 分野別 (2006年度実績)	
I I I - 1. ライフサイエンス分野	
I I I - 1 - 1. 財源別内訳	A-42
I I I - 1 - 2. 男女別年齢構成	A-43
I I I - 1 - 3. 外国人比率	A-44
I I I - 1 - 4. 社会保険加入率	A-44

I I I - 2. 情報通信分野	
I I I - 2 - 1. 財源別内訳	A-45
I I I - 2 - 2. 男女別年齢構成	A-46
I I I - 2 - 3. 外国人比率	A-47
I I I - 2 - 4. 社会保険加入率	A-47
I I I - 3. 環境分野	
I I I - 3 - 1. 財源別内訳	A-48
I I I - 3 - 2. 男女別年齢構成	A-49
I I I - 3 - 3. 外国人比率	A-50
I I I - 3 - 4. 社会保険加入率	A-50
I I I - 4. ナノテクノロジー・材料分野	
I I I - 4 - 1. 財源別内訳	A-51
I I I - 4 - 2. 男女別年齢構成	A-52
I I I - 4 - 3. 外国人比率	A-53
I I I - 4 - 4. 社会保険加入率	A-53
I I I - 5. エネルギー分野	
I I I - 5 - 1. 財源別内訳	A-54
I I I - 5 - 2. 男女別年齢構成	A-55
I I I - 5 - 3. 外国人比率	A-56
I I I - 5 - 4. 社会保険加入率	A-56
I I I - 6. 製造技術分野	
I I I - 6 - 1. 財源別内訳	A-57
I I I - 6 - 2. 男女別年齢構成	A-58
I I I - 6 - 3. 外国人比率	A-59
I I I - 6 - 4. 社会保険加入率	A-59
I I I - 7. 社会基盤分野	
I I I - 7 - 1. 財源別内訳	A-60
I I I - 7 - 2. 男女別年齢構成	A-61
I I I - 7 - 3. 外国人比率	A-62
I I I - 7 - 4. 社会保険加入率	A-62
I I I - 8. フロンティア分野	
I I I - 8 - 1. 財源別内訳	A-63
I I I - 8 - 2. 男女別年齢構成	A-64
I I I - 8 - 3. 外国人比率	A-65
I I I - 8 - 4. 社会保険加入率	A-65
I I I - 9. 人文・社会分野	
I I I - 9 - 1. 財源別内訳	A-66

I I I－9－2．男女別年齢構成	A-67
I I I－9－3．外国人比率	A-68
I I I－9－4．社会保険加入率	A-68
I I I－10．その他の分野	
I I I－10－1．財源別内訳	A-69
I I I－10－2．男女別年齢構成	A-70
I I I－10－3．外国人比率	A-71
I I I－10－4．社会保険加入率	A-71
 I V．財源別    (2006年度実績)	
I V－1．21世紀COEプログラム	
I V－1－1．男女別年齢構成	A-72
I V－1－2．外国人比率	A-73
I V－1－3．社会保険加入率	A-73
I V－2．科学研究費補助金	
I V－2－1．男女別年齢構成	A-74
I V－2－2．外国人比率	A-75
I V－2－3．社会保険加入率	A-75
I V－3．戦略的創造研究推進事業	
I V－3－1．男女別年齢構成	A-76
I V－3－2．外国人比率	A-77
I V－3－3．社会保険加入率	A-77
I V－4．科学技術振興調整費	
I V－4－1．男女別年齢構成	A-78
I V－4－2．外国人比率	A-79
I V－4－3．社会保険加入率	A-79
I V－5．その他の競争的資金	
I V－5－1．男女別年齢構成	A-80
I V－5－2．外国人比率	A-81
I V－5－3．社会保険加入率	A-81
I V－6．奨学寄附金	
I V－6－1．男女別年齢構成	A-82
I V－6－2．外国人比率	A-83
I V－6－3．社会保険加入率	A-83
I V－7．その他外部資金	
I V－7－1．男女別年齢構成	A-84
I V－7－2．外国人比率	A-85

IV-7-3. 社会保険加入率	A-85
IV-8. フェローシップ・国費留学生等	
IV-8-1. 男女別年齢構成	A-86
IV-8-2. 外国人比率	A-87
IV-8-3. 社会保険加入率	A-87
IV-9. 独法雇用型事業	
IV-9-1. 男女別年齢構成	A-88
IV-9-2. 外国人比率	A-89
IV-9-3. 社会保険加入率	A-89
IV-10. 運営費交付金・その他の財源	
IV-10-1. 男女別年齢構成	A-90
IV-10-2. 外国人比率	A-91
IV-10-3. 社会保険加入率	A-91
IV-11. 雇用関係なし	
IV-11-1. 男女別年齢構成	A-92
IV-11-2. 外国人比率	A-93
IV-11-3. 社会保険加入率	A-93

## V. 競争的資金 ― 府省庁別 (2006年度実績)

V-1. 文部科学省関係	
V-1-1. 男女別年齢構成	A-94
V-1-2. 外国人比率	A-95
V-1-3. 社会保険加入率	A-95
V-2. 内閣府関係	
V-2-1. 男女別年齢構成	A-96
V-2-2. 外国人比率	A-97
V-2-3. 社会保険加入率	A-97
V-3. 総務省関係	
V-3-1. 男女別年齢構成	A-98
V-3-2. 外国人比率	A-99
V-3-3. 社会保険加入率	A-99
V-4. 厚生労働省関係	
V-4-1. 男女別年齢構成	A-100
V-4-2. 外国人比率	A-101
V-4-3. 社会保険加入率	A-101
V-5. 農林水産省関係	
V-5-1. 男女別年齢構成	A-102

V－5－2．外国人比率	A-103
V－5－3．社会保険加入率	A-103
V－6．経済産業省関係	
V－6－1．男女別年齢構成	A-104
V－6－2．外国人比率	A-105
V－6－3．社会保険加入率	A-105
V－7．国土交通省関係	
V－7－1．男女別年齢構成	A-106
V－7－2．外国人比率	A-107
V－7－3．社会保険加入率	A-107
V－8．環境省関係	
V－8－1．男女別年齢構成	A-108
V－8－2．外国人比率	A-109
V－8－3．社会保険加入率	A-109

## I. 総括（2006年度実績）

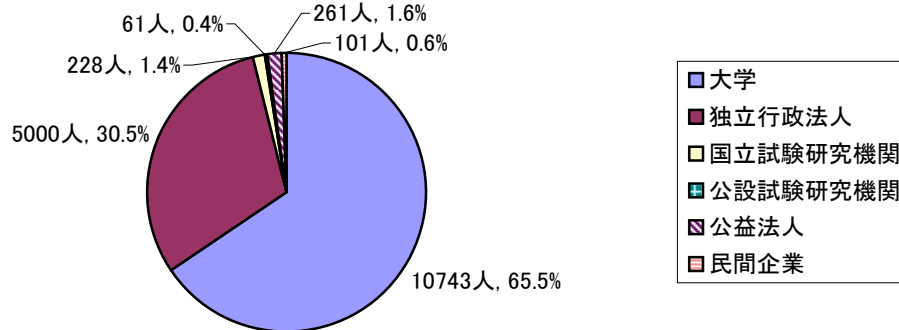


# I-1. 機関種別内訳(2006年度実績)

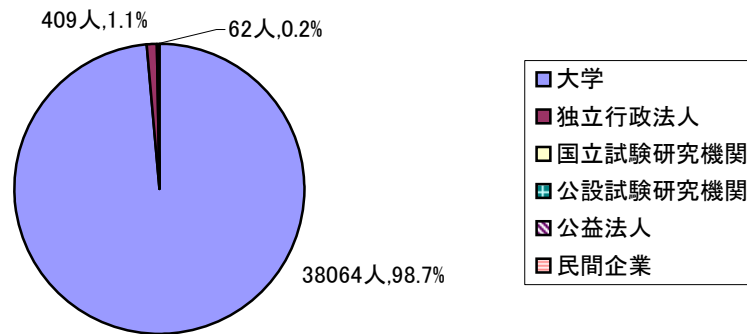
機関分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
大学	10,743 (1986)	38,064	8,717
独立行政法人	5,000 (453)	409	4,776
国立試験研究機関	228 (7)	9	185
公設試験研究機関	61 (4)	2	31
公益法人	261 (22)	62	133
民間企業	101 (14)	17	15
合計	16,394 (2486)	38,563	13,857

〈単位:人〉

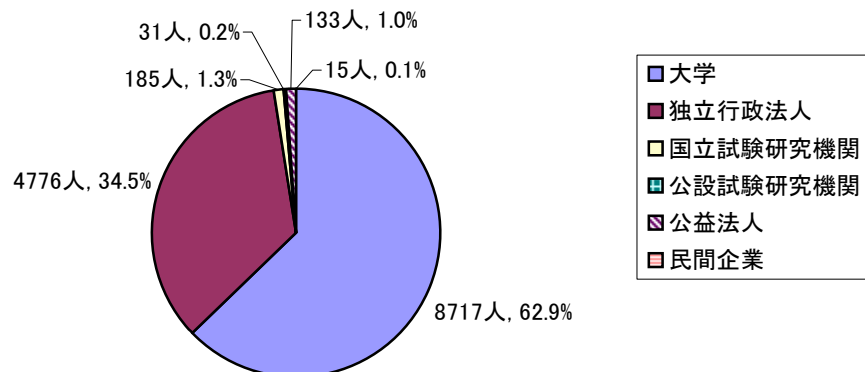
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

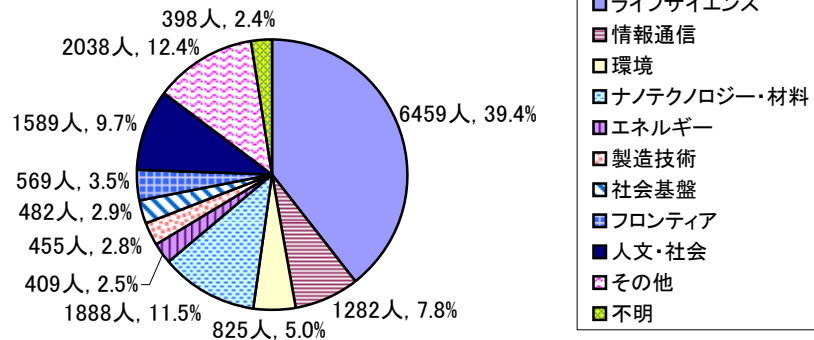


## I-2. 分野別内訳(2006年度実績)

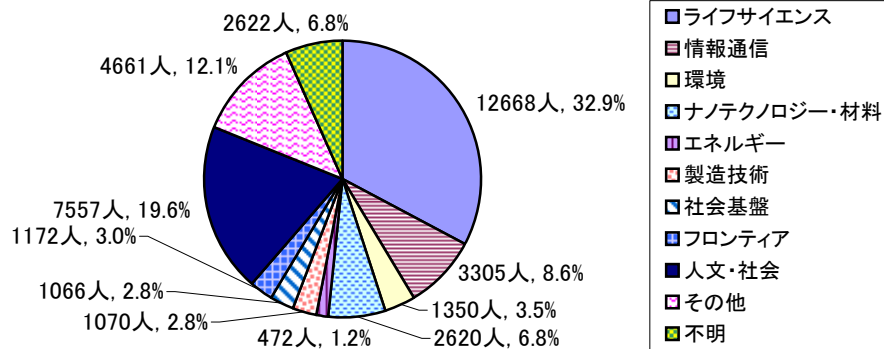
分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	6,459 (896)	12,668	6,712
情報通信	1,282 (199)	3,305	1,081
環境	825 (105)	1,350	576
ナノテクノロジー・材料	1,888 (254)	2,620	1,276
エネルギー	409 (59)	472	448
製造技術	455 (68)	1,070	421
社会基盤	482 (63)	1,066	563
フロンティア	569 (106)	1,172	251
人文・社会	1,589 (321)	7,557	929
その他	2,038 (358)	4,661	758
不明	398 (57)	2,622	842
合計	16,394 (2486)	38,563	13,857

〈単位:人〉

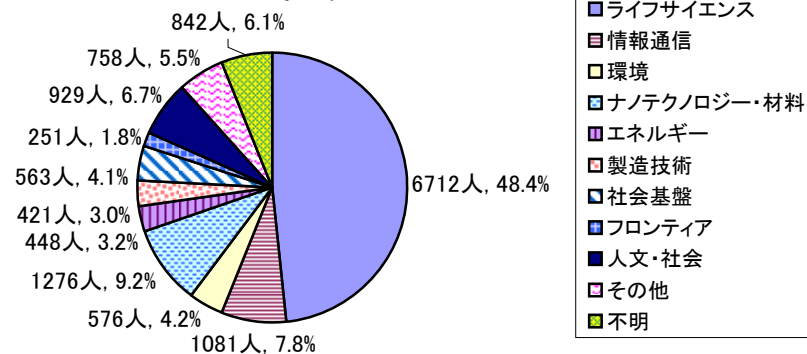
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

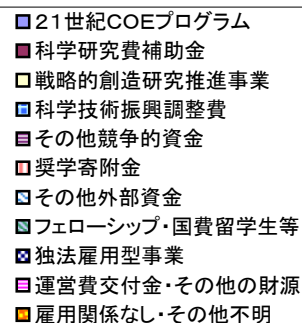
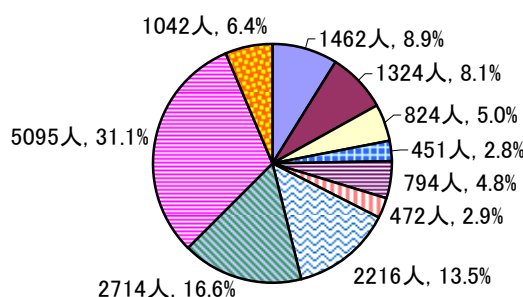


### I-3. 財源別内訳(2006年度実績)

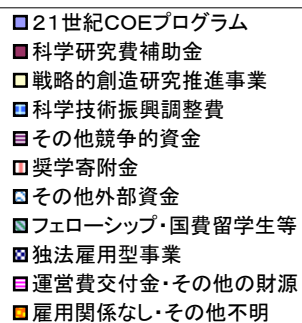
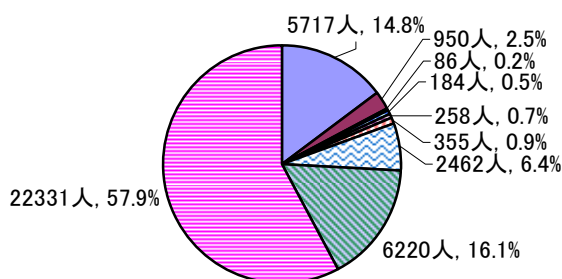
財源分類	ポスドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	1,462 (253)	5,717	674
科学研究費補助金	1,324 (238)	950	1,499
戦略的創造研究推進事業	824 (73)	86	1,308
科学技術振興調整費	451 (50)	184	493
その他競争的資金	794 (81)	258	1,245
奨学寄附金	472 (104)	355	1,401
その他外部資金	2,216 (369)	2,462	2,102
フェローシップ・国費留学生等	2,714 (383)	6,220	143
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	5,095 (718)	22,331	4,760
雇用関係なし	1,042 (217)	0	232
合計	16,394 (2486)	38,563	13,857

〈単位:人〉

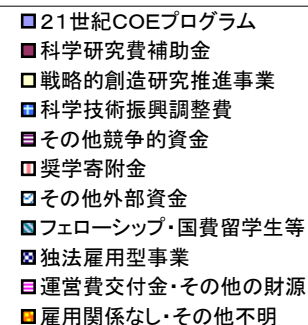
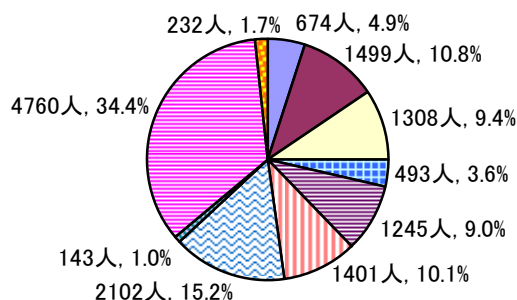
ポスドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



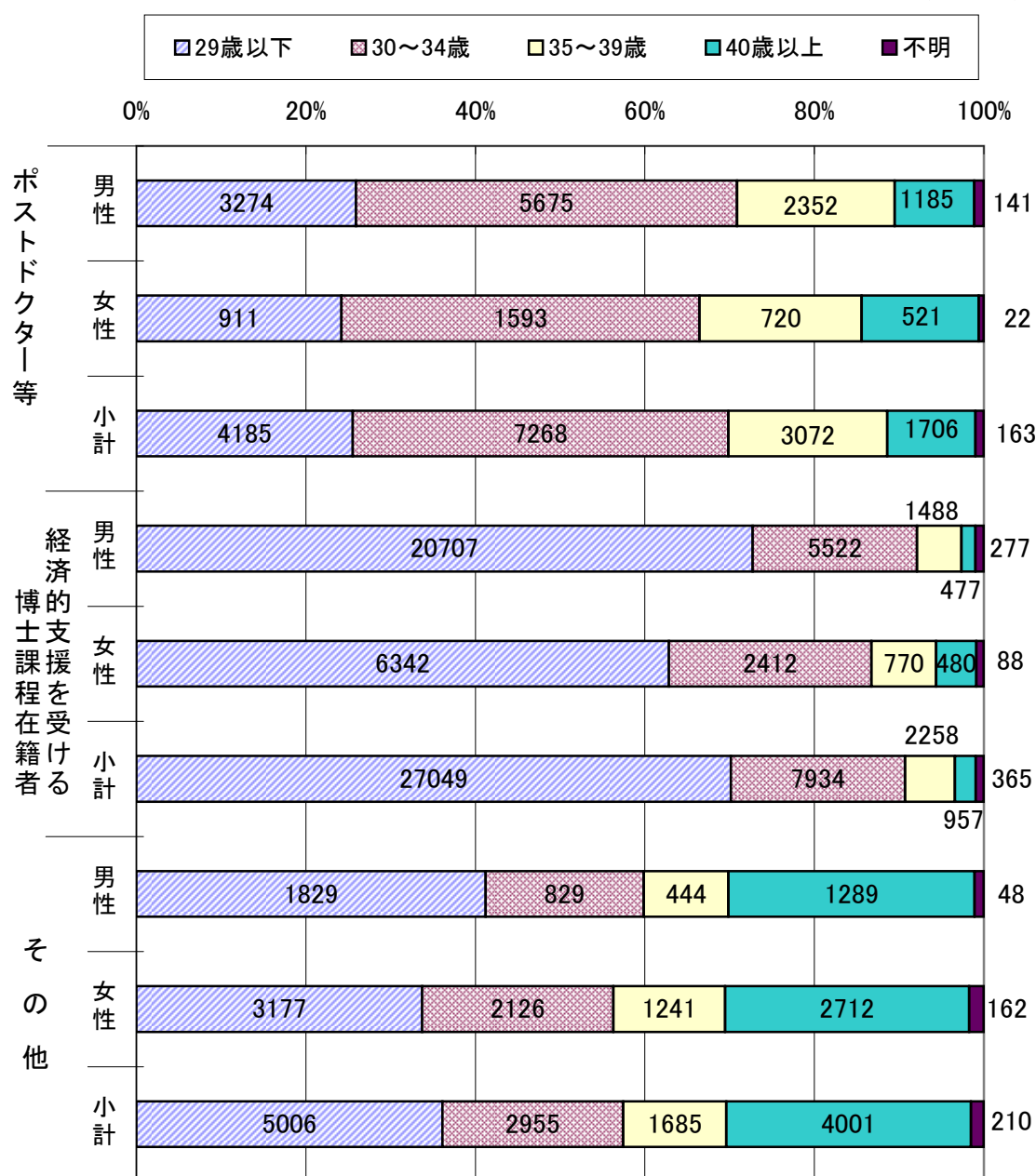
その他



# I-4. 年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	3,274	5,675	2,352	1,185	141
	女性	911	1,593	720	521	22
	小計	4,185	7,268	3,072	1,706	163
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	20,707	5,522	1,488	477	277
	女性	6,342	2,412	770	480	88
	小計	27,049	7,934	2,258	957	365
その他	男性	1,829	829	444	1,289	48
	女性	3,177	2,126	1,241	2,712	162
	小計	5,006	2,955	1,685	4,001	210
合計		36,240	18,157	7,015	6,664	738

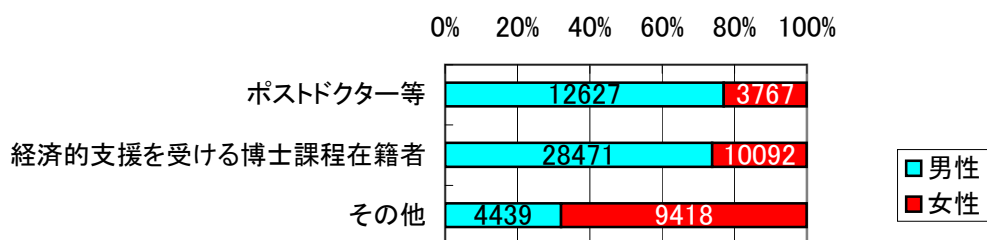
〈単位:人〉



### I-5. 男女比率(2006年度実績)

	男性	女性
ポストドクター等	12,627	3,767
経済的支援を受ける博士課程在籍者	28,471	10,092
その他	4,439	9,418
合計	45,537	23,277

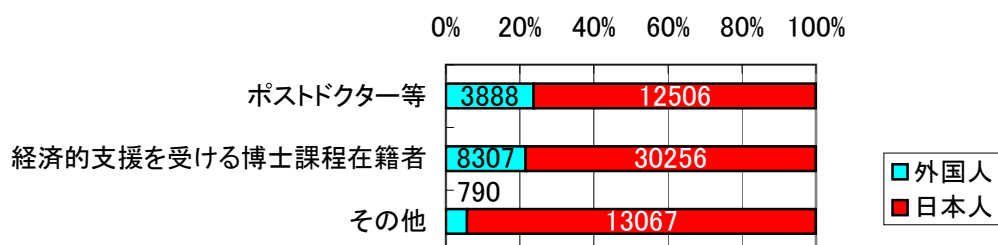
〈単位:人〉



### I-6. 外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	3,888	12,506
経済的支援を受ける博士課程在籍者	8,307	30,256
その他	790	13,067
合計	12,985	55,829

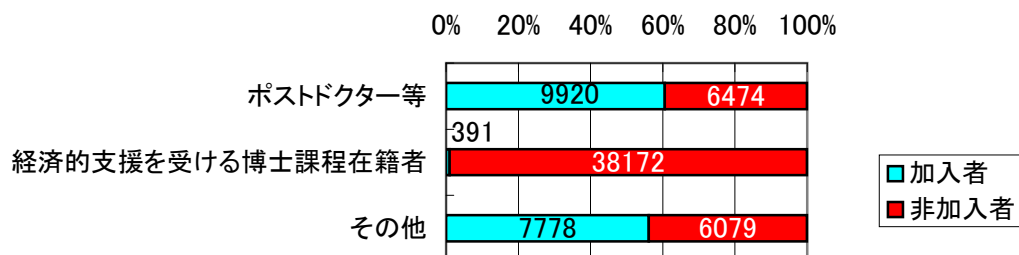
〈単位:人〉



### I-7. 社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	9,920	6,474
経済的支援を受ける博士課程在籍者	391	38,172
その他	7,778	6,079
合計	18,089	50,725

〈単位:人〉





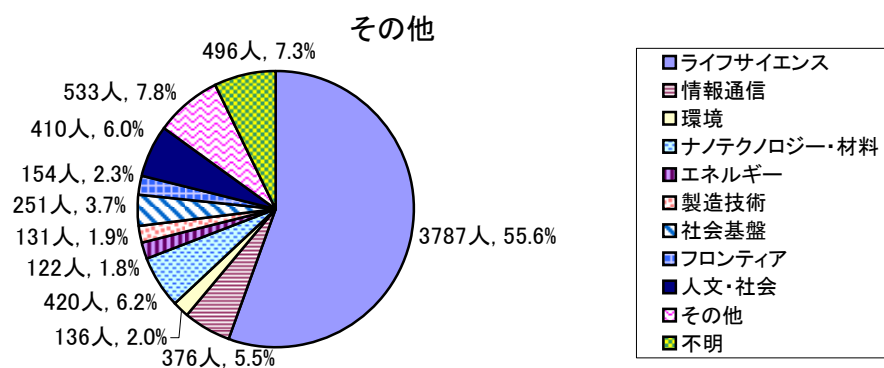
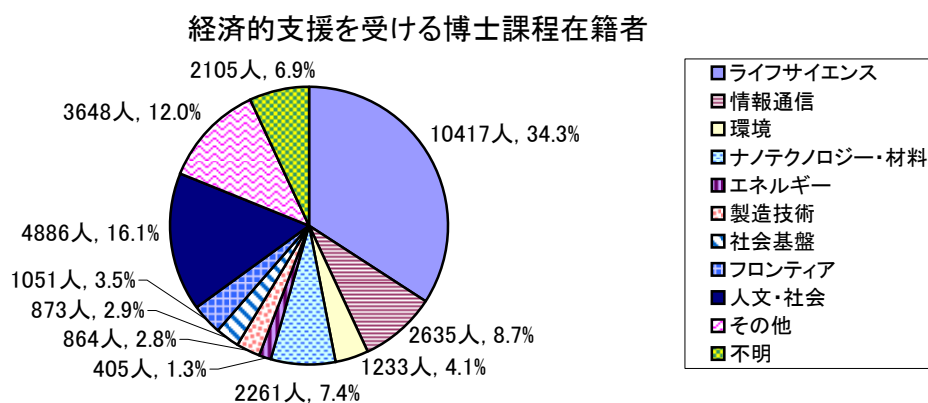
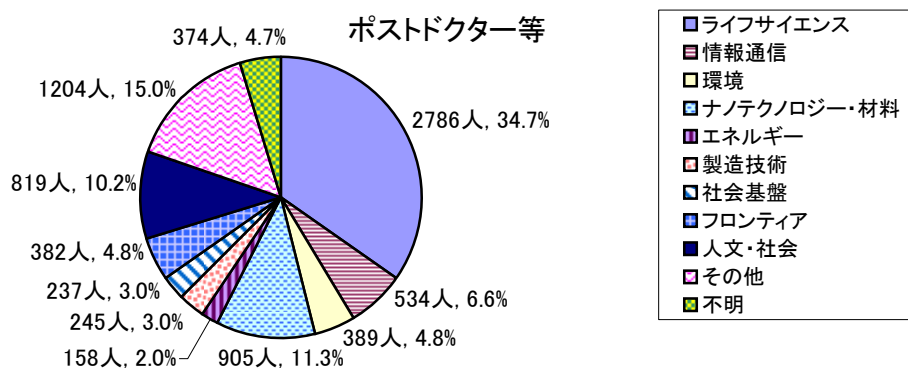
## II. 機関種別（2006年度実績）



## Ⅱ-1-1. 国立大学法人における分野別内訳(2006年度実績)

分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	2,786 (526)	10,417	3,787
情報通信	534 (108)	2,635	376
環境	389 (65)	1,233	136
ナノテクノロジー・材料	905 (165)	2,261	420
エネルギー	158 (32)	405	122
製造技術	245 (41)	864	131
社会基盤	237 (52)	873	251
フロンティア	382 (68)	1,051	154
人文・社会	819 (181)	4,886	410
その他	1,204 (233)	3,648	533
不明	374 (52)	2,105	496
合計	8,033 (1523)	30,378	6,816

〈単位:人〉

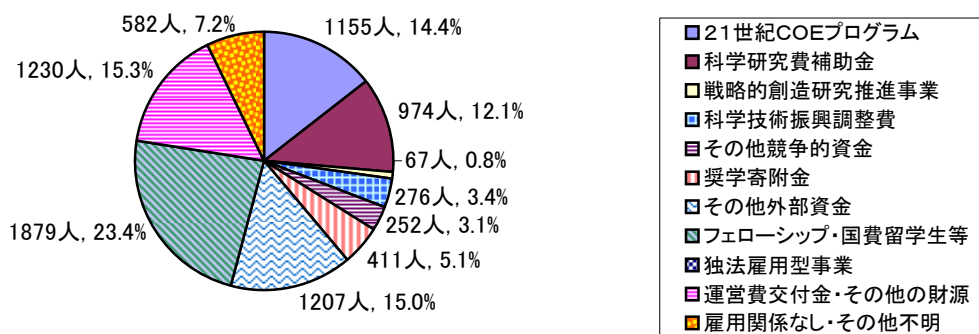


## II-1-2. 国立大学法人における財源別内訳(2006年度実績)

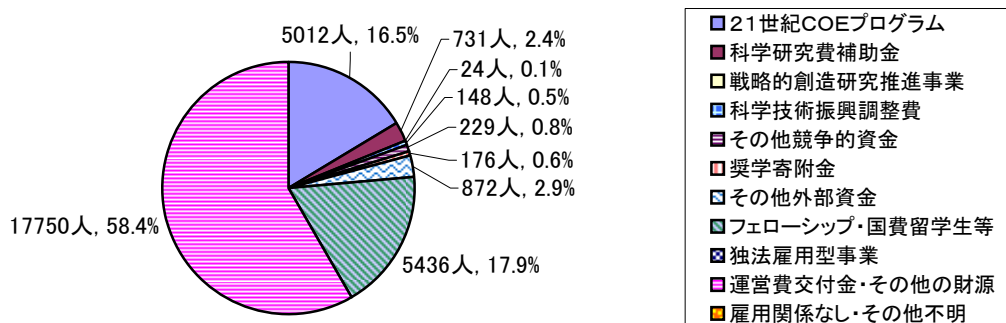
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	1,155 (217)	5,012	514
科学研究費補助金	974 (190)	731	1,067
戦略的創造研究推進事業	67 (12)	24	30
科学技術振興調整費	276 (42)	148	360
その他競争的資金	252 (42)	229	280
奨学寄附金	411 (94)	176	1,245
その他外部資金	1,207 (219)	872	1,515
フェローシップ・国費留学生等	1,879 (310)	5,436	49
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	1,230 (274)	17,750	1,678
雇用関係なし	582 (123)	0	78
合計	8,033 (1523)	30,378	6,816

〈単位:人〉

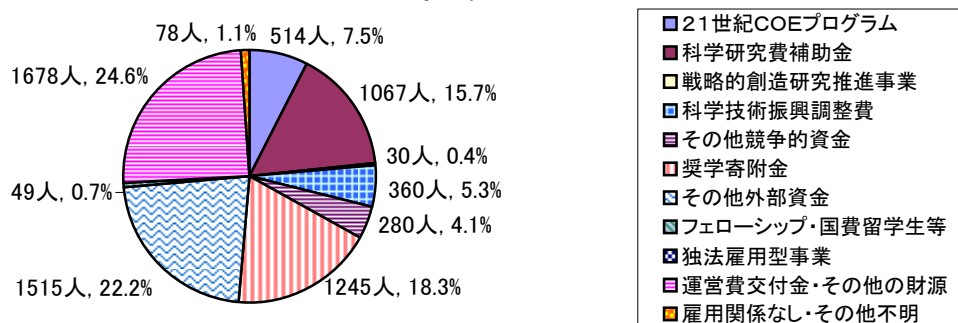
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



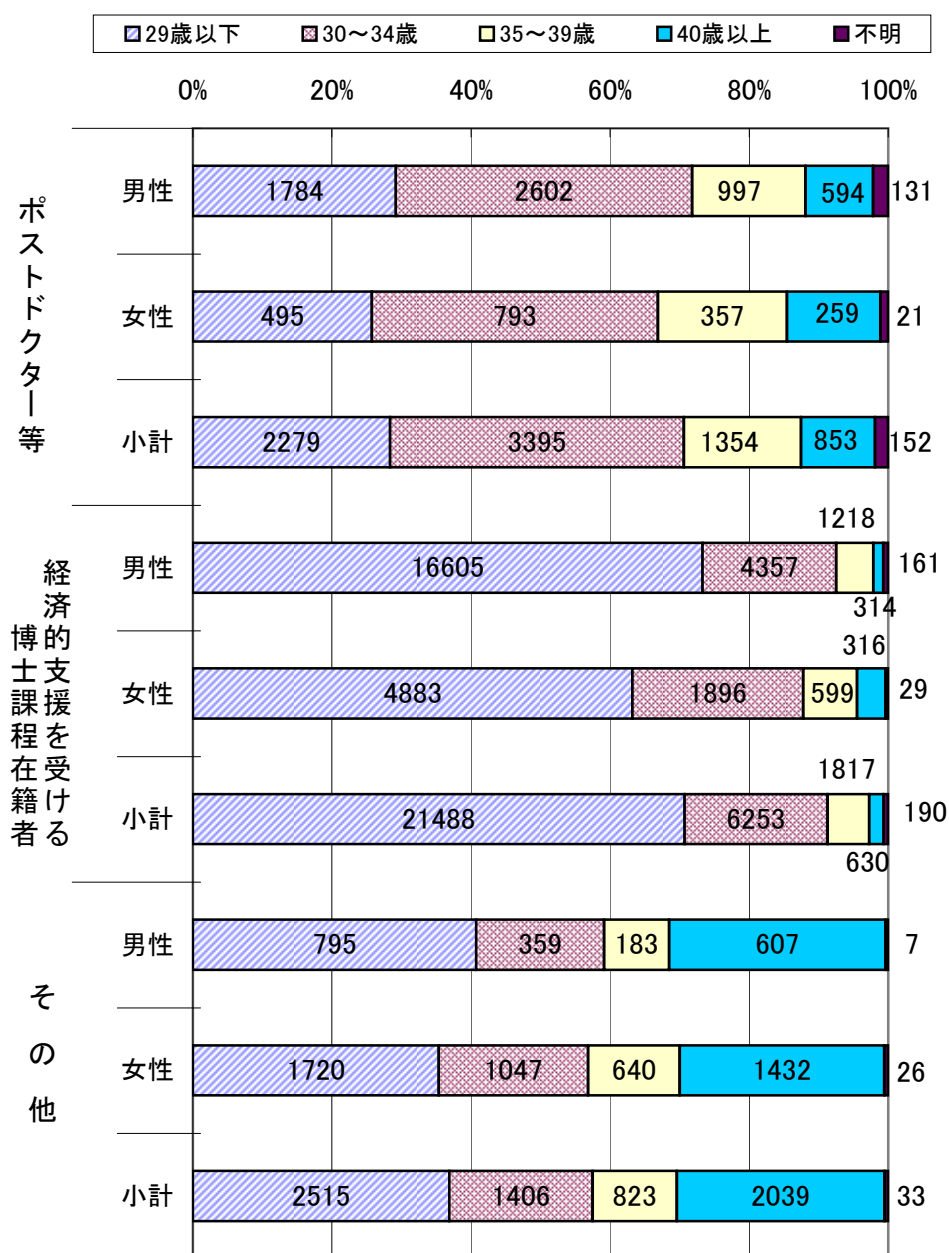
その他



### Ⅱ－１－３． 国立大学法人における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	1,784	2,602	997	594	131
	女性	495	793	357	259	21
	小計	2,279	3,395	1,354	853	152
経済的支援を受ける 博士課程在籍者	男性	16,605	4,357	1,218	314	161
	女性	4,883	1,896	599	316	29
	小計	21,488	6,253	1,817	630	190
その他	男性	795	359	183	607	7
	女性	1,720	1,047	640	1,432	26
	小計	2,515	1,406	823	2,039	33
合計		26,282	11,054	3,994	3,522	375

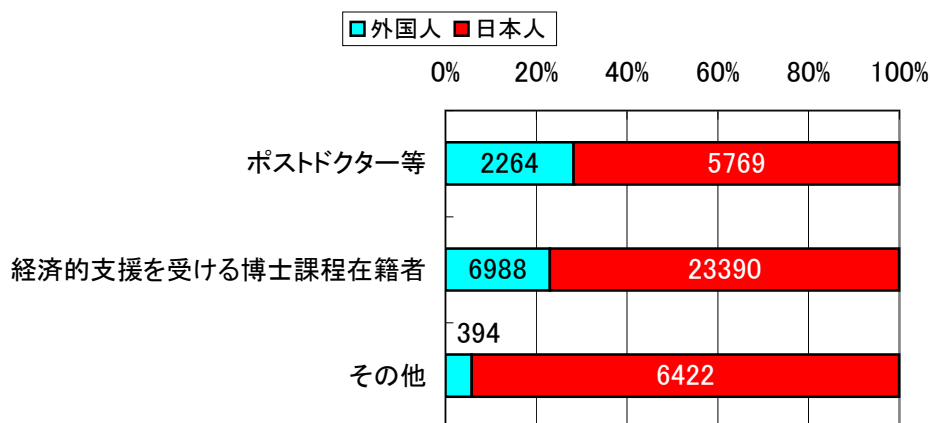
〈単位：人〉



#### Ⅱ－１－４． 国立大学法人における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	2,264	5,769
経済的支援を受ける博士課程在籍者	6,988	23,390
その他	394	6,422
合計	9,646	35,581

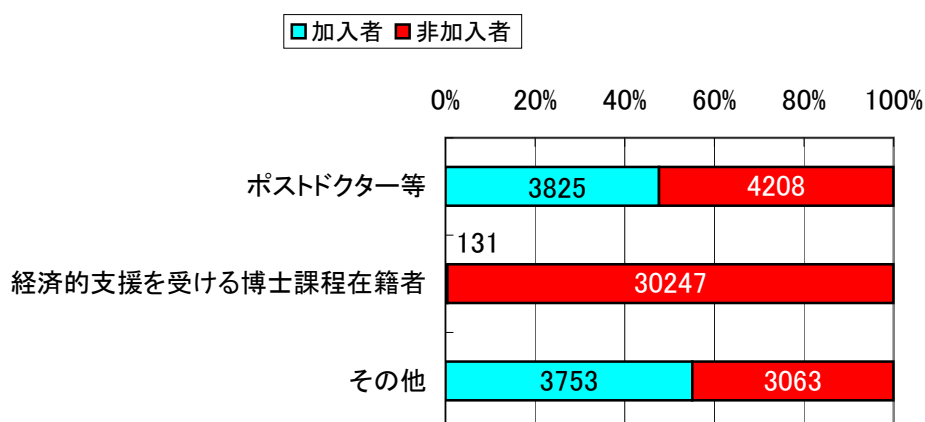
〈単位:人〉



#### Ⅱ－１－５． 国立大学法人における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	3,825	4,208
経済的支援を受ける博士課程在籍者	131	30,247
その他	3,753	3,063
合計	7,709	37,518

〈単位:人〉

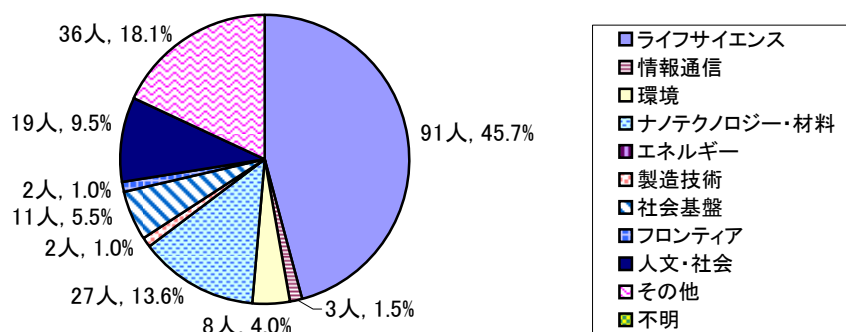


## Ⅱ-2-1. 公立大学における分野別内訳(2006年度実績)

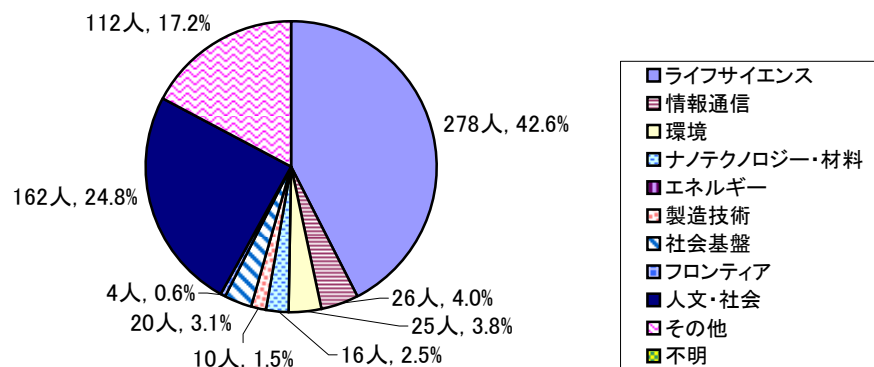
分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	91 (16)	278	166
情報通信	3 (1)	26	0
環境	8 (0)	25	1
ナノテクノロジー・材料	27 (2)	16	4
エネルギー	0 (0)	0	1
製造技術	2 (1)	10	1
社会基盤	11 (0)	20	0
フロンティア	2 (0)	4	0
人文・社会	19 (1)	162	2
その他	36 (5)	112	9
不明	0 (0)	0	0
合計	199 (26)	653	184

〈単位:人〉

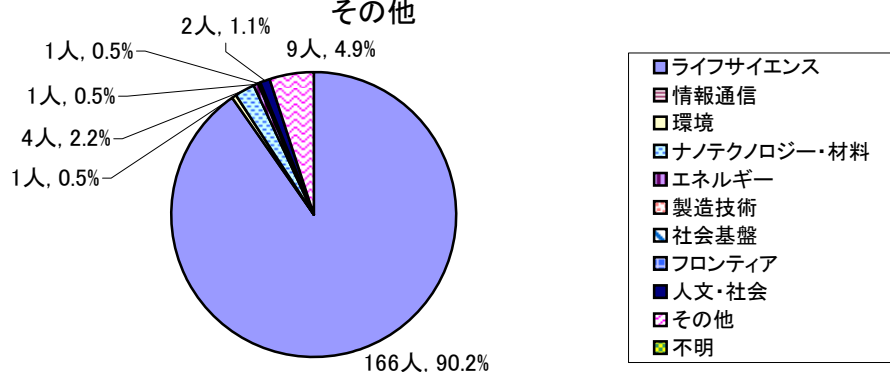
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

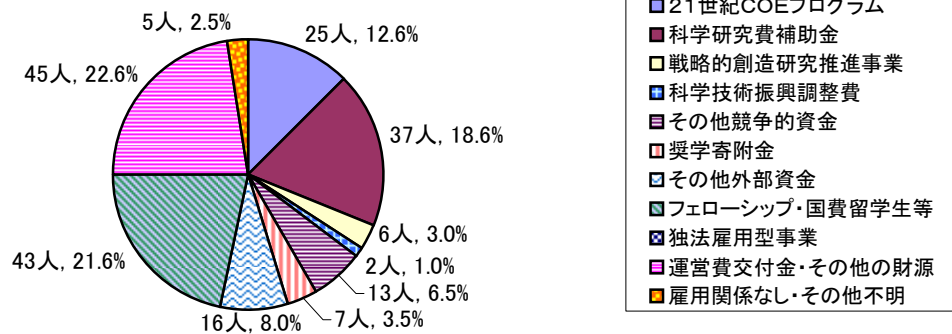


## II-2-2. 公立大学における財源別内訳(2006年度実績)

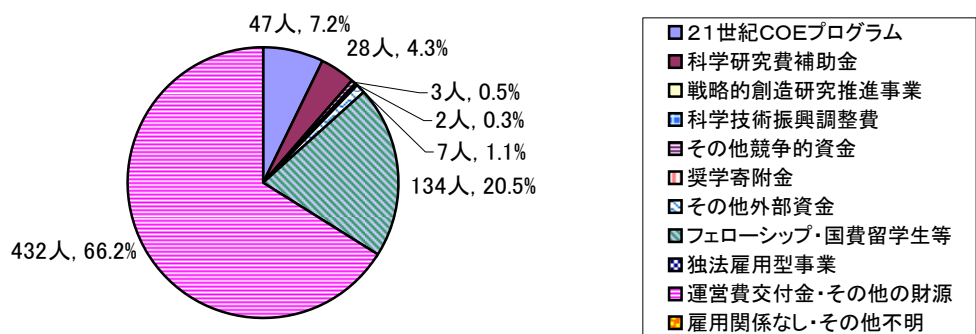
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	25 (0)	47	7
科学研究費補助金	37 (8)	28	46
戦略的創造研究推進事業	6 (1)	0	0
科学技術振興調整費	2 (0)	0	1
その他競争的資金	13 (3)	3	16
奨学寄附金	7 (1)	2	29
その他外部資金	16 (5)	7	8
フェローシップ・国費留学生等	43 (4)	134	8
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	45 (4)	432	65
雇用関係なし	5 (0)	0	4
合計	199 (26)	653	184

〈単位:人〉

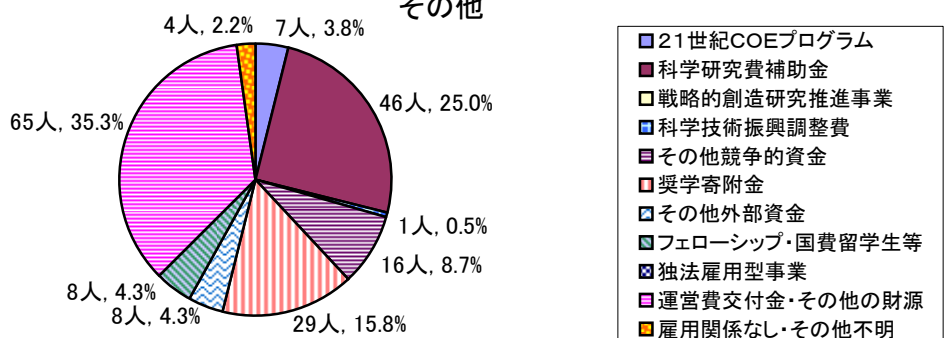
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



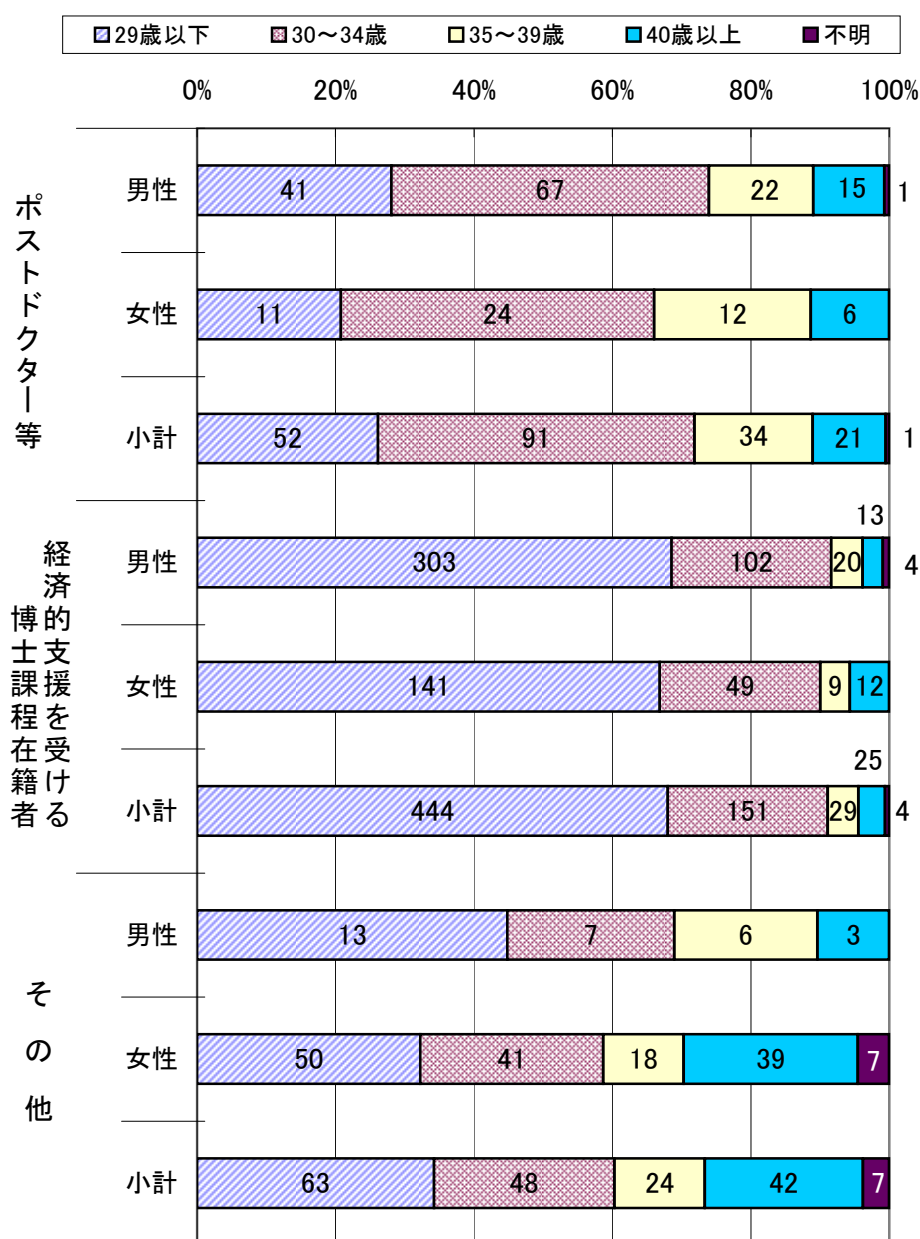
その他



### Ⅱ－２－３． 公立大学における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	41	67	22	15	1
	女性	11	24	12	6	0
	小計	52	91	34	21	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	303	102	20	13	4
	女性	141	49	9	12	0
	小計	444	151	29	25	4
その他	男性	13	7	6	3	0
	女性	50	41	18	39	7
	小計	63	48	24	42	7
合計		559	290	87	88	12

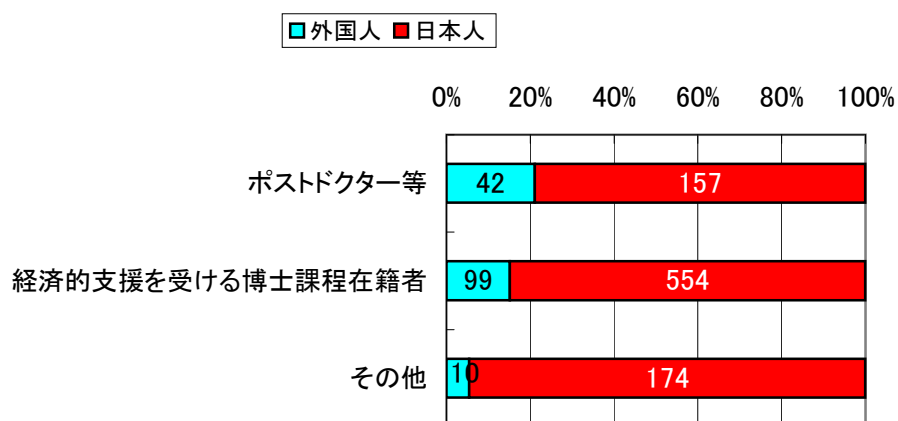
〈単位:人〉



#### II-2-4. 公立大学における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	42	157
経済的支援を受ける博士課程在籍者	99	554
その他	10	174
合計	151	885

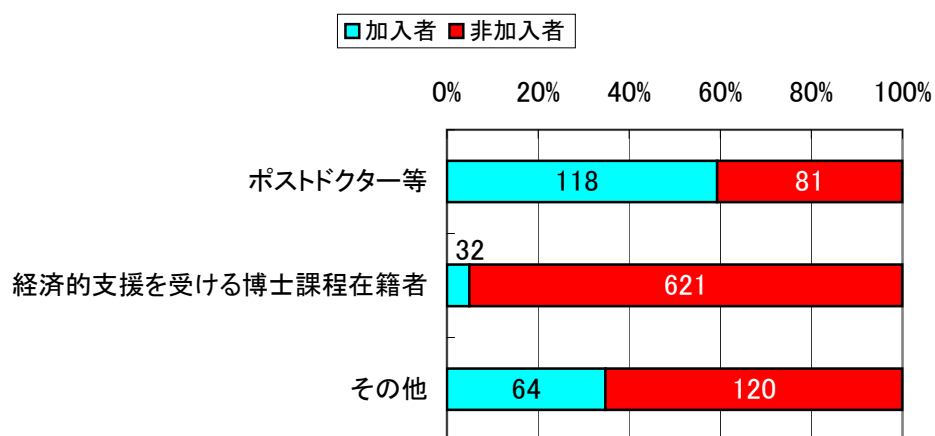
〈単位:人〉



#### II-2-5. 公立大学における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	118	81
経済的支援を受ける博士課程在籍者	32	621
その他	64	120
合計	214	822

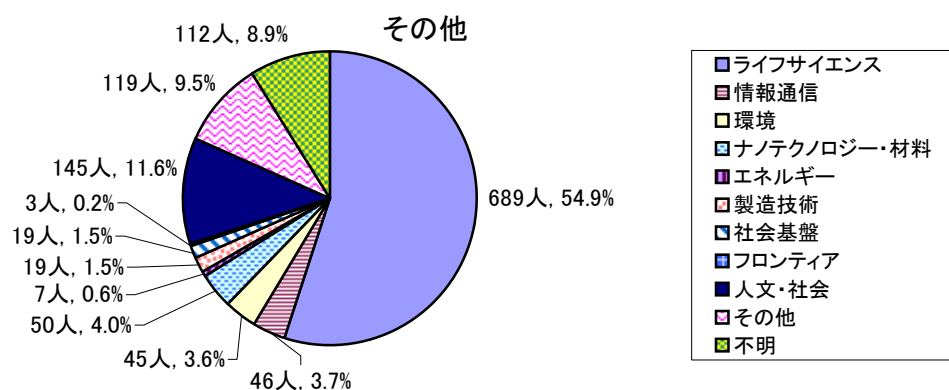
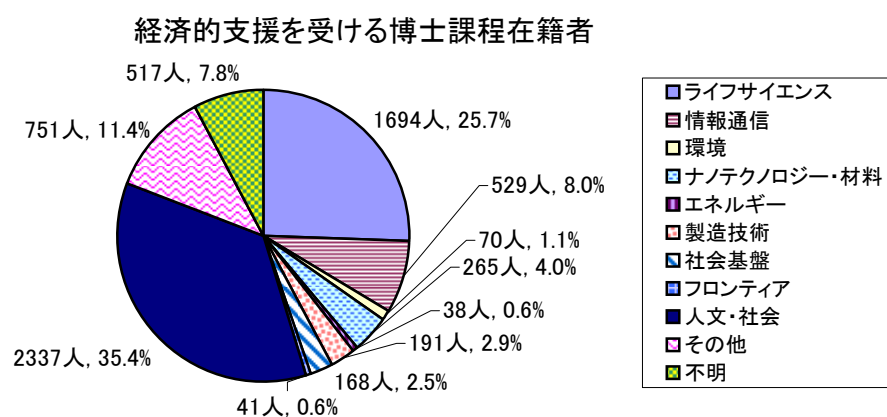
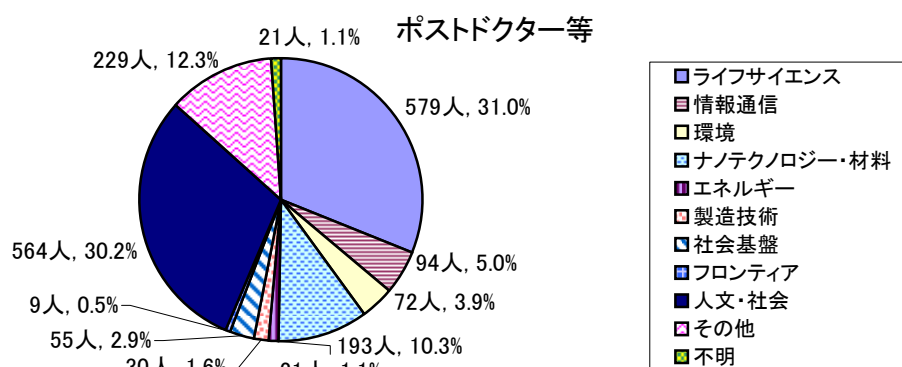
〈単位:人〉



### Ⅱ-3-1. 私立大学における分野別内訳(2006年度実績)

分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	579 (102)	1,694	689
情報通信	94 (16)	529	46
環境	72 (12)	70	45
ナノテクノロジー・材料	193 (22)	265	50
エネルギー	21 (5)	38	7
製造技術	30 (6)	191	19
社会基盤	55 (4)	168	19
フロンティア	9 (0)	41	3
人文・社会	564 (119)	2,337	145
その他	229 (34)	751	119
不明	21 (4)	517	112
合計	1,867 (324)	6,601	1,254

(単位:人)

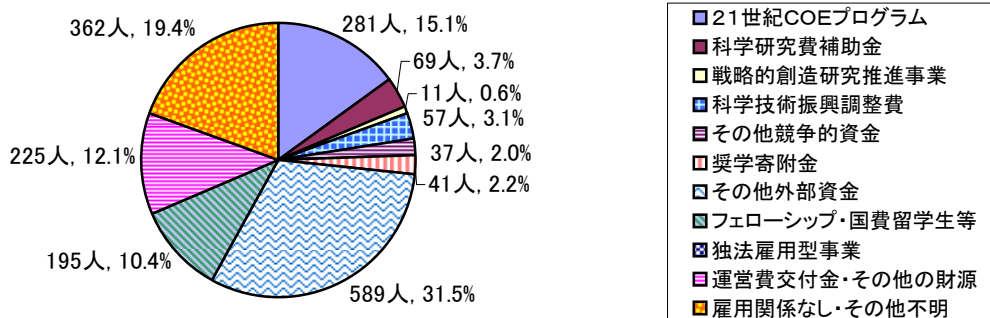


## II-3-2. 私立大学における財源別内訳(2006年度実績)

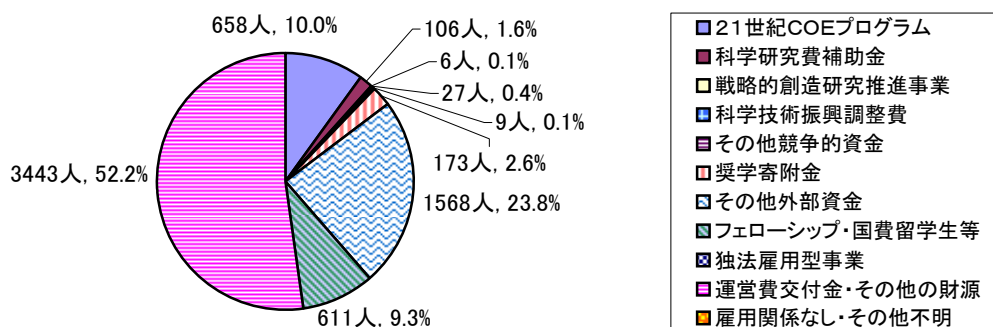
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	281 (36)	658	153
科学研究費補助金	69 (9)	106	125
戦略的創造研究推進事業	11 (3)	6	7
科学技術振興調整費	57 (3)	27	10
その他競争的資金	37 (5)	9	96
奨学寄附金	41 (5)	173	113
その他外部資金	589 (99)	1,568	350
フェローシップ・国費留学生等	195 (12)	611	64
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	225 (66)	3,443	211
雇用関係なし	362 (86)	0	125
合計	1,867 (324)	6,601	1,254

〈単位:人〉

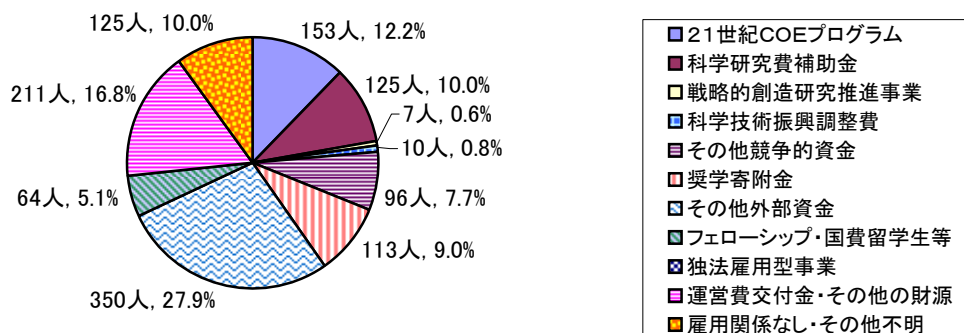
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



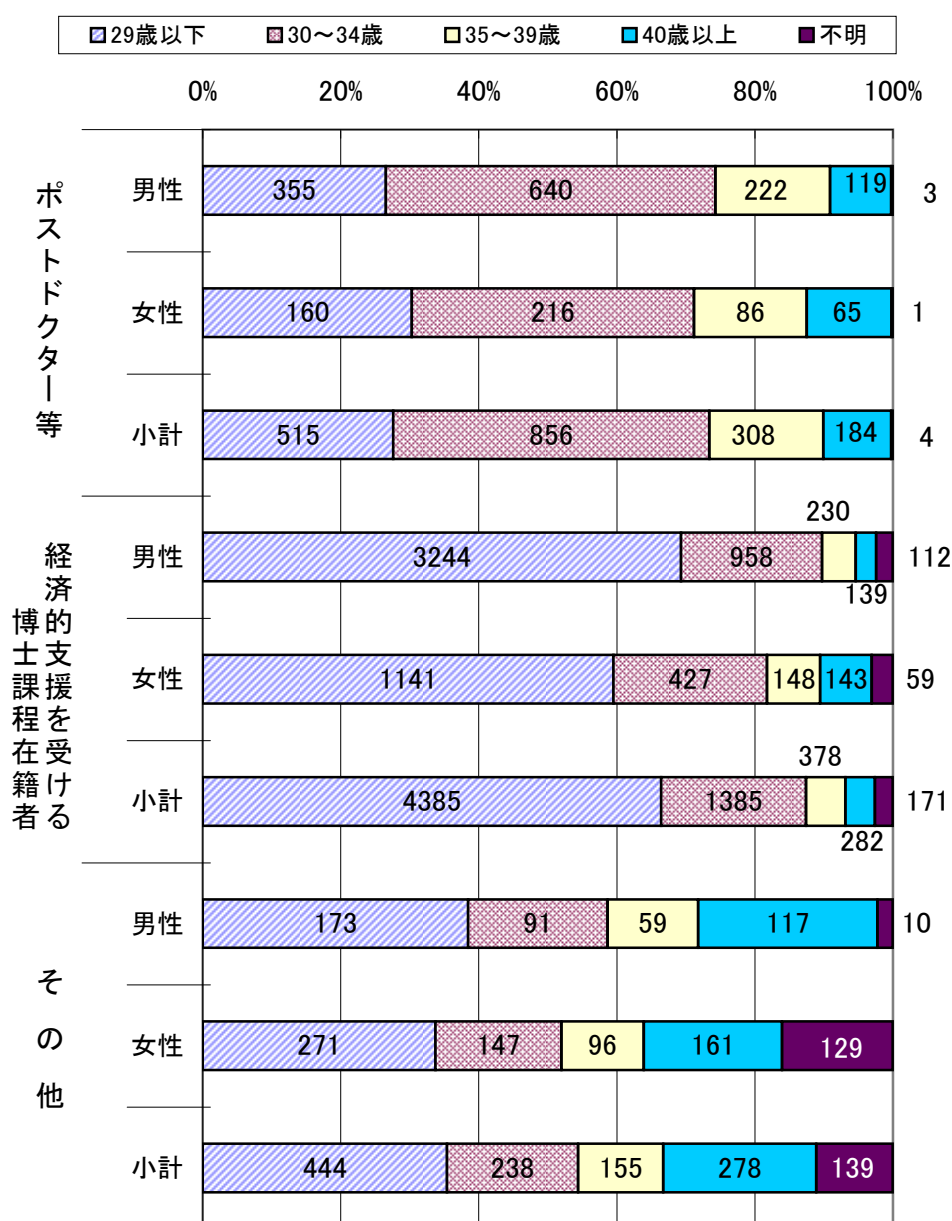
その他



### Ⅱ－３－３． 私立大学における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	355	640	222	119	3
	女性	160	216	86	65	1
	小計	515	856	308	184	4
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	3,244	958	230	139	112
	女性	1,141	427	148	143	59
	小計	4,385	1,385	378	282	171
その他	男性	173	91	59	117	10
	女性	271	147	96	161	129
	小計	444	238	155	278	139
合計		5,344	2,479	841	744	314

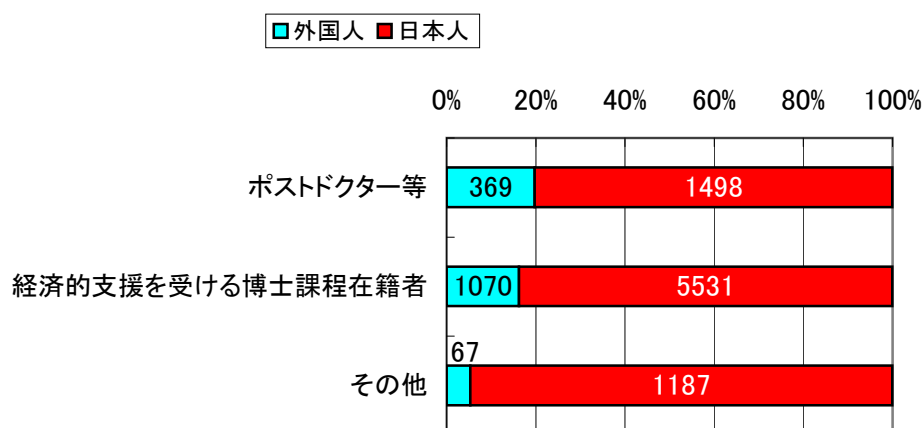
(単位:人)



#### Ⅱ－３－４． 私立大学における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	369	1,498
経済的支援を受ける博士課程在籍者	1,070	5,531
その他	67	1,187
合計	1,506	8,216

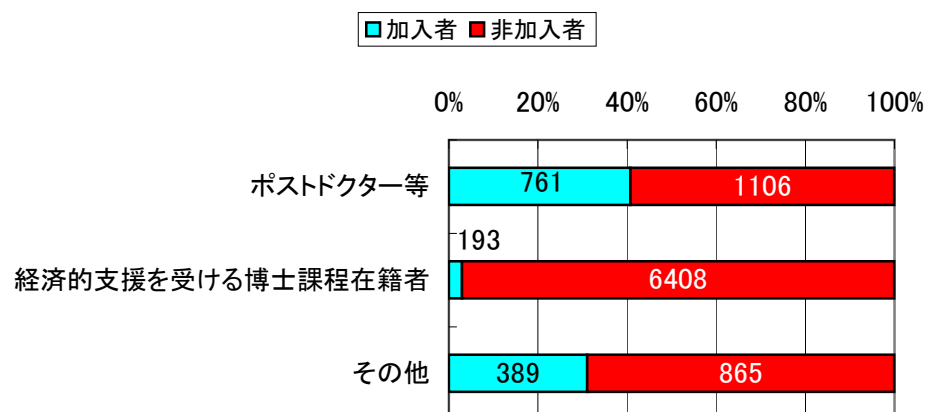
〈単位:人〉



#### Ⅱ－３－５． 私立大学における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	761	1,106
経済的支援を受ける博士課程在籍者	193	6,408
その他	389	865
合計	1,343	8,379

〈単位:人〉

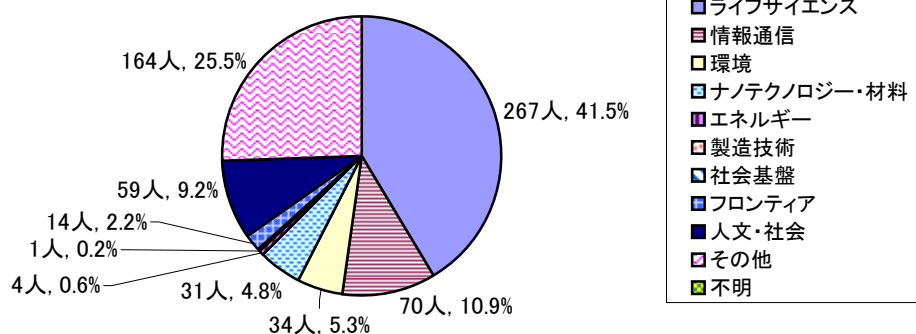


## Ⅱ-4-1. 大学共同利用機関における分野別内訳(2006年度実績)

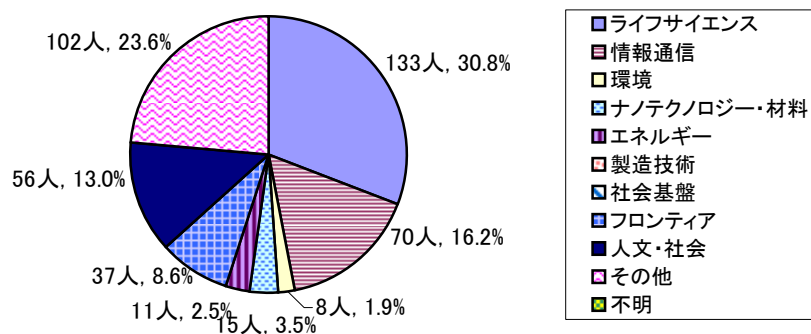
分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	267 (38)	133	52
情報通信	70 (23)	70	46
環境	34 (5)	8	0
ナノテクノロジー・材料	31 (3)	15	3
エネルギー	4 (1)	11	0
製造技術	0 (0)	0	0
社会基盤	1 (0)	0	0
フロンティア	14 (3)	37	69
人文・社会	59 (6)	56	31
その他	164 (34)	102	30
不明	0 (0)	0	232
合計	644 (113)	432	463

〈単位:人〉

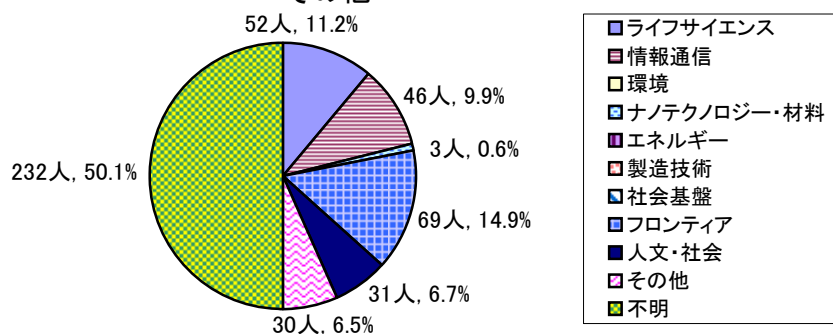
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



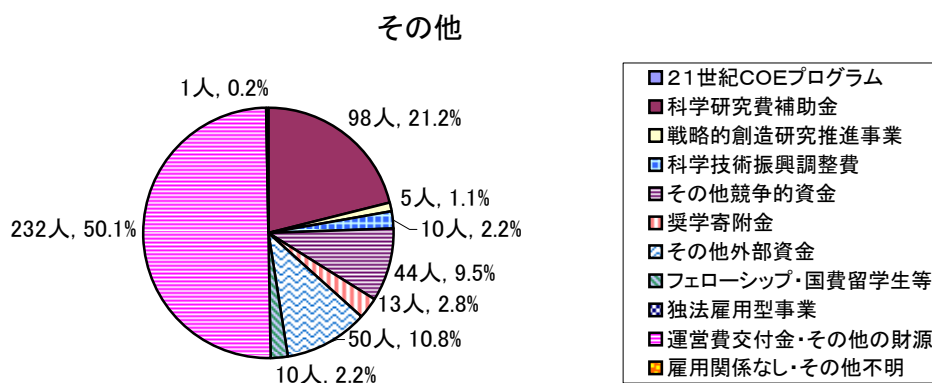
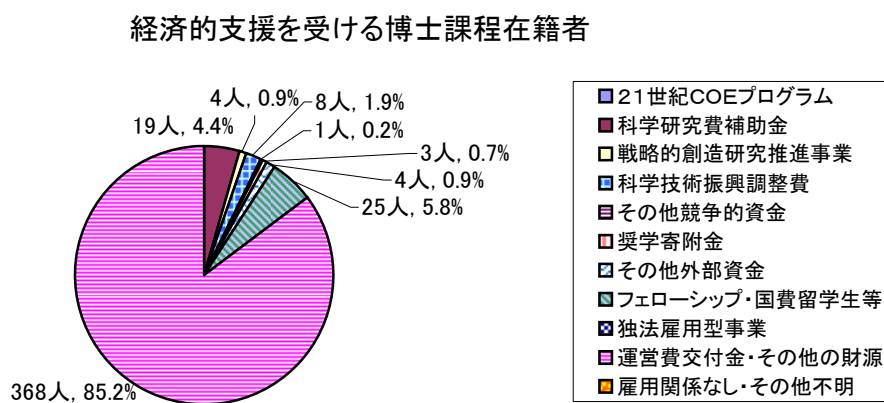
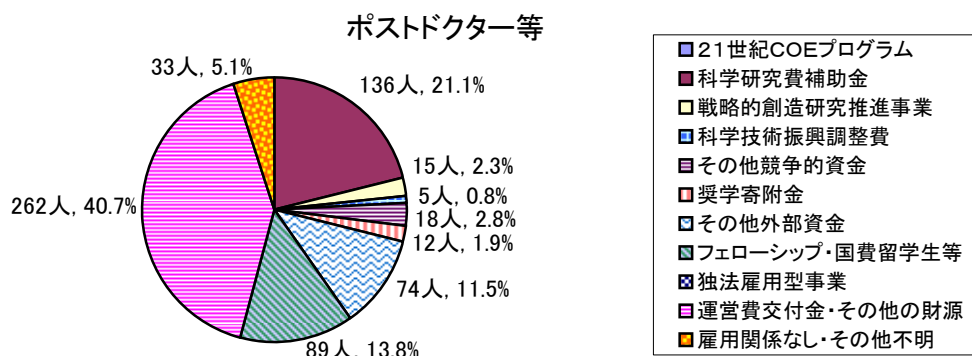
その他



## II-4-2. 大学共同利用機関における財源別内訳(2006年度実績)

財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	0 (0)	0	0
科学研究費補助金	136 (20)	19	98
戦略的創造研究推進事業	15 (2)	4	5
科学技術振興調整費	5 (1)	8	10
その他競争的資金	18 (3)	1	44
奨学寄附金	12 (4)	3	13
その他外部資金	74 (10)	4	50
フェローシップ・国費留学生等	89 (15)	25	10
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	262 (54)	368	232
雇用関係なし	33 (4)	0	1
合計	644 (113)	432	463

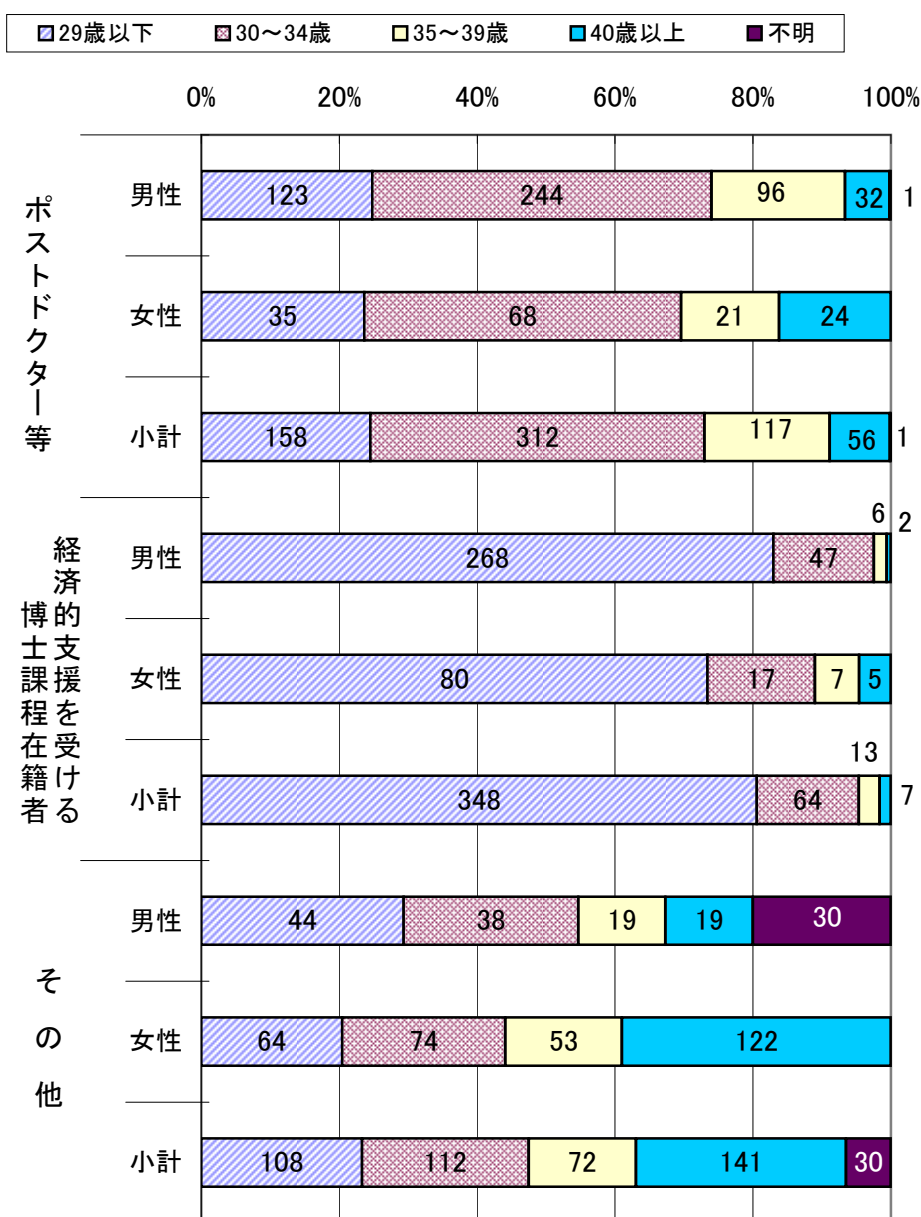
〈単位:人〉



### Ⅱ－４－３． 大学共同利用機関における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	123	244	96	32	1
	女性	35	68	21	24	0
	小計	158	312	117	56	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	268	47	6	2	0
	女性	80	17	7	5	0
	小計	348	64	13	7	0
その他	男性	44	38	19	19	30
	女性	64	74	53	122	0
	小計	108	112	72	141	30
合計		614	488	202	204	31

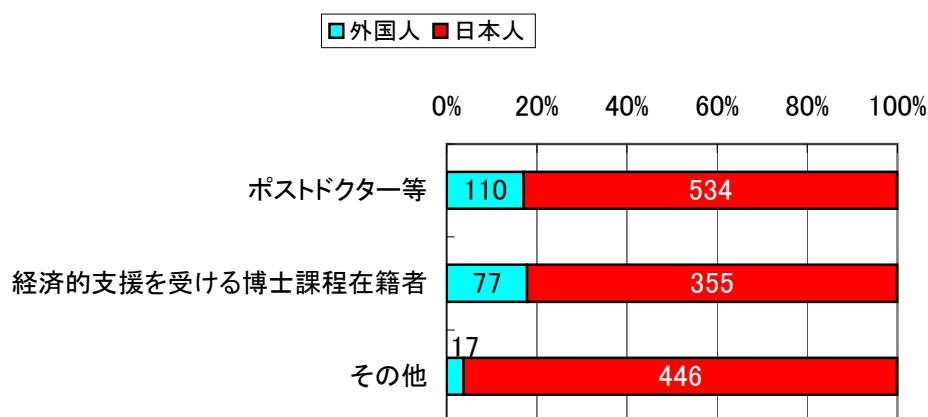
〈単位：人〉



#### Ⅱ－４－４． 大学共同利用機関における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	110	534
経済的支援を受ける博士課程在籍者	77	355
その他	17	446
合計	204	1,335

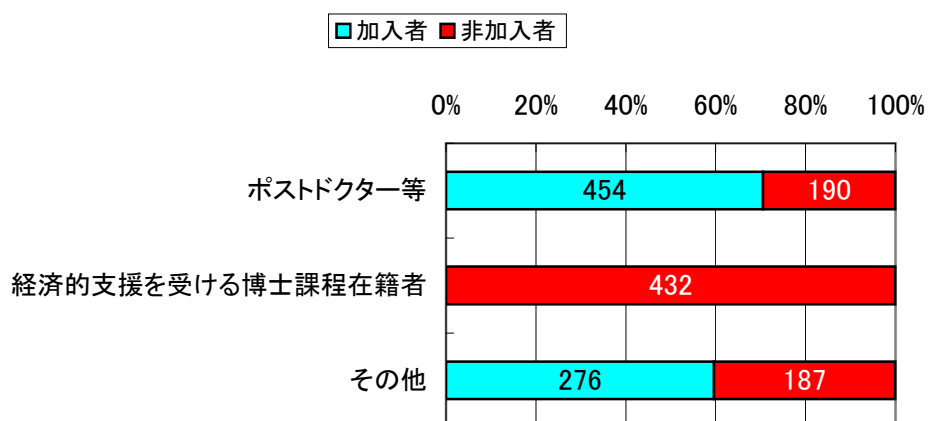
〈単位:人〉



#### Ⅱ－４－５． 大学共同利用機関における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	454	190
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	432
その他	276	187
合計	730	809

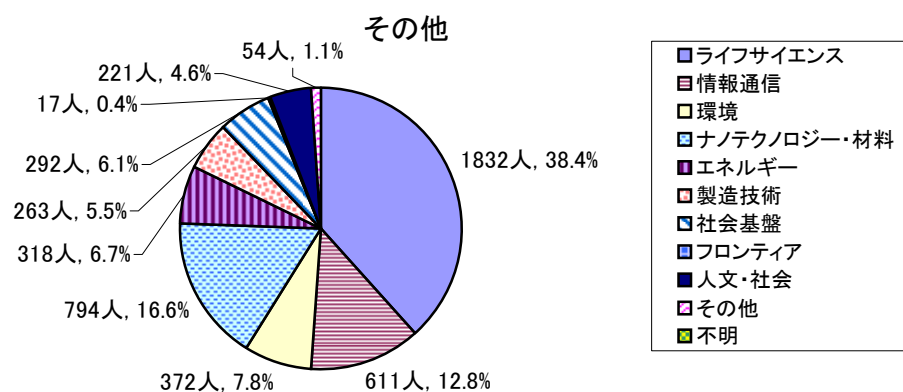
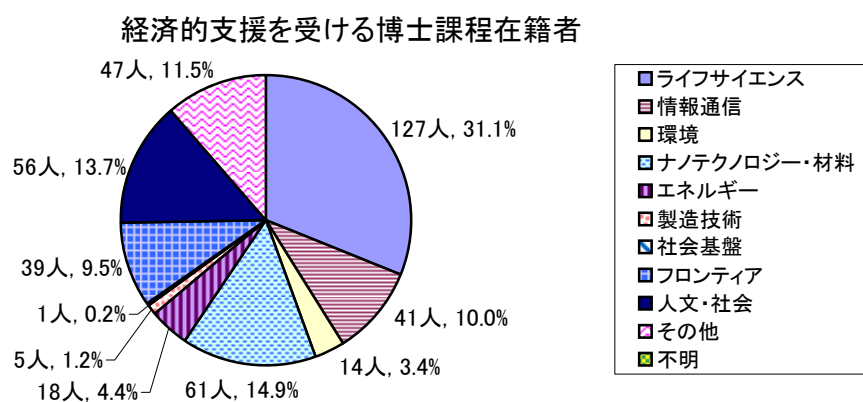
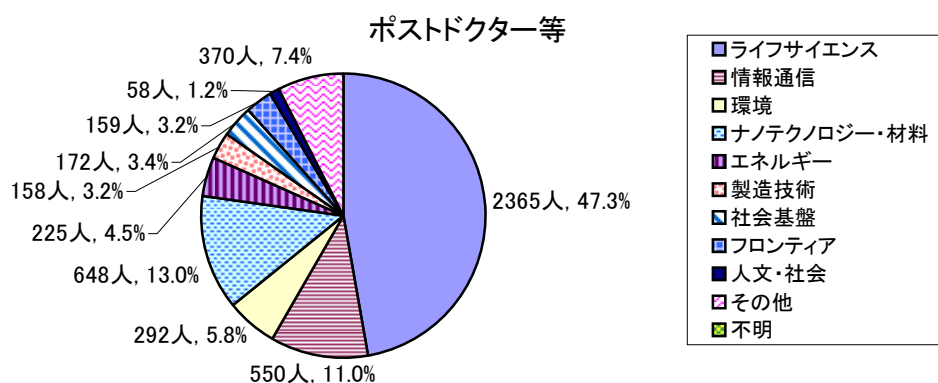
〈単位:人〉



## Ⅱ-5-1. 独立行政法人における分野別内訳(2006年度実績)

分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	2,365 (194)	127	1,832
情報通信	550 (42)	41	611
環境	292 (19)	14	372
ナノテクノロジー・材料	648 (53)	61	794
エネルギー	225 (20)	18	318
製造技術	158 (18)	5	263
社会基盤	172 (7)	1	292
フロンティア	159 (35)	39	17
人文・社会	58 (12)	56	221
その他	370 (52)	47	54
不明	3 (1)	0	2
合計	5,000 (453)	409	4,776

〈単位:人〉

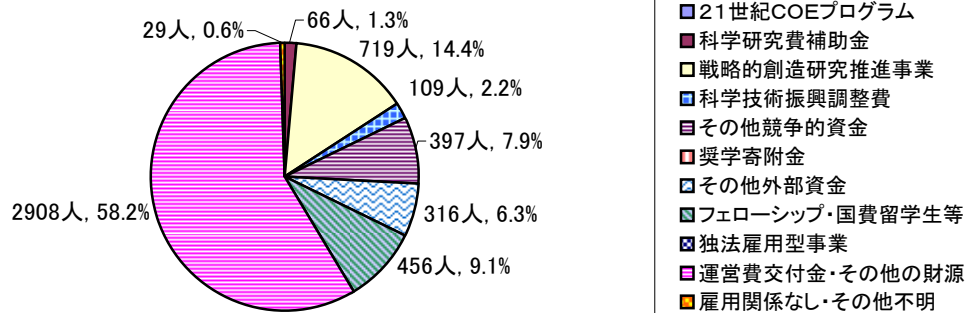


## II-5-2. 独立行政法人における財源別内訳(2006年度実績)

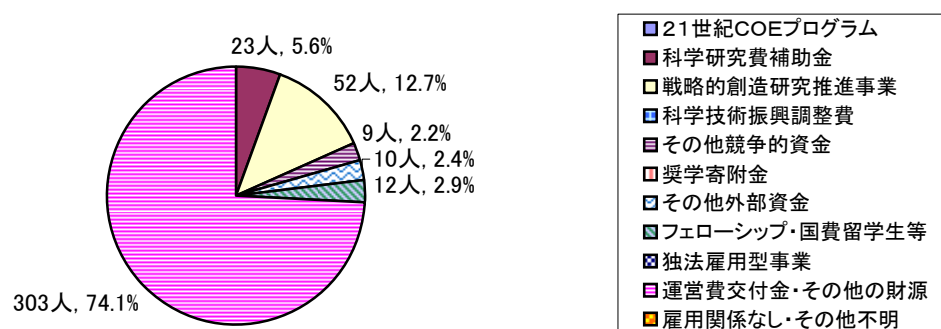
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	0 (0)	0	0
科学研究費補助金	66 (8)	23	90
戦略的創造研究推進事業	719 (55)	52	1,264
科学技術振興調整費	109 (4)	0	108
その他競争的資金	397 (25)	9	749
奨学寄附金	0 (0)	0	0
その他外部資金	316 (32)	10	163
フェローシップ・国費留学生等	456 (37)	12	1
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	2,908 (288)	303	2,387
雇用関係なし	29 (4)	0	14
合計	5,000 (453)	409	4,776

〈単位:人〉

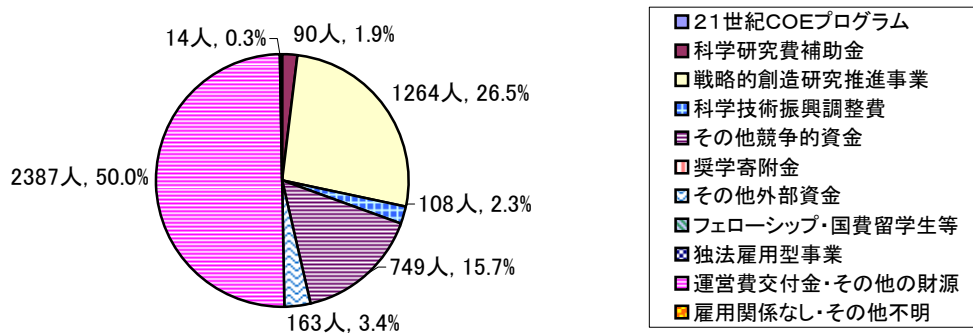
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



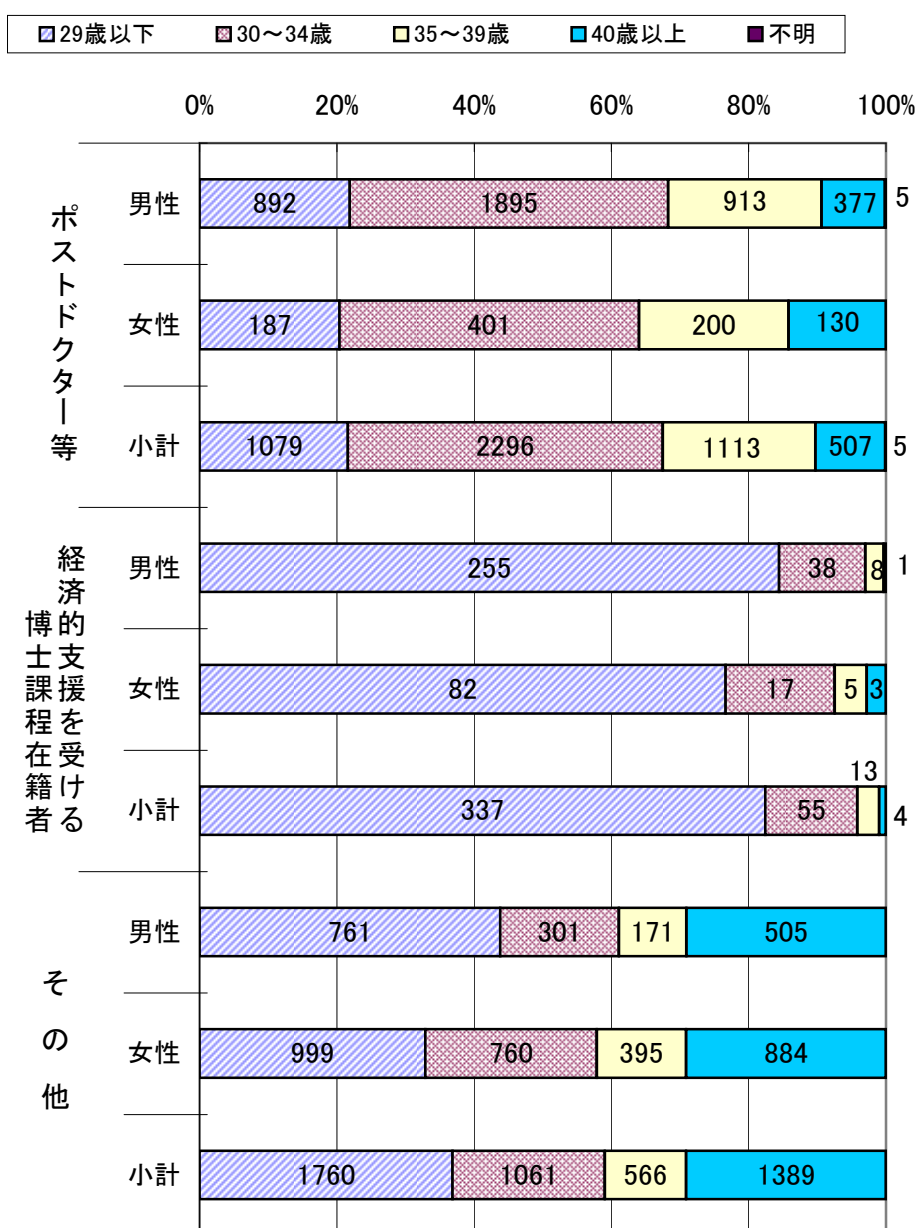
その他



### Ⅱ－５－３． 独立行政法人における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	892	1,895	913	377	5
	女性	187	401	200	130	0
	小計	1,079	2,296	1,113	507	5
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	255	38	8	1	0
	女性	82	17	5	3	0
	小計	337	55	13	4	0
その他	男性	761	301	171	505	0
	女性	999	760	395	884	0
	小計	1,760	1,061	566	1,389	0
合計		3,176	3,412	1,692	1,900	5

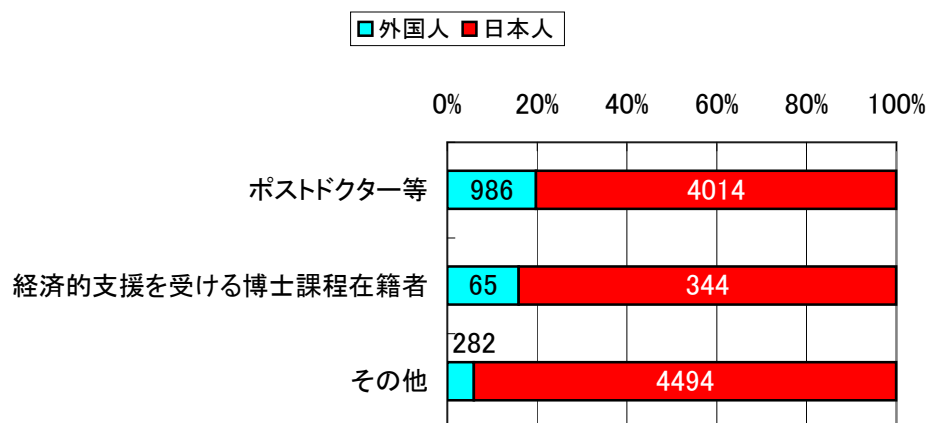
〈単位:人〉



#### Ⅱ－５－４． 独立行政法人における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	986	4,014
経済的支援を受ける博士課程在籍者	65	344
その他	282	4,494
合計	1,333	8,852

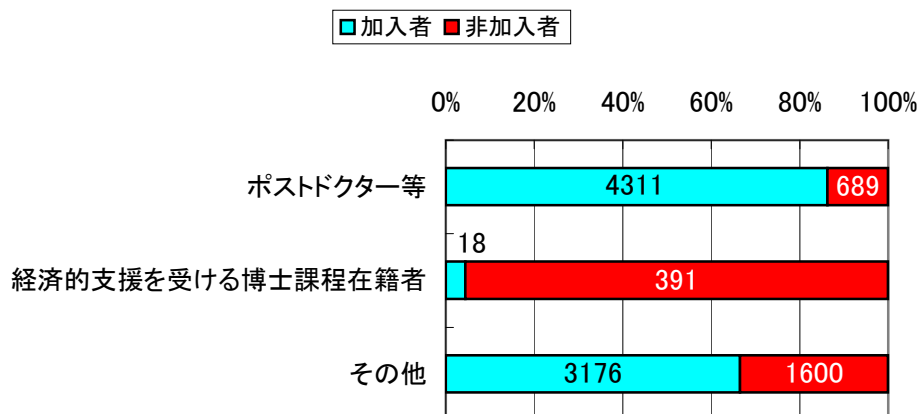
〈単位:人〉



#### Ⅱ－５－５． 独立行政法人における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	4,311	689
経済的支援を受ける博士課程在籍者	18	391
その他	3,176	1,600
合計	7,505	2,680

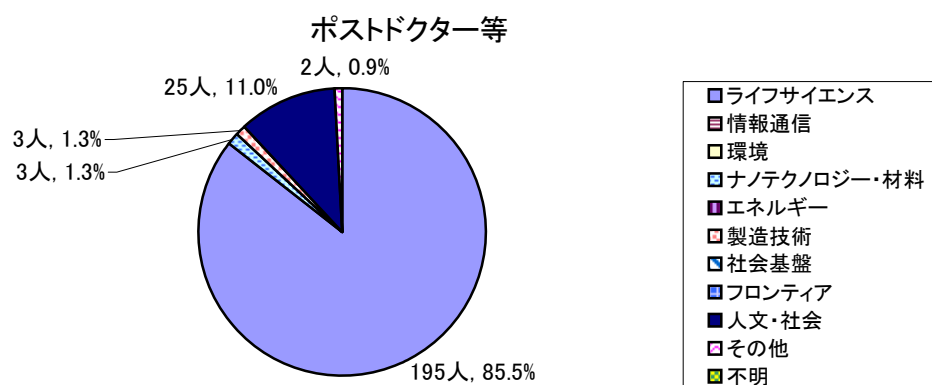
〈単位:人〉



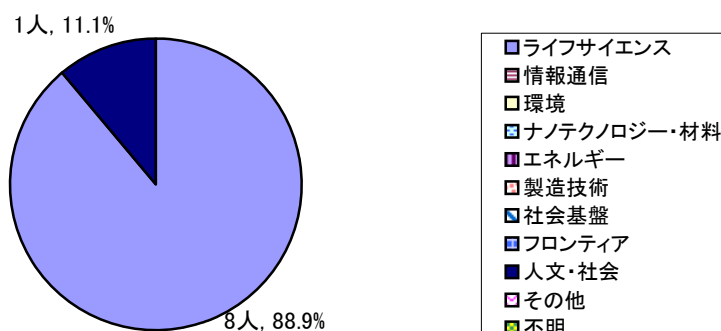
## Ⅱ-6-1. 国立試験研究機関における分野別内訳(2006年度実績)

分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	195 (6)	8	94
情報通信	0 (0)	0	0
環境	0 (0)	0	0
ナノテクノロジー・材料	3 (0)	0	4
エネルギー	0 (0)	0	0
製造技術	3 (1)	0	0
社会基盤	0 (0)	0	0
フロンティア	0 (0)	0	0
人文・社会	25 (0)	1	82
その他	2 (0)	0	5
不明	0 (0)	0	0
合計	228 (7)	9	185

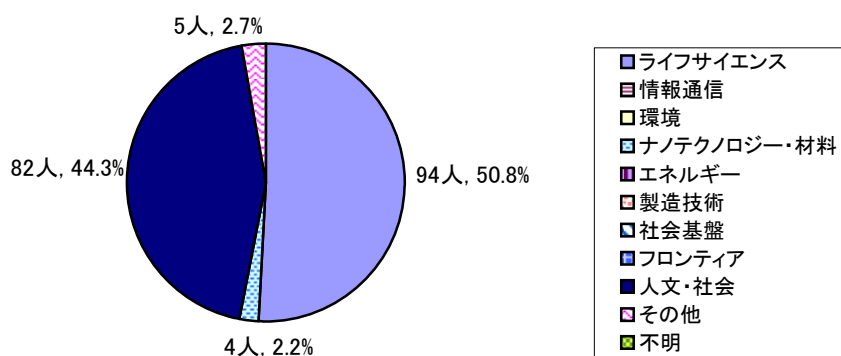
〈単位:人〉



経済的支援を受ける博士課程在籍者



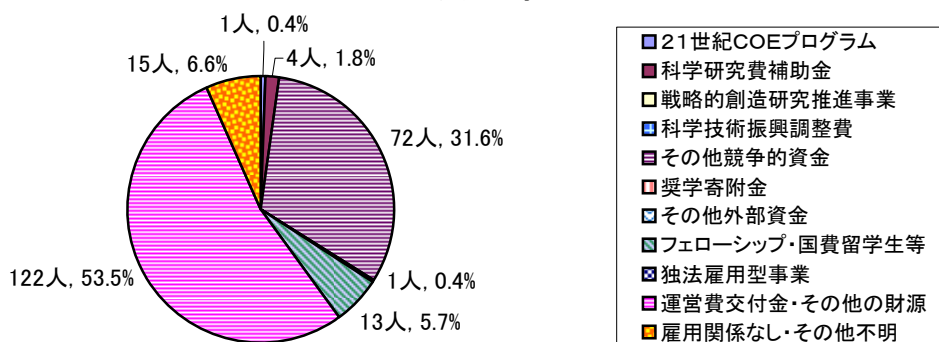
その他



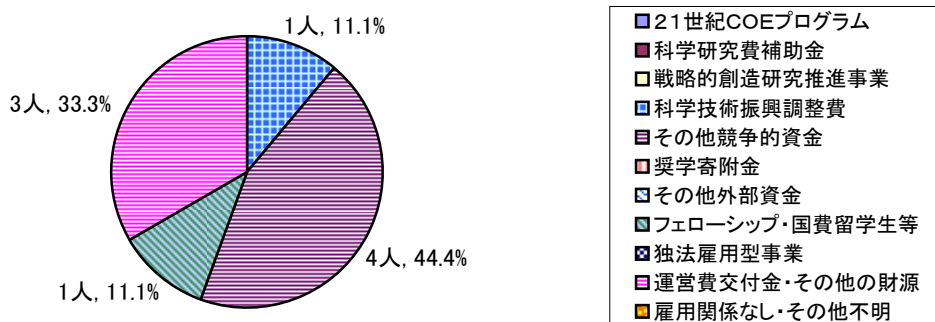
## II-6-2. 国立試験研究機関における財源別内訳(2006年度実績)

財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	1 (0)	0	0
科学研究費補助金	4 (1)	0	29
戦略的創造研究推進事業	0 (0)	0	0
科学技術振興調整費	0 (0)	1	0
その他競争的資金	72 (0)	4	57
奨学寄附金	0 (0)	0	0
その他外部資金	1 (0)	0	0
フェローシップ・国費留学生等	13 (0)	1	10
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	122 (6)	3	88
雇用関係なし	15 (0)	0	1
合計	228 (7)	9	185

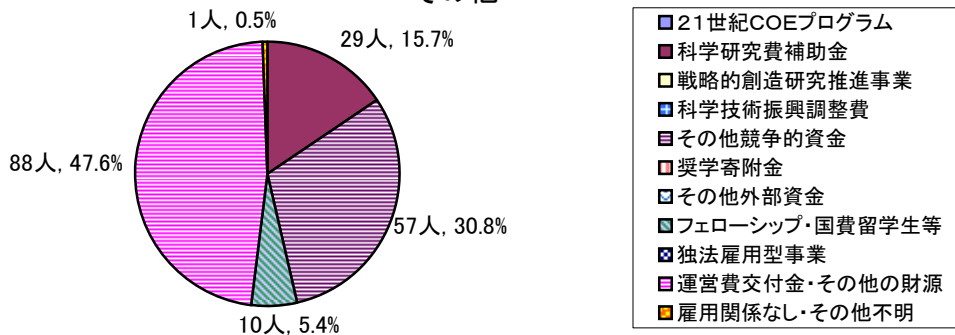
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



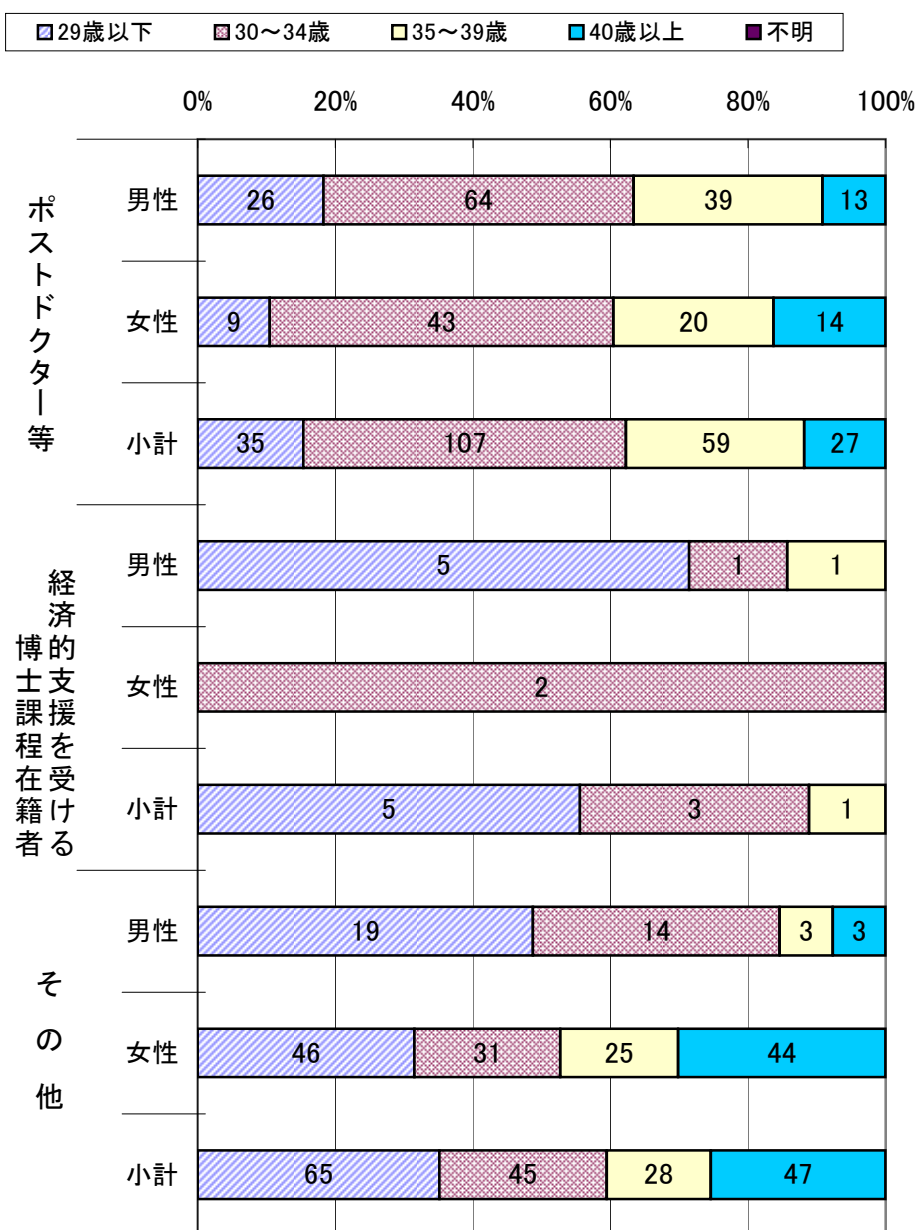
その他



### II-6-3. 国立試験研究機関における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	26	64	39	13	0
	女性	9	43	20	14	0
	小計	35	107	59	27	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	5	1	1	0	0
	女性	0	2	0	0	0
	小計	5	3	1	0	0
その他	男性	19	14	3	3	0
	女性	46	31	25	44	0
	小計	65	45	28	47	0
合計		105	155	88	74	0

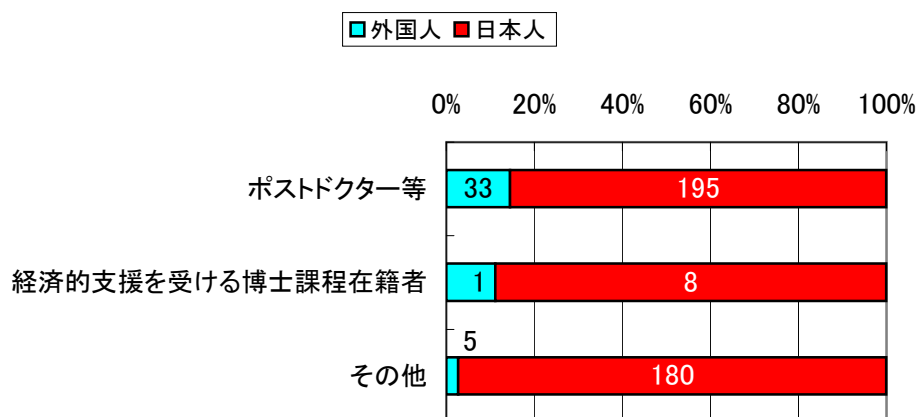
〈単位:人〉



#### Ⅱ－6－4. 国立試験研究機関における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	33	195
経済的支援を受ける博士課程在籍者	1	8
その他	5	180
合計	39	383

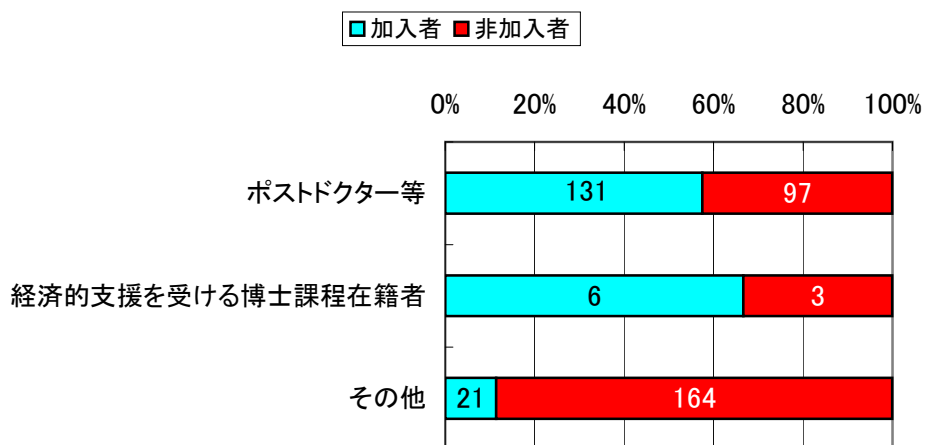
〈単位:人〉



#### Ⅱ－6－5. 国立試験研究機関における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	131	97
経済的支援を受ける博士課程在籍者	6	3
その他	21	164
合計	158	264

〈単位:人〉

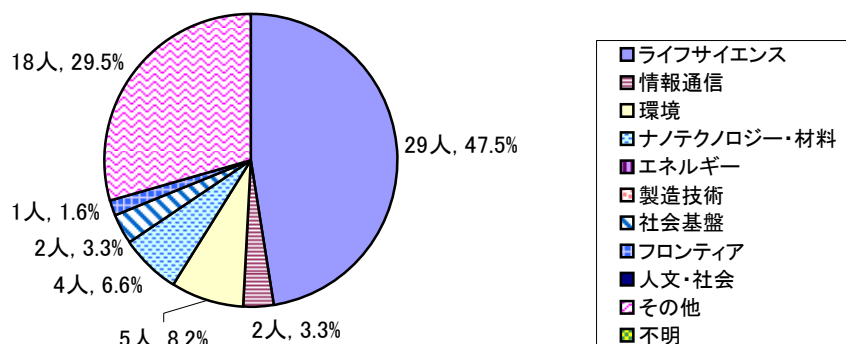


## II-7-1. 公設試験研究機関における分野別内訳(2006年度実績)

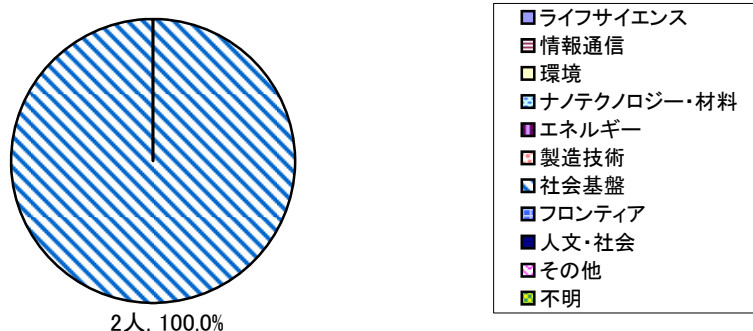
分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	29 (4)	0	18
情報通信	2 (0)	0	0
環境	5 (0)	0	0
ナノテクノロジー・材料	4 (0)	0	0
エネルギー	0 (0)	0	0
製造技術	0 (0)	0	0
社会基盤	2 (0)	2	1
フロンティア	1 (0)	0	8
人文・社会	0 (0)	0	0
その他	18 (0)	0	4
不明	0 (0)	0	0
合計	61 (4)	2	31

〈単位:人〉

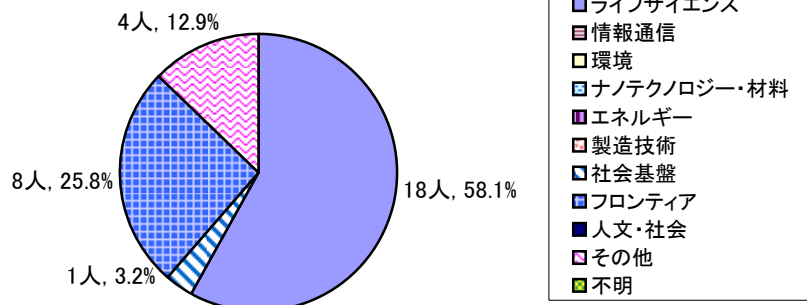
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

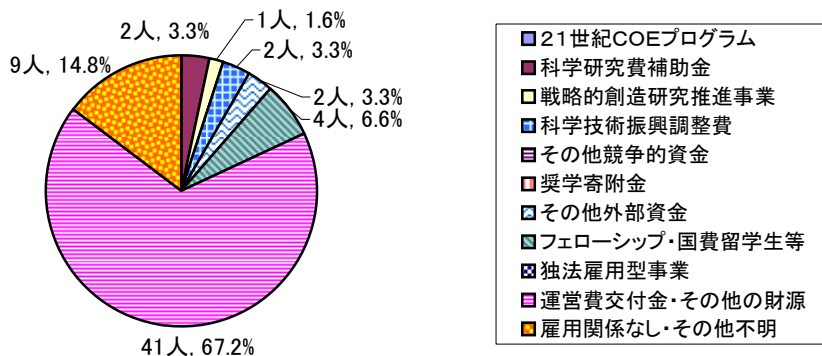


## II-7-2. 公設試験研究機関における財源別内訳(2006年度実績)

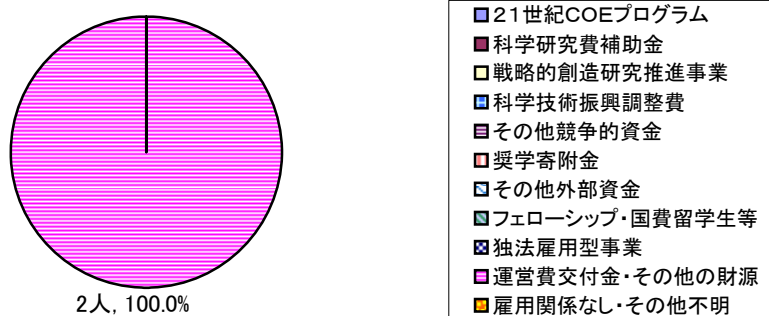
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	0 (0)	0	0
科学研究費補助金	2 (1)	0	3
戦略的創造研究推進事業	1 (0)	0	2
科学技術振興調整費	2 (0)	0	4
その他競争的資金	0 (0)	0	1
奨学寄附金	0 (0)	0	0
その他外部資金	2 (1)	0	3
フェローシップ・国費留学生等	4 (0)	0	0
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	41 (2)	2	14
雇用関係なし	9 (0)	0	4
合計	61 (4)	2	31

〈単位:人〉

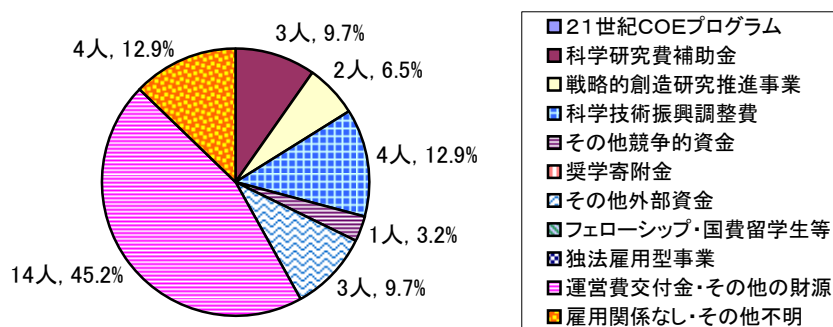
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



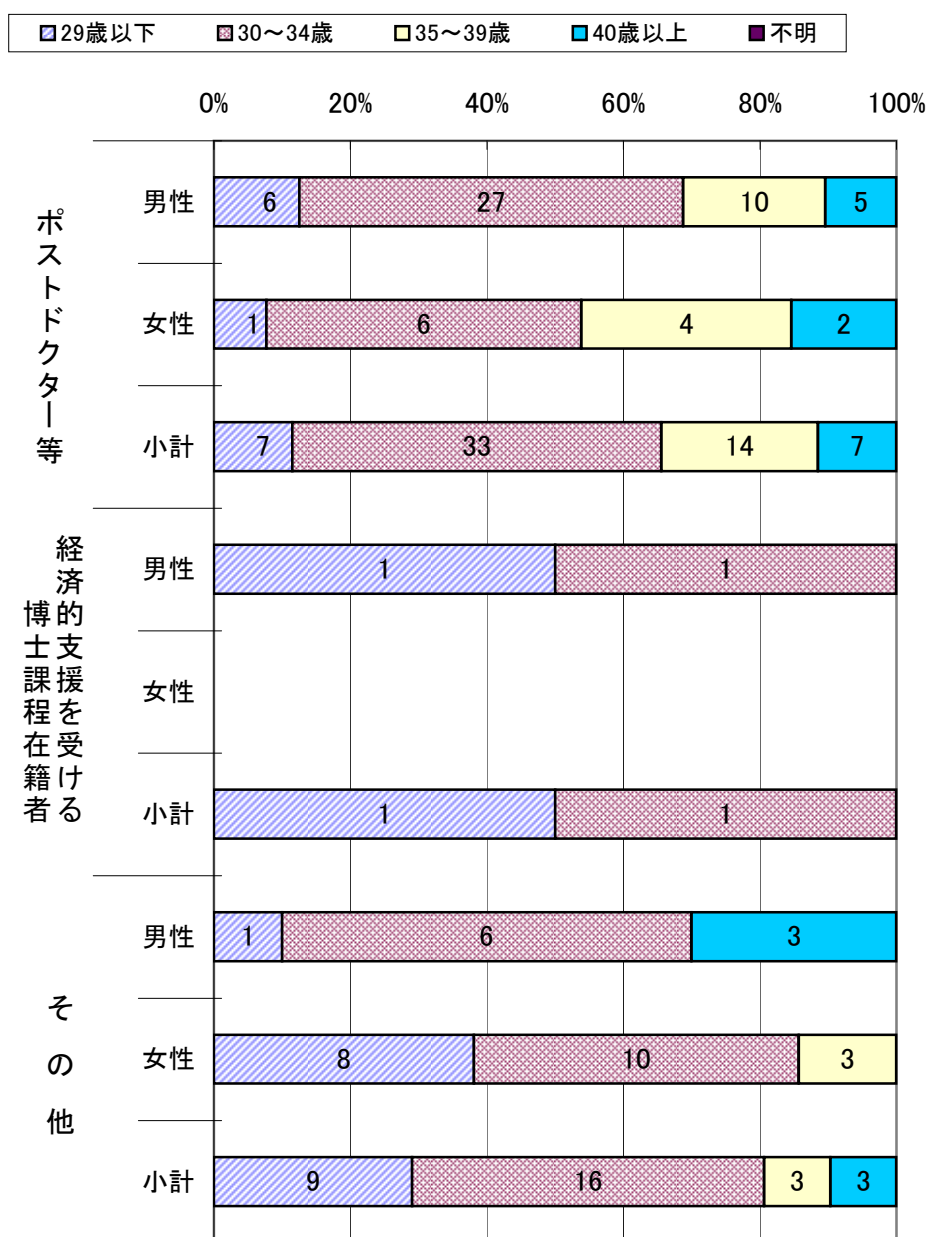
その他



### Ⅱ－７－３． 公設試験研究機関における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	6	27	10	5	0
	女性	1	6	4	2	0
	小計	7	33	14	7	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	1	1	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	1	1	0	0	0
その他	男性	1	6	0	3	0
	女性	8	10	3	0	0
	小計	9	16	3	3	0
合計		17	50	17	10	0

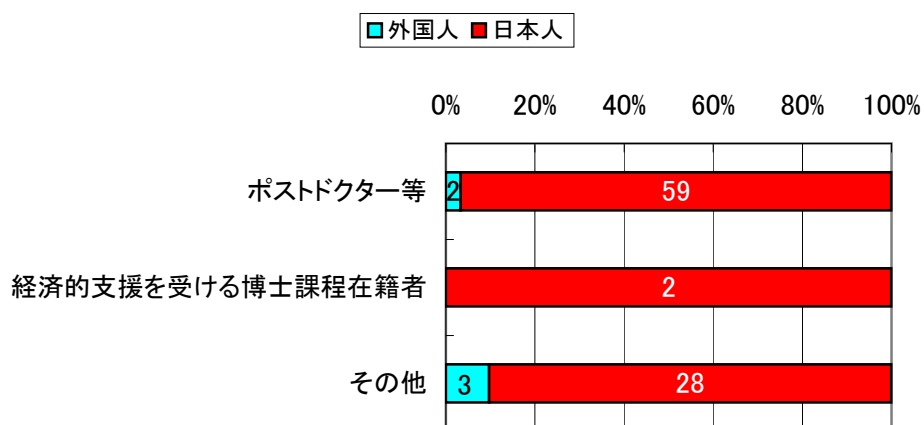
〈単位：人〉



#### Ⅱ－７－４． 公設試験研究機関における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	2	59
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	2
その他	3	28
合計	5	89

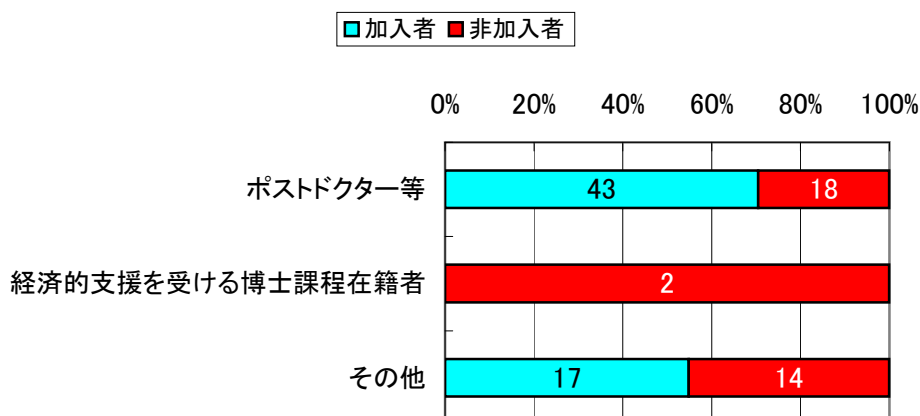
〈単位:人〉



#### Ⅱ－７－５． 公設試験研究機関における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	43	18
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	2
その他	17	14
合計	60	34

〈単位:人〉

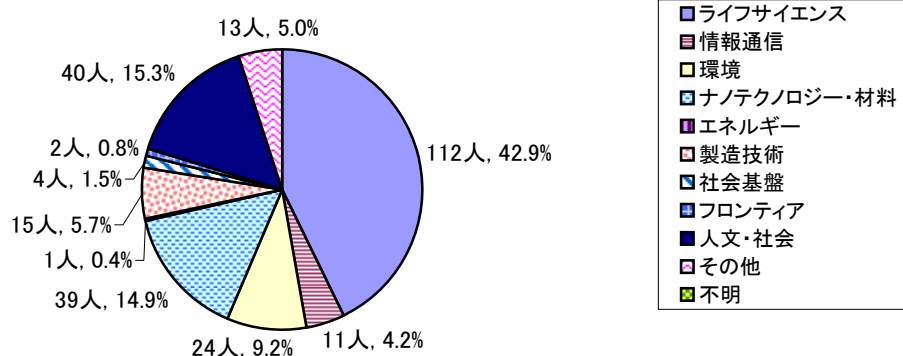


## II-8-1. 公益法人における分野別内訳(2006年度実績)

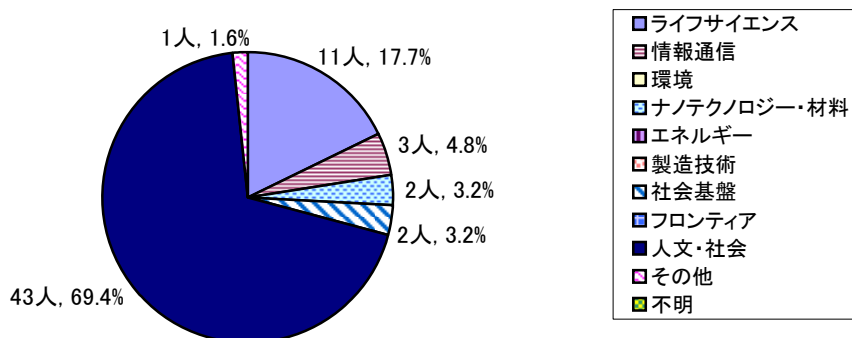
分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	112 (7)	11	74
情報通信	11 (6)	3	1
環境	24 (4)	0	22
ナノテクノロジー・材料	39 (1)	2	1
エネルギー	1 (1)	0	0
製造技術	15 (1)	0	7
社会基盤	4 (0)	2	0
フロンティア	2 (0)	0	0
人文・社会	40 (2)	43	24
その他	13 (0)	1	4
不明	0 (0)	0	0
合計	261 (22)	62	133

〈単位:人〉

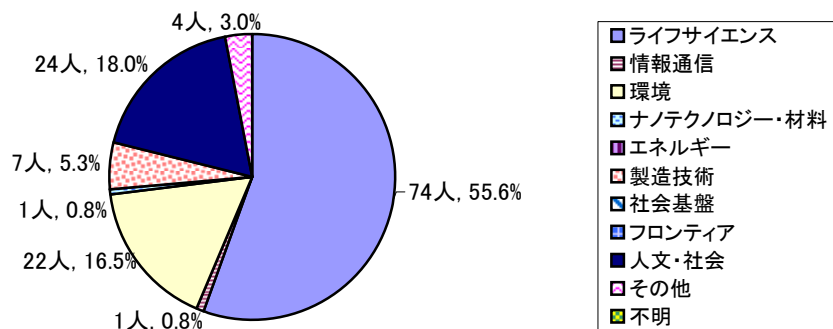
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

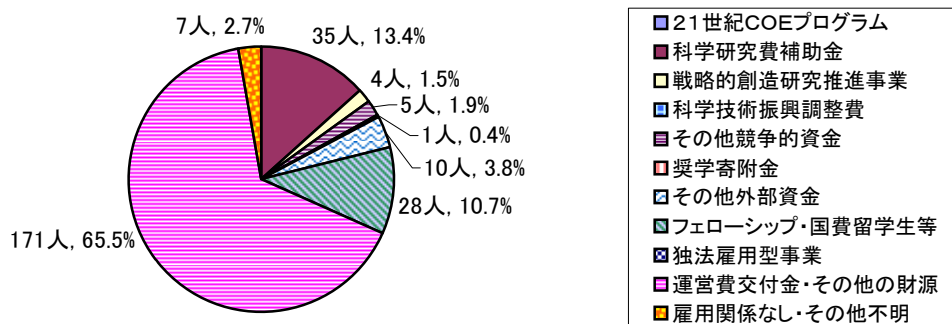


## II-8-2. 公益法人における財源別内訳(2006年度実績)

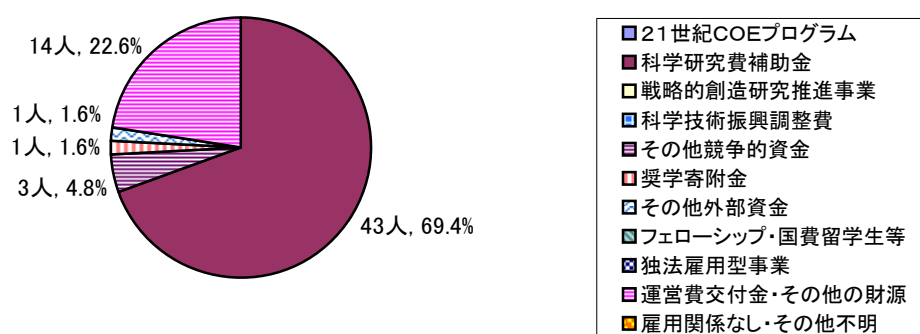
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受け る博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	0 (0)	0	0
科学研究費補助金	35 (1)	43	41
戦略的創造研究推進事業	4 (0)	0	0
科学技術振興調整費	0 (0)	0	0
その他競争的資金	5 (3)	3	2
奨学寄附金	1 (0)	1	1
その他外部資金	10 (3)	1	13
フェローシップ・国費留学生等	28 (3)	0	1
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	171 (12)	14	71
雇用関係なし	7 (0)	0	4
合計	261 (22)	62	133

〈単位:人〉

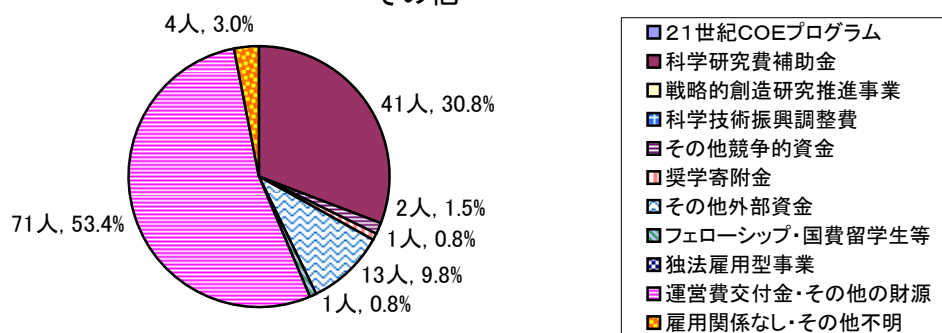
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



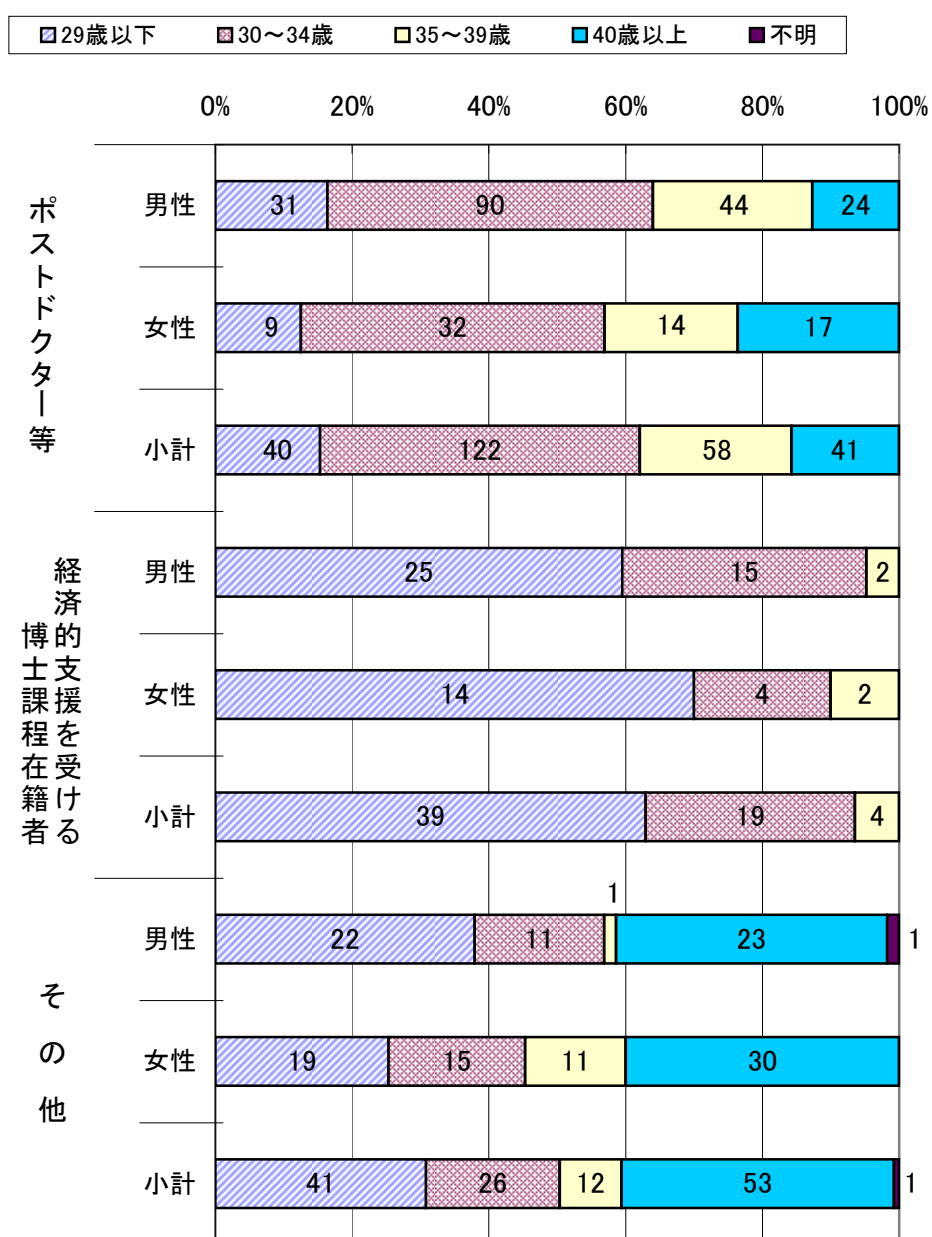
その他



### Ⅱ－８－３． 公益法人における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	31	90	44	24	0
	女性	9	32	14	17	0
	小計	40	122	58	41	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	25	15	2	0	0
	女性	14	4	2	0	0
	小計	39	19	4	0	0
その他	男性	22	11	1	23	1
	女性	19	15	11	30	0
	小計	41	26	12	53	1
合計		120	167	74	94	1

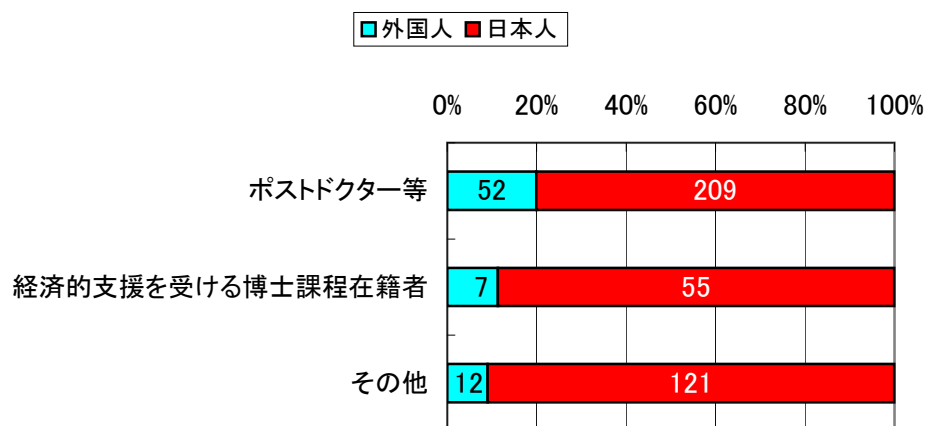
〈単位：人〉



#### Ⅱ－８－４． 公益法人における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	52	209
経済的支援を受ける博士課程在籍者	7	55
その他	12	121
合計	71	385

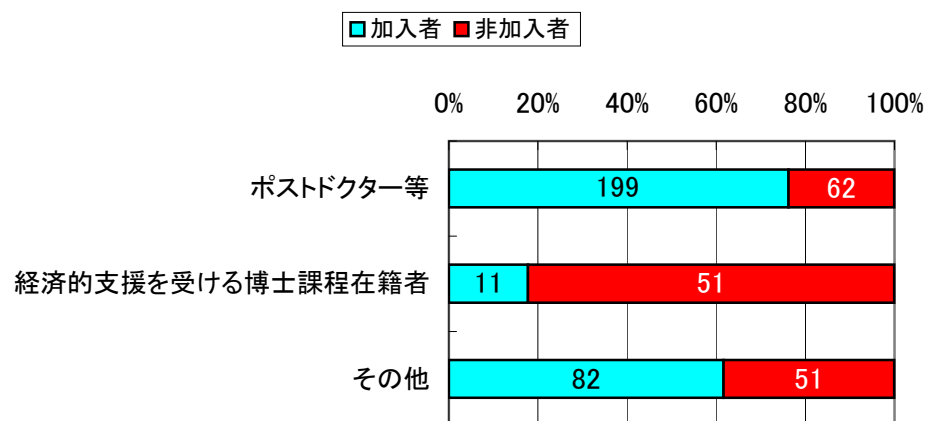
〈単位:人〉



#### Ⅱ－８－５． 公益法人における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	199	62
経済的支援を受ける博士課程在籍者	11	51
その他	82	51
合計	292	164

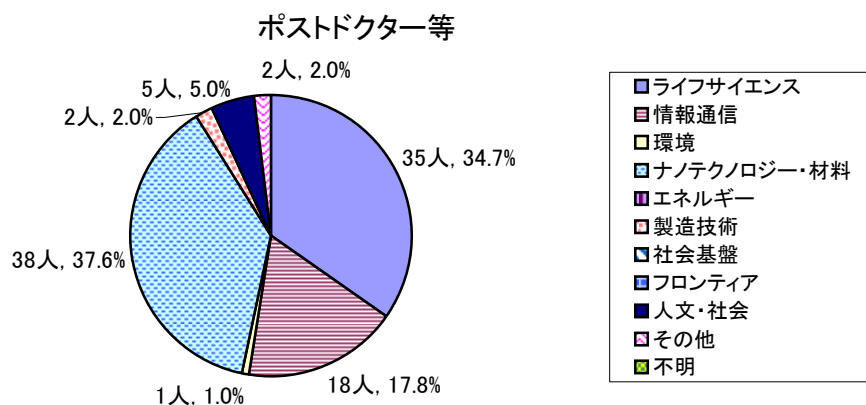
〈単位:人〉



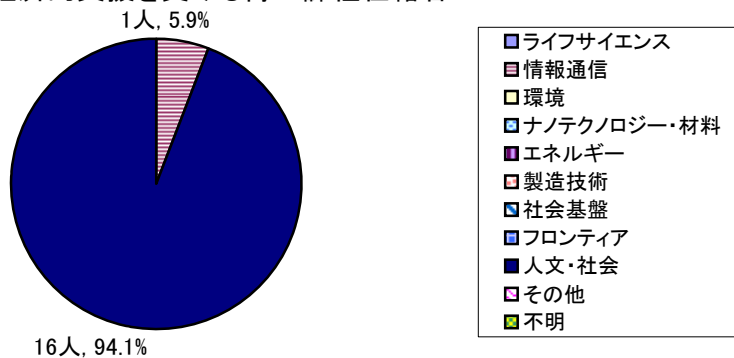
## II-9-1. 民間企業における分野別内訳(2006年度実績)

分野分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
ライフサイエンス	35 (3)	0	0
情報通信	18 (3)	1	1
環境	1 (0)	0	0
ナノテクノロジー・材料	38 (8)	0	0
エネルギー	0 (0)	0	0
製造技術	2 (0)	0	0
社会基盤	0 (0)	0	0
フロンティア	0 (0)	0	0
人文・社会	5 (0)	16	14
その他	2 (0)	0	0
不明	0 (0)	0	0
合計	101 (14)	17	15

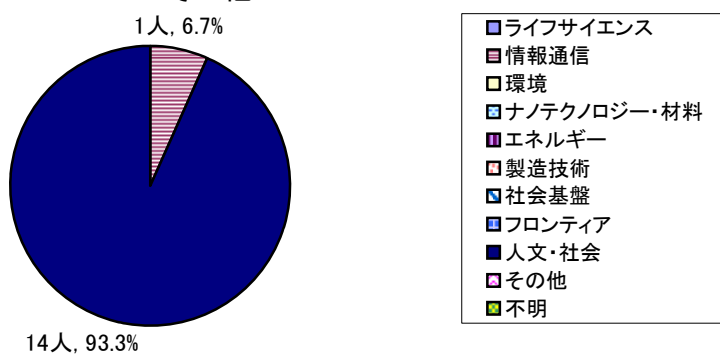
〈単位:人〉



経済的支援を受ける博士課程在籍者



その他

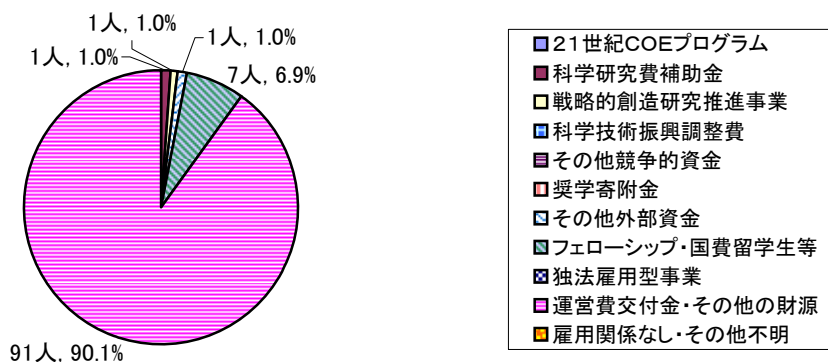


## II-9-2. 民間企業における財源別内訳(2006年度実績)

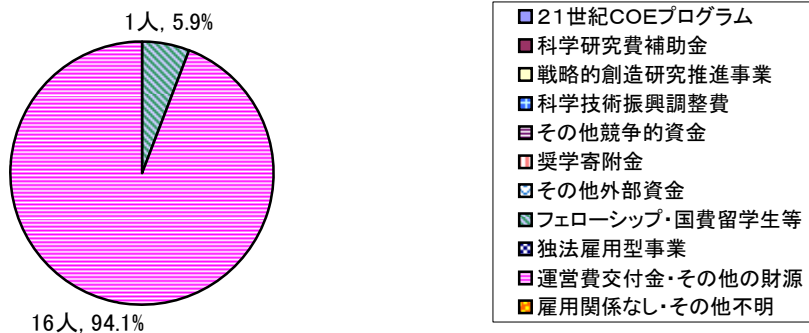
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	0 (0)	0	0
科学研究費補助金	1 (0)	0	0
戦略的創造研究推進事業	1 (0)	0	0
科学技術振興調整費	0 (0)	0	0
その他競争的資金	0 (0)	0	0
奨学寄附金	0 (0)	0	0
その他外部資金	1 (0)	0	0
フェローシップ・国費留学生等	7 (2)	1	0
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	91 (12)	16	14
雇用関係なし	0 (0)	0	1
合計	101 (14)	17	15

〈単位:人〉

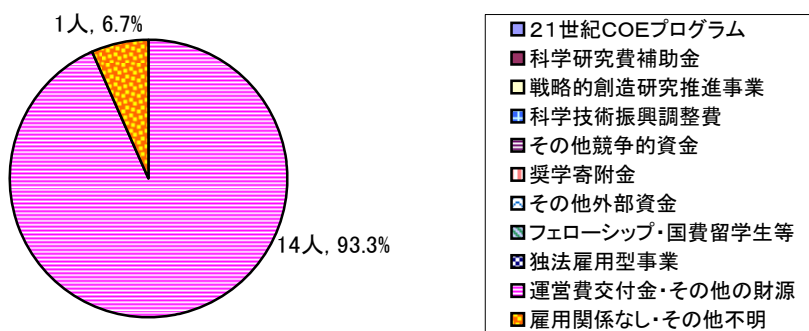
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



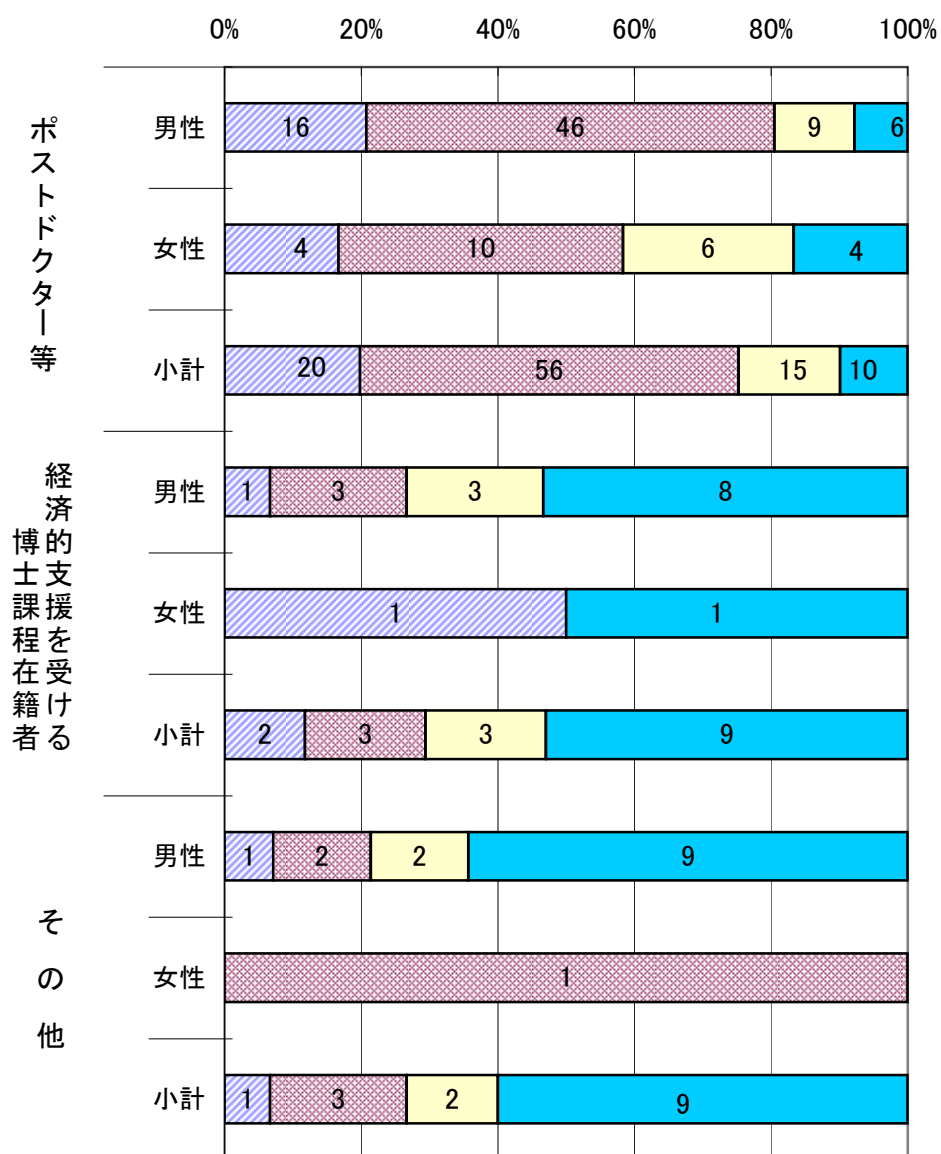
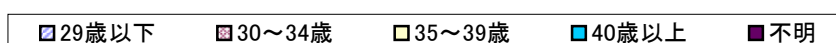
その他



### Ⅱ－９－３． 民間企業における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	16	46	9	6	0
	女性	4	10	6	4	0
	小計	20	56	15	10	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	1	3	3	8	0
	女性	1	0	0	1	0
	小計	2	3	3	9	0
その他	男性	1	2	2	9	0
	女性	0	1	0	0	0
	小計	1	3	2	9	0
合計		23	62	20	28	0

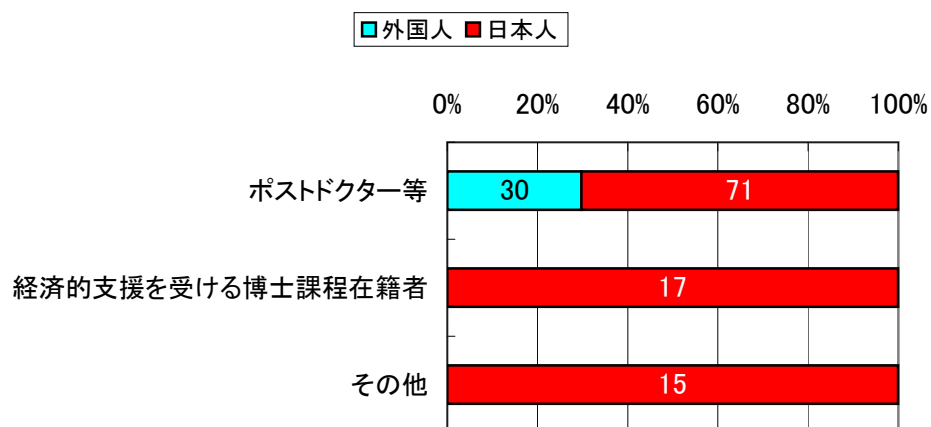
〈単位：人〉



#### Ⅱ－９－４． 民間企業における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	30	71
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	17
その他	0	15
合計	30	103

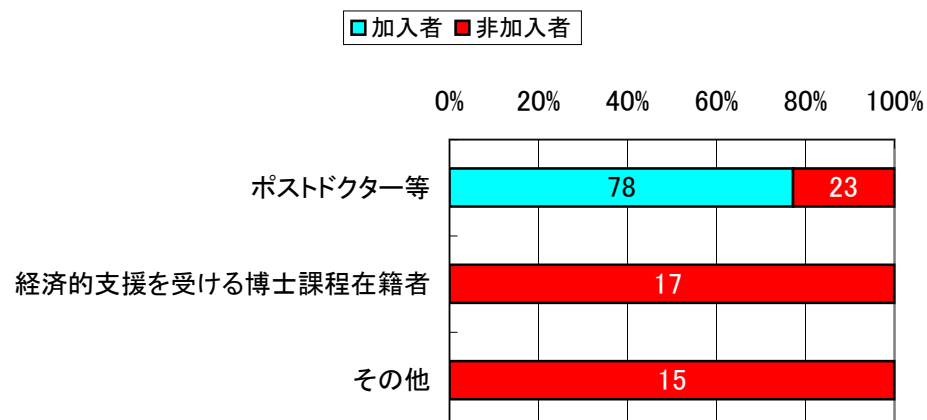
〈単位:人〉



#### Ⅱ－９－５． 民間企業における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	78	23
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	17
その他	0	15
合計	78	55

〈単位:人〉



### III. 分野別（2006年度実績）

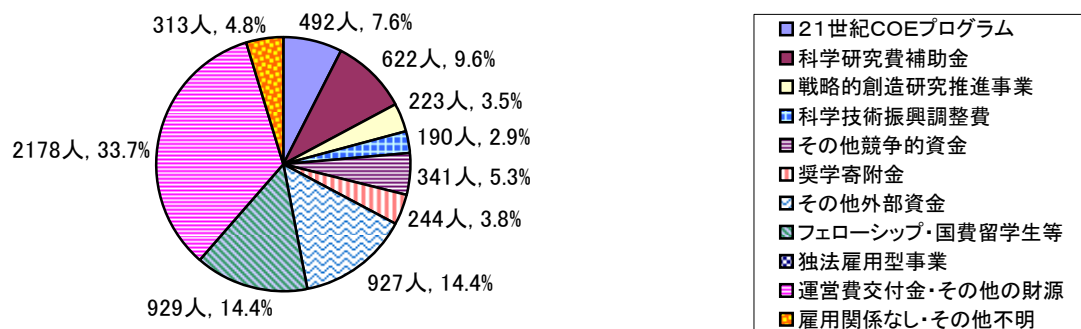


### Ⅲ－１－１． ライフサイエンス分野における財源別内訳(2006年度実績)

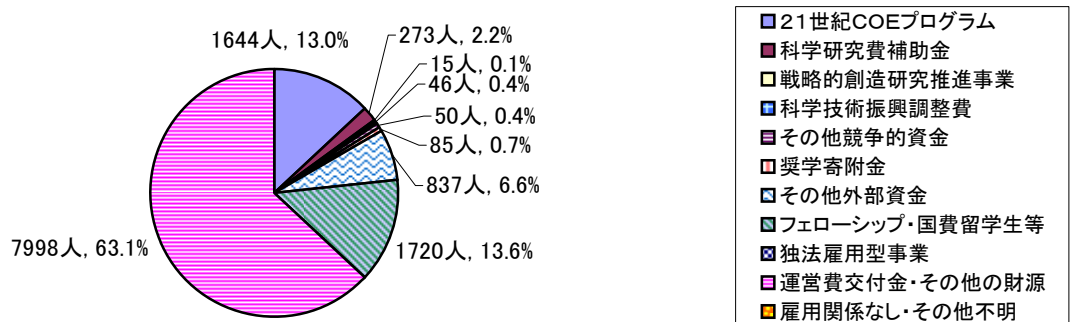
財源分類	ポスドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	492 (80)	1,644	402
科学研究費補助金	622 (104)	273	826
戦略的創造研究推進事業	223 (27)	15	288
科学技術振興調整費	190 (9)	46	227
その他競争的資金	341 (32)	50	494
奨学寄附金	244 (58)	85	1,128
その他外部資金	927 (160)	837	965
フェローシップ・国費留学生等	929 (118)	1,720	49
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	2,178 (259)	7,998	2,215
雇用関係なし	313 (49)	0	118
合計	6,459 (896)	12,668	6,712

〈単位:人〉

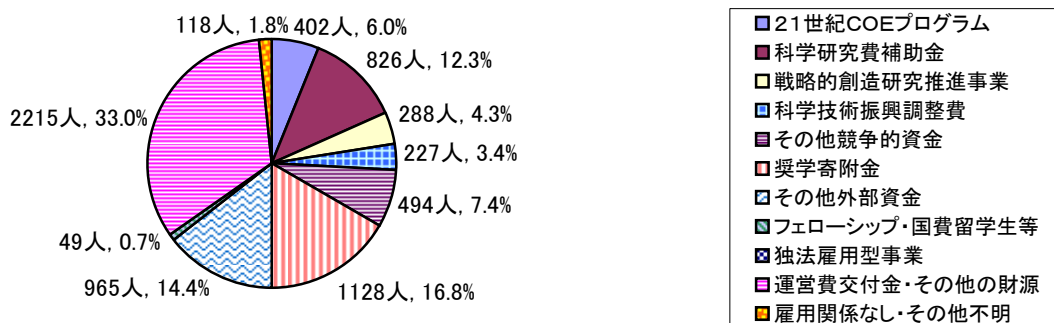
#### ポスドクター等



#### 経済的支援を受ける博士課程在籍者



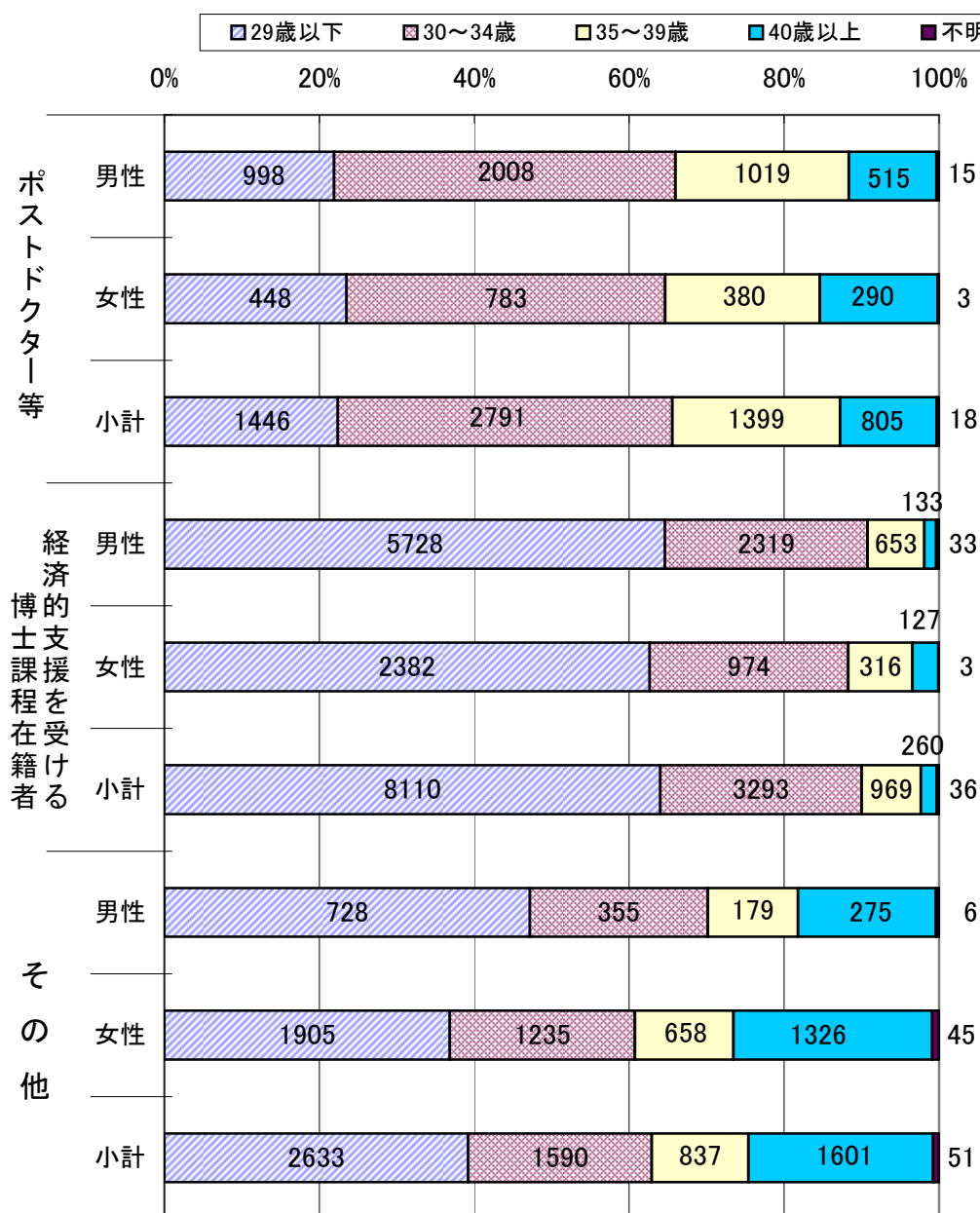
#### その他



### III-1-2. ライフサイエンス分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	998	2,008	1,019	515	15
	女性	448	783	380	290	3
	小計	1,446	2,791	1,399	805	18
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	5,728	2,319	653	133	33
	女性	2,382	974	316	127	3
	小計	8,110	3,293	969	260	36
その他	男性	728	355	179	275	6
	女性	1,905	1,235	658	1,326	45
	小計	2,633	1,590	837	1,601	51
合計		12,189	7,674	3,205	2,666	105

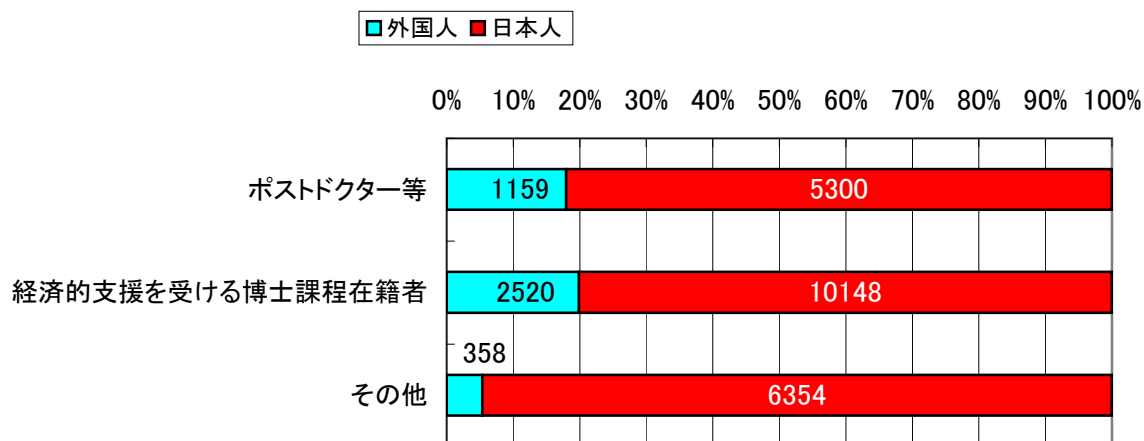
〈単位：人〉



### III-1-3. ライフサイエンス分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	1,159	5,300
経済的支援を受ける博士課程在籍者	2,520	10,148
その他	358	6,354
合計	4,037	21,802

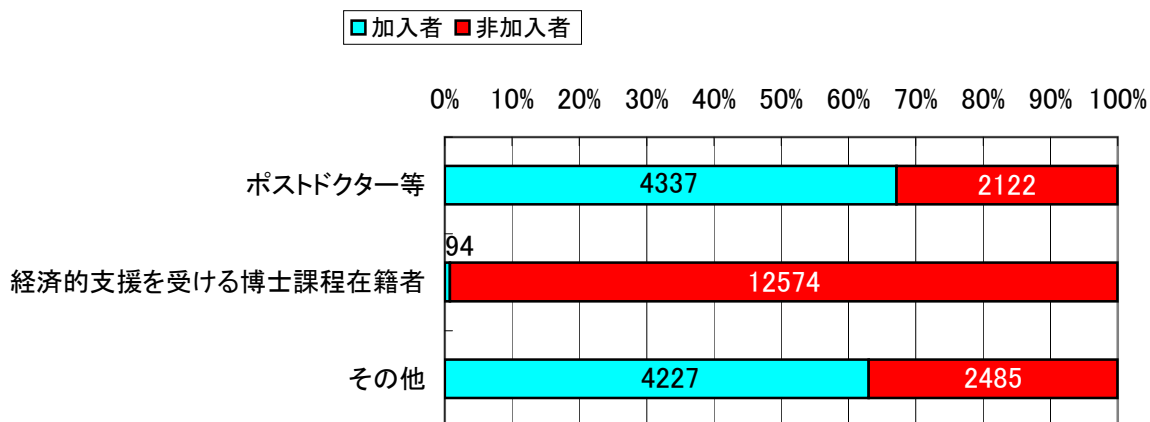
〈単位:人〉



### III-1-4. ライフサイエンス分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	4,337	2,122
経済的支援を受ける博士課程在籍者	94	12,574
その他	4,227	2,485
合計	8,658	17,181

〈単位:人〉

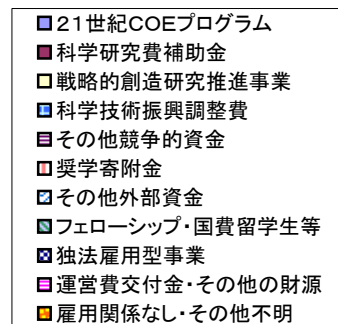
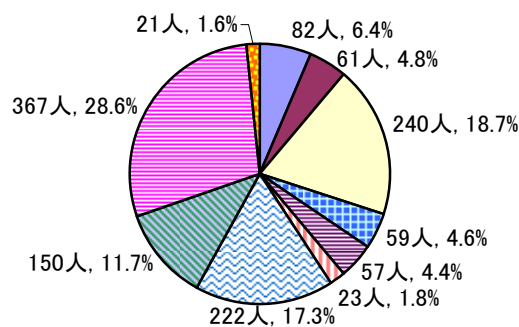


### III-2-1. 情報通信分野における財源別内訳(2006年度実績)

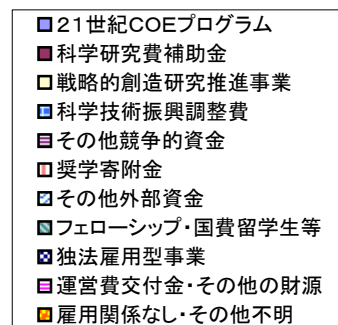
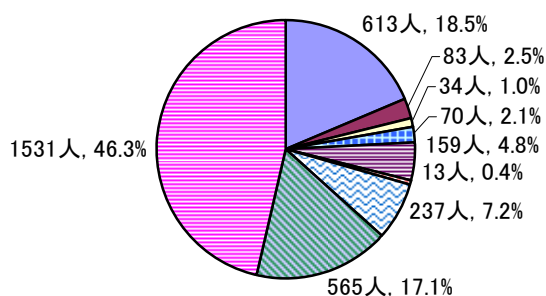
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	82 (12)	613	24
科学研究費補助金	61 (18)	83	67
戦略的創造研究推進事業	240 (18)	34	319
科学技術振興調整費	59 (10)	70	44
その他競争的資金	57 (10)	159	84
奨学寄附金	23 (5)	13	43
その他外部資金	222 (44)	237	160
フェローシップ・国費留学生等	150 (28)	565	13
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	367 (51)	1,531	314
雇用関係なし	21 (3)	0	13
合計	1,282 (199)	3,305	1,081

(単位:人)

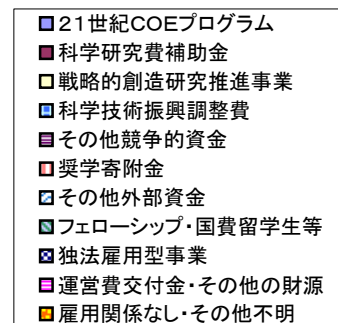
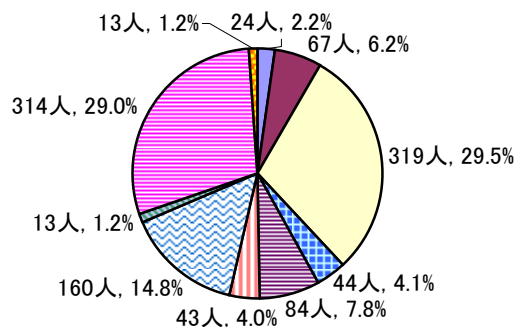
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



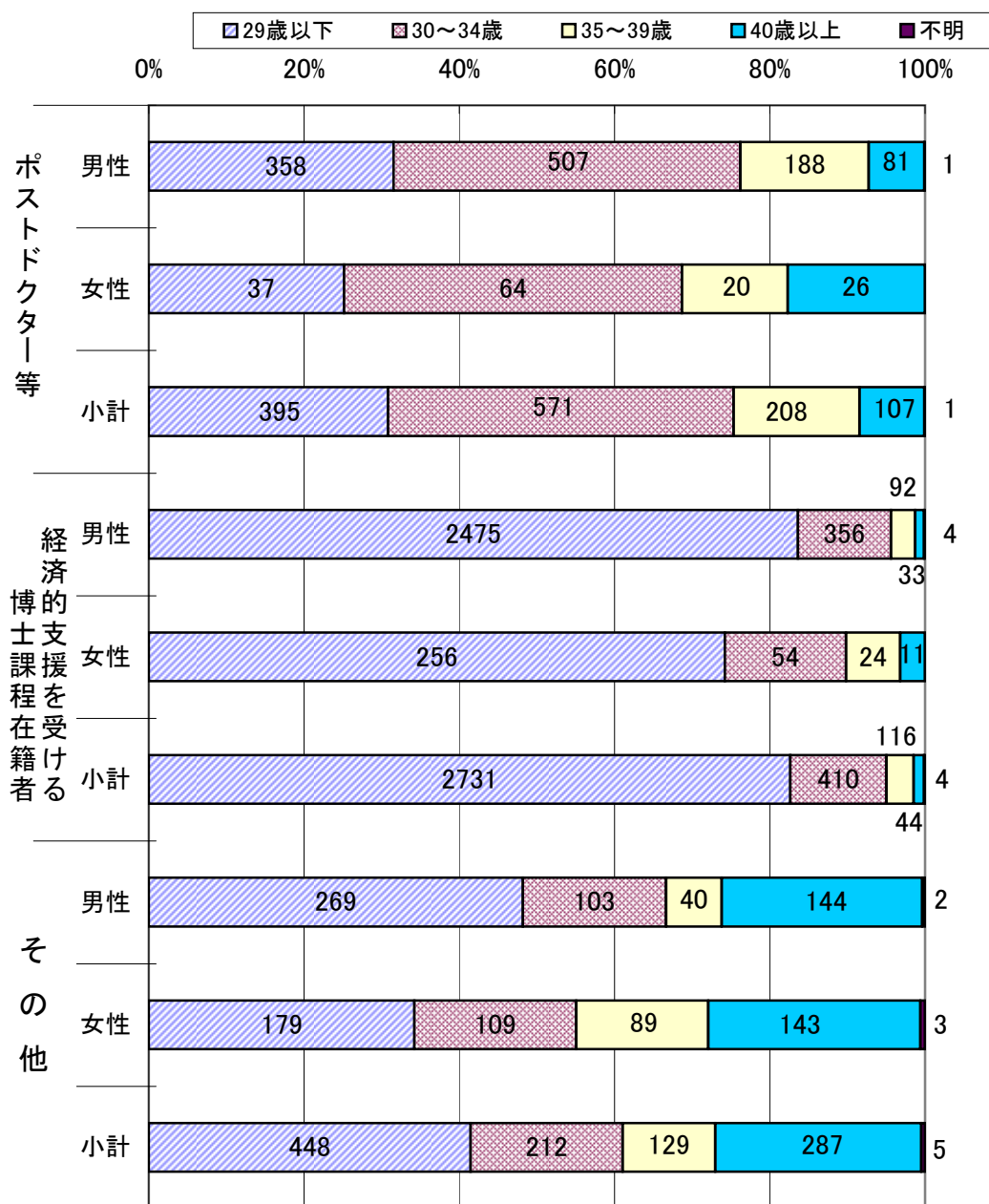
その他



### III-2-2. 情報通信分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	358	507	188	81	1
	女性	37	64	20	26	0
	小計	395	571	208	107	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	2,475	356	92	33	4
	女性	256	54	24	11	0
	小計	2,731	410	116	44	4
その他	男性	269	103	40	144	2
	女性	179	109	89	143	3
	小計	448	212	129	287	5
合計		3,574	1,193	453	438	10

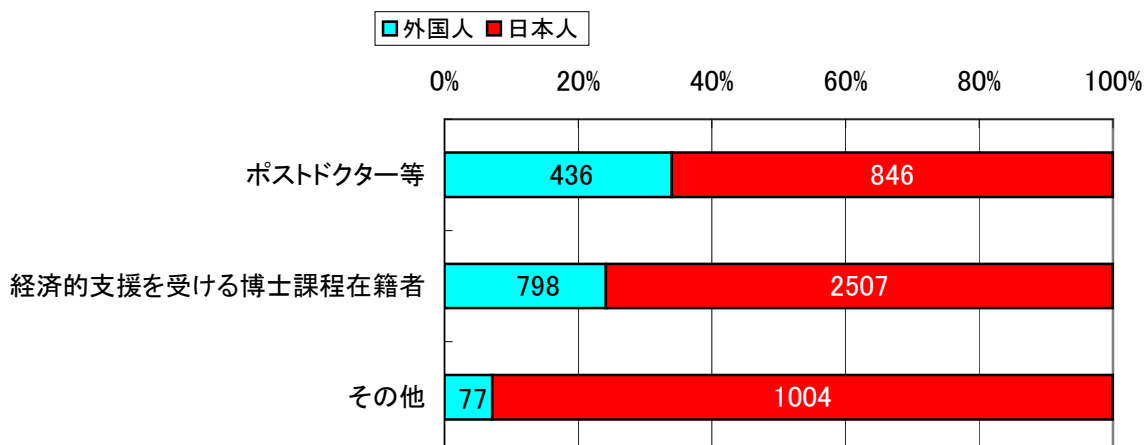
〈単位：人〉



### III－2－3. 情報通信分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	436	846
経済的支援を受ける博士課程在籍者	798	2,507
その他	77	1,004
合計	1,311	4,357

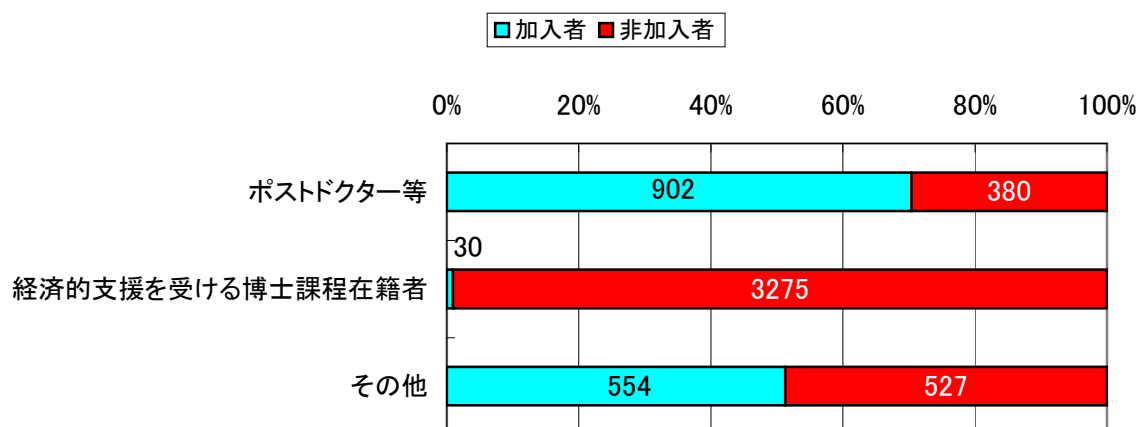
〈単位:人〉



### III－2－4. 情報通信分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	902	380
経済的支援を受ける博士課程在籍者	30	3,275
その他	554	527
合計	1,486	4,182

〈単位:人〉

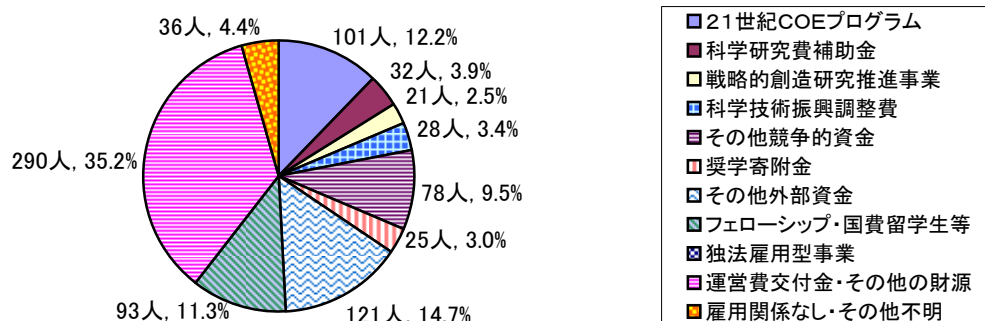


### III-3-1. 環境分野における財源別内訳(2006年度実績)

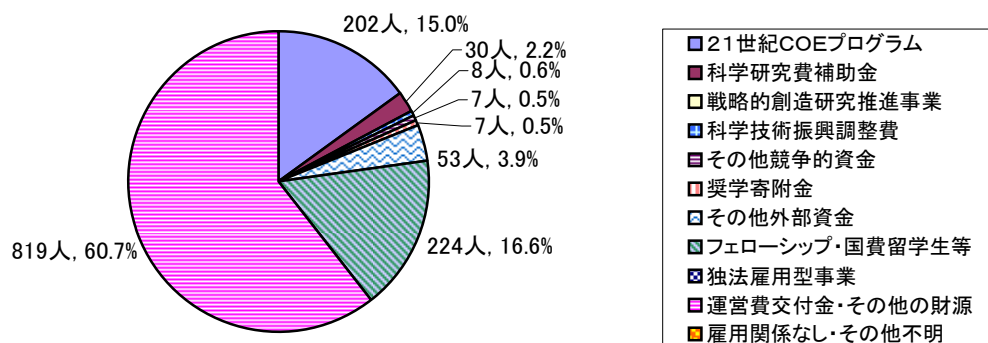
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	101 (9)	202	13
科学研究費補助金	32 (6)	30	29
戦略的創造研究推進事業	21 (1)	0	54
科学技術振興調整費	28 (6)	8	12
その他競争的資金	78 (8)	7	129
奨学寄附金	25 (4)	7	18
その他外部資金	121 (21)	53	95
フェローシップ・国費留学生等	93 (9)	224	3
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	290 (34)	819	222
雇用関係なし	36 (7)	0	1
合計	825 (105)	1350	576

〈単位:人〉

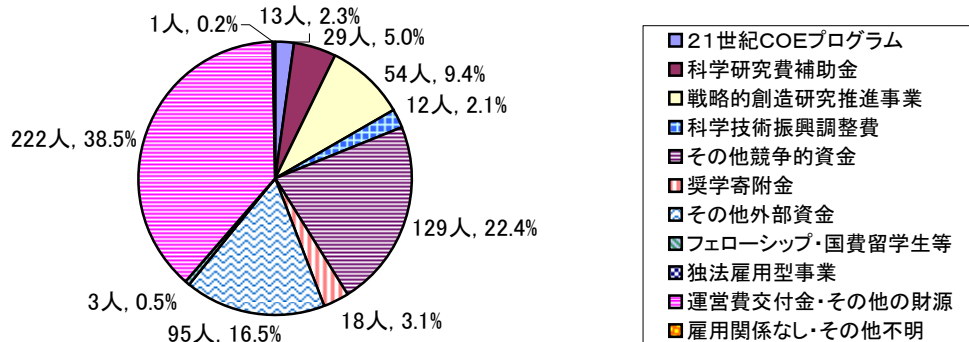
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



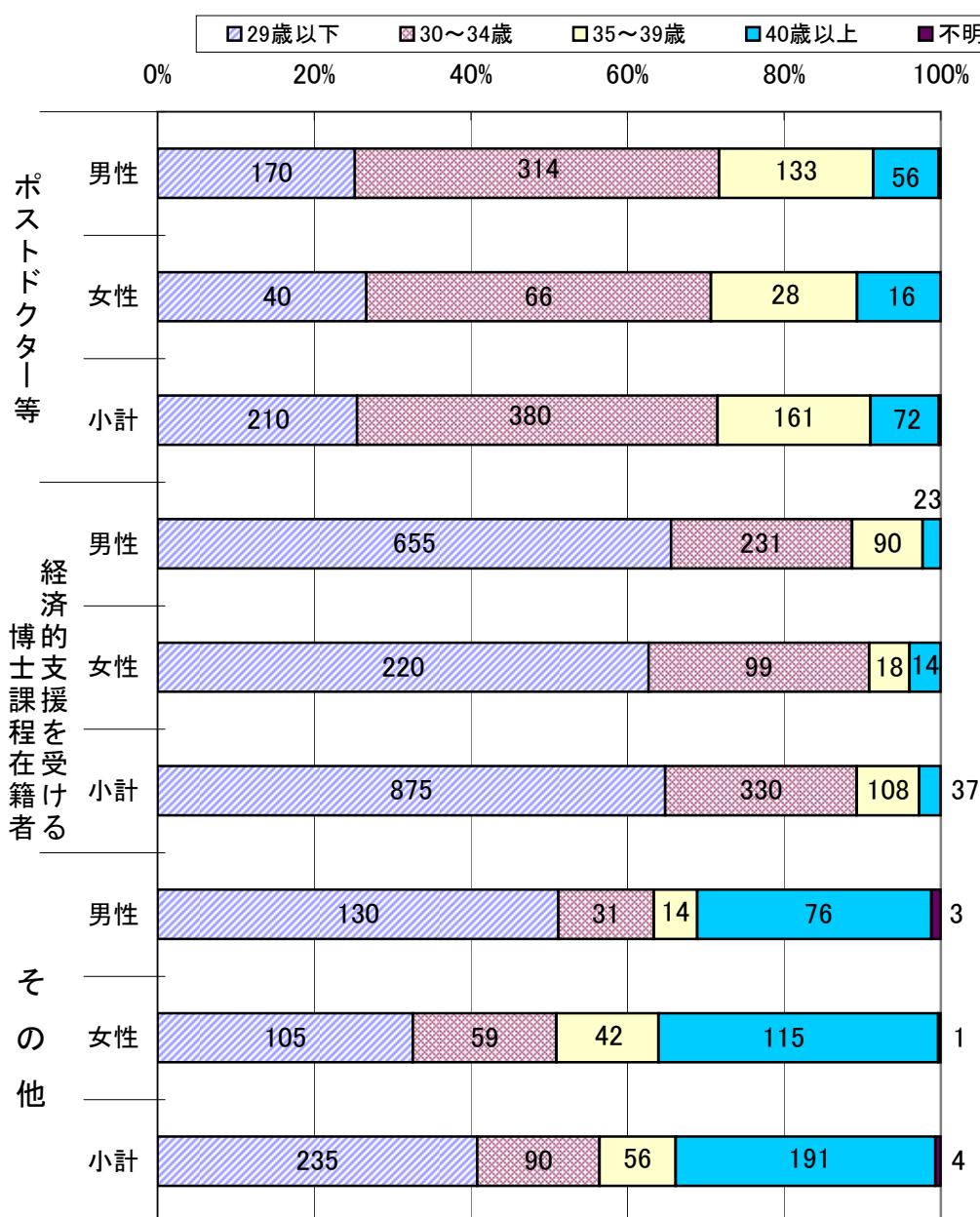
その他



### III-3-2. 環境分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	170	314	133	56	2
	女性	40	66	28	16	0
	小計	210	380	161	72	2
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	655	231	90	23	0
	女性	220	99	18	14	0
	小計	875	330	108	37	0
その他	男性	130	31	14	76	3
	女性	105	59	42	115	1
	小計	235	90	56	191	4
合計		1,320	800	325	300	6

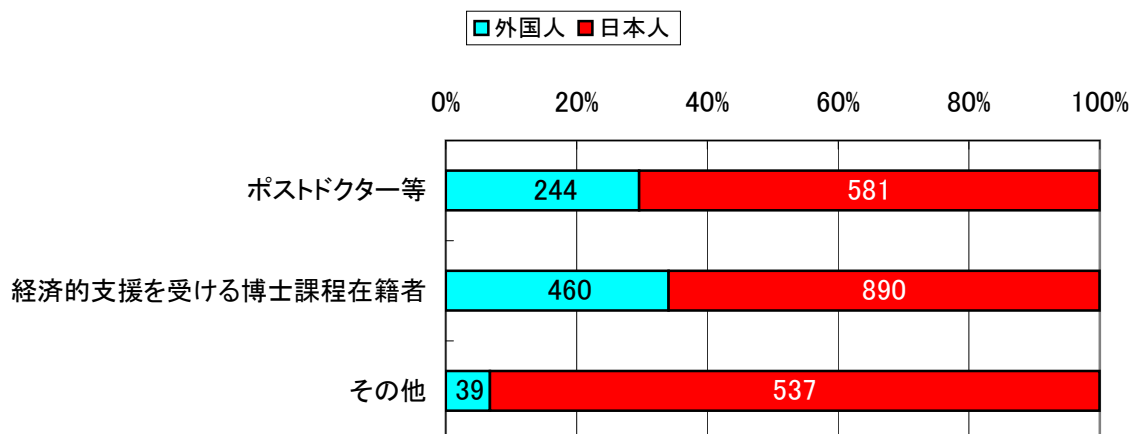
〈単位：人〉



### III－3－3. 環境分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	244	581
経済的支援を受ける博士課程在籍者	460	890
その他	39	537
合計	743	2,008

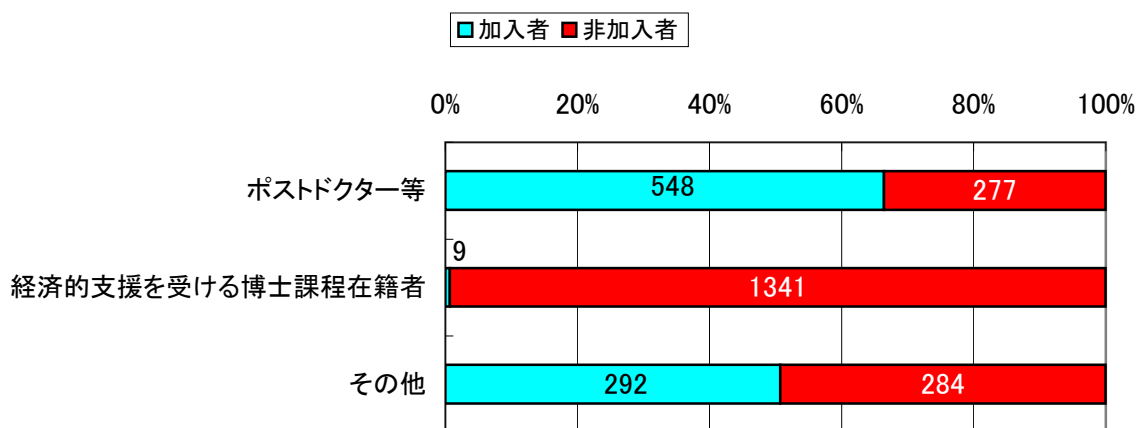
〈単位:人〉



### III－3－4. 環境分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	548	277
経済的支援を受ける博士課程在籍者	9	1,341
その他	292	284
合計	849	1,902

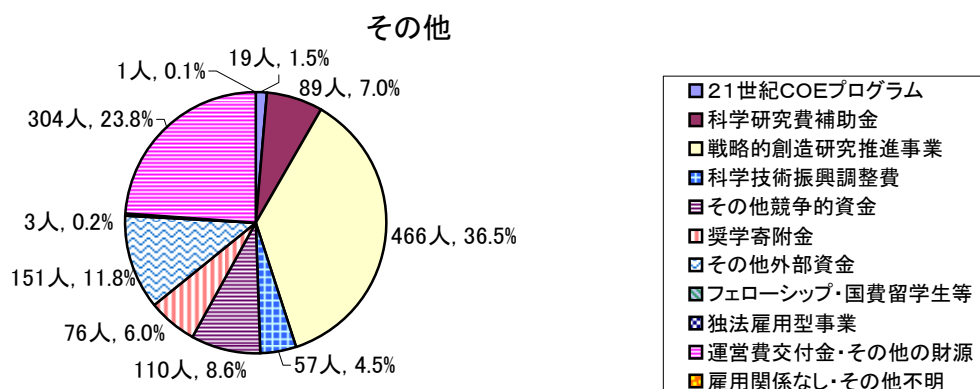
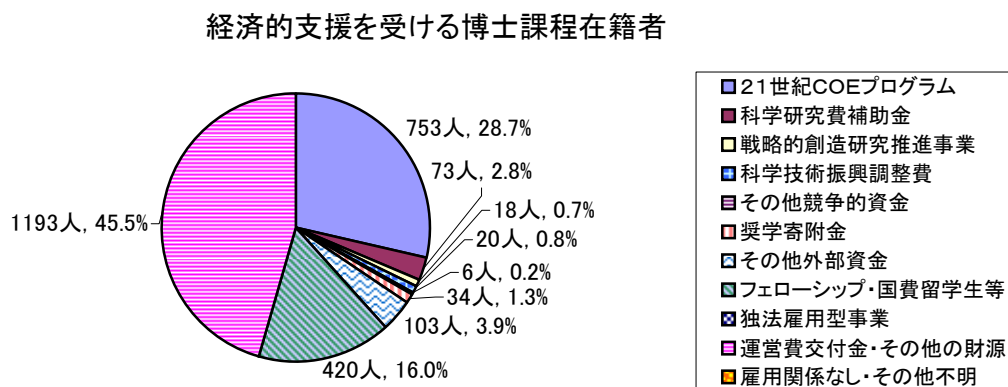
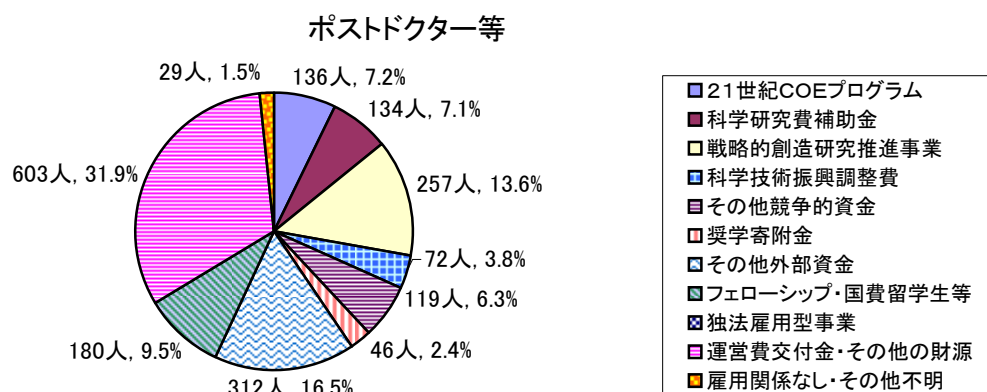
〈単位:人〉



### Ⅲ－４－１． ナノテクノロジー・材料分野における財源別内訳(2006年度実績)

財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	136 (27)	753	19
科学研究費補助金	134 (27)	73	89
戦略的創造研究推進事業	257 (16)	18	466
科学技術振興調整費	72 (8)	20	57
その他競争的資金	119 (8)	6	110
奨学寄附金	46 (5)	34	76
その他外部資金	312 (47)	103	151
フェローシップ・国費留学生等	180 (24)	420	3
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	603 (91)	1,193	304
雇用関係なし	29 (1)	0	1
合計	1,888 (254)	2,620	1,276

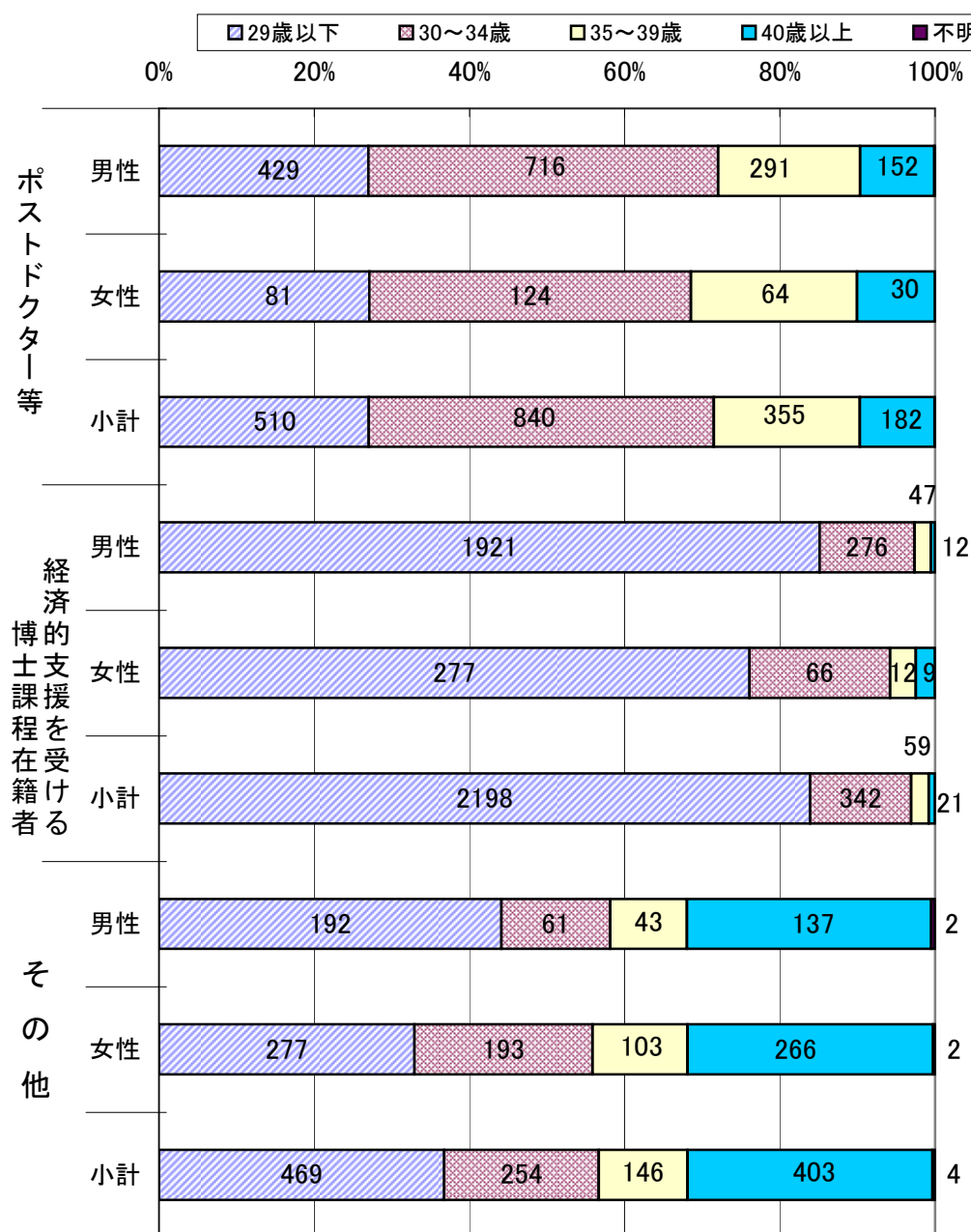
〈単位:人〉



### III-4-2. ナノテクノロジー・材料分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	429	716	291	152	1
	女性	81	124	64	30	0
	小計	510	840	355	182	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	1,921	276	47	12	0
	女性	277	66	12	9	0
	小計	2,198	342	59	21	0
その他	男性	192	61	43	137	2
	女性	277	193	103	266	2
	小計	469	254	146	403	4
合計		3,177	1,436	560	606	5

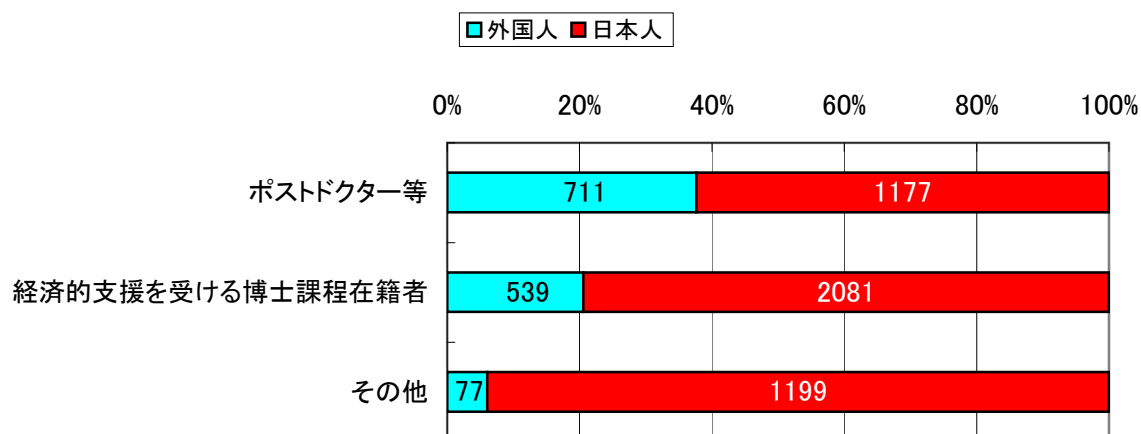
〈単位：人〉



### III-4-3. ナノテクノロジー・材料分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	711	1,177
経済的支援を受ける博士課程在籍者	539	2,081
その他	77	1,199
合計	1,327	4,457

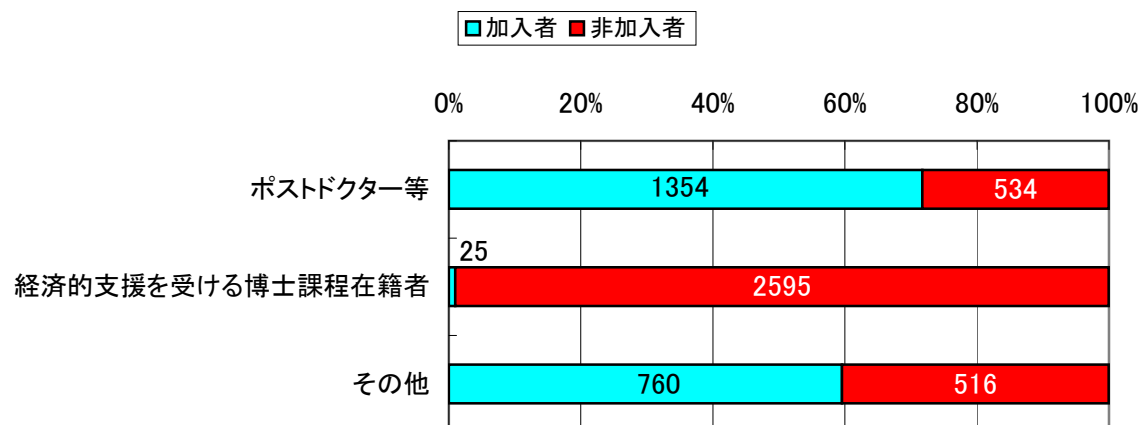
〈単位:人〉



### III-4-4. ナノテクノロジー・材料分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	1,354	534
経済的支援を受ける博士課程在籍者	25	2,595
その他	760	516
合計	2,139	3,645

〈単位:人〉

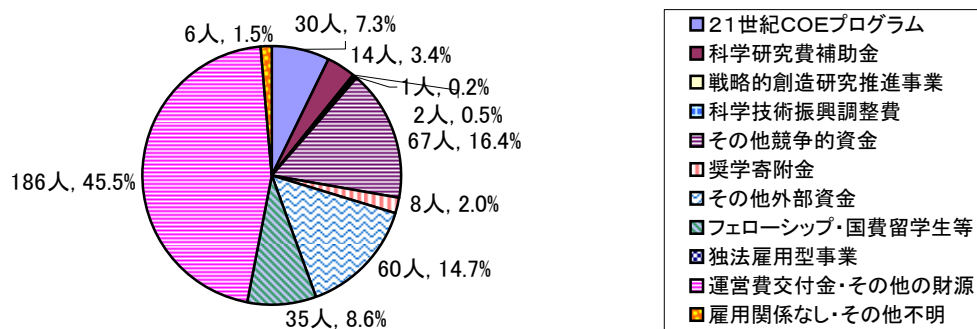


### III-5-1. エネルギー分野における財源別内訳(2006年度実績)

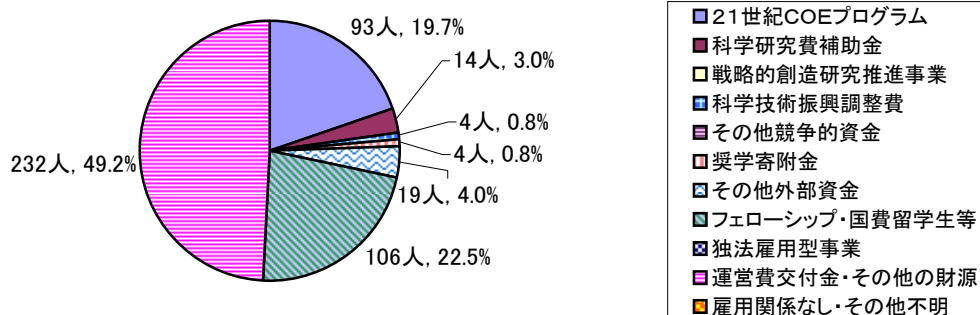
財源分類	ポスドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	30 (6)	93	17
科学研究費補助金	14 (3)	14	18
戦略的創造研究推進事業	2 (0)	0	0
科学技術振興調整費	1 (0)	4	2
その他競争的資金	67 (1)	0	187
奨学寄附金	8 (3)	4	8
その他外部資金	60 (13)	19	29
フェローシップ・国費留学生等	35 (5)	106	8
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	186 (26)	232	179
雇用関係なし	6 (2)	0	0
合計	409 (59)	472	448

〈単位:人〉

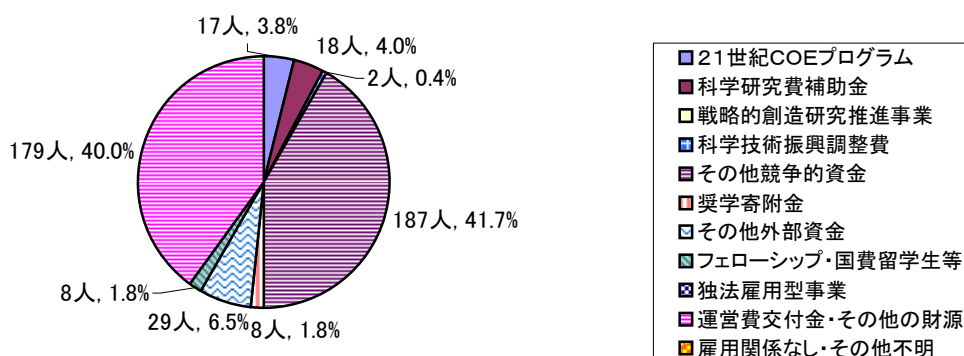
ポスドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



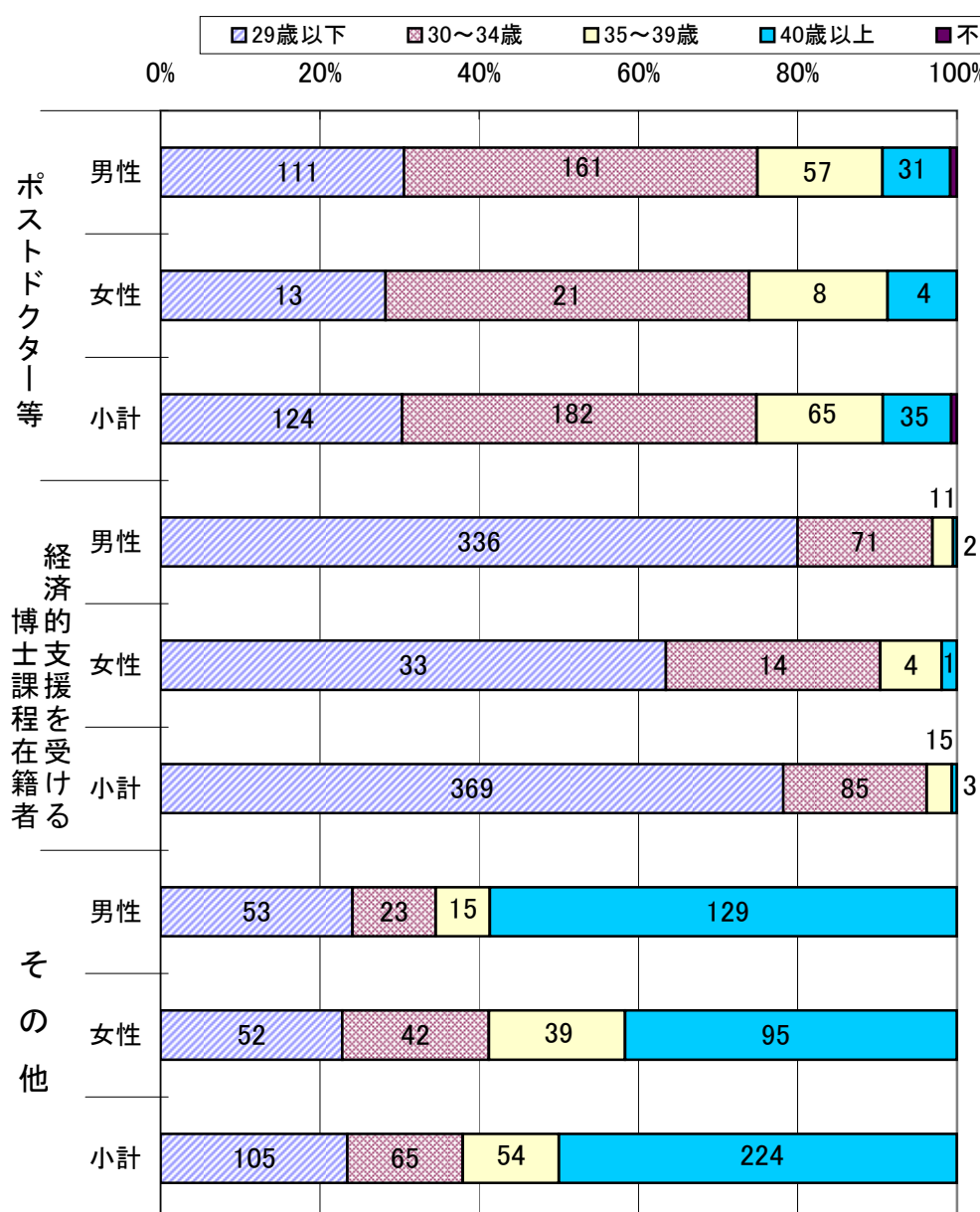
その他



### III-5-2. エネルギー分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	111	161	57	31	3
	女性	13	21	8	4	0
	小計	124	182	65	35	3
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	336	71	11	2	0
	女性	33	14	4	1	0
	小計	369	85	15	3	0
その他	男性	53	23	15	129	0
	女性	52	42	39	95	0
	小計	105	65	54	224	0
合計		598	332	134	262	3

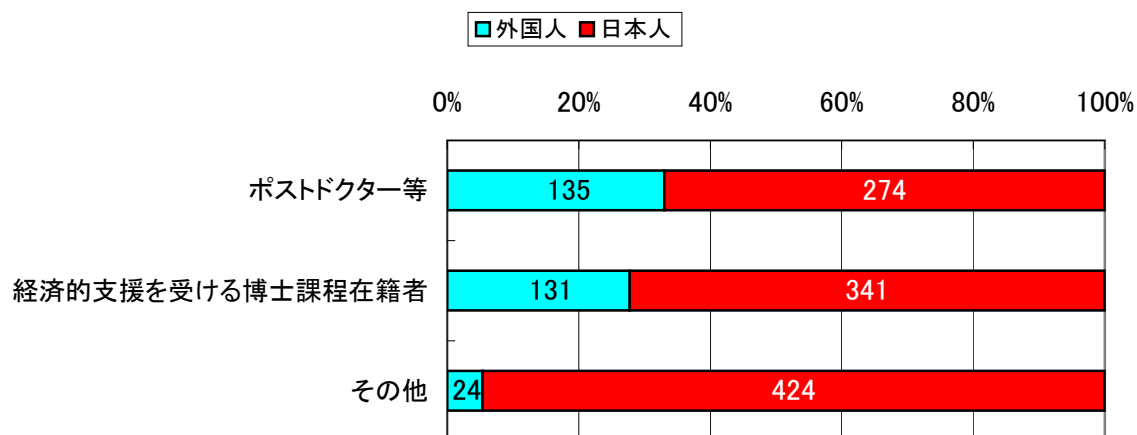
〈単位：人〉



### III-5-3. エネルギー分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	135	274
経済的支援を受ける博士課程在籍者	131	341
その他	24	424
合計	290	1,039

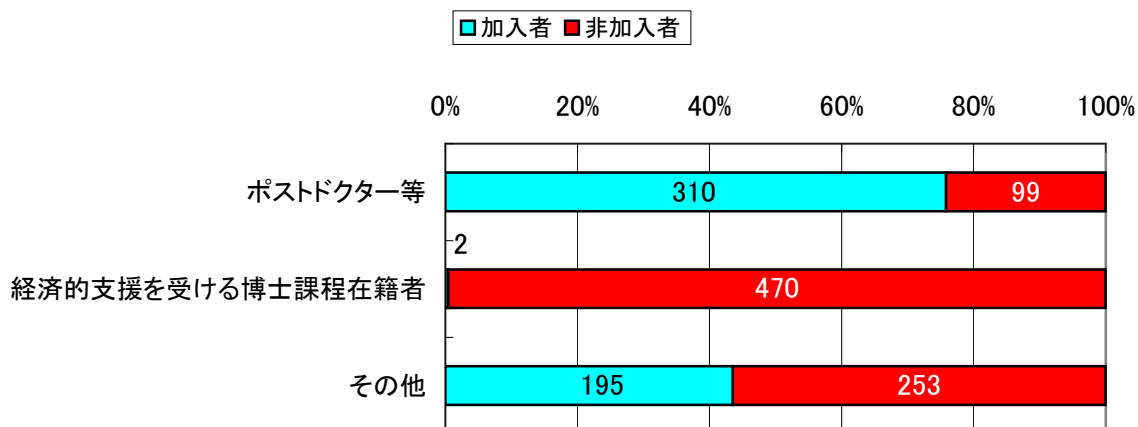
〈単位:人〉



### III-5-4. エネルギー分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	310	99
経済的支援を受ける博士課程在籍者	2	470
その他	195	253
合計	507	822

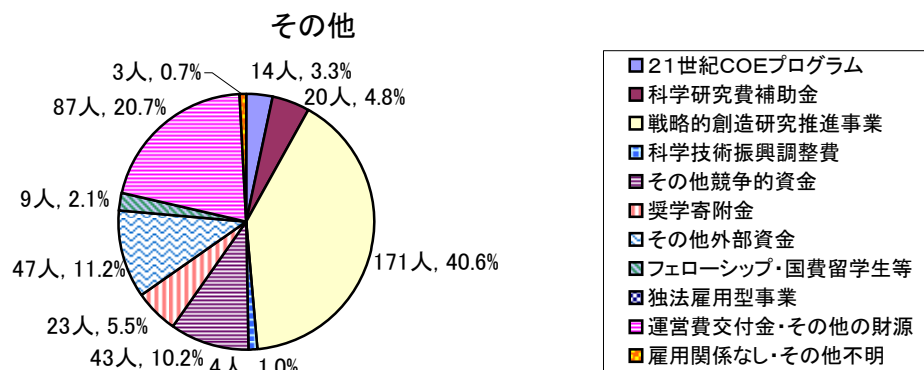
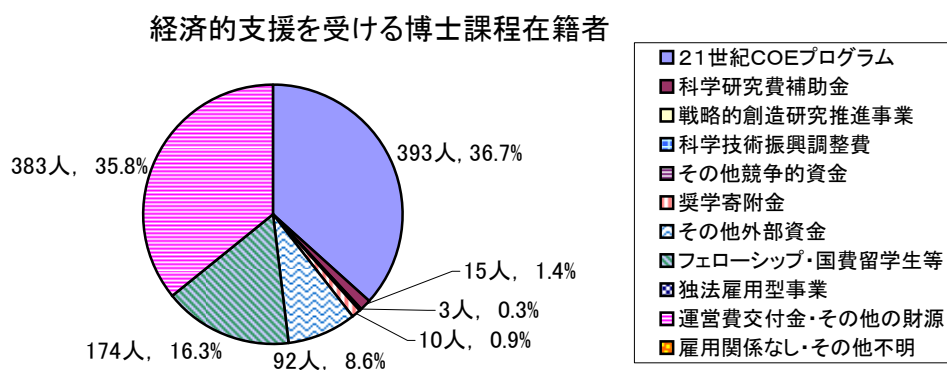
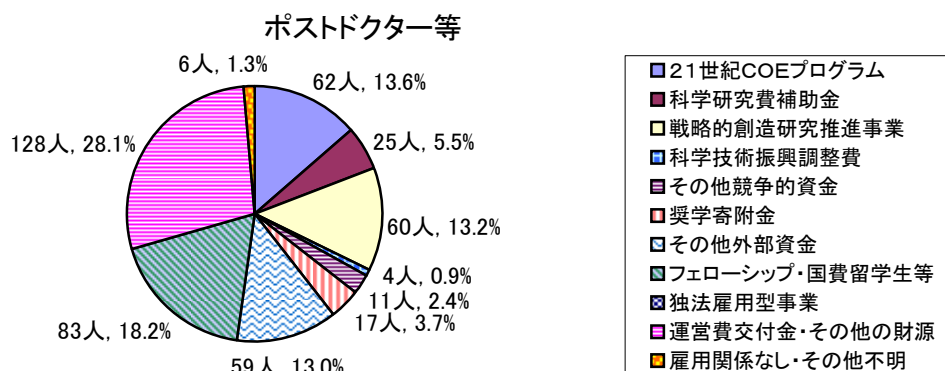
〈単位:人〉



### III-6-1. 製造技術分野における財源別内訳(2006年度実績)

財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	62 (13)	393	14
科学研究費補助金	25 (3)	15	20
戦略的創造研究推進事業	60 (6)	3	171
科学技術振興調整費	4 (1)	0	4
その他競争的資金	11 (1)	0	43
奨学寄附金	17 (6)	10	23
その他外部資金	59 (12)	92	47
フェローシップ・国費留学生等	83 (8)	174	9
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	128 (18)	383	87
雇用関係なし	6 (0)	0	3
合計	455 (68)	1,070	421

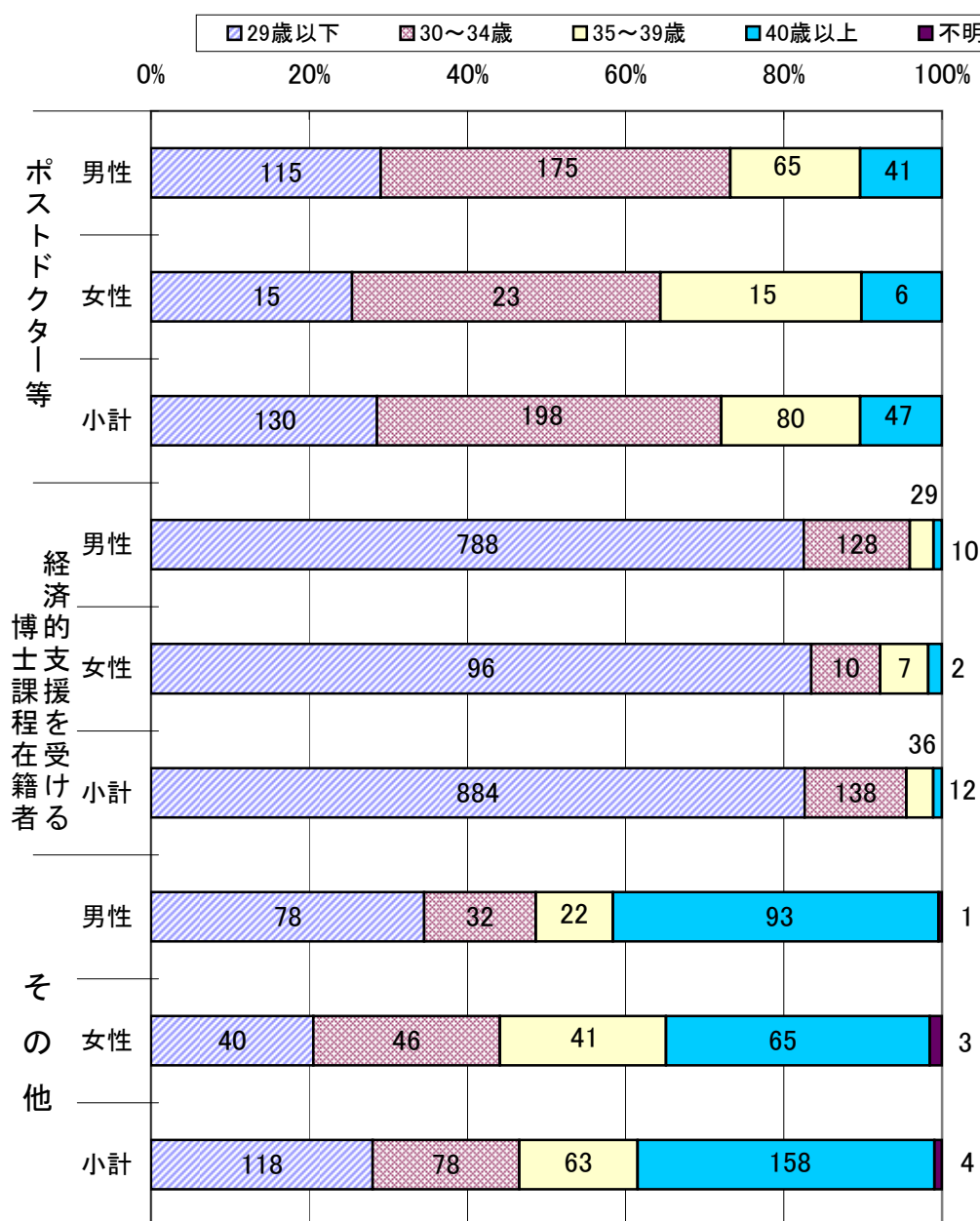
〈単位:人〉



### III-6-2. 製造技術分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	115	175	65	41	0
	女性	15	23	15	6	0
	小計	130	198	80	47	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	788	128	29	10	0
	女性	96	10	7	2	0
	小計	884	138	36	12	0
その他	男性	78	32	22	93	1
	女性	40	46	41	65	3
	小計	118	78	63	158	4
合計		1,132	414	179	217	4

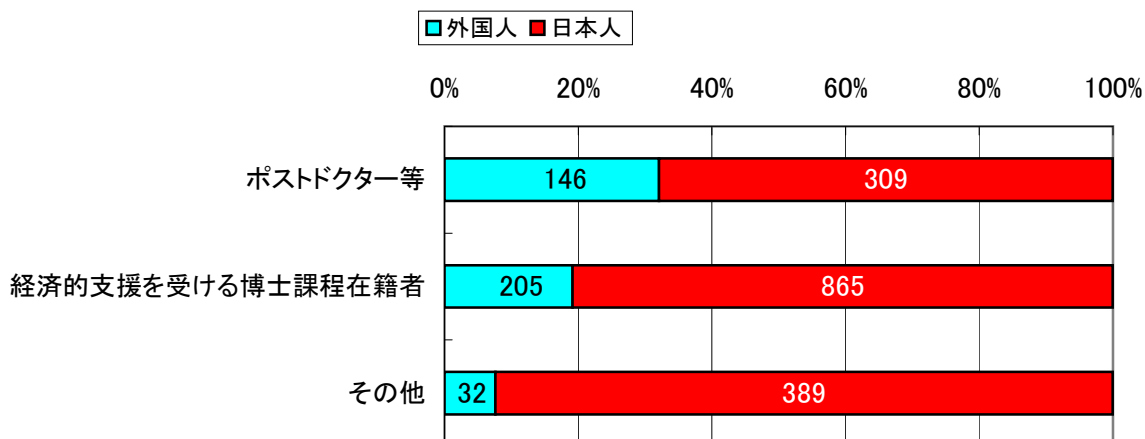
〈単位:人〉



### III－6－3. 製造技術分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	146	309
経済的支援を受ける博士課程在籍者	205	865
その他	32	389
合計	383	1,563

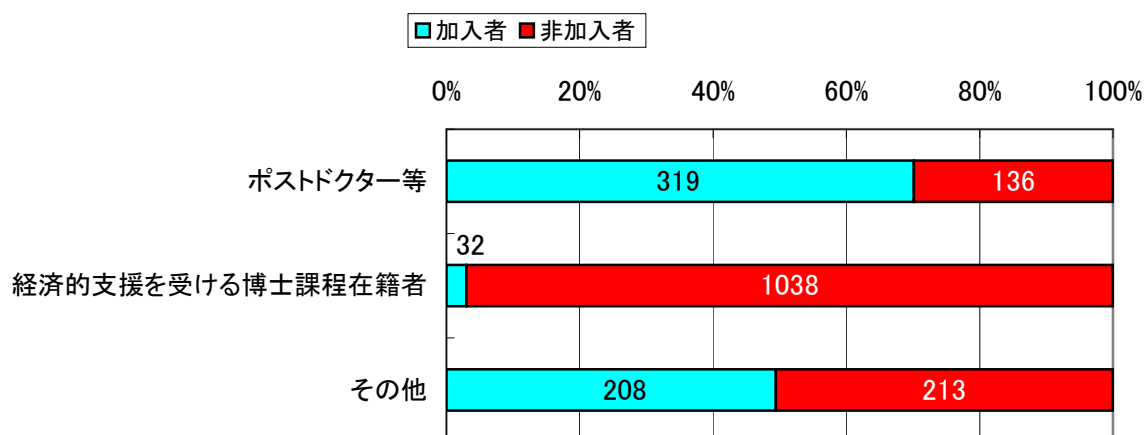
〈単位:人〉



### III－6－4. 製造技術分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	319	136
経済的支援を受ける博士課程在籍者	32	1,038
その他	208	213
合計	559	1,387

〈単位:人〉

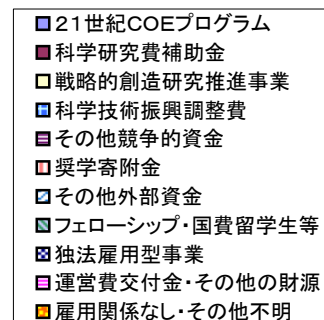
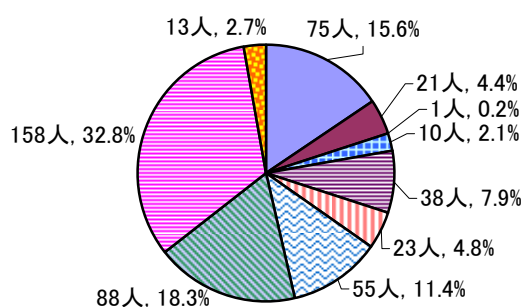


### Ⅲ－７－１． 社会基盤分野における財源別内訳(2006年度実績)

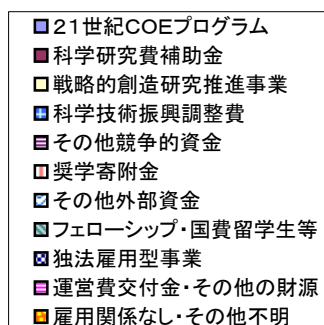
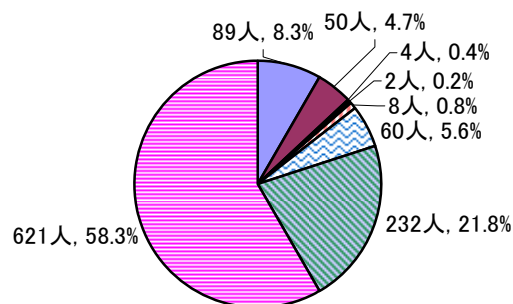
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	75 (13)	89	25
科学研究費補助金	21 (3)	50	18
戦略的創造研究推進事業	1 (0)	0	0
科学技術振興調整費	10 (3)	4	30
その他競争的資金	38 (0)	2	105
奨学寄附金	23 (6)	8	39
その他外部資金	55 (7)	60	101
フェローシップ・国費留学生等	88 (14)	232	3
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	158 (16)	621	233
雇用関係なし	13 (1)	0	9
合計	482 (63)	1,066	563

〈単位:人〉

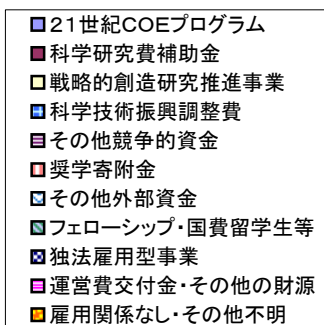
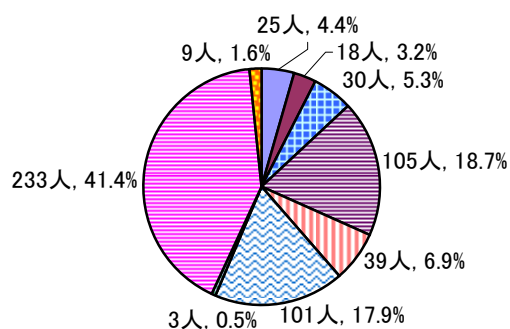
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



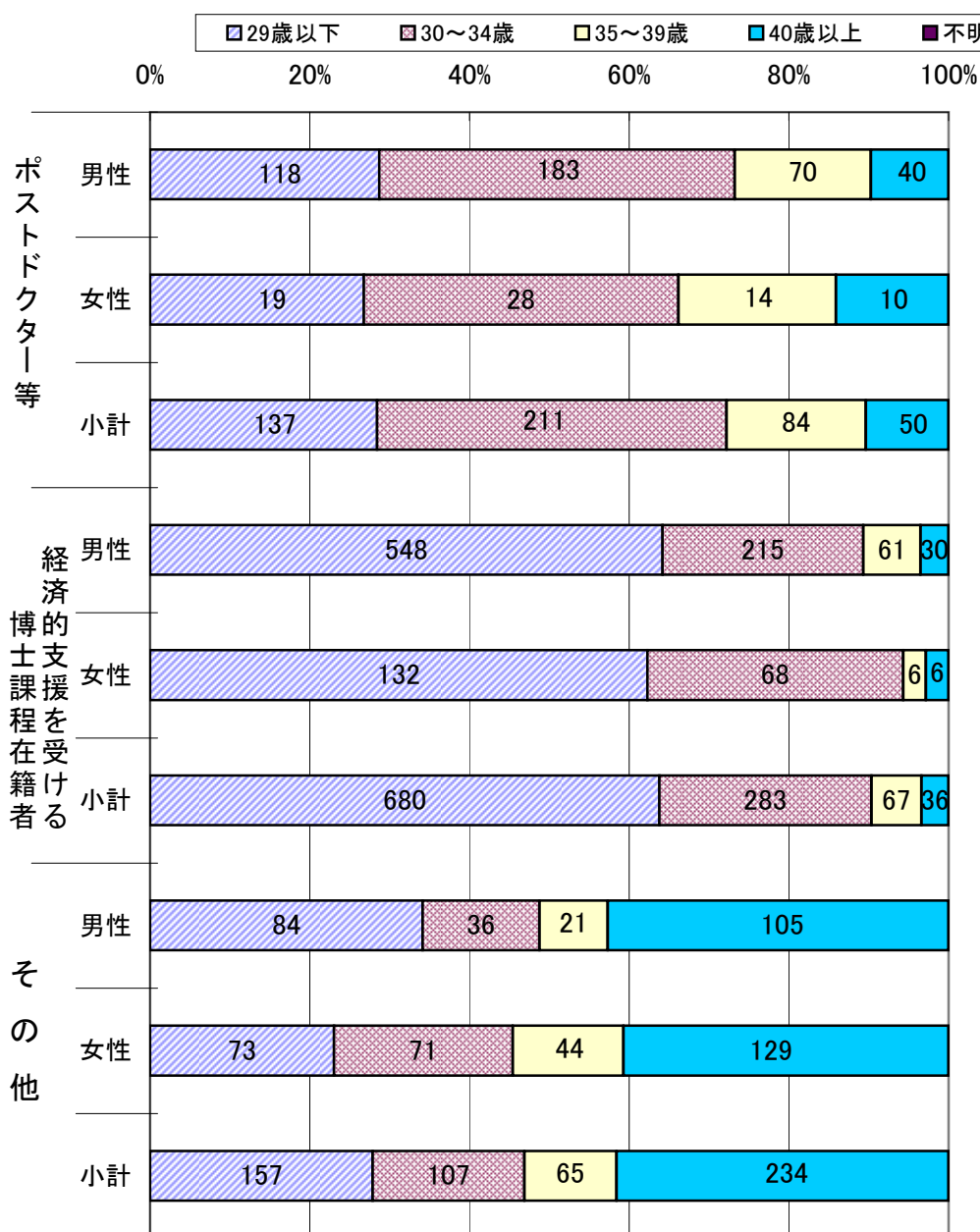
その他



### III-7-2. 社会基盤分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	118	183	70	40	0
	女性	19	28	14	10	0
	小計	137	211	84	50	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	548	215	61	30	0
	女性	132	68	6	6	0
	小計	680	283	67	36	0
その他	男性	84	36	21	105	0
	女性	73	71	44	129	0
	小計	157	107	65	234	0
合計		974	601	216	320	0

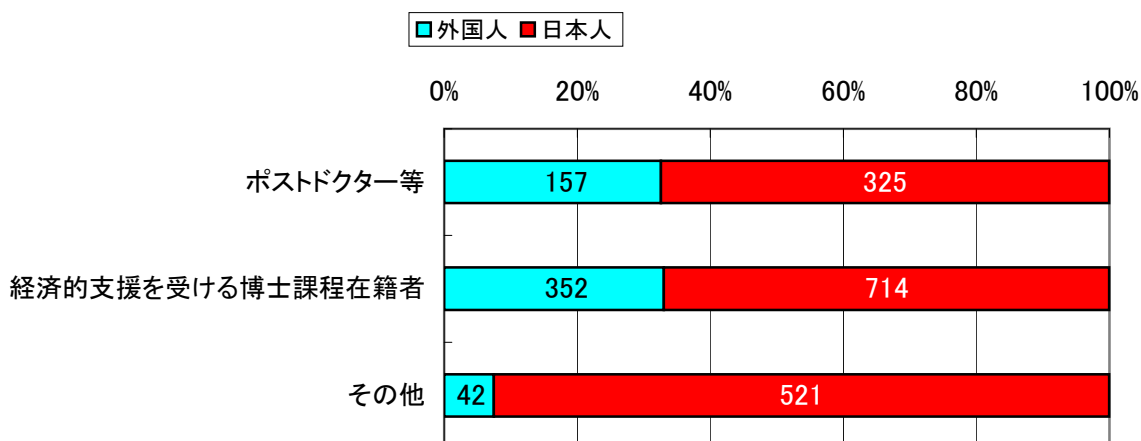
〈単位：人〉



### III-7-3. 社会基盤分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	157	325
経済的支援を受ける博士課程在籍者	352	714
その他	42	521
合計	551	1,560

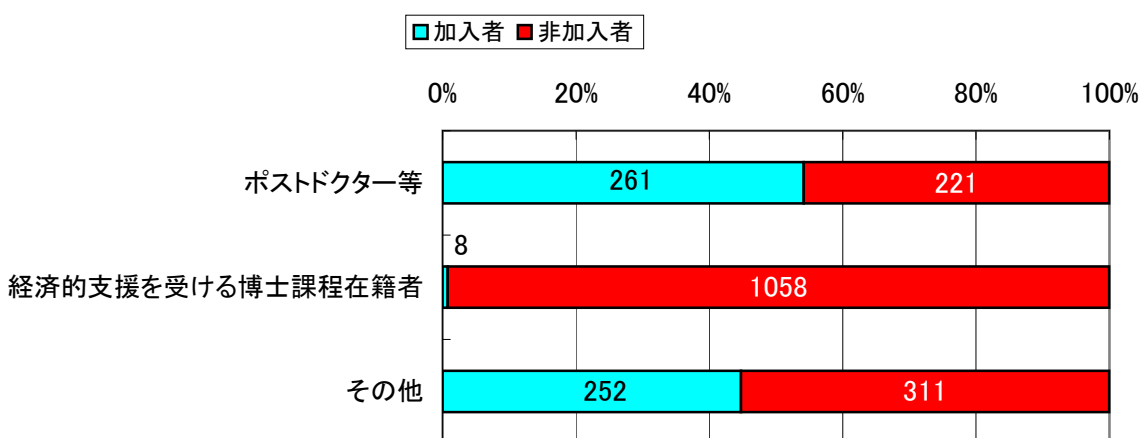
〈単位:人〉



### III-7-4. 社会基盤分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	261	221
経済的支援を受ける博士課程在籍者	8	1,058
その他	252	311
合計	521	1,590

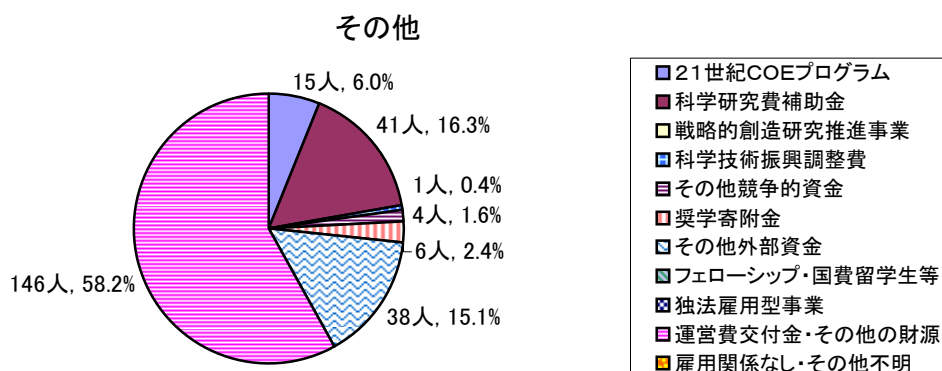
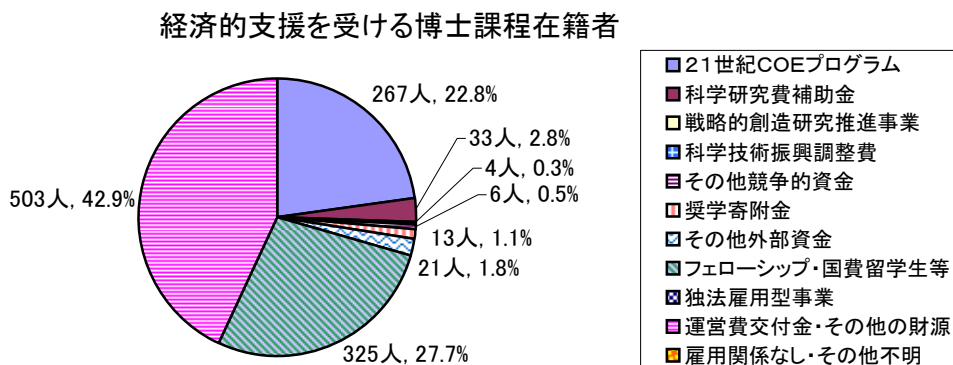
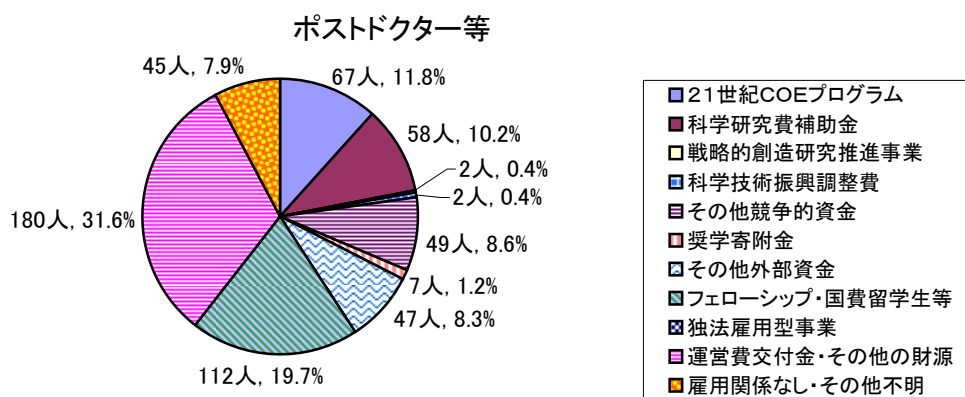
〈単位:人〉



### III-8-1. フロンティア分野における財源別内訳(2006年度実績)

財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	67 (7)	267	15
科学研究費補助金	58 (10)	33	41
戦略的創造研究推進事業	2 (2)	0	0
科学技術振興調整費	2 (0)	4	1
その他競争的資金	49 (9)	6	4
奨学寄附金	7 (0)	13	6
その他外部資金	47 (9)	21	38
フェローシップ・国費留学生等	112 (20)	325	0
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	180 (40)	503	146
雇用関係なし	45 (9)	0	0
合計	569 (106)	1,172	251

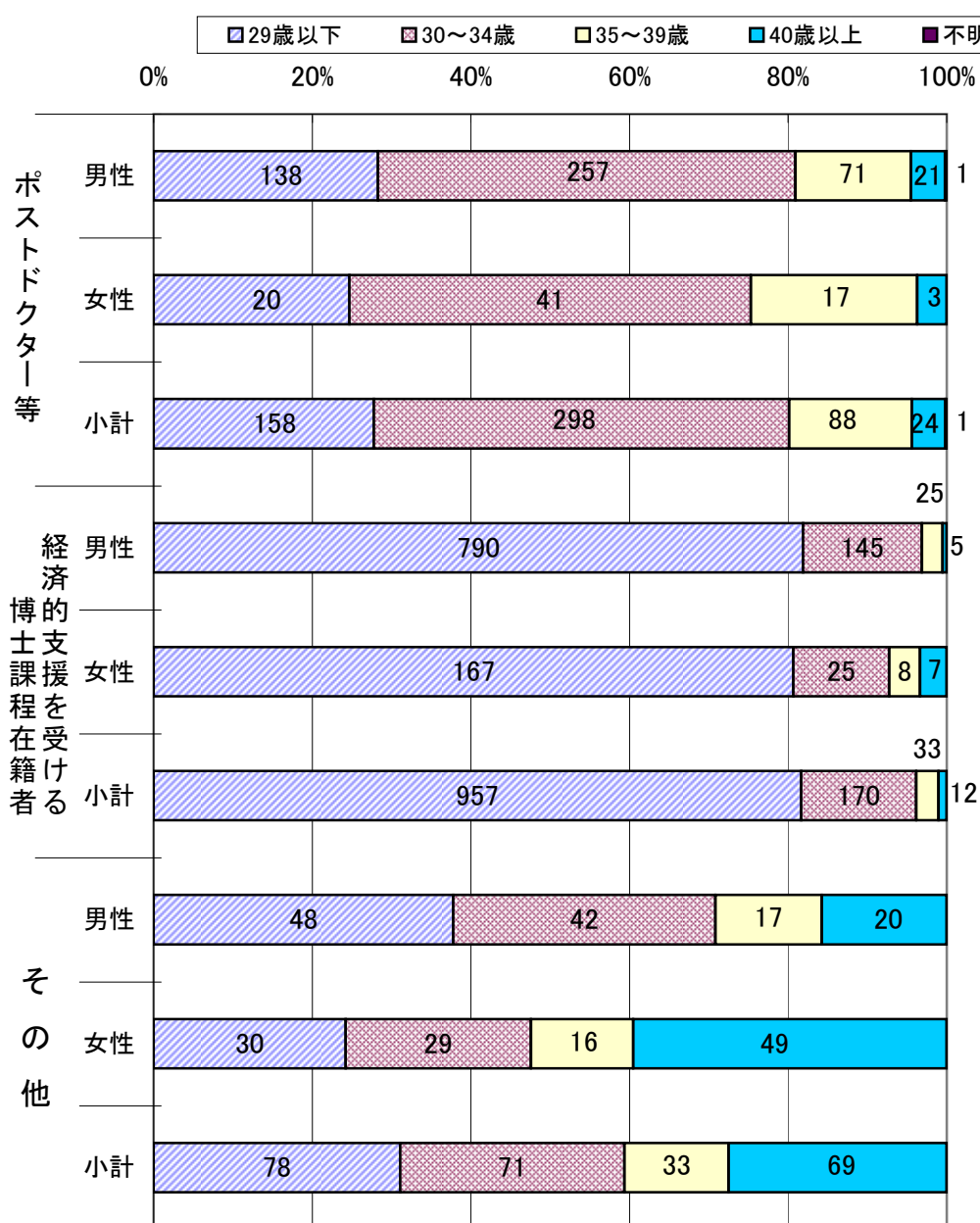
〈単位:人〉



### III-8-2. フロンティア分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	138	257	71	21	1
	女性	20	41	17	3	0
	小計	158	298	88	24	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	790	145	25	5	0
	女性	167	25	8	7	0
	小計	957	170	33	12	0
その他	男性	48	42	17	20	0
	女性	30	29	16	49	0
	小計	78	71	33	69	0
合計		1,193	539	154	105	1

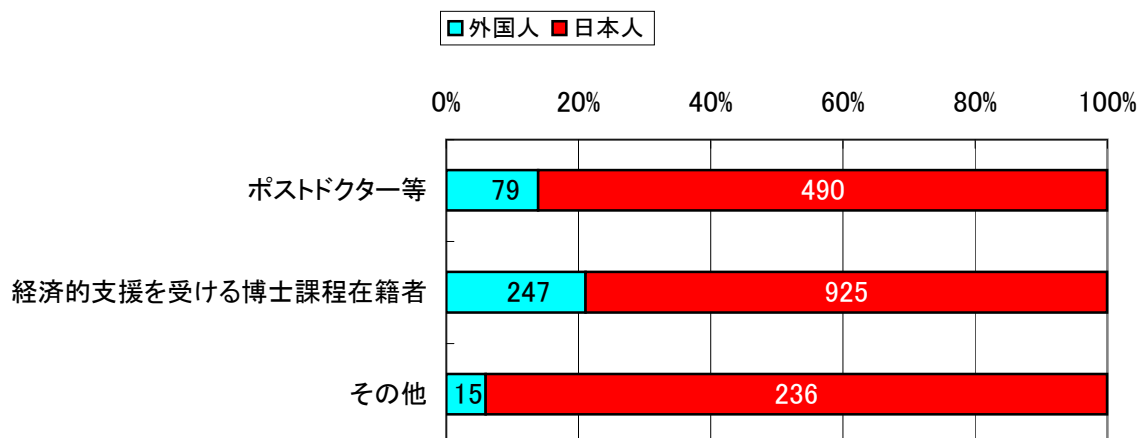
〈単位：人〉



### III－8－3. フロンティア分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	79	490
経済的支援を受ける博士課程在籍者	247	925
その他	15	236
合計	341	1,651

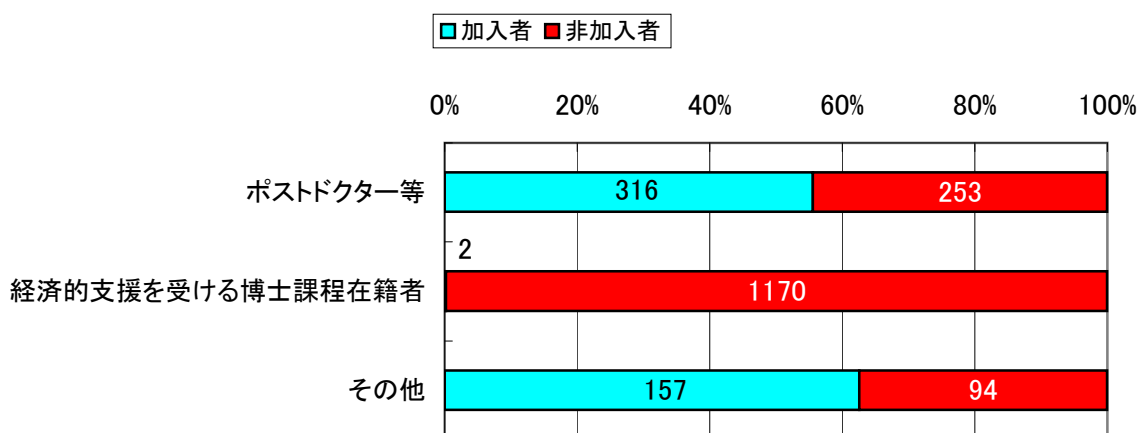
〈単位:人〉



### III－8－4. フロンティア分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	316	253
経済的支援を受ける博士課程在籍者	2	1,170
その他	157	94
合計	475	1,517

〈単位:人〉

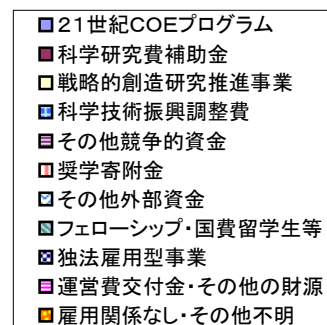
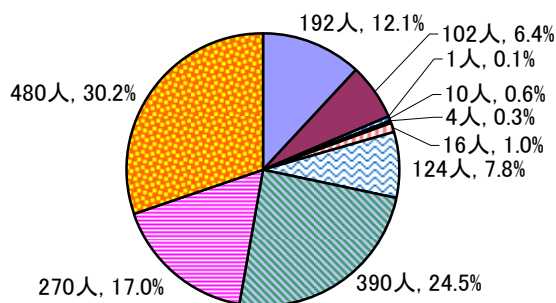


### Ⅲ－９－１． 人文・社会分野における財源別内訳(2006年度実績)

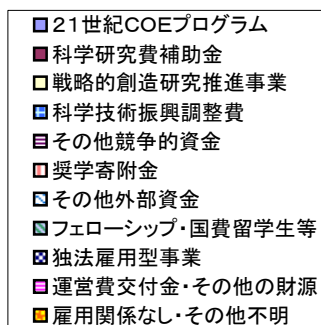
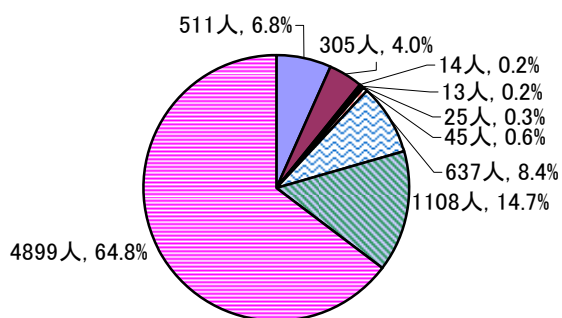
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	192 (38)	511	90
科学研究費補助金	102 (17)	305	183
戦略的創造研究推進事業	1 (0)	14	0
科学技術振興調整費	10 (2)	13	13
その他競争的資金	4 (4)	25	20
奨学寄附金	16 (8)	45	19
その他外部資金	124 (23)	637	99
フェローシップ・国費留学生等	390 (45)	1,108	13
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	270 (56)	4,899	440
雇用関係なし	480 (128)	0	52
合計	1,589 (321)	7,557	929

〈単位:人〉

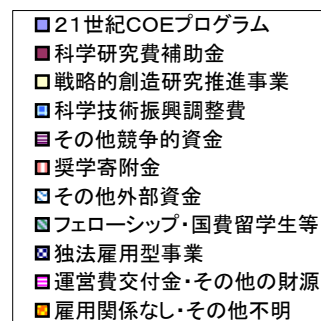
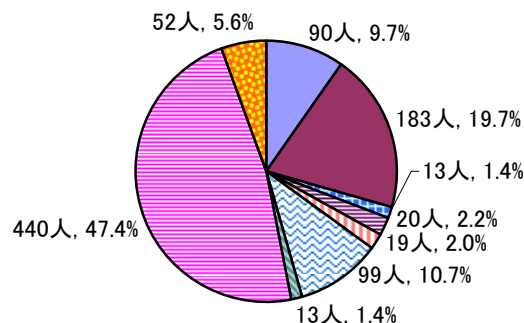
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



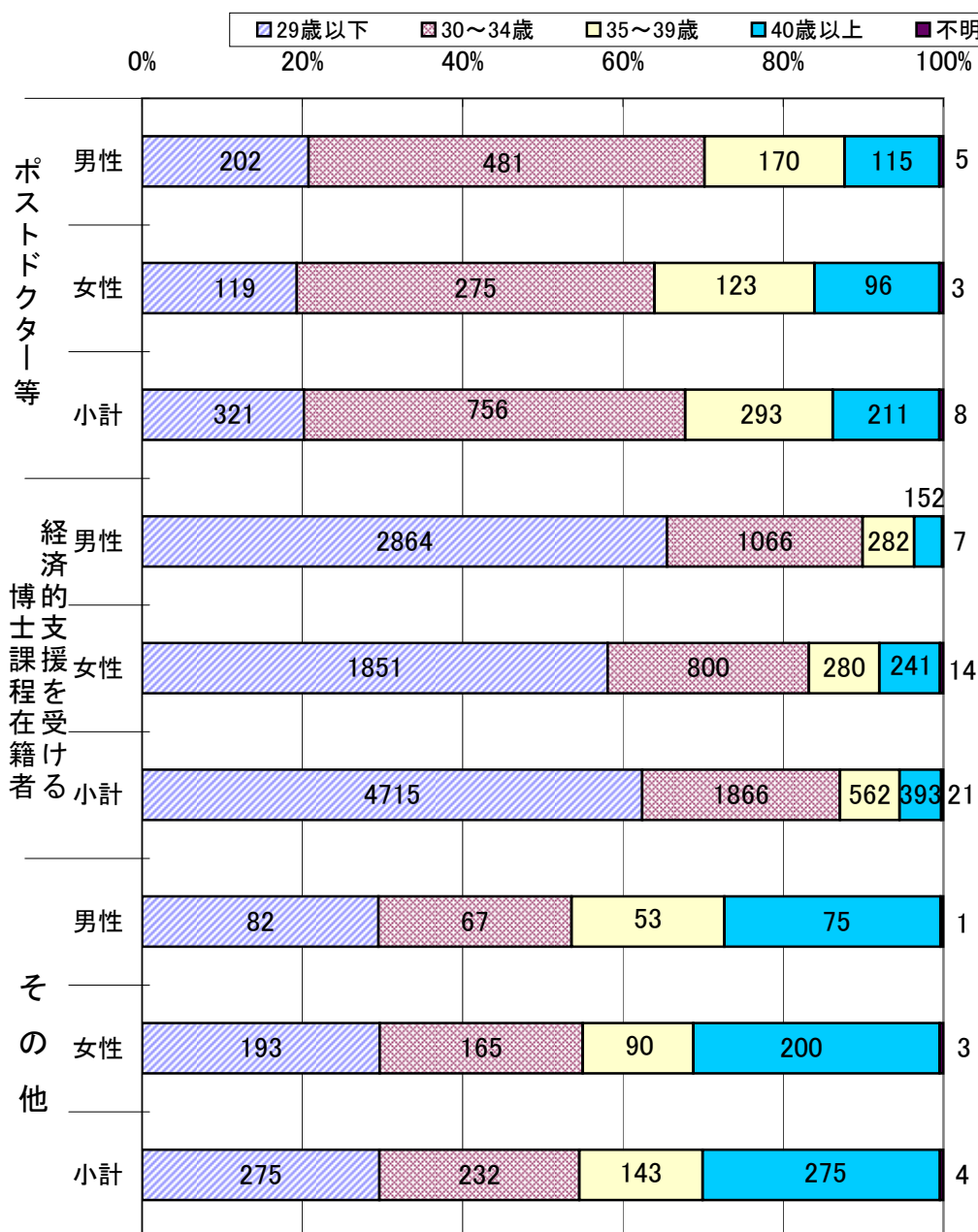
その他



### III-9-2. 人文・社会分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	202	481	170	115	5
	女性	119	275	123	96	3
	小計	321	756	293	211	8
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	2,864	1,066	282	152	7
	女性	1,851	800	280	241	14
	小計	4,715	1,866	562	393	21
その他	男性	82	67	53	75	1
	女性	193	165	90	200	3
	小計	275	232	143	275	4
合計		5,311	2,854	998	879	33

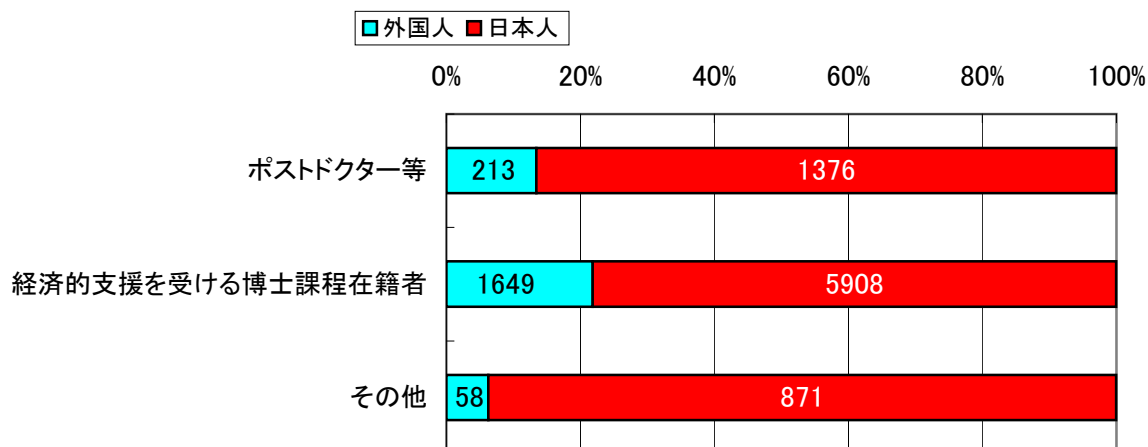
〈単位：人〉



### III－9－3. 人文・社会分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	213	1,376
経済的支援を受ける博士課程在籍者	1,649	5,908
その他	58	871
合計	1,920	8,155

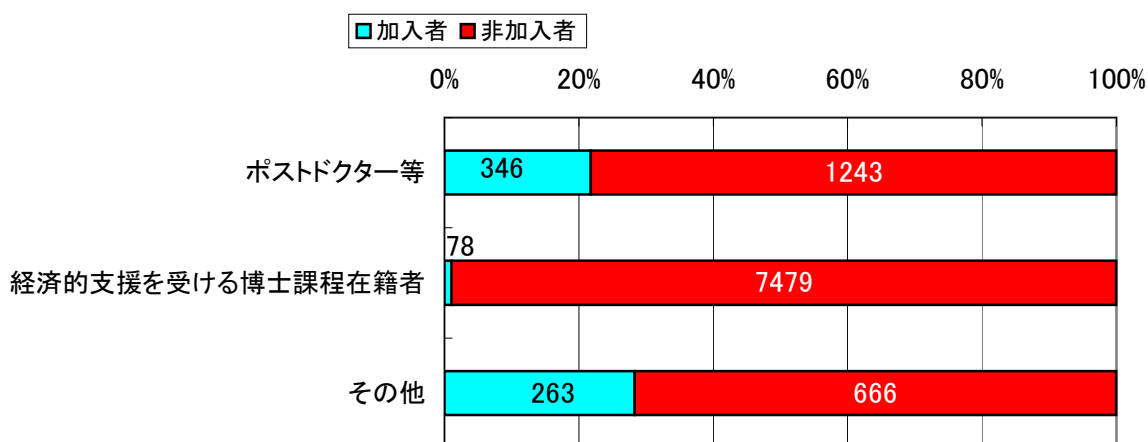
〈単位:人〉



### III－9－4. 人文・社会分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	346	1,243
経済的支援を受ける博士課程在籍者	78	7,479
その他	263	666
合計	687	9,388

〈単位:人〉

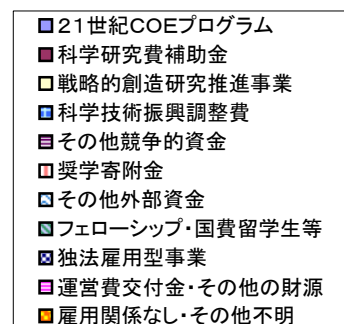
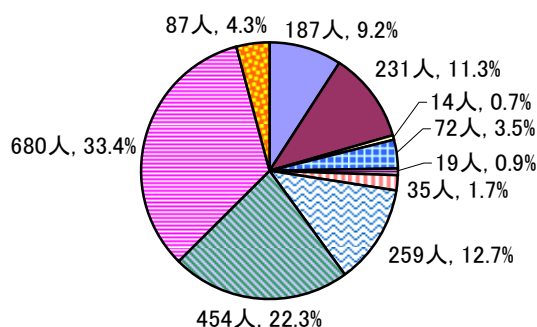


### Ⅲ－１０－１． その他の分野における財源別内訳(2006年度実績)

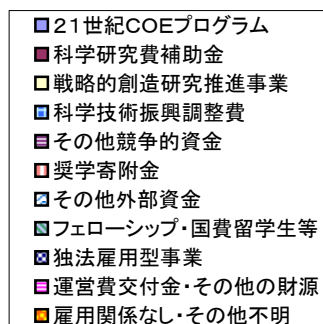
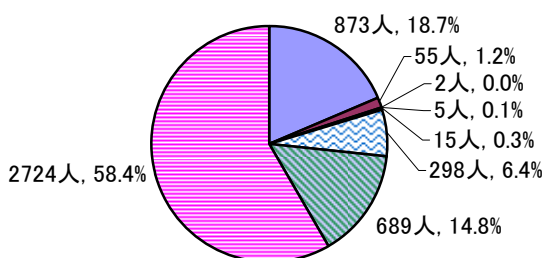
財源分類	ポストドクター等 (うち新規)	経済的支援を受ける博士課程在籍者	その他
21世紀COEプログラム	187 (43)	873	33
科学研究費補助金	231 (44)	55	82
戦略的創造研究推進事業	14 (2)	2	6
科学技術振興調整費	72 (11)	5	85
その他競争的資金	19 (5)	0	19
奨学寄附金	35 (3)	15	20
その他外部資金	259 (29)	298	183
フェローシップ・国費留学生等	454 (88)	689	42
独法雇用型事業	0 (0)	0	0
運営費交付金・その他の財源	680 (120)	2,724	254
雇用関係なし	87 (13)	0	34
合計	2,038 (358)	4,661	758

〈単位:人〉

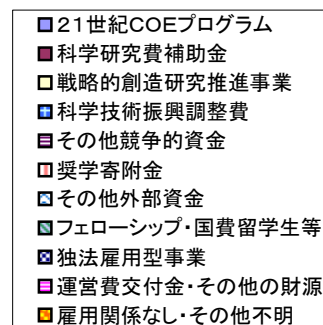
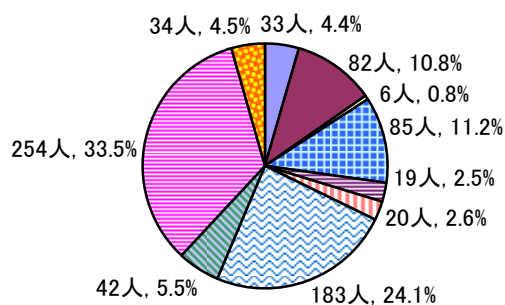
ポストドクター等



経済的支援を受ける博士課程在籍者



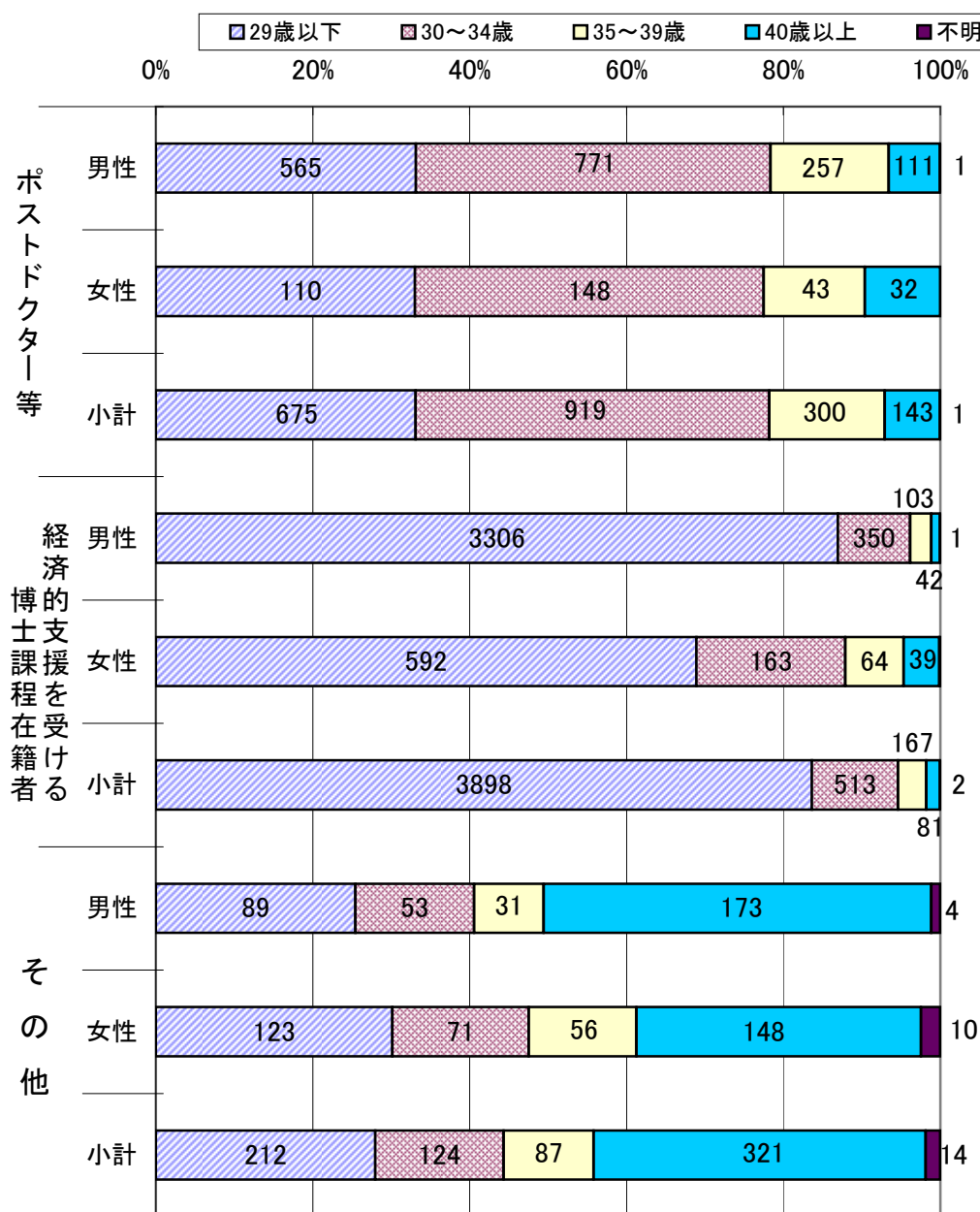
その他



### III-10-2. その他の分野における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	565	771	257	111	1
	女性	110	148	43	32	0
	小計	675	919	300	143	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	3,306	350	103	42	1
	女性	592	163	64	39	1
	小計	3,898	513	167	81	2
その他	男性	89	53	31	173	4
	女性	123	71	56	148	10
	小計	212	124	87	321	14
合計		4,785	1,556	554	545	17

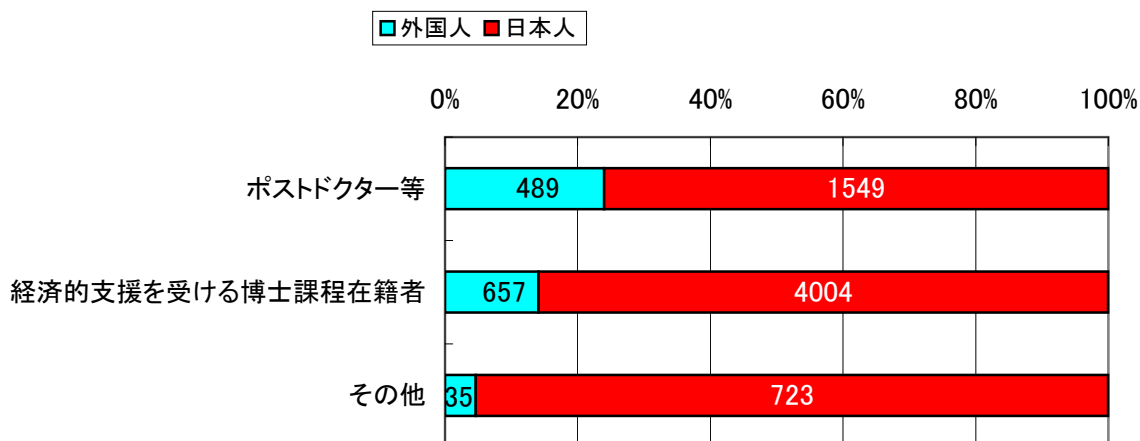
〈単位：人〉



### III－10－3. その他の分野における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	489	1,549
経済的支援を受ける博士課程在籍者	657	4,004
その他	35	723
合計	1,181	6,276

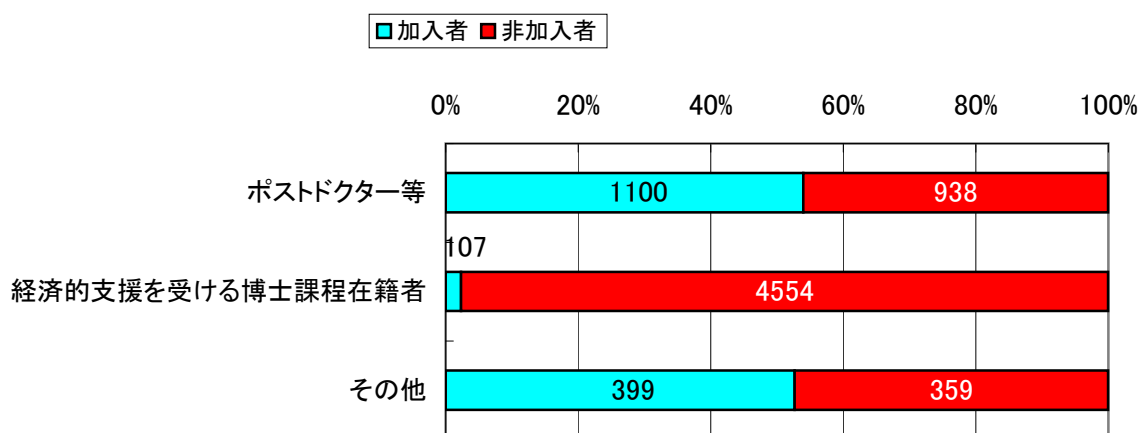
〈単位:人〉



### III－10－4. その他の分野における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	1,100	938
経済的支援を受ける博士課程在籍者	107	4,554
その他	399	359
合計	1,606	5,851

〈単位:人〉



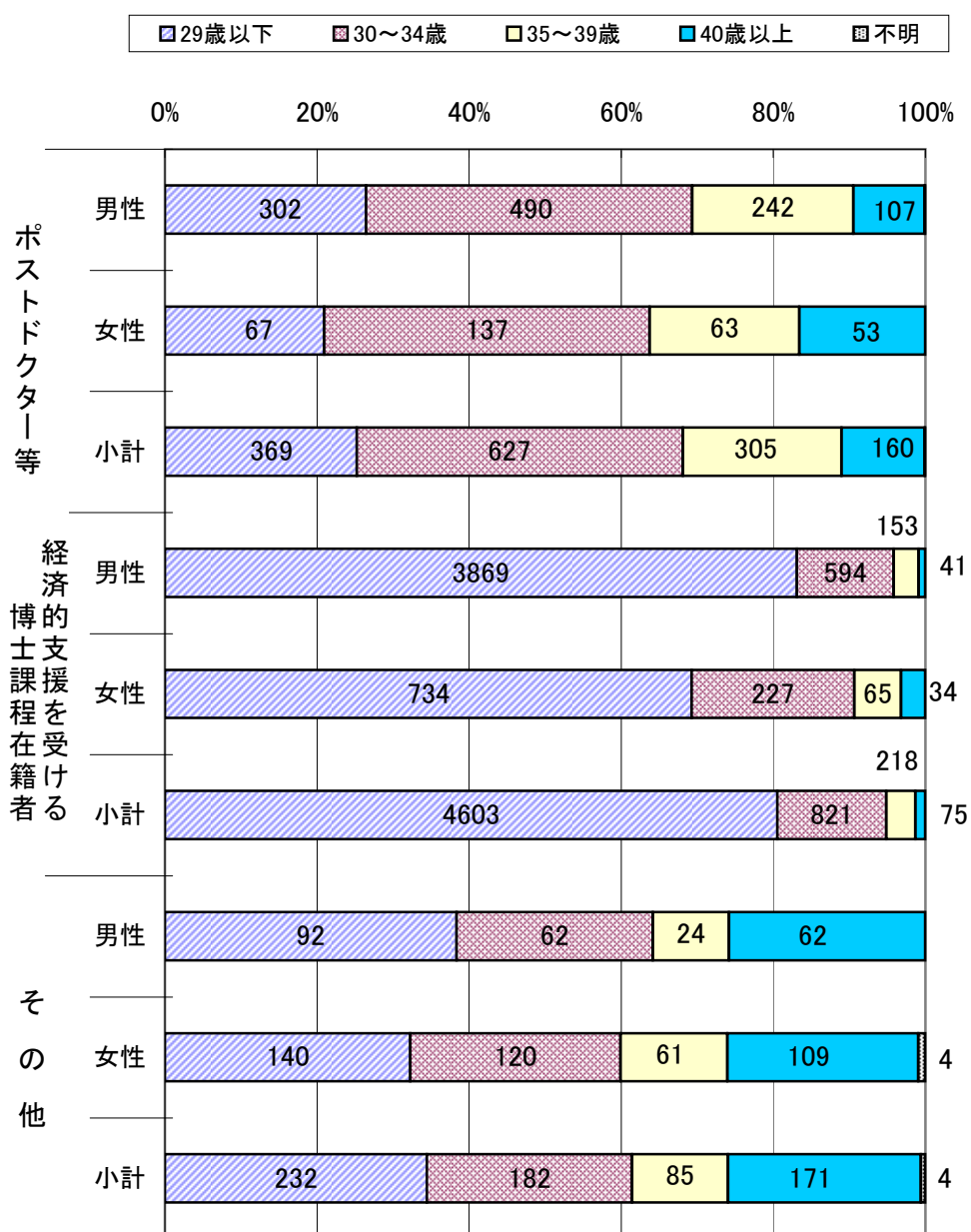
#### IV. 財源別（2006年度実績）



# IV-1-1. 21世紀COEプログラムにおける男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	302	490	242	107	1
	女性	67	137	63	53	0
	小計	369	627	305	160	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	3,869	594	153	41	0
	女性	734	227	65	34	0
	小計	4,603	821	218	75	0
その他	男性	92	62	24	62	0
	女性	140	120	61	109	4
	小計	232	182	85	171	4
合計		5,204	1,630	608	406	5

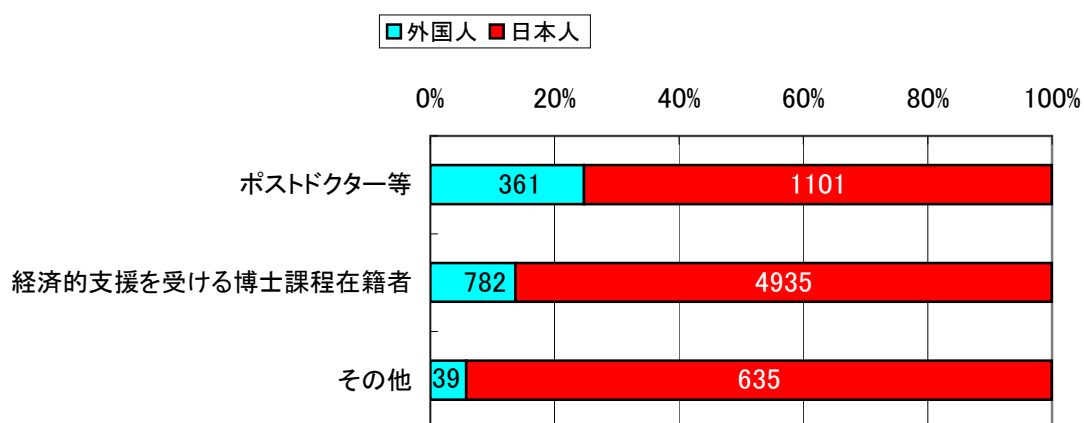
〈単位:人〉



#### IV-1-2. 21世紀COEプログラムにおける外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	361	1,101
経済的支援を受ける博士課程在籍者	782	4,935
その他	39	635
合計	1,182	6,671

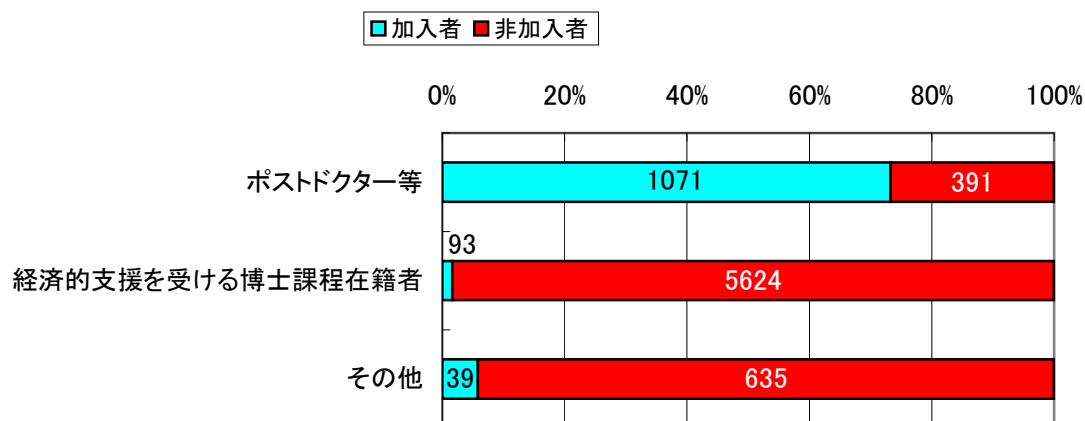
〈単位:人〉



#### IV-1-3. 21世紀COEプログラムにおける社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	1,071	391
経済的支援を受ける博士課程在籍者	93	5,624
その他	39	635
合計	1,203	6,650

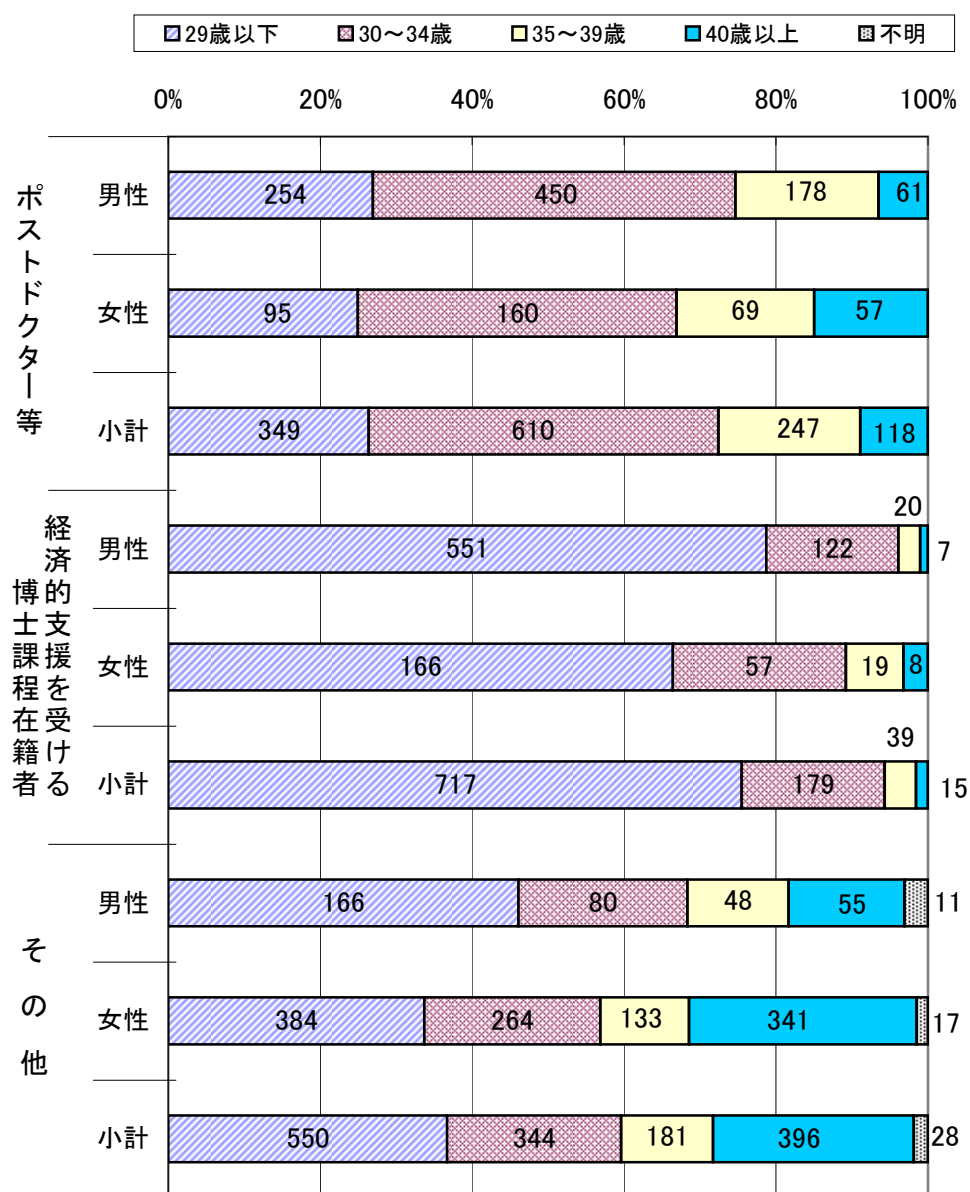
〈単位:人〉



#### IV-2-1. 科学研究費補助金における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	254	450	178	61	0
	女性	95	160	69	57	0
	小計	349	610	247	118	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	551	122	20	7	0
	女性	166	57	19	8	0
	小計	717	179	39	15	0
その他	男性	166	80	48	55	11
	女性	384	264	133	341	17
	小計	550	344	181	396	28
合計		1,616	1,133	467	529	28

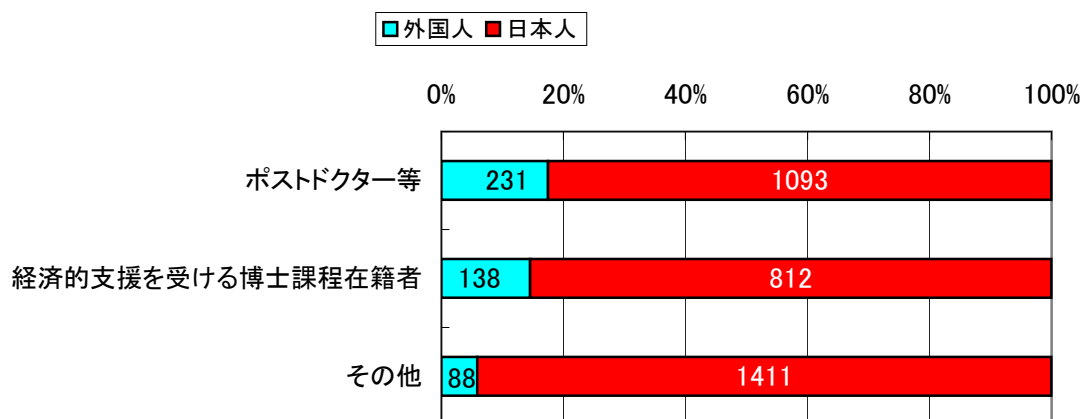
〈単位:人〉



#### IV-2-2. 科学研究費補助金における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	231	1,093
経済的支援を受ける博士課程在籍者	138	812
その他	88	1,411
合計	457	3,316

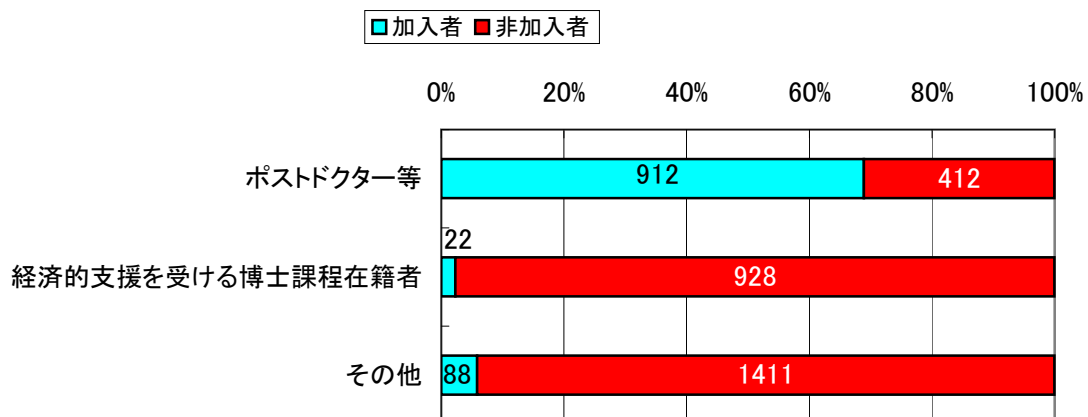
〈単位:人〉



#### IV-2-3. 科学研究費補助金における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	912	412
経済的支援を受ける博士課程在籍者	22	928
その他	88	1,411
合計	1,022	2,751

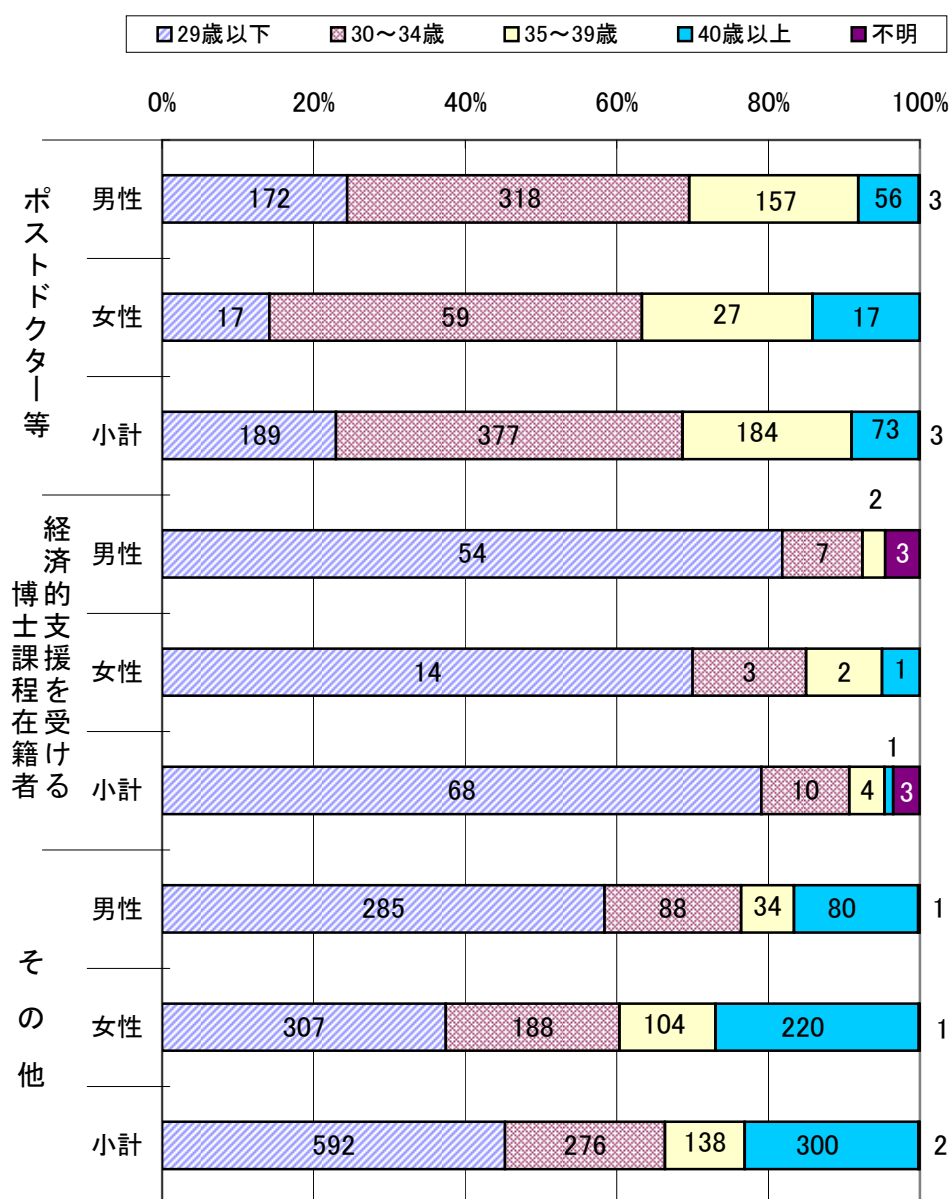
〈単位:人〉



#### IV-3-1. 戦略的創造研究推進事業における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	172	318	157	56	1
	女性	17	59	27	17	0
	小計	189	377	184	73	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	54	7	2	0	3
	女性	14	3	2	1	0
	小計	68	10	4	1	3
その他	男性	285	88	34	80	1
	女性	307	188	104	220	1
	小計	592	276	138	300	2
合計		849	663	326	374	6

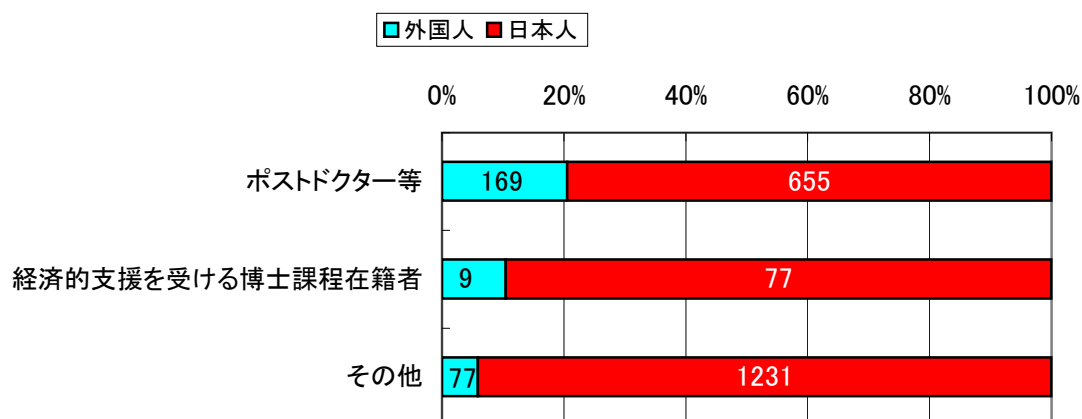
〈単位:人〉



#### IV-3-2. 戦略的創造研究推進事業における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	169	655
経済的支援を受ける博士課程在籍者	9	77
その他	77	1,231
合計	255	1,963

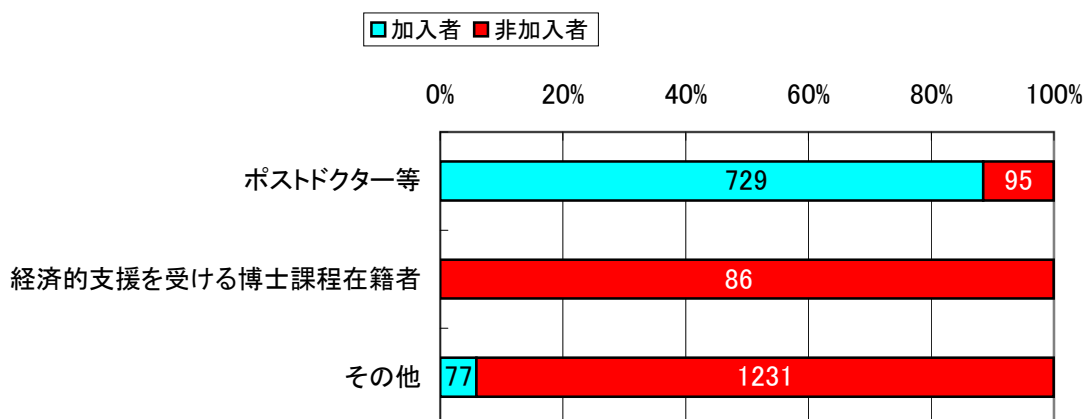
〈単位:人〉



#### IV-3-3. 戦略的創造研究推進事業における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	729	95
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	86
その他	77	1,231
合計	806	1,412

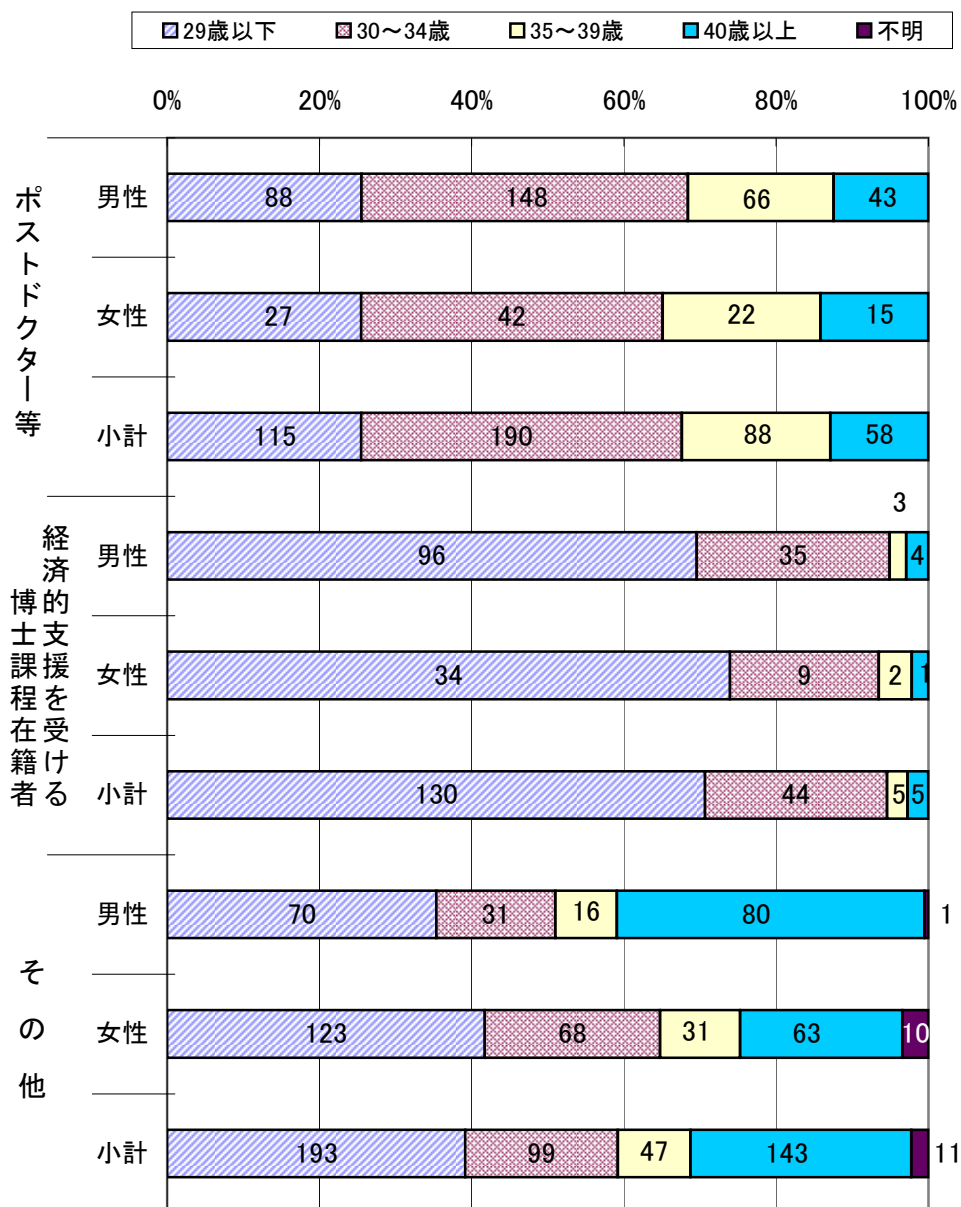
〈単位:人〉



#### IV-4-1. 科学技術振興調整費における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	88	148	66	43	0
	女性	27	42	22	15	0
	小計	115	190	88	58	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	96	35	3	4	0
	女性	34	9	2	1	0
	小計	130	44	5	5	0
その他	男性	70	31	16	80	1
	女性	123	68	31	63	10
	小計	193	99	47	143	11
合計		438	333	140	206	11

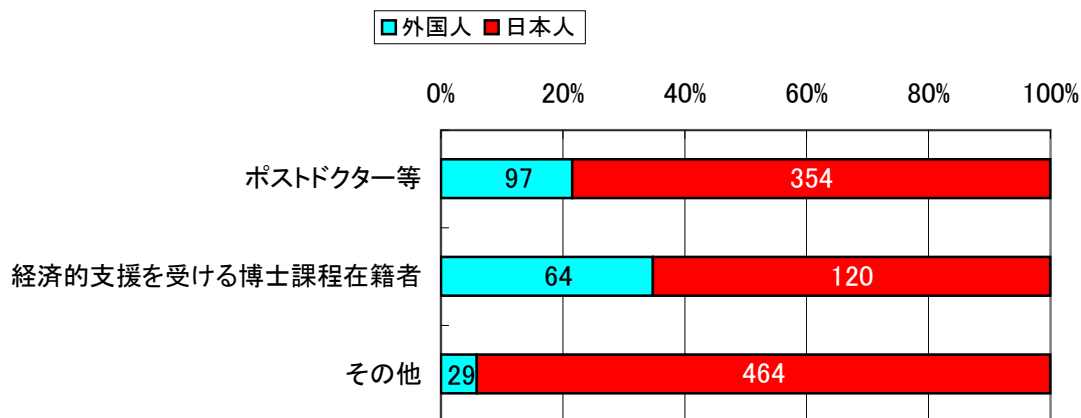
〈単位:人〉



#### IV-4-2. 科学技術振興調整費における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	97	354
経済的支援を受ける博士課程在籍者	64	120
その他	29	464
合計	190	938

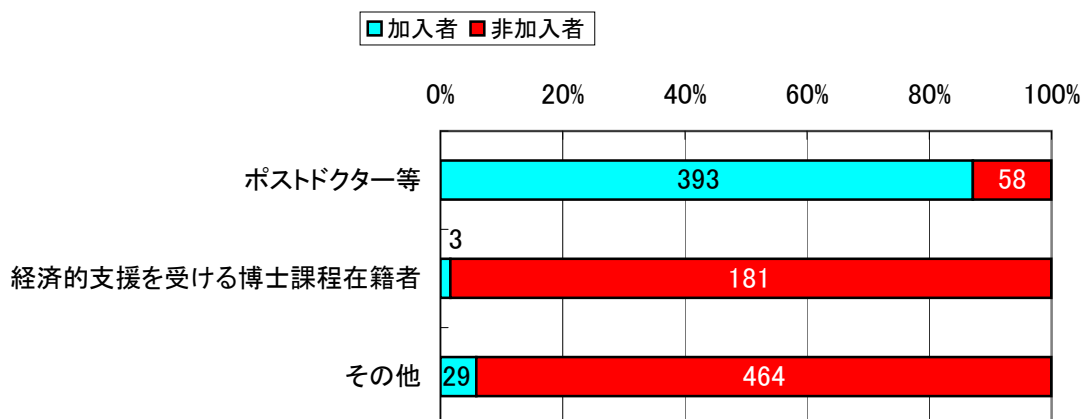
〈単位:人〉



#### IV-4-3. 科学技術振興調整費における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	393	58
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3	181
その他	29	464
合計	425	703

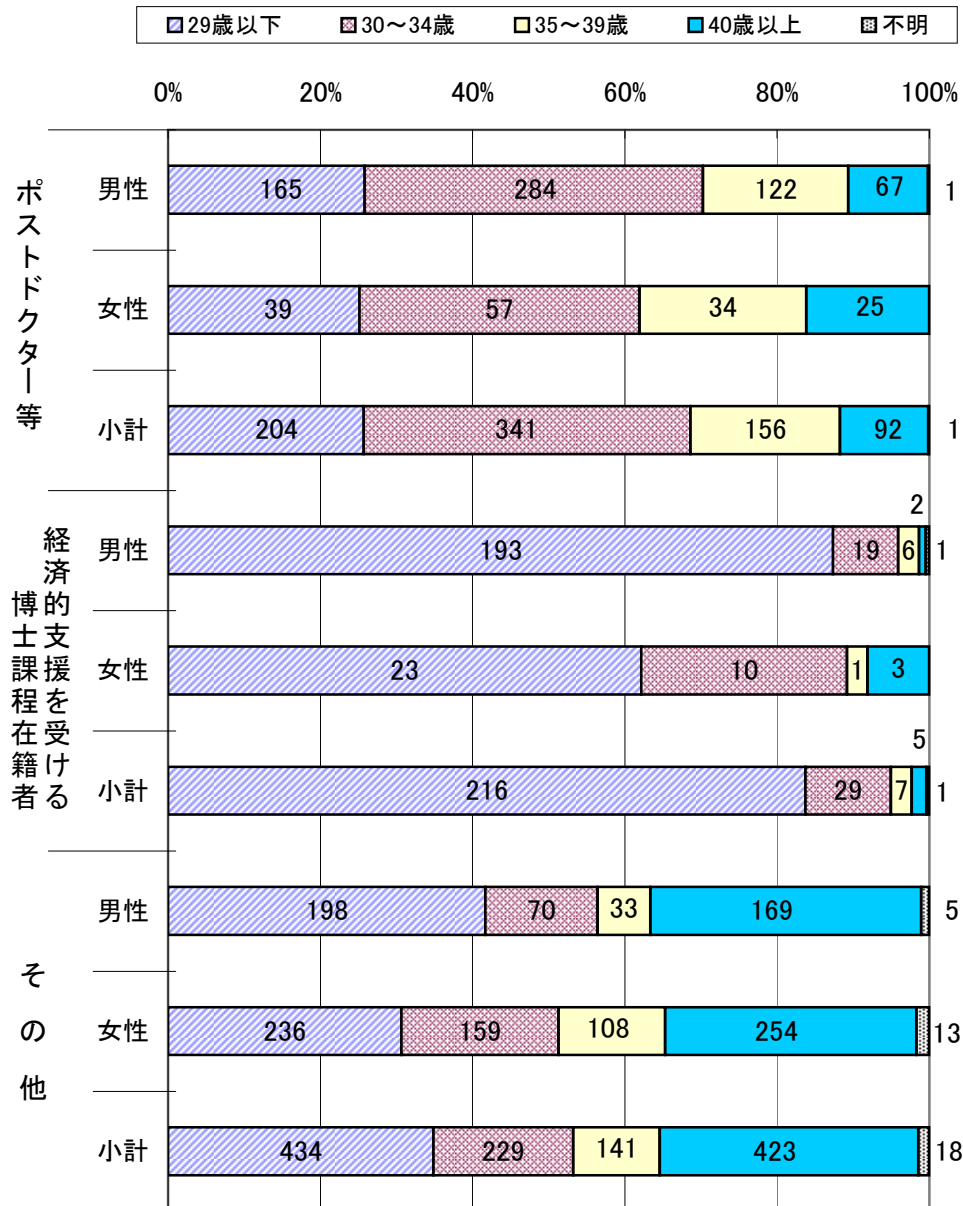
〈単位:人〉



#### IV-5-1. その他の競争的資金における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	165	284	122	67	1
	女性	39	57	34	25	0
	小計	204	341	156	92	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	193	19	6	2	1
	女性	23	10	1	3	0
	小計	216	29	7	5	1
その他	男性	198	70	33	169	5
	女性	236	159	108	254	13
	小計	434	229	141	423	18
合計		854	599	304	520	20

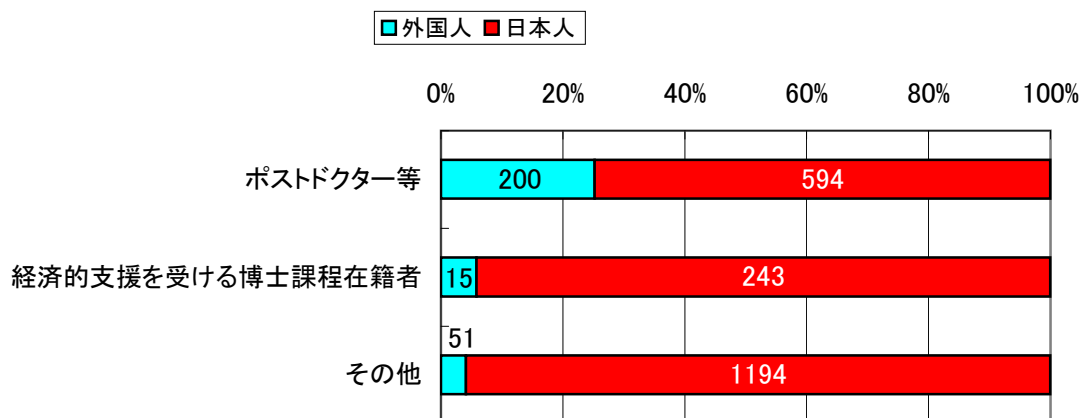
〈単位:人〉



#### IV-5-2. その他の競争的資金における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	200	594
経済的支援を受ける博士課程在籍者	15	243
その他	51	1,194
合計	266	2,031

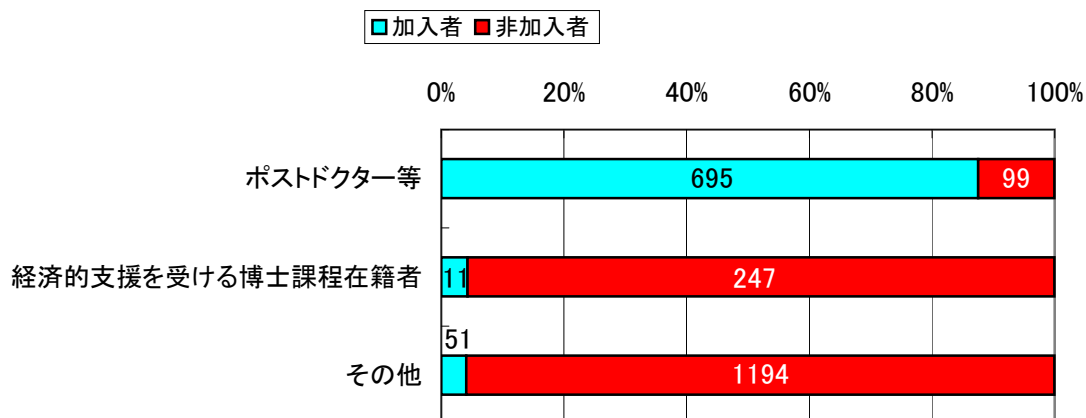
〈単位:人〉



#### IV-5-3. その他の競争的資金における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	695	99
経済的支援を受ける博士課程在籍者	11	247
その他	51	1,194
合計	757	1,540

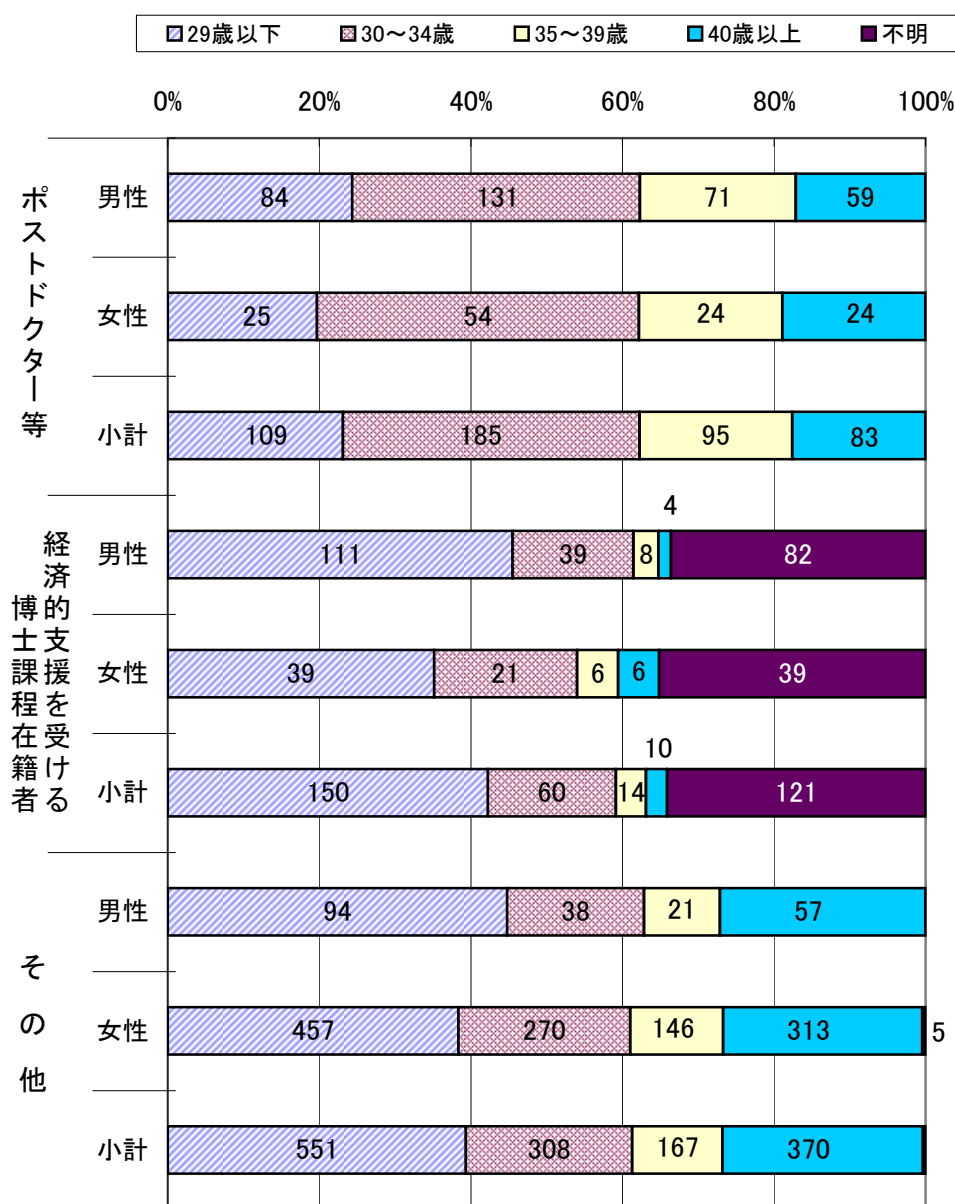
〈単位:人〉



#### IV-6-1. 奨学寄附金における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	84	131	71	59	0
	女性	25	54	24	24	0
	小計	109	185	95	83	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	111	39	8	4	82
	女性	39	21	6	6	39
	小計	150	60	14	10	121
その他	男性	94	38	21	57	0
	女性	457	270	146	313	5
	小計	551	308	167	370	5
合計		810	553	276	463	126

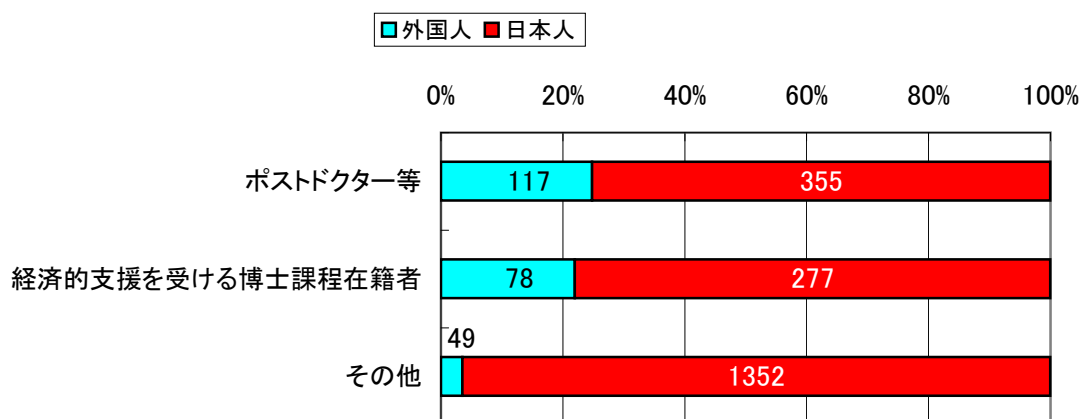
〈単位:人〉



#### IV－6－2. 奨学寄附金における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	117	355
経済的支援を受ける博士課程在籍者	78	277
その他	49	1,352
合計	244	1,984

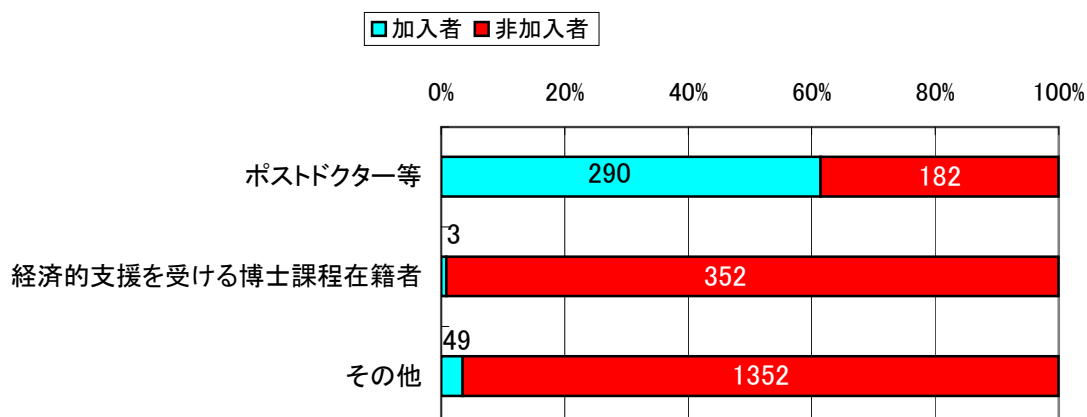
〈単位:人〉



#### IV－6－3. 奨学寄附金における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	290	182
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3	352
その他	49	1,352
合計	342	1,886

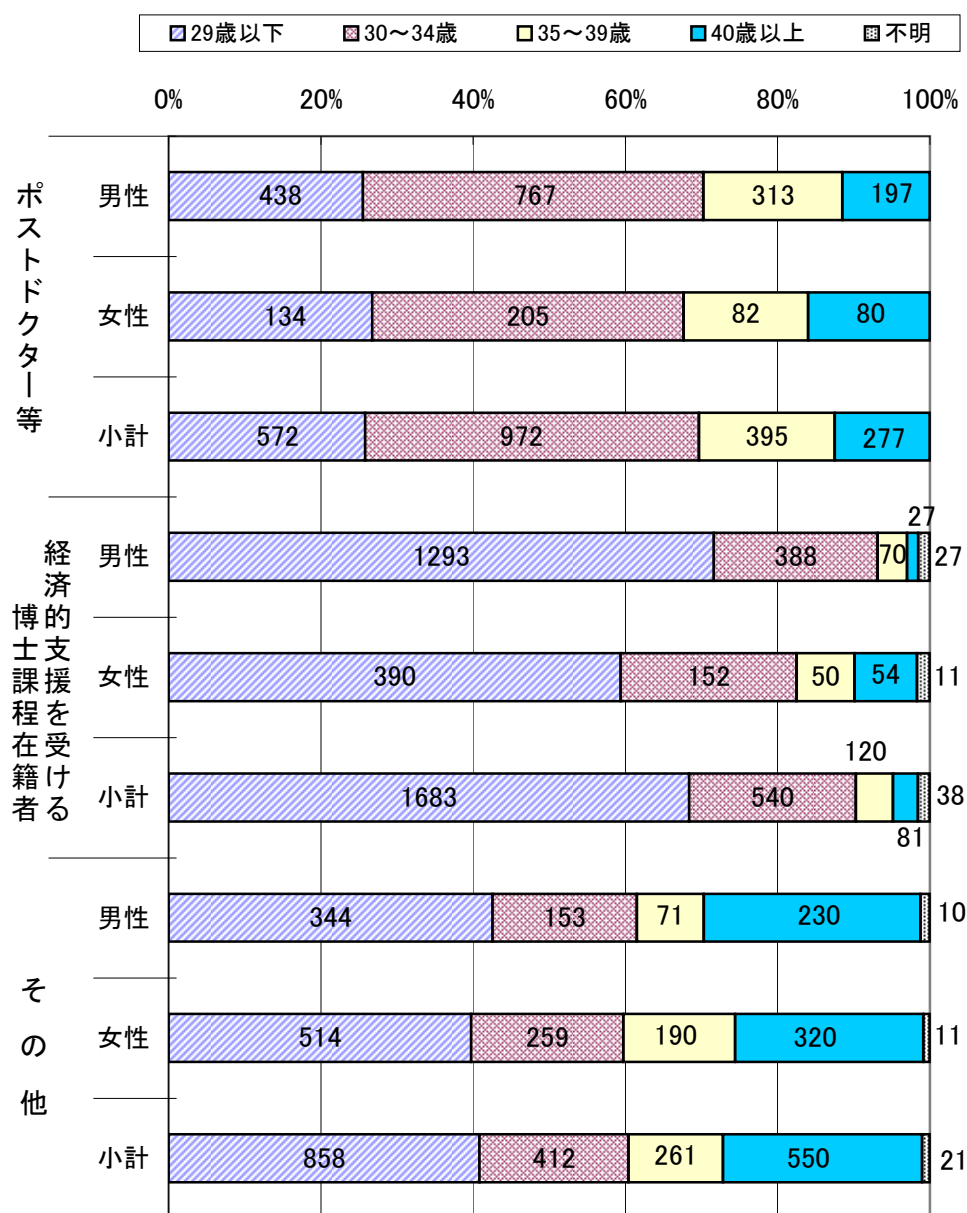
〈単位:人〉



# IV-7-1. その他外部資金における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	438	767	313	197	0
	女性	134	205	82	80	0
	小計	572	972	395	277	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	1,293	388	70	27	27
	女性	390	152	50	54	11
	小計	1,683	540	120	81	38
その他	男性	344	153	71	230	10
	女性	514	259	190	320	11
	小計	858	412	261	550	21
合計		3,113	1,924	776	908	59

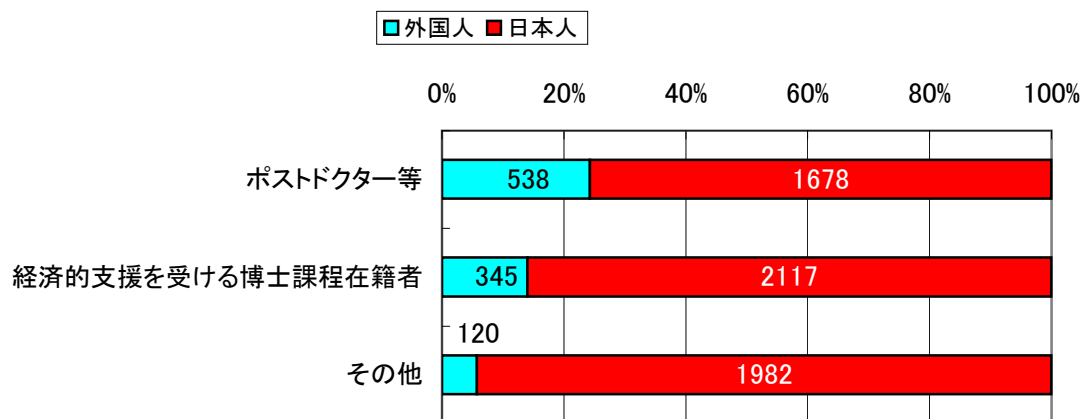
〈単位:人〉



#### IV-7-2. その他外部資金における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	538	1,678
経済的支援を受ける博士課程在籍者	345	2,117
その他	120	1,982
合計	1,003	5,777

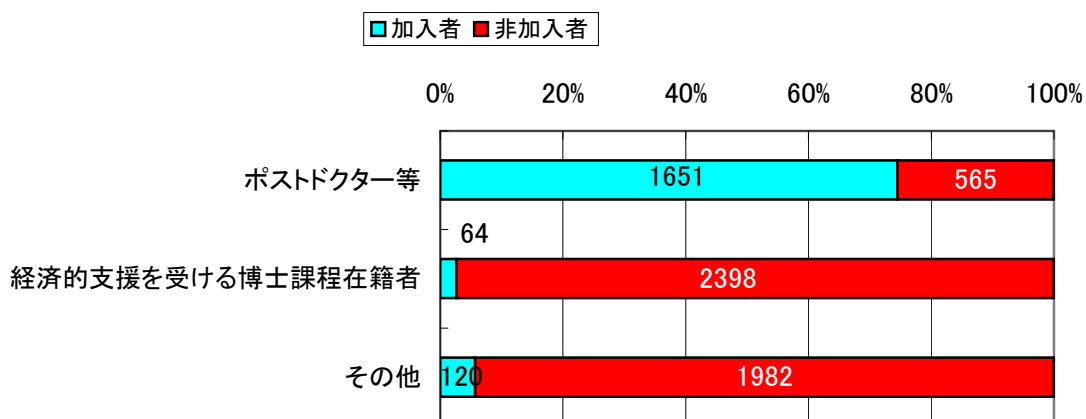
〈単位:人〉



#### IV-7-3. その他外部資金における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	1,651	565
経済的支援を受ける博士課程在籍者	64	2,398
その他	120	1,982
合計	1,835	4,945

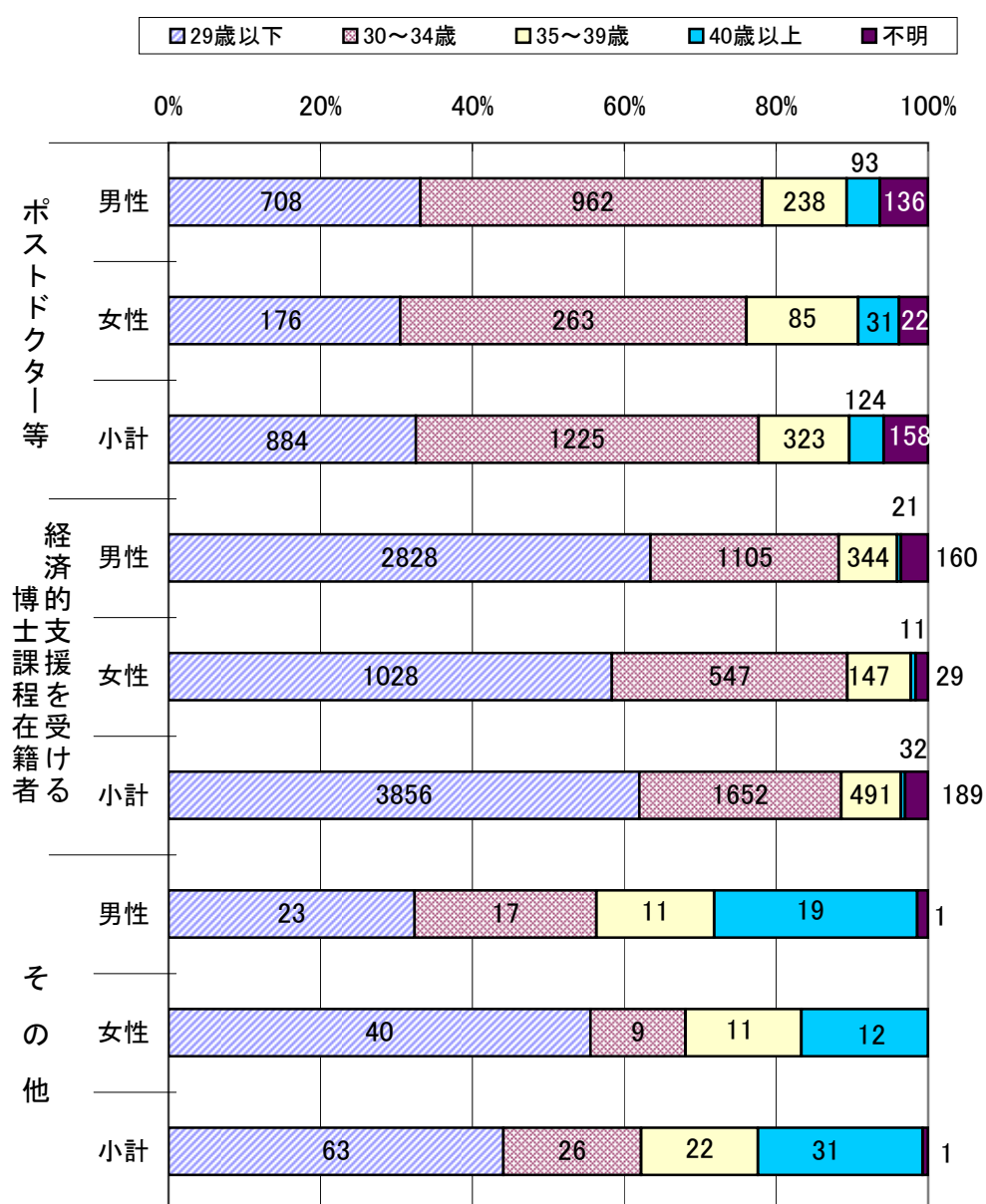
〈単位:人〉



# IV-8-1. フェローシップ・国費留学生等における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	708	962	238	93	136
	女性	176	263	85	31	22
	小計	884	1,225	323	124	158
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	2,828	1,105	344	21	160
	女性	1,028	547	147	11	29
	小計	3,856	1,652	491	32	189
その他	男性	23	17	11	19	1
	女性	40	9	11	12	0
	小計	63	26	22	31	1
合計		4,803	2,903	836	187	348

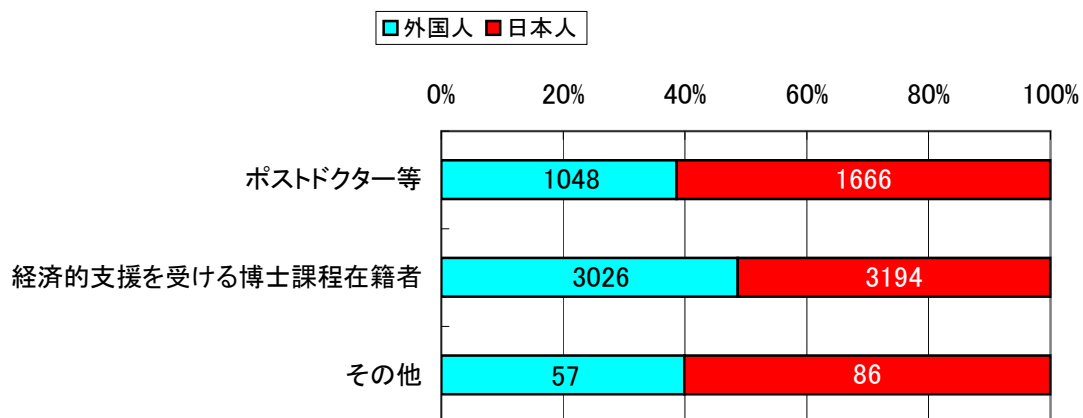
〈単位:人〉



#### IV-8-2. フェローシップ・国費留学生等における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポスドクター等	1,048	1,666
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3,026	3,194
その他	57	86
合計	4,131	4,946

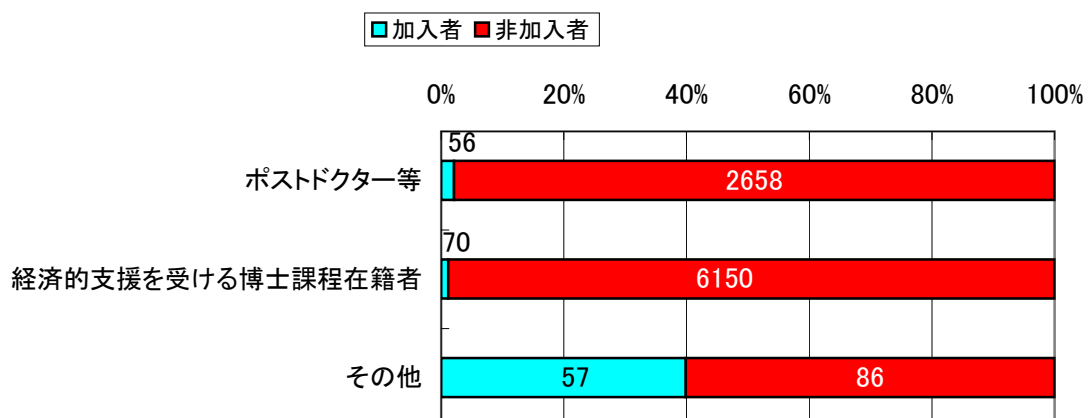
〈単位:人〉



#### IV-8-3. フェローシップ・国費留学生等における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポスドクター等	56	2,658
経済的支援を受ける博士課程在籍者	70	6,150
その他	57	86
合計	183	8,894

〈単位:人〉



IV-9-1. 独法雇用型事業における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
その他	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0

〈単位:人〉

IV-9-2. 独法雇用型事業における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	0	0
合計	0	0

〈単位:人〉

IV-9-3. 独法雇用型事業における社会保険加入率(2006年度実績)

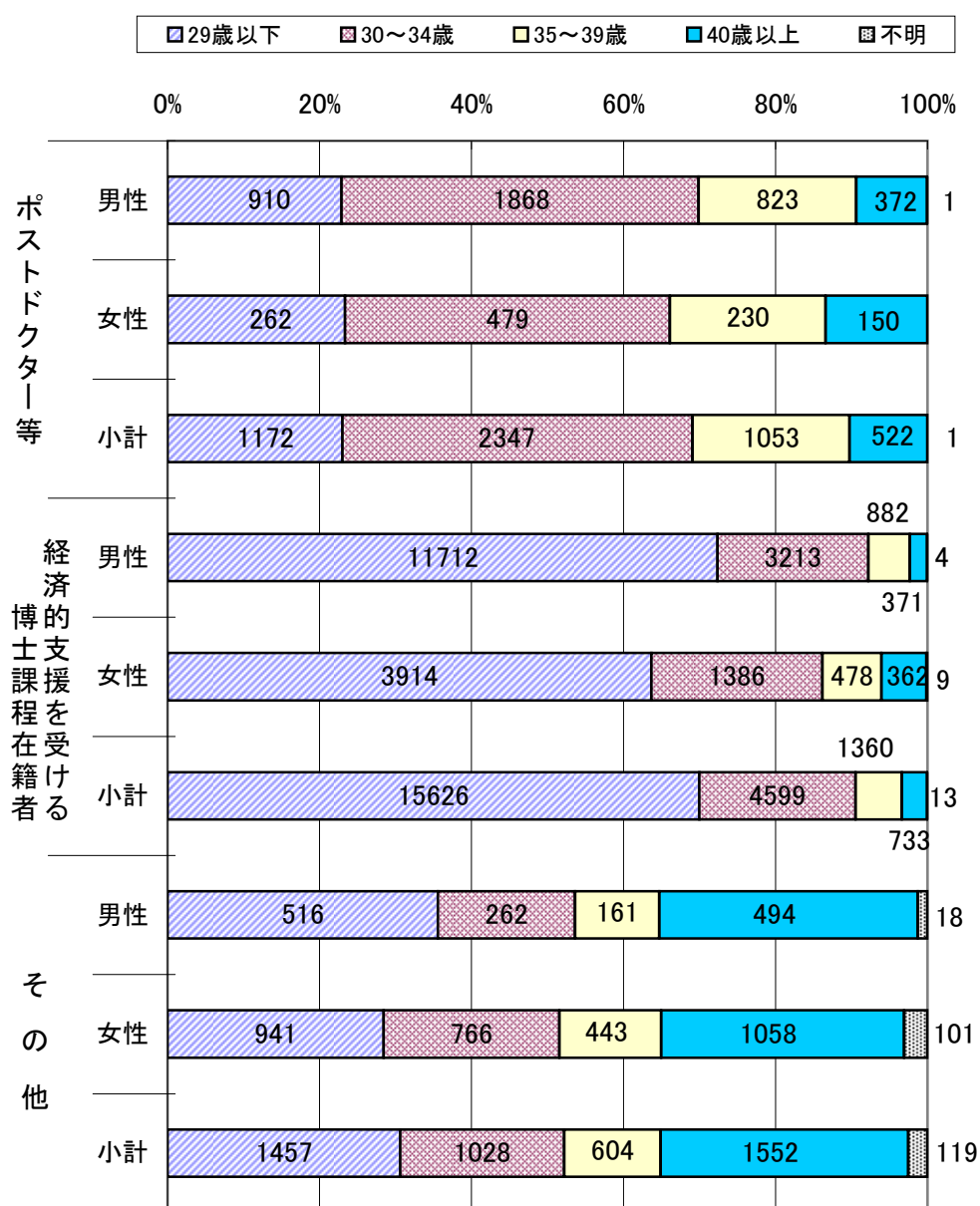
	加入者	非加入者
ポストドクター等	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	0	0
合計	0	0

〈単位:人〉

IV-10-1. 運営費交付金・その他の財源における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	910	1,868	823	372	1
	女性	262	479	230	150	0
	小計	1,172	2,347	1,053	522	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	11,712	3,213	882	371	4
	女性	3,914	1,386	478	362	9
	小計	15,626	4,599	1,360	733	13
その他	男性	516	262	161	494	18
	女性	941	766	443	1,058	101
	小計	1,457	1,028	604	1,552	119
合計		18,255	7,974	3,017	2,807	133

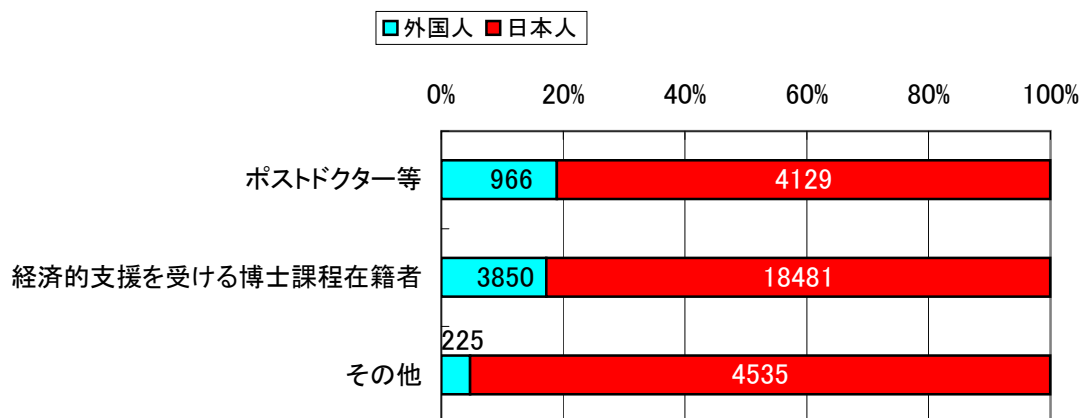
〈単位:人〉



#### IV-10-2. 運営費交付金・その他の財源における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	966	4,129
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3,850	18,481
その他	225	4,535
合計	5,041	27,145

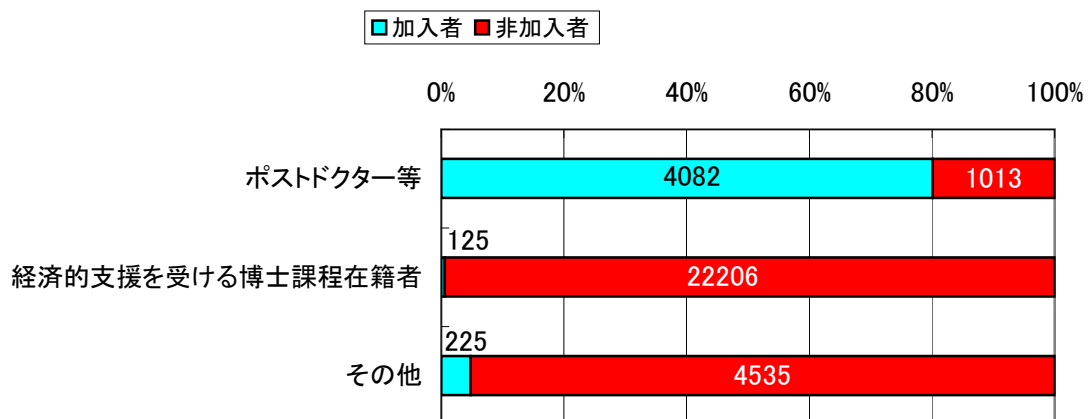
〈単位:人〉



#### IV-10-3. 運営費交付金・その他の財源における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	4,082	1,013
経済的支援を受ける博士課程在籍者	125	22,206
その他	225	4,535
合計	4,432	27,754

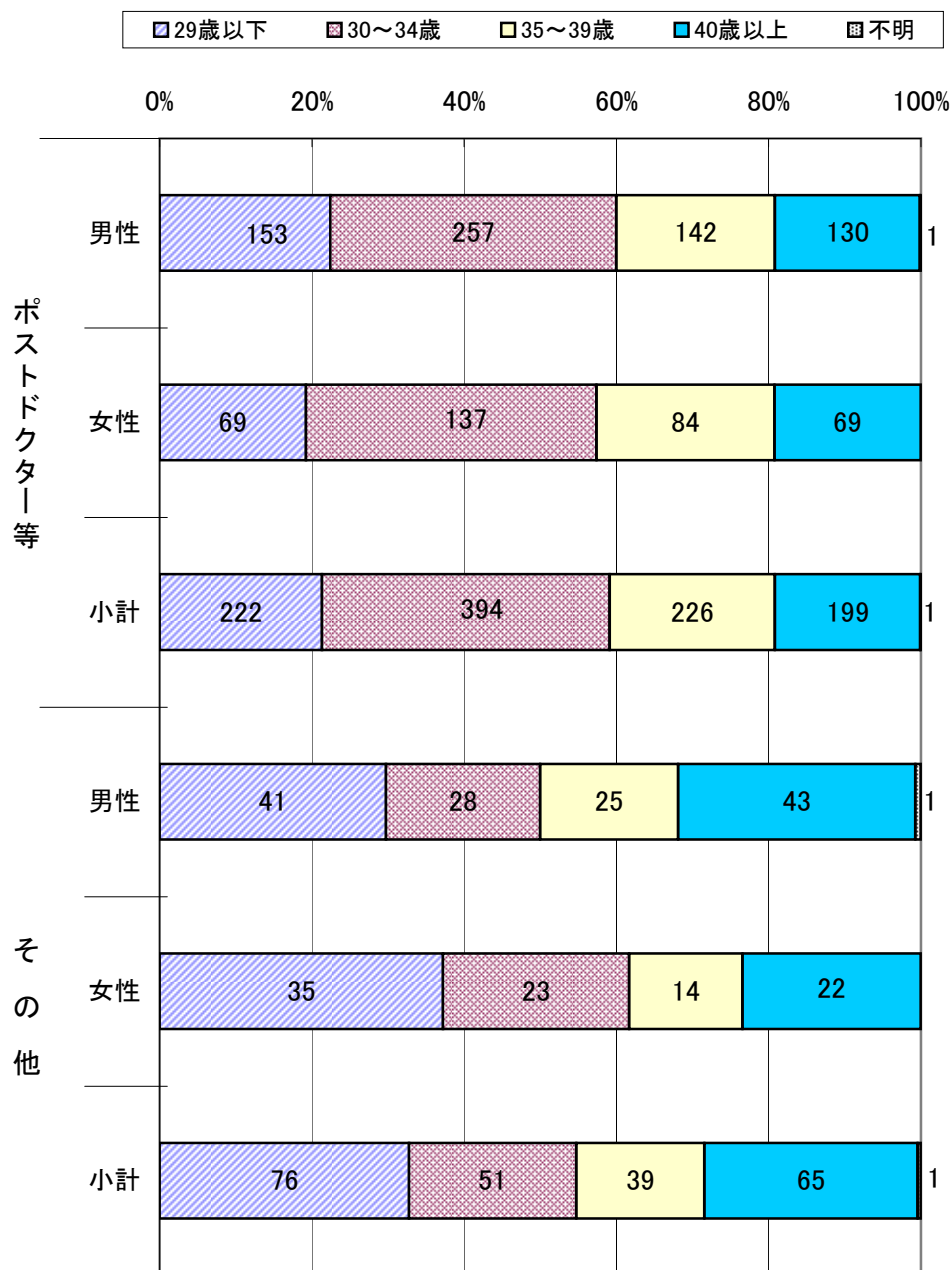
〈単位:人〉



# IV-11-1. 雇用関係なし・その他における男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	153	257	142	130	1
	女性	69	137	84	69	0
	小計	222	394	226	199	1
そ の 他	男性	41	28	25	43	1
	女性	35	23	14	22	0
	小計	76	51	39	65	1

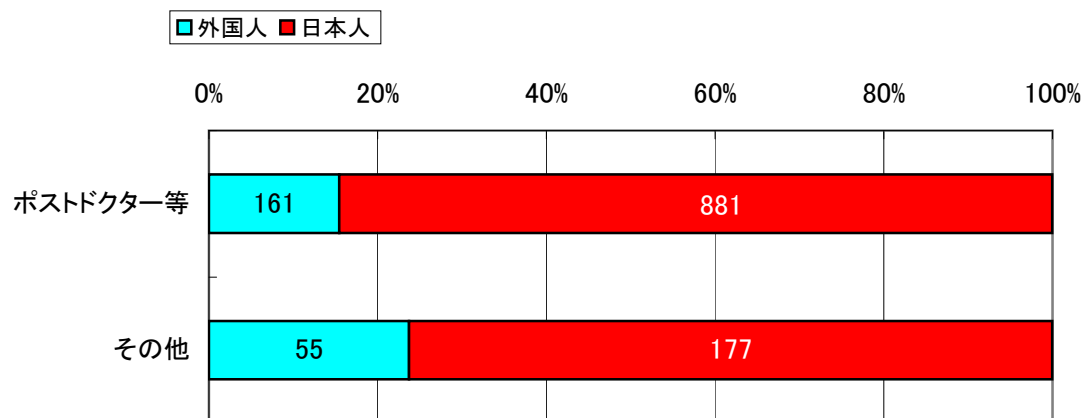
〈単位:人〉



#### IV-11-2. 雇用関係なし・その他における外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	161	881
その他	55	177

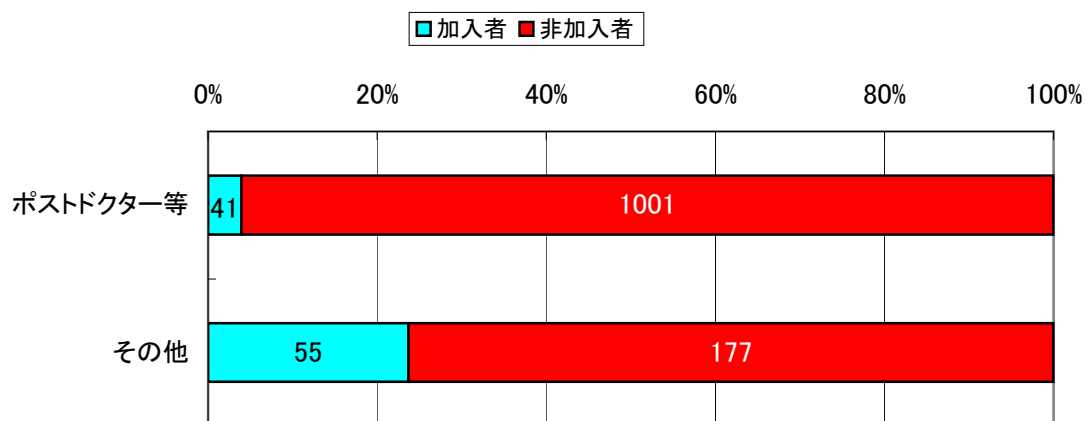
〈単位:人〉



#### IV-11-3. 雇用関係なし・その他における社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	41	1,001
その他	55	177

〈単位:人〉



(注)経済的支援を受けている博士課程在籍者には、定義上「雇用関係なし・その他」に該当する者はいない。

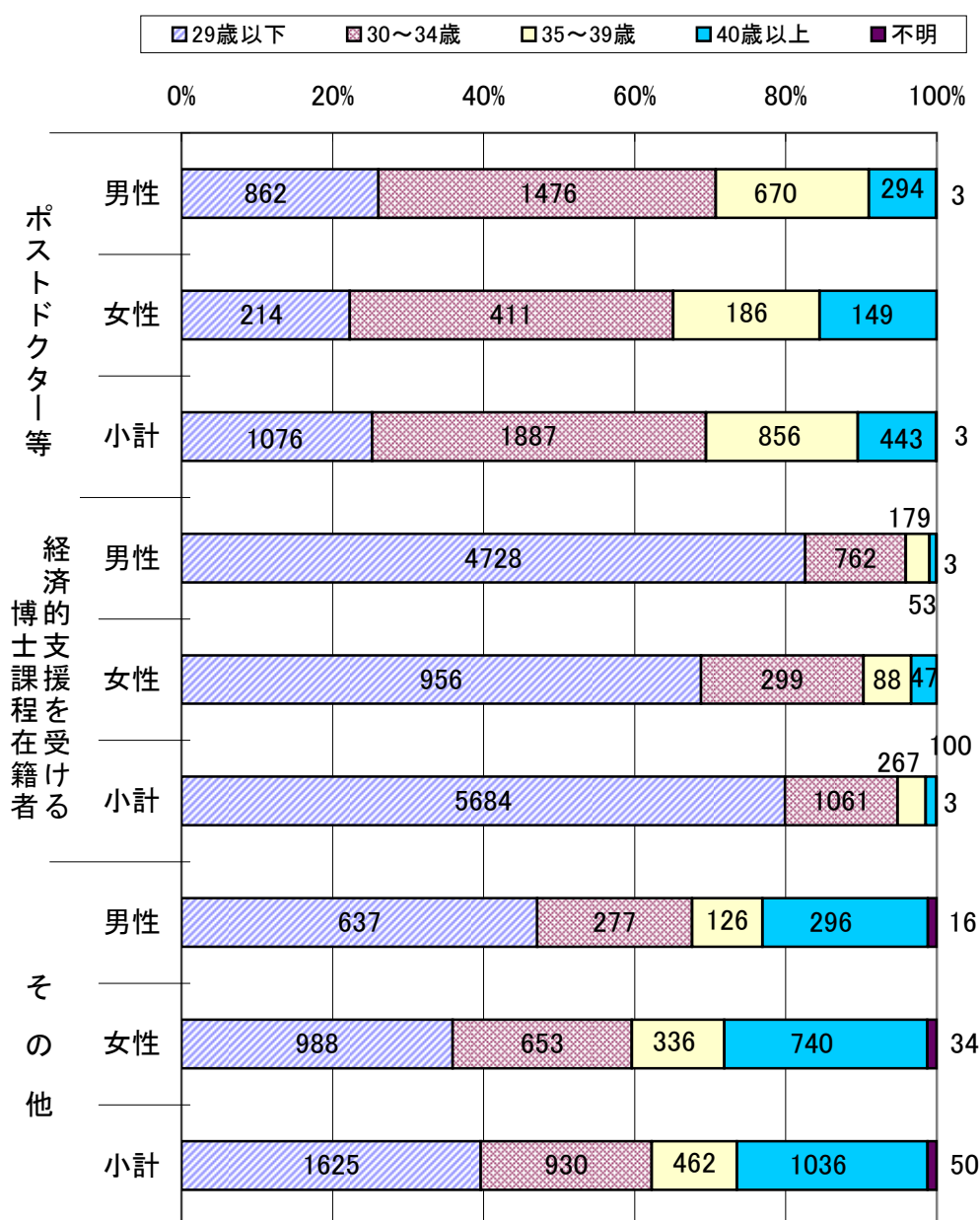
V. 競争的資金 ー 府省庁別（2006年度実績）



## V-1-1. 競争的資金(文部科学省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	862	1,476	670	294	3
	女性	214	411	186	149	0
	小計	1,076	1,887	856	443	3
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	4,728	762	179	53	3
	女性	956	299	88	47	0
	小計	5,684	1,061	267	100	3
その他	男性	637	277	126	296	16
	女性	988	653	336	740	34
	小計	1,625	930	462	1,036	50
合計		8,385	3,878	1,585	1,579	56

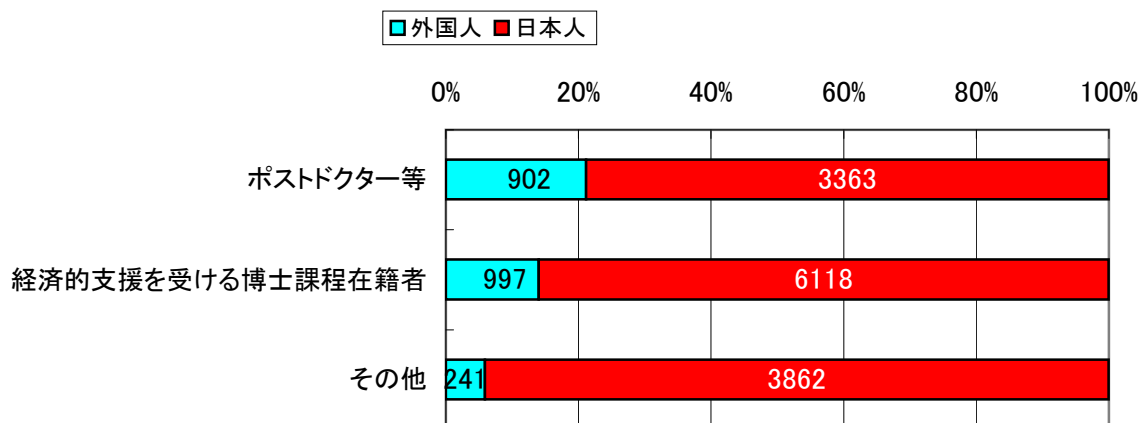
&lt;単位:人&gt;



### V-1-2. 競争的資金(文部科学省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	902	3,363
経済的支援を受ける博士課程在籍者	997	6,118
その他	241	3,862
合計	2,140	13,343

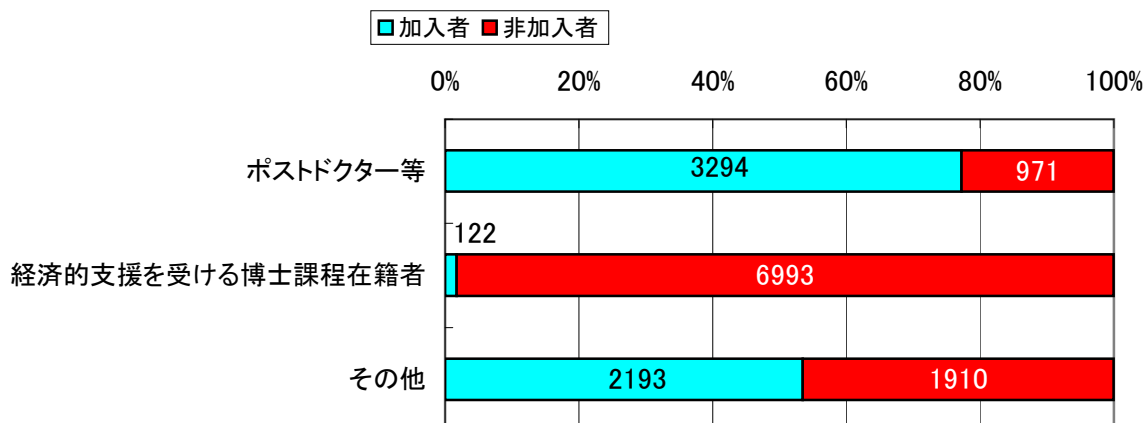
〈単位:人〉



### V-1-3. 競争的資金(文部科学省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	3,294	971
経済的支援を受ける博士課程在籍者	122	6,993
その他	2,193	1,910
合計	5,609	9,874

〈単位:人〉



V-2-1. 競争的資金(内閣府関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	1	0	0
	小計	0	0	1	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
その他	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	1	0	0	0
	小計	0	1	0	0	0
合計		0	1	1	0	0

〈単位:人〉

V-2-2. 競争的資金(内閣府関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	0	1
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	0	1
合計	0	2

〈単位:人〉

V-2-3. 競争的資金(内閣府関係):社会保険加入率(2006年度実績)

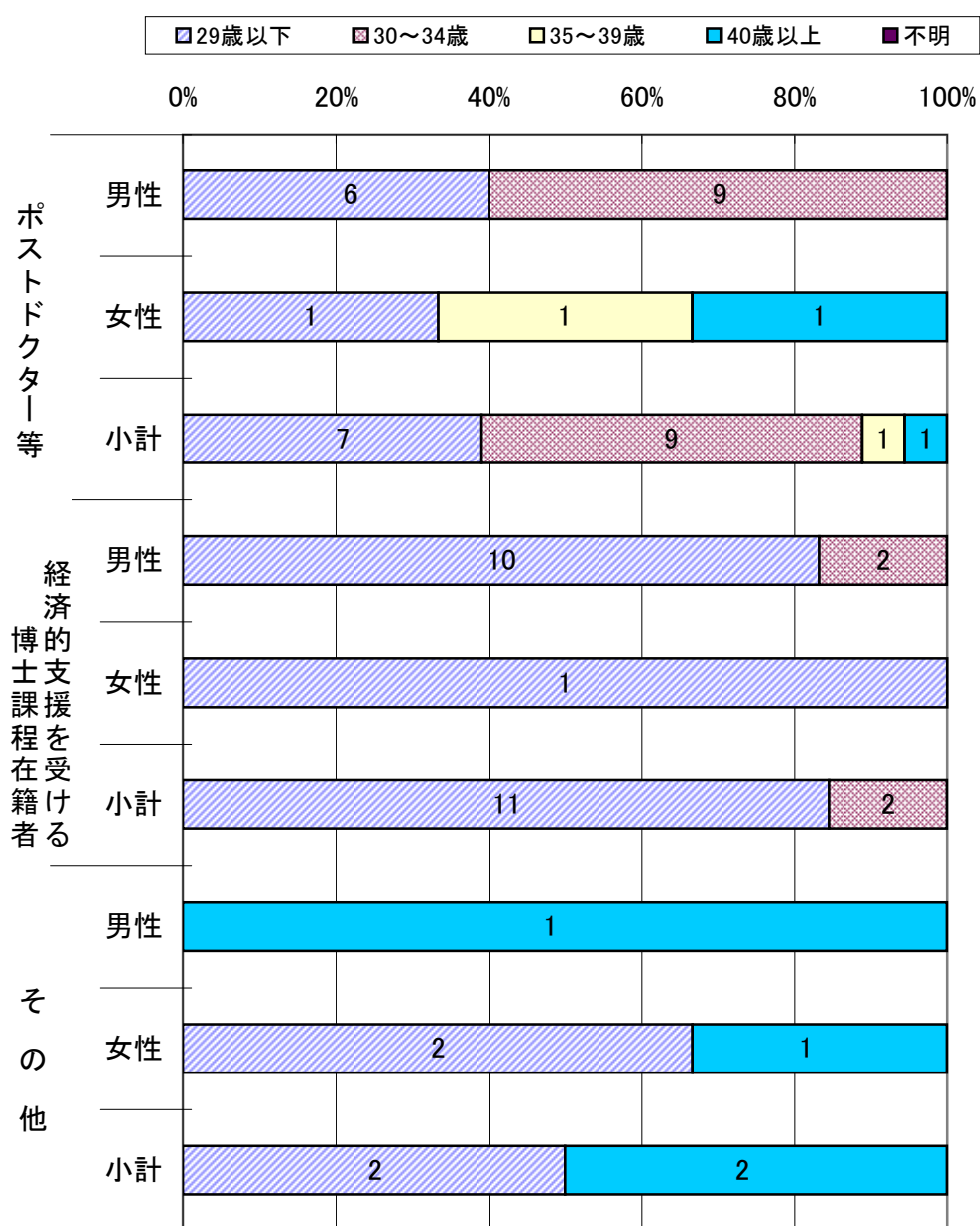
	加入者	非加入者
ポストドクター等	1	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	1	0
合計	2	0

〈単位:人〉

V-3-1. 競争的資金(総務省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	6	9	0	0	0
	女性	1	0	1	1	0
	小計	7	9	1	1	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	10	2	0	0	0
	女性	1	0	0	0	0
	小計	11	2	0	0	0
その他	男性	0	0	0	1	0
	女性	2	0	0	1	0
	小計	2	0	0	2	0
合計		20	11	1	3	0

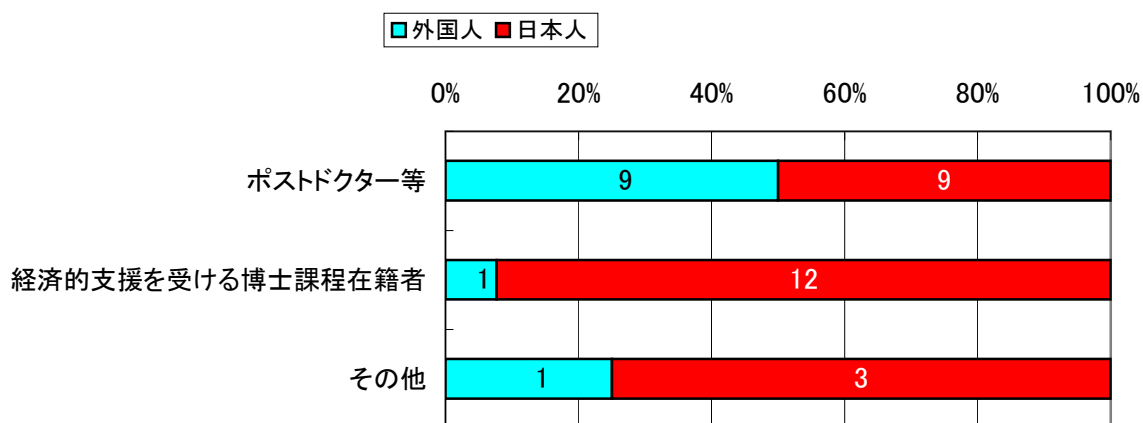
〈単位:人〉



### V-3-2. 競争的資金(総務省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	9	9
経済的支援を受ける博士課程在籍者	1	12
その他	1	3
合計	11	24

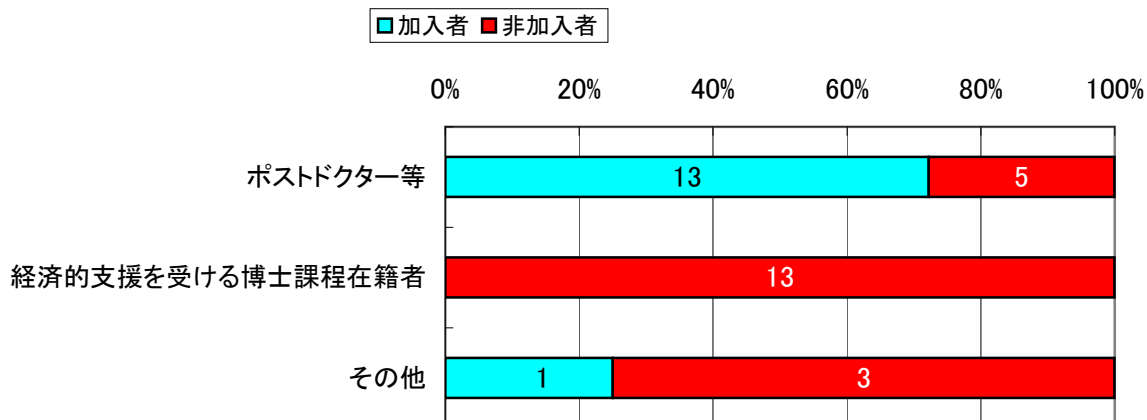
〈単位:人〉



### V-3-3. 競争的資金(総務省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	13	5
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	13
その他	1	3
合計	14	21

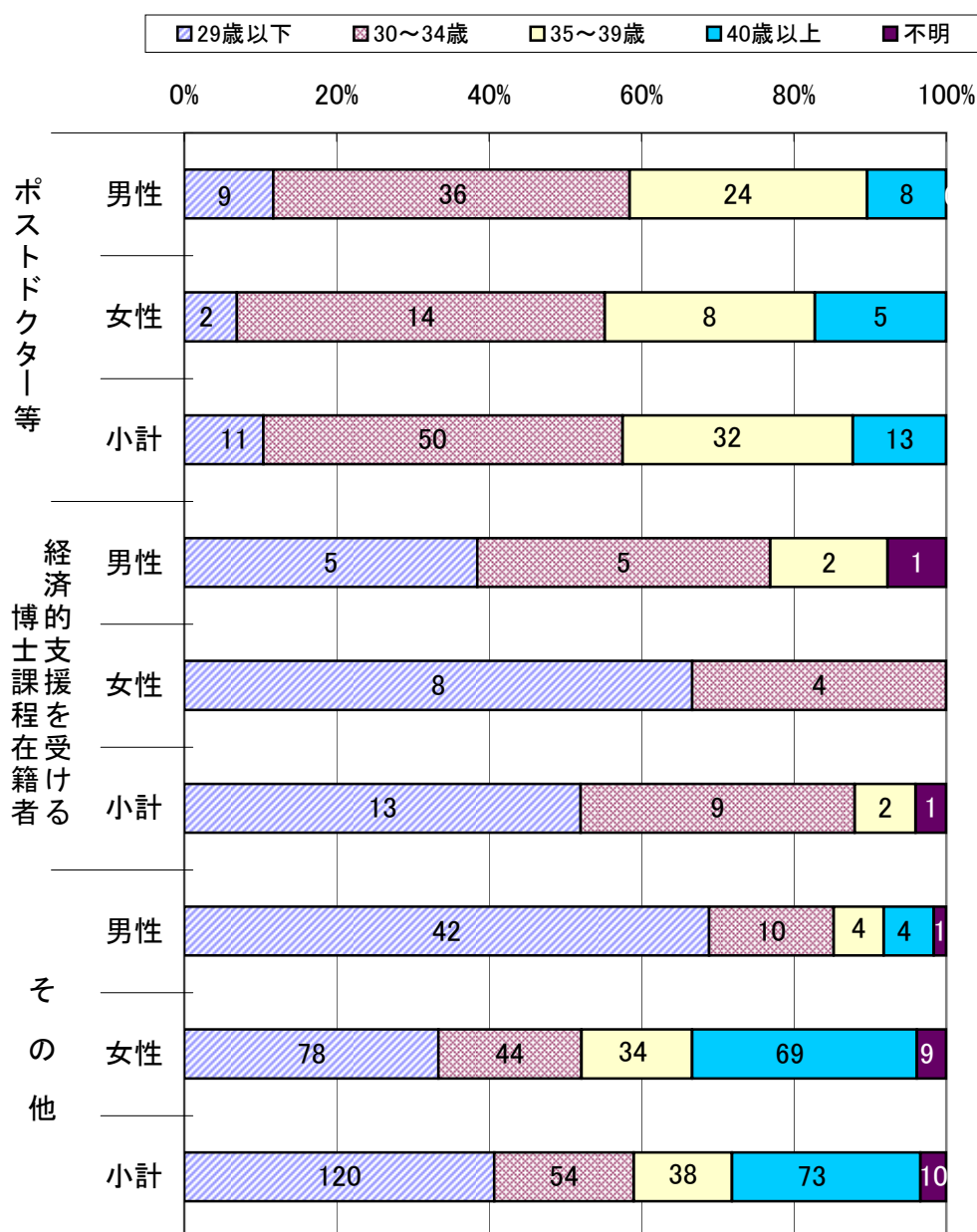
〈単位:人〉



V-4-1. 競争的資金(厚生労働省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	9	36	24	8	0
	女性	2	14	8	5	0
	小計	11	50	32	13	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	5	5	2	0	1
	女性	8	4	0	0	0
	小計	13	9	2	0	1
その他	男性	42	10	4	4	1
	女性	78	44	34	69	9
	小計	120	54	38	73	10
合計		144	113	72	86	11

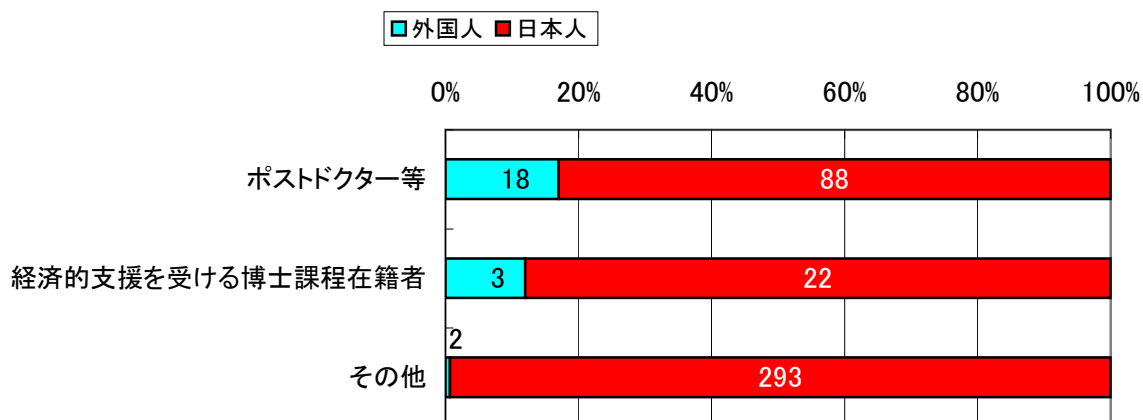
〈単位:人〉



V-4-2. 競争的資金(厚生労働省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	18	88
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3	22
その他	2	293
合計	23	403

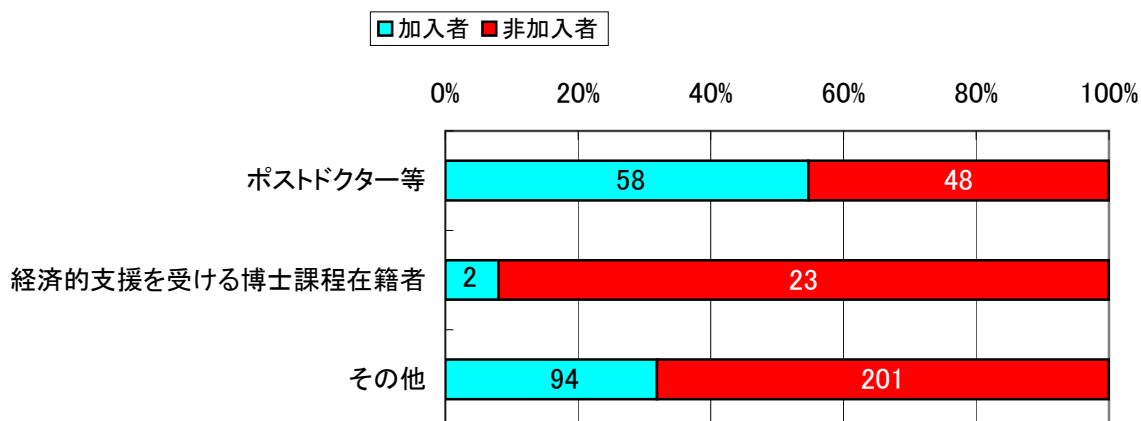
〈単位:人〉



V-4-3. 競争的資金(厚生労働省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	58	48
経済的支援を受ける博士課程在籍者	2	23
その他	94	201
合計	154	272

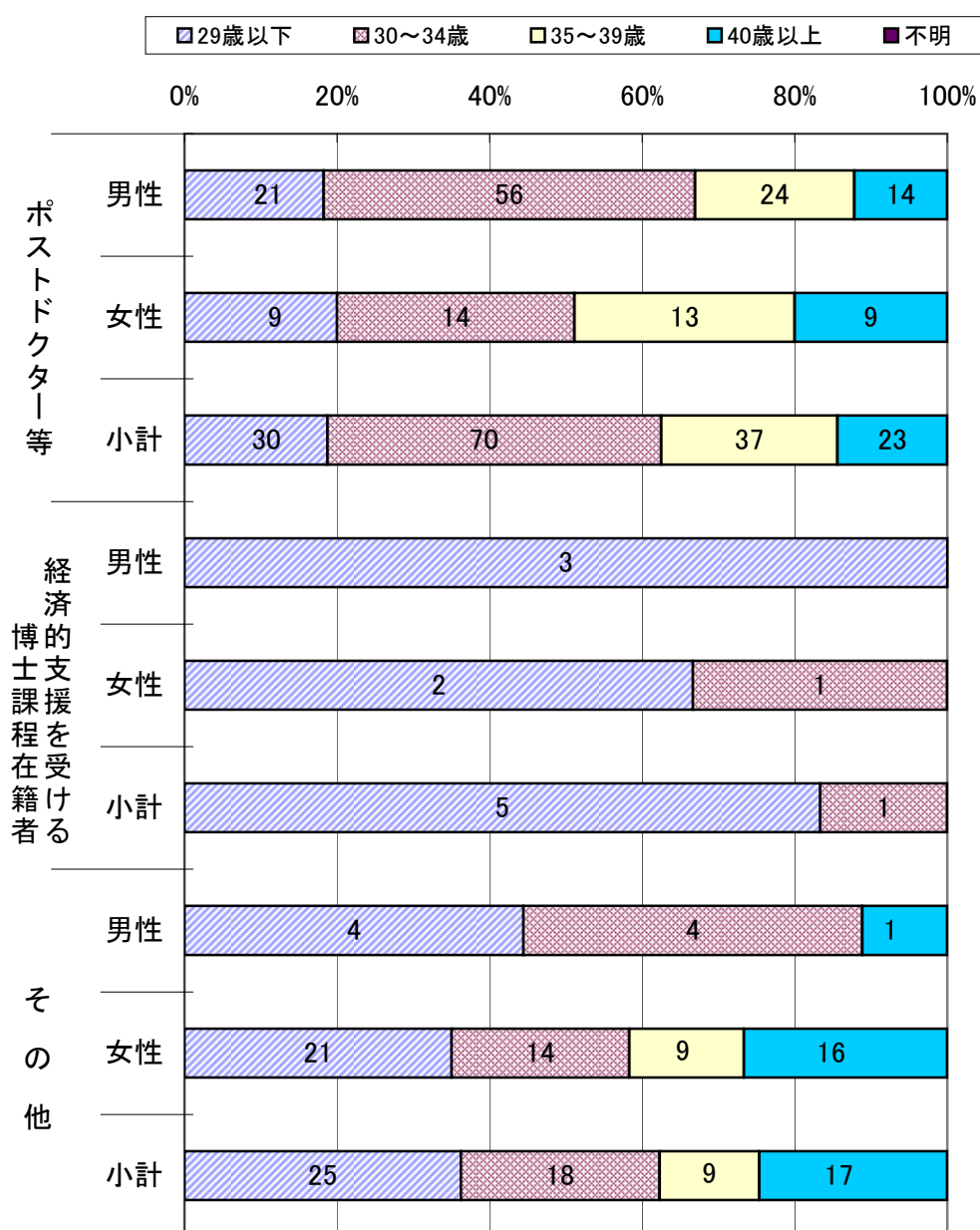
〈単位:人〉



V-5-1. 競争的資金(農林水産省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	21	56	24	14	0
	女性	9	14	13	9	0
	小計	30	70	37	23	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	3	0	0	0	0
	女性	2	1	0	0	0
	小計	5	1	0	0	0
その他	男性	4	4	0	1	0
	女性	21	14	9	16	0
	小計	25	18	9	17	0
合計		60	89	46	40	0

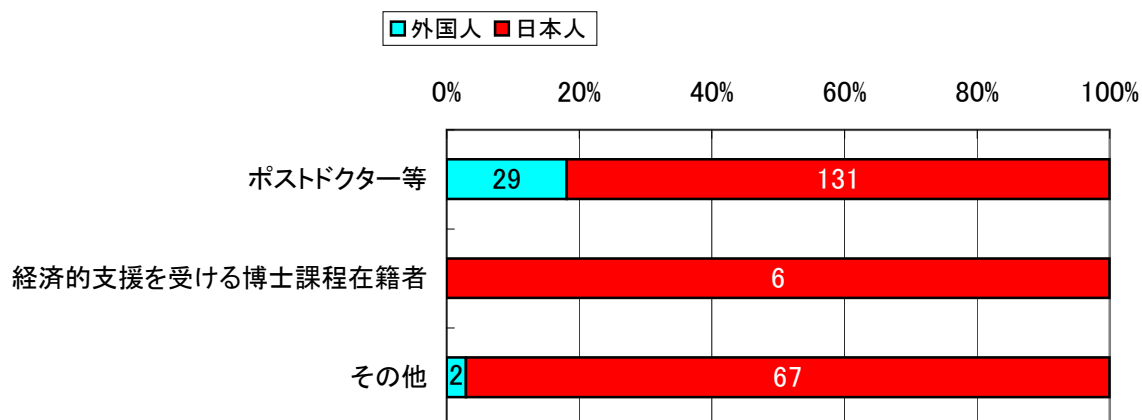
〈単位:人〉



V-5-2. 競争的資金(農林水産省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	29	131
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	6
その他	2	67
合計	31	204

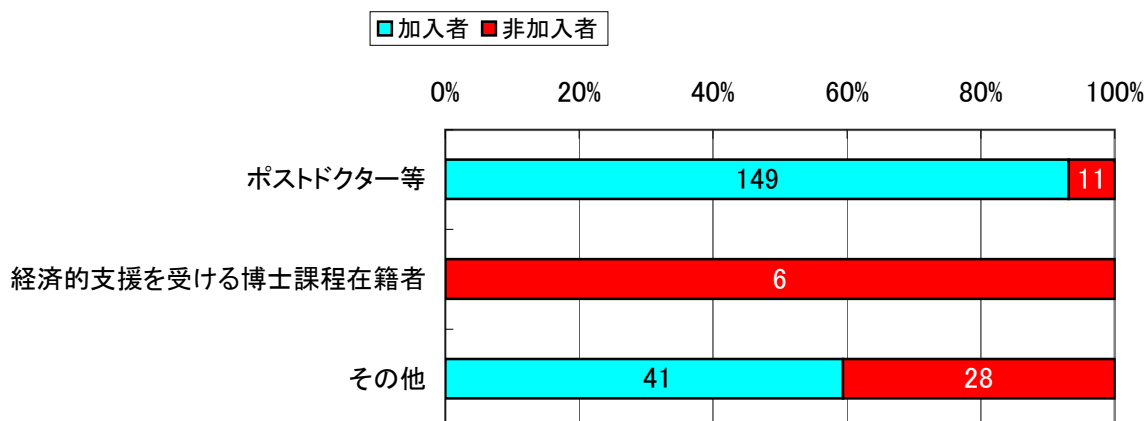
〈単位:人〉



V-5-3. 競争的資金(農林水産省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	149	11
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	6
その他	41	28
合計	190	45

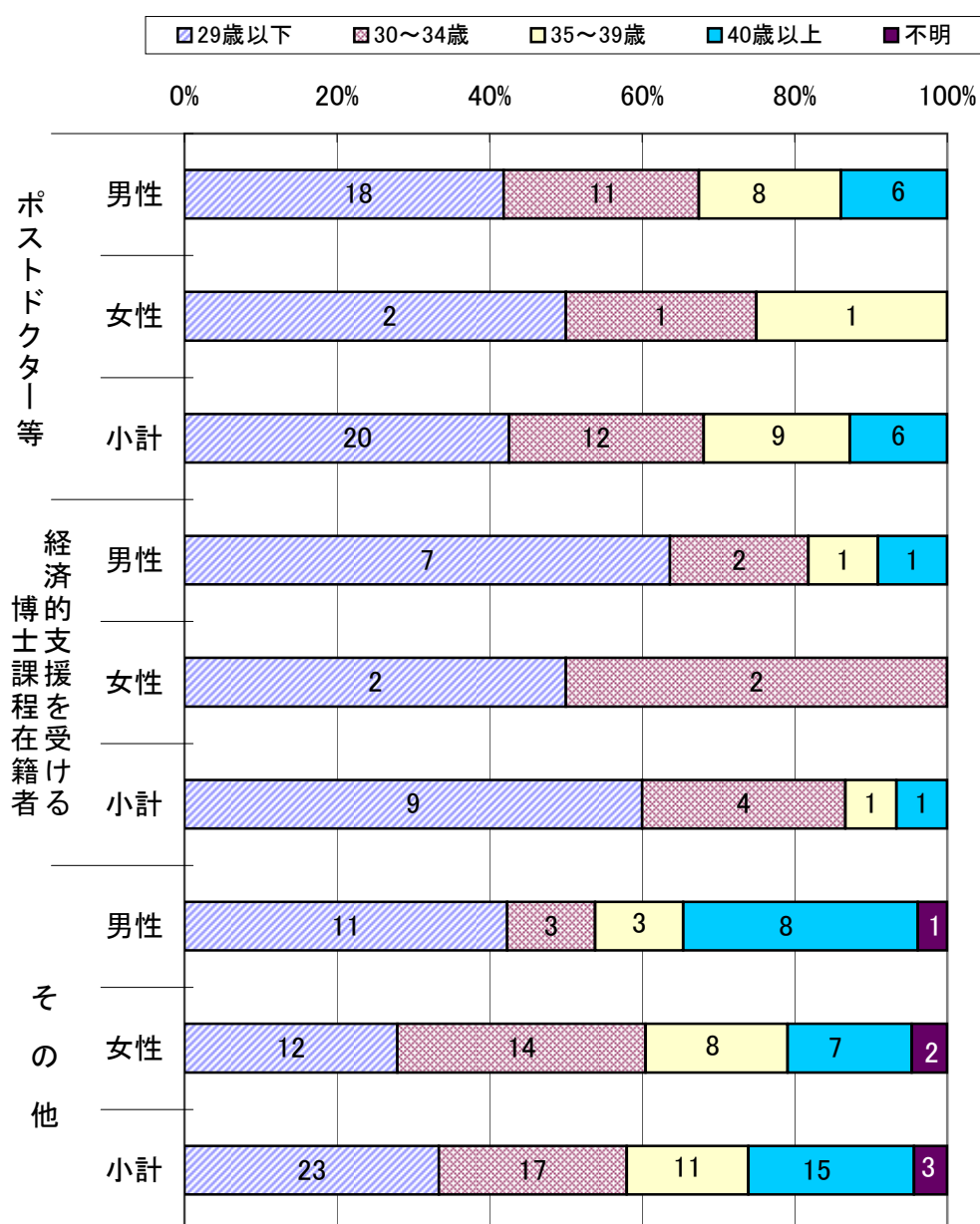
〈単位:人〉



## V-6-1. 競争的資金(経済産業省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	18	11	8	6	0
	女性	2	1	1	0	0
	小計	20	12	9	6	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	7	2	1	1	0
	女性	2	2	0	0	0
	小計	9	4	1	1	0
その他	男性	11	3	3	8	1
	女性	12	14	8	7	2
	小計	23	17	11	15	3
合計		52	33	21	22	3

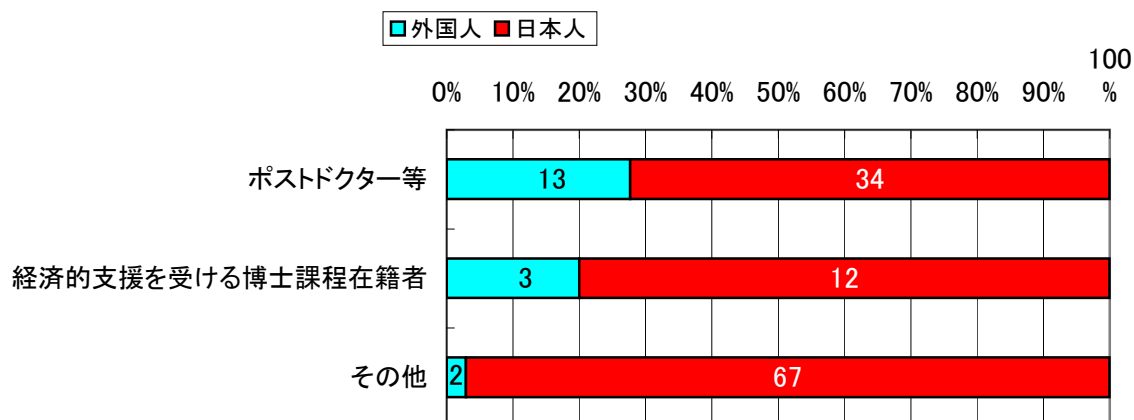
&lt;単位:人&gt;



V-6-2. 競争的資金(経済産業省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	13	34
経済的支援を受ける博士課程在籍者	3	12
その他	2	67
合計	18	113

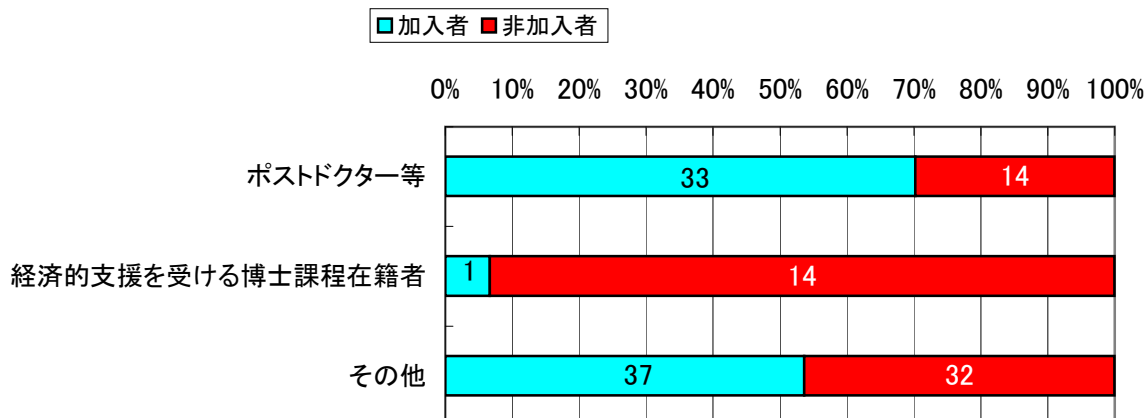
〈単位:人〉



V-6-3. 競争的資金(経済産業省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	33	14
経済的支援を受ける博士課程在籍者	1	14
その他	37	32
合計	71	60

〈単位:人〉



V-7-1. 競争的資金(国土交通省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
その他	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	1	0
	小計	0	0	0	1	0
合計		0	0	0	1	0

〈単位:人〉

V-7-2. 競争的資金(国土交通省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	0	1
合計	0	1

〈単位:人〉

V-7-3. 競争的資金(国土交通省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

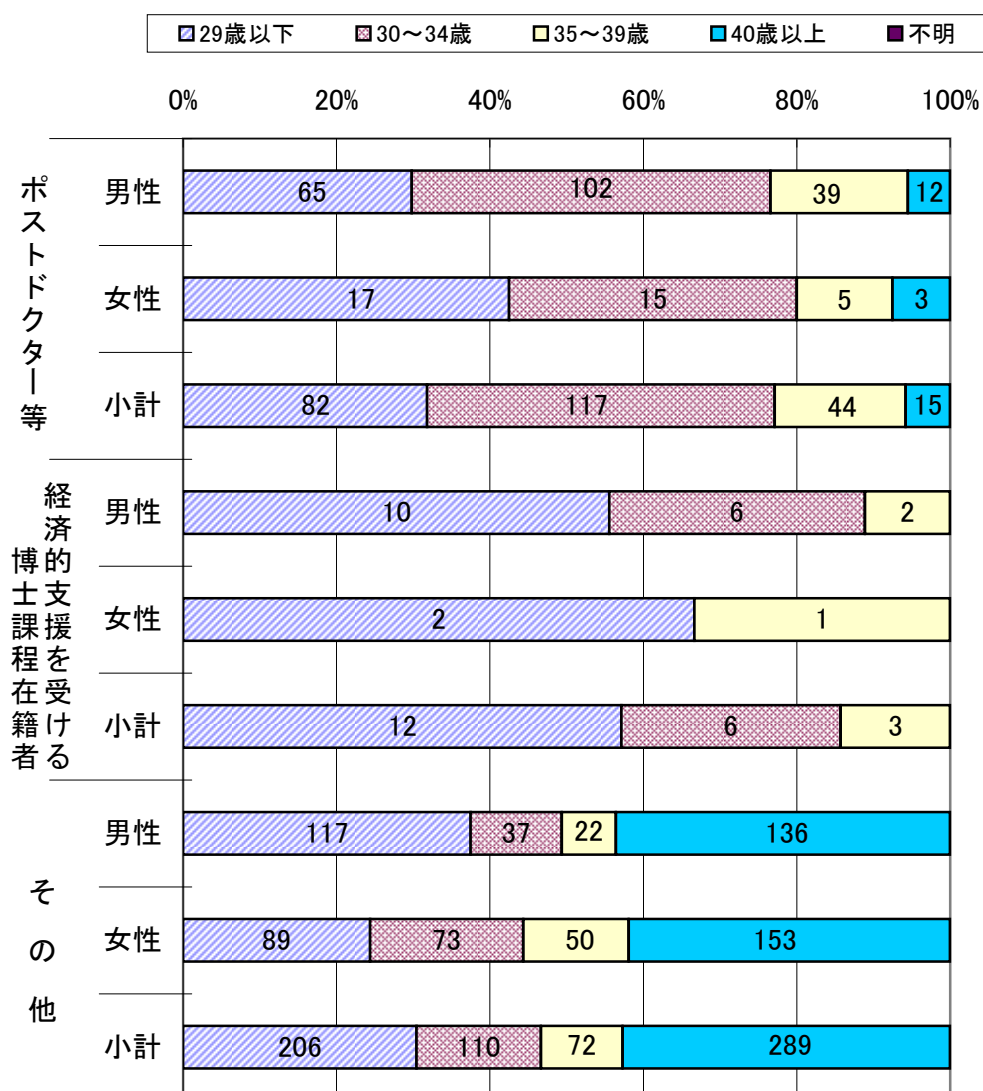
	加入者	非加入者
ポストドクター等	0	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	0	0
その他	0	1
合計	0	1

〈単位:人〉

V-8-1. 競争的資金(環境省関係):男女別年齢構成(2006年度実績)

		29歳以下	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明
ポストドクター等	男性	65	102	39	12	0
	女性	17	15	5	3	0
	小計	82	117	44	15	0
経済的支援を受ける博士課程在籍者	男性	10	6	2	0	0
	女性	2	0	1	0	0
	小計	12	6	3	0	0
その他	男性	117	37	22	136	0
	女性	89	73	50	153	0
	小計	206	110	72	289	0
合計		300	233	119	304	0

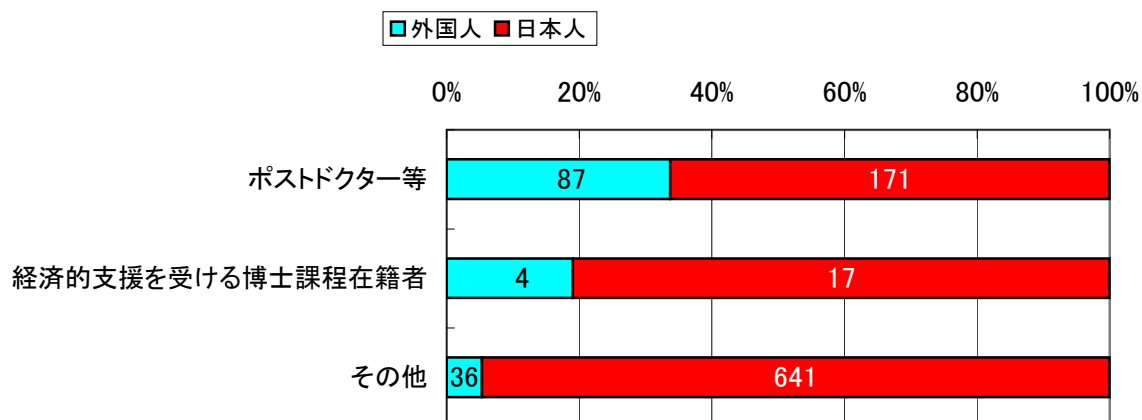
〈単位:人〉



### V-8-2. 競争的資金(環境省関係):外国人比率(2006年度実績)

	外国人	日本人
ポストドクター等	87	171
経済的支援を受ける博士課程在籍者	4	17
その他	36	641
合計	127	829

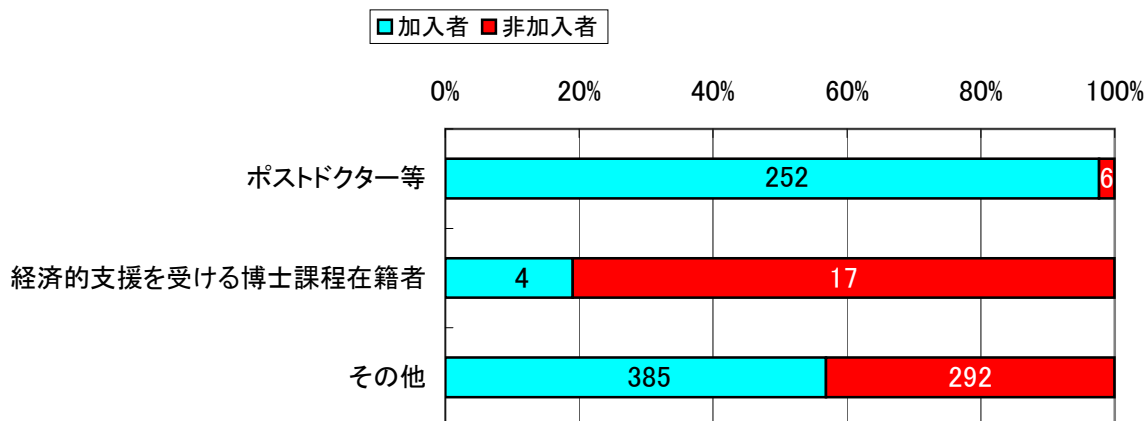
〈単位:人〉



### V-8-3. 競争的資金(環境省関係):社会保険加入率(2006年度実績)

	加入者	非加入者
ポストドクター等	252	6
経済的支援を受ける博士課程在籍者	4	17
その他	385	292
合計	641	315

〈単位:人〉



## 参考資料2. 調査票



様式1

[illegible]

雇用区分：別表1より、雇用実績のあるものを番号で選び記入してください。競争的研究資金の採択があっても、雇用者のない場合には記入は必要ありません。

制度名／職名等：①の資金等により雇用する制度の名称や、雇用される者の職名等を記載してください。

分野別数：別表2を参考に、雇用されている人の研究分野の番号を選び記入してください。

人数：大学院博士在籍者／ポストドクター等／その他 の区分ごとに、雇用されている人数を記載してください。雇用期間が2ヶ月に満たないもの等は除外してください。

年齢／性別：雇用された人のうち、各年齢区分に該当する数、そのうちの女性の人数を記載してください。

外国人：雇用された人のうち、外国人の人数を記載してください。

うち社会保険加入：雇用された人のうち、社会保険に加入している人数を記載してください。(被扶養者は除く)

うち課程修了者：課程修了者（雇用された人）のうち、平成17年度（平成17年4月～平成17年3月）に博士課程を修了した人数を記載してください。

（博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学する旨（いわゆる「満期退学」）を含みます。）

※総額、横割の「合計」の行については、自動的に計算されますので、数字等を入力しないでください。

※行が足りない場合は、適宜挿入して記載してください。

様式2

機関名: \_\_\_\_\_  
 所属部署: \_\_\_\_\_  
 担当者: \_\_\_\_\_  
 連絡先: \_\_\_\_\_  
 メール: \_\_\_\_\_

[illegible]

①雇用区分、②制度名／職名等、③分野分類、④人数:様式1と同様です。

※「合計」の行については、自動的に計算されますので、数字等を入力しないでください。

※行が足りない場合は、適宜挿入して記載してください。

大学・公的研究機関等における  
ポストドクター等の雇用状況調査  
(平成19年度)

記入要領

文部科学省

科学技術・学術政策局  
基盤政策課

## 大学・公的研究機関等におけるポストドクター等の雇用状況調査

—お願い—

○各大学、公的研究機関毎に取りまとめの上、提出してください。

○本調査の記入方法等の疑問点につきましては、下記担当にお問い合わせ下さい。なお、記入様式を掲示している URL に、お問い合わせに対する回答を掲示する予定ですので、そちらもご覧下さい。

<本件連絡先>

文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課

<目次>

1. 本調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 調査対象について・・・・・・・・・・	2
3. 各調査項目の記入について・・・・・・・・	4
4. 回答の提出・・・・・・・・・・	7
別表1 「雇用形態」の種別・・・・・・・・	8
別表2 「研究分野」の種別・・・・・・・・	10
別表3 該当者・非該当者の例・・・・・・・・	12

## 1. 本調査の目的

大学・公的研究機関等において研究活動に従事する研究者等のうち、競争的資金等の外部資金、運営費交付金や自己財源等により一定期間採用され、当該研究機関において研究活動に従事する者の人数を調査するものです。

これにより、大学、公的研究機関等で研究しているポストドクター等の全体数、博士課程在籍者のうち雇用型等の経済的な支援を受けている者の実数を把握し、今後の研究者支援施策の参考とすることを目的とします。

各機関の回答については、文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課において取りまとめた後、科学技術政策研究所において分析を実施します。

- ＜調査名＞ 「大学・公的研究機関等におけるポストドクター等の雇用状況調査」
- ＜調査対象＞ 大学（短期大学を除く）、大学共同利用機関、国立試験研究機関、公立試験研究機関、研究機関を設置する独立行政法人・公益法人・民間企業等（全1,211機関）
- ＜調査方法＞ 調査票調査（電子メールによる回答）
- ＜調査時期＞ 平成19年10月29日（月）～20年2月15日（金）
- ＜結果の取扱＞ 調査結果取りまとめ後公表予定。
- ＜記入様式＞ 記入様式は、インターネットアドレスよりダウンロードしてご使用ください。

様式を読み込むことができない場合には、お手数ですが下記までご連絡ください。

文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課

## 2. 調査対象について

### (1) 調査の時点

平成18年度の雇用実績（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

### (2) 対象者

I～Ⅲの区分ごとに、競争的資金等の外部資金、運営費交付金や自己財源等により、2ヶ月以上継続して採用され、当該研究機関において研究活動に従事する者の人数を記入してください。

#### 「Ⅰ 経済的支援を受ける博士課程在籍者」

本調査では、当該研究機関の博士課程に在籍している者で、大学等からの**経済的支援を受けている者**を指します。ここでいう経済的支援は給付型のものを指します。返済義務のある日本学生支援機構の奨学金や、財団及び大学独自の奨学金・学習奨励金のうち貸与型のものは含みません。

#### 「Ⅱ ポストドクター等」

本調査では、**博士の学位を取得後、任期付で任用**される者であり、①大学等の研究機関で研究業務に従事している者であって、**教授・助教授・助手等の職にない者**や、②独立行政法人等の研究機関において研究業務に従事している者のうち、所属する**研究グループのリーダー・主任研究員等でない者※**とします。（博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者（いわゆる「満期退学者」）を含みます。）

#### 「Ⅲ その他」

研究の補助的業務、技術的支援を行っている者、学士の学位・修士の学位でポストドクターに準ずる研究業務に従事している者等、I・II以外の者で任期付きの者とします。（教授・助教授・助手等は含みません）

上記に当てはまる場合であっても、以下に該当する者は**除外**してください。

#### ①当該年度の雇用期間が2ヶ月未満の者

雇用期間の考え方については、「3. 各調査項目の記入について」(3)を参照してください。

#### ②競争的資金を獲得した研究者本人および研究分担者

※注：科学研究費補助金の特別研究員奨励費を獲得している特別研究員については、本人は別表の「日本学術振興会特別研究員」に、奨励費を元に雇用されている支援者等は「科学研究費補助金」に該当します。

- ③学士課程・修士課程に在籍している学生  
(当該機関以外の学士課程・修士課程に在籍中の場合も除外します。)  
＜例＞修士課程に在籍しているティーチング・アシスタント
- ④大学教員（非常勤を含む教授・助教授・講師・助手）及び独立行政法人等のグループリーダー、主任研究員等（常勤・非常勤、任期の有無にかかわらず除外）。  
※注：当該研究機関以外の他大学において非常勤講師等として勤務している者は除外する必要はありません。
- ⑤当該機関における研究業務以外に他の機関に常勤の本務を持つ者  
＜例＞ 民間等共同研究員・受託研究員、戦略的創造研究推進事業により科学技術振興機構と雇用関係にある者 等
- ⑥当該研究業務に直接携わらない職員  
＜例＞ 事務局本部の職員、附属病院の医師・薬剤師、警備員、清掃員、シンポジウムのパネリスト、会場設営のためのアルバイト 等

**※上記のほか、各項目の該当例・除外例は別表3を参照してください。**

なお、下記制度による雇用者は、一昨年度まで調査対象外としておりましたが、昨年度調査から調査対象となっております。下記に掲げる機関におかれましては、今年度も雇用人数を雇用区分「40 運営費交付金その他の財源」として計上していただきますようお願いします。

基礎科学特別研究員（理化学研究所）  
博士研究員流動化促進費（日本原子力研究開発機構）  
特別研究生（日本原子力研究開発機構）  
産学連携協力研究員制度／任期付研究員制度（日本原子力研究開発機構）  
宇宙航空プロジェクト研究員（宇宙航空研究開発機構）  
地球フロンティアポストドクター研究員／地球環境予測研究ポストドクター研究員（海洋研究開発機構）  
地球環境フロンティアポストドクター研究員／地球環境観測研究ポストドクター研究員（海洋研究開発機構）  
特別研究員等（海洋研究開発機構）  
沖縄対応特別研究（農業・生物系特定産業技術研究機構）  
産業技術フェローシップ事業（新エネルギー・産業技術総合開発機構）

### 3. 各調査項目の記入について

#### 【様式1 関連】

☆ 様式1について、Ⅰ経済的支援を受ける博士課程在籍者、Ⅱポストドクター等、Ⅲその他の区別に、該当人数を記入してください。

☆ 人数については、平成18年度末までの実績人数（のべ）を記入してください。

- (1) 「①雇用区分」には、雇用（下記※参照）や経済的支援の対象となっている者の人件費（給与、奨励金等）を措置している経費について、別表1の番号を記入してください。

※ 本調査における「雇用」の定義について、別表1の1～39については、研究者（研究分担者を含む）が獲得した科学研究費補助金等の資金（間接経費を含む）から、当該研究者の下で研究に関する業務に従事する者の給与等を支給（雇用）している状態とします。支給の名目が「謝金」の場合や、当該資金を元に人材派遣会社から派遣されている場合も含みます。旅費のみを支給している場合には該当しません。

また、別表1の46については、賃金等の支給のない場合でも、該当しうる者がいればその人数を記入してください。（本調査においては、各大学等にいるポストドクター等の概数をできるだけ幅広く計上することを目的としているためです。）

なお、研究代表者と研究分担者の所属機関が異なる場合は、研究分担者が雇用している者については、研究代表者機関が分担者（の機関）に確認の上取りまとめてください。

- (2) 「②制度名／職名等」には、競争的研究資金等（別表1の1～36）による雇用の場合は、その競争的研究資金による被雇用者に付されている職名を記入してください。

また、競争的研究資金以外の資金で雇用されている場合（別表1の37～40）及び43～46については、被雇用者に付されている職名又は制度名を記入してください。複数の職・制度がある場合には、それぞれを記入してください。

- (3) 「③分野分類」には、該当する研究分野ごとの人数を記入してください。

昨年度調査では、学校基本調査の専攻分野別分類（1:理学、2:工学、3:農学、4:保健、5:人文・社会科学、6:その他、0:不明）を使用しましたが、本年度調査では、第3期科学技術基本計画上の分野分類（1:ライフサイエンス、2:情報通信、3:環境、4:ナノテクノロジー・材料、5:エネルギー、6:製造技術、7:社会基盤、8:フロンティア）及び9:人文・社会分野、10:その他、0:不明）を記入願います。なお、詳細は別表2をご参照下さい。

- (4) 「④人数」には、上記(2)の「②制度名／職名等」別に、雇用人数の合計を記入してください。雇用期間が2ヶ月未満の者は除いてください。週2日勤務のように連日継続したものでなくても、雇用期間が2ヶ月以上に渡る者であれば、該当する者としします。「5ヶ月と18日」のように、一月に満たない日数は切り捨ててください。) 複数の年度に渡って雇用される者については、以下の例を参考にしてください。

<例1>

平成18年4月15日～平成18年5月30日まで雇用の者  
→対象外(1ヶ月16日)

<例2>

平成18年7月1日～平成18年11月30日まで(5ヶ月)  
→平成18年度実績として計上。

<例3>

平成18年4月1日～平成18年5月15日(1ヶ月15日)及び  
平成18年8月1日～平成18年9月25日(1ヶ月25日)  
→平成18年度実績として計上。(2ヶ月40日→3ヶ月10日)

<例4>

平成19年1月1日～平成19年2月15日(1ヶ月15日)及び  
平成19年4月15日～平成19年5月15日(1ヶ月)  
→対象外(平成18年度実績としては1ヶ月15日)

- (5) 「⑤年齢／性別」には、「④人数」に記入した人数の合計のうち、「～29歳」「30～34歳」「35～39歳」「40歳～」の該当人数と、そのうちの女性の人数(それぞれの内数)を記入してください。(各区分を合計したものが「④人数」と一致します。)

年齢は、平成18年4月1日時点の年齢で分類してください。(下記参照)

～29歳	昭和51年(1976年)4月2日以降の生まれ
30～34歳	昭和46年(1971年)4月2日 ～昭和51年(1976年)4月1日生まれ
35～39歳	昭和41年(1966年)4月2日生まれ ～昭和46年(1971年)4月1日生まれ
40歳～	昭和41年(1966年)4月1日以前の生まれ

- (6) 「⑥うち外国人」には、「④人数」に記入した人数の合計のうち、外国人の人数を記入してください。「④人数」の内数になります。)

(7) 「⑦うち社会保険加入」には、「④人数」のうち、社会保険の事業者負担の対象者（厚生年金、健康保険）数を記入してください。（「④人数」の内数になります。）

配偶者の被扶養者として厚生年金に加入している者や、他機関に常勤の職を有している場合等、貴機関が保険料を負担していない場合を除きます。

(8) 「⑧うち平成17年度博士課程修了者」には、「④人数」に記入した人数の合計のうち、平成17年度（平成17年4月～平成18年3月）に博士課程を修了した人数を記載してください。（「④人数」の内数になります。）

（博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者（いわゆる「満期退学者」）を含みます。）

## 【様式2 関連】

☆ 様式1により調査いただいた「Ⅰ経済的支援を受ける博士課程在籍者」について、実際支給されている一ヶ月あたりの概算額を調査するものです。

(1) 「①雇用区分」、「②制度名／職名等」、「③分野分類」、「④人数」については、様式1を転記下さい。

(2) 「⑧支給額別雇用人数」には、「④人数」に記入した人数の内訳として支給額区分ごとに、該当人数を記入してください。また、1ヶ月あたりの支給額を調査するに当たっては、例えば、ある特定の支給月をサンプルとして抽出する方法等、各機関が概算額を把握するために最も効率的な方法を用いて記入願います。

なお、「41 日本学術振興会特別研究員」については「20 万円以上」、「44 日本政府国費留学生」については「15 万円以上、20 万円未満」の区分で整理してください。その他各機関が直接本人に支給していない場合で、調査不可能なものについては、「不明」の区分に該当人数を記入してください。

## 4. 回答の提出

### ○回答方法

- ・ダウンロードした様式（excel形式）について必要事項を記載の上、電子メールにてご提出ください。
- ・メールの件名は、  
「【ポストク調査】（機関コード番号（半角）＋機関名）」、  
添付ファイル件名（回答様式）は、  
「（機関コード番号（半角）＋機関名）.xls」 とそれぞれしてください。  
（例：「【ポストク調査】0895丸の内大学」「4566虎ノ門研究所.xls」）
- ・該当するポストドクター等がない場合においても、その旨電話または電子メール等にてご連絡頂けますようお願いします。

### ○連絡先・機関コードについて

集計にあたり、回答いただいた内容について確認させて頂く場合がございます。各様式に機関コード、所属機関名、所属部署、氏名、連絡先を必ず記入していただきますようお願いします。

（機関コード（4桁の数字）は「機関コードリスト」ファイルにてご確認ください。）

記入様式は、インターネットアドレスよりダウンロードしてご使用ください。

様式を読み込むことができない場合には、お手数ですが下記までご連絡ください。

文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課

(別表1) 「①雇用区分」の種別

<b>【競争的資金】</b>	
<b>(文部科学省関係)</b>	
1	科学研究費補助金
2	戦略的創造研究推進事業 ※
3	科学技術振興調整費
4	21世紀COEプログラム
5	キーテクノロジー研究開発の推進
6	地球観測システム構築推進プラン
7	原子力システム研究開発事業
8	先端計測分析技術・機器開発
9	革新技术開発研究事業
10	独創的シーズ展開事業
11	重点地域研究開発推進事業
12	地域結集型共同研究事業
13	産学協同シーズイノベーション化事業
<b>(内閣府関係)</b>	
14	食品健康影響評価技術研究
15	沖縄産学官共同研究の推進
<b>(総務省関係)</b>	
16	戦略的情報通信研究開発推進制度
17	新たな通信・放送事業分野開拓のための先進的技術開発支援
18	民間基盤技術研究促進制度
19	消防防災科学技術研究推進制度
<b>(厚生労働省関係)</b>	
20	厚生労働科学研究費補助金
21	保険医療分野における基礎研究推進事業
<b>(農林水産省関係)</b>	
22	新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業
23	生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業
24	産学官連携による食料産業等活性化のための新技術開発事業
25	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業
<b>(経済産業省関係)</b>	
26	産業技術研究助成事業
27	大学発事業創出実用化研究開発
28	地域新生コンソーシアム研究開発
29	革新的実用原子力技術開発
30	石油・天然ガス開発・利用促進型研究
<b>(国土交通省関係)</b>	
31	運輸分野における基礎的研究推進制度
32	建設技術研究開発助成制度

<b>(環境省関係)</b>	
33	地球環境研究総合推進費
34	環境技術開発等推進費
35	廃棄物処理等科学研究費補助金
36	地球温暖化対策技術開発事業
<b>【その他の外部資金】</b>	
37	私立大学等経常費補助金(私立大学教育研究高度化推進特別補助)
38	奨学寄附金(委任経理金)
39	その他の外部資金
<b>【その他の財源】</b>	
40	運営費交付金その他の財源 ※
<b>【その他】</b>	
41	日本学術振興会特別研究員
42	日本学術振興会外国人特別研究員
43	その他のフェローシップ ※
44	日本政府国費留学生
45	外国政府国費留学生
46	雇用関係なし ※

※「2 戦略的創造研究推進事業」については、大学等へ委託の上実施されているものについては、当該機関において取りまとめてください。科学技術振興機構と雇用関係にある者については、各大学においては計上しないでください。

※「40 運営費交付金その他の財源」については、リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント、大学や独立行政法人独自のプロジェクトで雇用している者等で、1～40の資金以外の財源から給与等を支出している人数を記入してください。

※「43 その他のフェローシップ」については、日本学術振興会特別研究員以外のフェローシップ等、個人的に獲得した資金を元に、当該研究機関において研究をしている者について記載してください。

新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施する産業技術フェローシップ事業により、NEDOと雇用関係にある者については、NEDOにおいて人数の計上をお願いします。各研究機関においては重複計上しないでください。

※「46 雇用関係なし」については、記入要領の「2. 調査対象について」（2）に定める対象者に該当している者のうち、1～45に該当しない者（給与等が支給されていない者）であるが、1～45に該当する者と同様に研究活動に従事している者であって、受入等について学内規定等がある者がいる場合に、その人数を記載してください。なお、「I 経済的支援を受ける博士課程在籍者」に関しては経済的支援を受けている者のみが対象となるため、「46 雇用関係なし」に該当することはありません。

## (別表 2) 「研究分野」の種別

以下の分類表は科学技術政策研究所の分野分類（NISTEP REPORT no. 84 <http://www.nistep.go.jp/achiev/ftx/jpn/rep084j/pdf/rep084j.html>）を参考に、文部科学省にて便宜上作成したものです。

※この分野分類は第3期科学技術基本計画上の分野分類と同様で、一昨年度調査に使用した分野分類です。

来年度調査においては、再び昨年度調査に使用した分野分類（理学、工学、農学、保健、人文・社会科学等）に戻し、今後、2つの分類を隔年で調査することを検討しています。

### ①ライフサイエンス

分 野	分 科
生物学	基礎生物学、生物化学、人類学
農学	農学、農芸化学、林学、水産学、畜産学・獣医学、境界農学
医歯薬学	薬学、基礎医学、境界医学、社会医学、内科系臨床医学、外科系臨床医学、歯学、看護学
総合領域	神経科学、実験動物学、人間医工学、健康・スポーツ科学
複合新領域	ゲノム科学、生物分子科学

### ②情報通信

工学	電気電子工学
総合領域	情報学

### ③環境

複合新領域	環境学
複合新領域	資源保全学
工学	総合工学（地球・資源システム工学、リサイクル工学）

### ④ナノテクノロジー・材料

複合新領域	ナノ・マイクロ科学
科学	材料化学
工学	応用物理学・工学基礎、材料工学、プロセス工学

### ⑤エネルギー

工学	総合工学（核融合工学、原子力工学、エネルギー工学）
----	---------------------------

### ⑥製造技術

工学	機械工学
----	------

⑦社会基盤

複合新領域	社会・安全システム科学
工学	土木工学、建築学
農学	農業工学

⑧フロンティア

数物系科学	天文学、地球惑星科学
工学	総合工学（航空宇宙工学、船舶海洋工学）

⑨人文・社会

総合領域	科学教育・教育工学、科学社会学・科学技術史、文化財科学
複合新領域	ジェンダー
人文学	哲学、文学、言語学、史学、人文地理学、文化人類学
社会科学	法学、政治学、経済学、経営学、社会学、心理学、教育学
農学	農業経済学

⑩その他

総合領域	生活科学、地理学
複合新領域	地域研究
数物系科学	数学、物理学、プラズマ科学
化学	基礎化学、複合化学

※ 本表は、調査の便宜上、分野を割り振ったものですので、個別研究課題の内容により、本表の基準によることが不適当と思われるものについては、各機関の判断で適宜分野を割り振って頂いてかまいません。それでも割り振りができない場合は、「その他・不明」に割り振ってください。

(別表 3) I II IIIに該当する者・該当しない者の例示リスト

※①学校教育法上定めのある「教授、助教授、講師、助手」に該当する職及び②学士課程・修士課程（博士課程前期）在籍者は一律非該当とします（給与のみが助手相当となっている場合は除きます）。

(P 2 参照)

	○該当する者の例	×非該当の者の例
I 経済的支援を受ける博士課程在籍者	<p>○当該大学の博士課程に在籍している学生で、リサーチアシスタント（R A）、ティーチングアシスタント（T A）その他の名目で賃金を支給されている者</p> <p>○他大学の博士課程に在籍しながら当該研究機関で研究を行い、経済的支援や賃金を支給されている者</p> <p>○日本学術振興会特別研究員（D C）</p> <p>○外国からの国費（日本国政府または外国政府）留学生</p>	<p>× <u>修士課程・博士課程（前期）</u>に在籍している学生でR A，T Aとして賃金を支給されている者</p> <p>× 経済的支援を受けていない博士課程学生</p> <p>× 日本学生支援機構からの奨学金を受給しているが、所属機関からは経済的支援を受けていない学生</p> <p>× 所属大学または他大学で非常勤講師としての収入を得ているが、所属機関からの経済的支援を受けていない学生</p> <p>× 私費留学生（経済的支援を受けていない留学生）</p> <p>× 学会出張などの際に旅費や日当を支給されただけの学生</p> <p>× 研究業務そのもの以外の役務（イベント会場設営、機材運搬、資料発送等）について賃金を受けただけの学生</p>
II ポストドクター等	<p>○博士の学位を取得後、競争的資金を獲得した機関・研究者により一定期間給与を支払われながら研究を継続している者</p> <p>○博士の学位を取得後、当該大学で研究員等（当該機関でポストドクター相当と見なされている身分）で研究を継続している者</p> <p>○独立行政法人や財団法人等が、運営費交付金や自主財源により雇用しているポストドクター相当レベルの研究者</p> <p>○博士の学位を取得後、当該機関で給与等の支給を受けず、研究を継続している者</p> <p>○日本学術振興会特別研究員（P D，S P D，R P D）</p> <p>○博士の学位を取得後、戦略的創造研究推進事業について委託された額の範囲内で研究員として <u>当該機関に雇用されている者</u></p> <p>○国立大学が運営費交付金や授業料収入等で独自に雇用しているポスドク相当研究員</p>	<p>× 博士の学位を取得後、何れかの研究機関に所属しているが、研究活動本体ではなく事務補助や技術的支援等を本務とするもの（→IIIに該当）</p> <p>× 競争的資金により雇用される特任教授、特任助教授、特任講師、特任助手</p> <p>× 独立行政法人や財団法人等が、運営費交付金や自主財源により雇用しているグループリーダー、主任研究員等の研究者</p> <p>× 国立大学が運営費交付金や授業料収入等で雇用している任期付の <u>教授、助教授、講師、助手</u>（任期の有無にかかわらず対象外）</p>

<p>Ⅲ その他</p>	<p>○<u>学士課程、修士課程修了者</u>（修士課程、博士課程に在籍している者を除く）で、科学研究費補助金によるＲＡとして雇用されている者</p> <p>○博士の学位取得者またはそれ以外の者で、研究そのものではなく、事務的・技術的な支援※を本務として雇用されている者</p> <p>※（例）調査票の集計、サーバのメンテナンス、実験動物の飼育、研究費の経理事務 等</p> <p>○競争的資金から経費を支出し、派遣会社から派遣されている技術的支援者</p>	<p>× 国立大学の旧「技官」のように、任期を付されず技術的な支援を本業とする職員</p> <p>× <u>修士課程に在籍している者</u>で、ＲＡとして雇用されている学生（学士課程・修士課程に在籍している者はすべて対象外）</p> <p>× 当該研究業務に直接関わらない事務局本部職員、イベント開催の際のアルバイト等</p> <p>× 民間企業等から給与を受けている共同研究員や受託研究員</p> <p>× 職名は「技術員」「支援員」であるが、Ⅱの要件を満たし、実態は明確にⅡのポストドクター等と同様に研究を行っているとは判断される者（→Ⅱに該当）</p>
------------------	---	---

本表はあくまで調査対象者を分類する際に参考としていただくための例示であり、P 2 ～ P 3 を御確認の上、各機関において御判断いただきますようお願いいたします。